

**泉大津市**  
**介護予防・日常生活圏域ニーズ調査**  
**在宅介護実態調査**  
**結果報告書**

**令和5年4月**  
**泉大津市**



# 目 次

<b>I. 調査の概要</b> . . . . .	<b>1</b>
1 調査目的 . . . . .	1
2 実施要領 . . . . .	1
3 報告書の見方 . . . . .	2
<b>II. 調査結果</b> . . . . .	<b>3</b>
<b>1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査</b> . . . . .	<b>3</b>
1 回答者属性 . . . . .	3
〔1〕 性別 . . . . .	3
〔2〕 年齢 . . . . .	3
〔3〕 介護認定の状況 . . . . .	3
2 調査対象者の状況 . . . . .	4
〔1〕 調査票の記入者 . . . . .	4
〔2〕 家族構成 . . . . .	5
〔3〕 介護・介助の必要性 . . . . .	6
〔4〕 介護・介助が必要になった主な原因 . . . . .	7
〔5〕 主な介護者 . . . . .	9
〔6〕 暮らしの状況 . . . . .	10
〔7〕 住居形態 . . . . .	11
3 からだを動かすことについて . . . . .	12
〔1〕 運動機能の状況 . . . . .	12
〔2〕 外出の状況 . . . . .	17
4 食べることについて . . . . .	24
〔1〕 BMI . . . . .	24
〔2〕 口腔機能の状況 . . . . .	25
〔3〕 口腔ケアの状況 . . . . .	28
〔4〕 歯の数と入れ歯の利用状況 . . . . .	29
〔5〕 体重減少の有無 . . . . .	32
〔6〕 共食の状況 . . . . .	33
5 毎日の生活について . . . . .	34
〔1〕 認知機能の状況 . . . . .	34
〔2〕 手段的日常生活動作の状況 . . . . .	37
〔3〕 知的能動性の状況 . . . . .	42
〔4〕 他者との関わりの状況 . . . . .	46
〔5〕 趣味や生きがいの有無 . . . . .	50
6 地域での活動について . . . . .	54
〔1〕 地域の会・グループ等への参加状況 . . . . .	54
〔2〕 地域の会・グループ等への参加意向 . . . . .	63
7 たすけあいについて . . . . .	65
〔1〕 心配事や愚痴を聞いてくれる人、聞いてあげる人 . . . . .	65

〔2〕	看病や世話をしてくれる人、してあげる人	67
〔3〕	相談相手	69
〔4〕	友人・知人との交流	70
8	健康について	73
〔1〕	主観的健康感	73
〔2〕	主観的幸福感	74
〔3〕	ゆううつ感や物事に対する興味の喪失感	75
〔4〕	飲酒・喫煙習慣	77
〔5〕	治療中、後遺症のある病気	79
〔6〕	聴力（聞こえ）と補聴器の利用について	81
〔7〕	不安と考えていること	83
9	認知症にかかる相談窓口の把握について	85
〔1〕	認知症状の有無	85
〔2〕	相談窓口の認知	86
〔3〕	認知症の理解	87
〔4〕	認知症治療のイメージ	88
〔5〕	認知症への不安	89
〔6〕	認知症に対する取組で必要なこと	91
10	お住まいの地域について	93
〔1〕	隣近所の人との交流	93
〔2〕	災害時の避難場所の認知	94
〔3〕	避難時に手助けしてくれる人	95
〔4〕	災害時に不安に思うこと	96
〔5〕	避難行動要支援者名簿の認知	98
11	高齢者福祉施策や介護保険などについて	99
〔1〕	地域包括支援センター（ベルセンター）の認知	99
〔2〕	地域包括支援センター（ベルセンター）の役割や機能の認知	100
〔3〕	高齢者への虐待だと思ふ行為	102
〔4〕	高齢者虐待についての相談先	103
〔5〕	日常生活自立支援事業の認知	105
〔6〕	成年後見制度の認知	106
〔7〕	成年後見制度について思うこと	107
〔8〕	悪質商法、振り込め詐欺などを見聞きした経験	109
〔9〕	人生の最終段階における医療・療養についての話し合い	110
〔10〕	人生の最期を迎える時の暮らし方の希望	113
12	新型コロナウイルスの影響について	115
〔1〕	新型コロナウイルス感染症の影響による日常生活の変化	115
13	生活機能評価等に関する分析	123
〔1〕	生活機能評価	123
〔2〕	日常生活評価	131
〔3〕	社会参加評価	132

## 2. 在宅介護実態調査 . . . . . 134

1	回答者属性	134
	〔1〕性別	134
	〔2〕年齢	134
	〔3〕要介護度	134
2	調査対象者の状況	135
	〔1〕調査票の記入者	135
	〔2〕世帯類型	136
	〔3〕家族・親族による介護の頻度	137
3	主な介護者について	138
	〔1〕介護者と本人の関係	138
	〔2〕主な介護者の性別	139
	〔3〕主な介護者の年齢	140
	〔4〕主な介護者が行っている介護	141
	〔5〕介護のための離職の有無	143
4	支援・サービスの利用について	144
	〔1〕介護保険外の支援・サービスについて	144
	〔2〕在宅生活の継続に必要と感じるサービス	146
	〔3〕施設等入所の検討状況	148
	〔4〕抱えている傷病	150
	〔5〕訪問診療利用状況	152
	〔6〕介護保険サービスの利用状況	153
	〔7〕介護保険サービス未利用の理由	154
	〔8〕医療・療養について話し合い	156
5	介護者の就労について	161
	〔1〕主な介護者の勤務形態	161
	〔2〕主な介護者の方の働き方の調整の状況	162
	〔3〕就労の継続に効果的な勤め先からの支援	164
	〔4〕主な介護者の就労継続の可否	166
	〔5〕介護者が不安を感じる介護	167

## 調査票 . . . . . 169



# I. 調査の概要

## 1 調査目的

本調査は、令和6年度から令和8年度までの3年間を計画期間とする「泉大津市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」策定の基礎資料として、また、今後の高齢者福祉サービスおよび健康づくりの方策や、「高齢者が安心して自宅での生活を続けること」と「家族など介護者の方が仕事を続けること」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討することを目的として実施したものです。

## 2 実施要領

	調査区分	
	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	在宅介護実態調査
(1) 調査対象	令和4年11月10日現在、泉大津市在住で、要支援1・2および要介護認定を受けていない65歳以上の方 (無作為抽出)	令和4年11月10日現在、泉大津市在住で、在宅で生活している65歳以上の要介護認定者 (無作為抽出)
(2) 調査期間	令和4年12月7日(水) ～12月26日(月)	令和4年12月7日(水) ～12月26日(月)
(3) 調査方法	郵送配布・郵送回収	郵送配布・郵送回収
(4) 配布数	2,000件	1,000件
(5) 有効回収数 [有効回収率]	1,423件 [71.2%]	558件 [55.8%]

### 3 報告書の見方

(1) 図表中の「n (number of case)」は、有効標本数（集計対象者総数）を表しています。

(2) 回答結果の割合「%」は有効標本数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答であっても合計値が100.0%にならない場合があります。




(3) 複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。

(4) 図表中に次のような表示などがある場合は、複数回答を依頼した質問を示しています。

- ・ MA % (Multiple Answer) : 回答選択肢の中からあてはまるものをすべて選択する場合
- ・ 3 LA % (3 Limited Answer) : 回答選択肢の中からあてはまるものを3つ以内で選択する場合

これ以外の場合は、特に断りがない限り、単一回答（回答選択肢の中からあてはまるものを1つだけ選択する）形式の設問です。

(5) 図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。

(6) 表中の  は一番目に多い割合の項目、 は二番目に多い割合の項目、 は三番目に多い割合の項目を示しています。



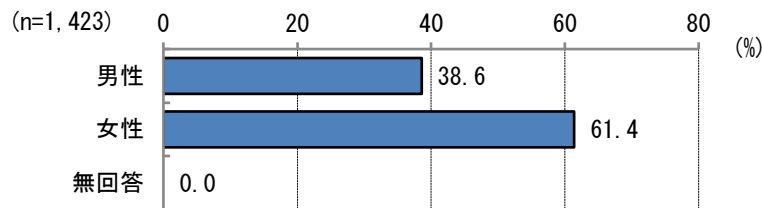
## Ⅱ. 調査結果

### 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

#### 1 回答者属性

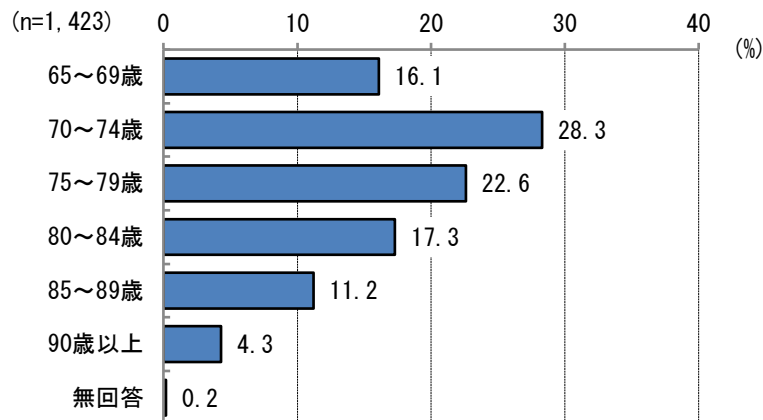
##### 〔1〕性別

男性が 38.6%、女性が 61.4%となっています。



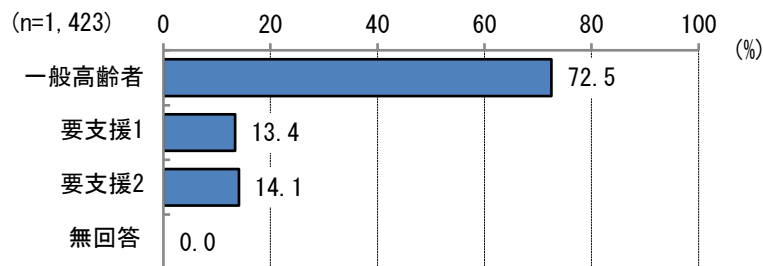
##### 〔2〕年齢

「70～74歳」が 28.3%と最も多く、次いで、「75～79歳」が 22.6%となっています。



##### 〔3〕介護認定の状況

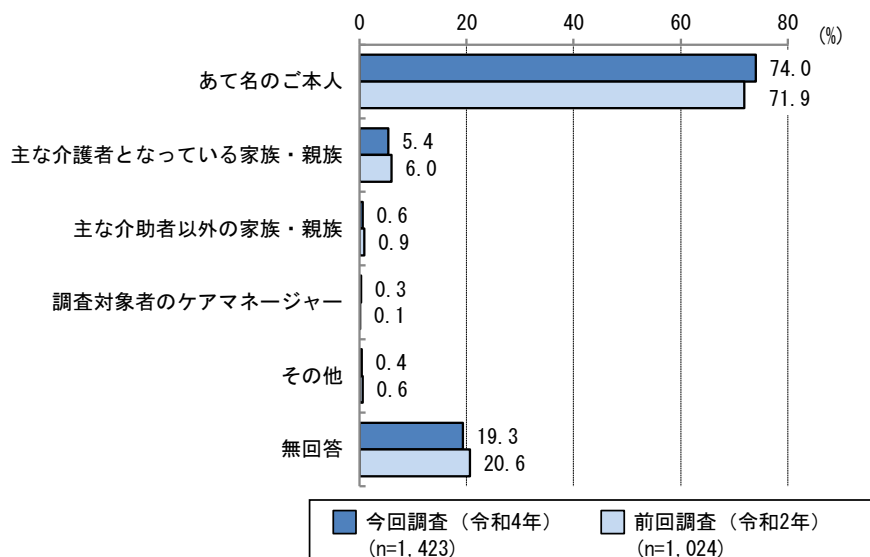
「一般高齢者」が 72.5%、「要支援1」が 13.4%、「要支援2」が 14.1%となっています。



## 2 調査対象者の状況

### 〔1〕調査票の記入者

調査票の記入者は、「あて名のご本人」が74.0%と最も多く、次いで、「主な介護者となっている家族・親族」が5.4%、「主な介助者以外の家族・親族」が0.6%、「調査対象者のケアマネジャー」が0.3%となっています。



### 【調査票の記入者 性・年齢、認定状況別】

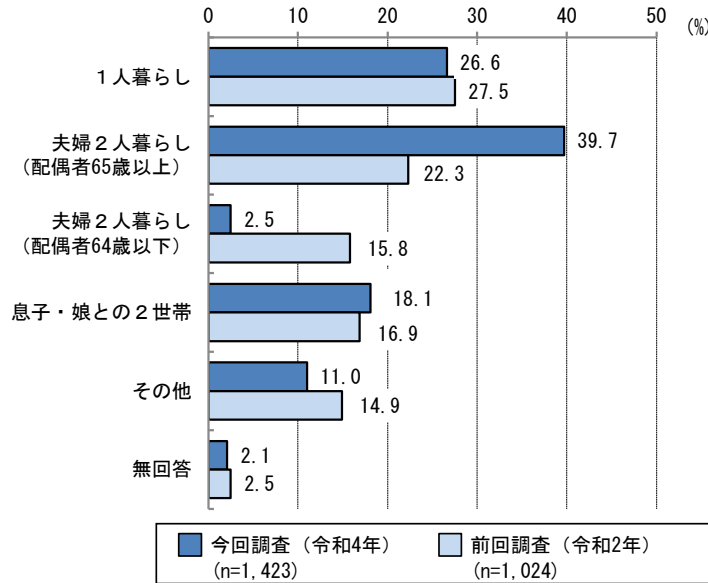
		n	あて名のご本人	る 主 家 族 ・ 親 族 と な っ て い	族 主 な 介 護 者 以 外 の 家	シ 調 査 対 象 者 の ケ ア マ ネ	そ の 他	無 回 答
全体		1423	<b>1053</b>	77	9	4	5	275
			100.0	<b>74.0</b>	5.4	0.6	0.3	0.4
性・年齢	男性・前期高齢者	221	<b>177</b>	6	0	1	0	37
			100.0	<b>80.1</b>	2.7	0.0	0.5	0.0
	男性・後期高齢者	326	<b>240</b>	19	3	0	3	61
			100.0	<b>73.6</b>	5.8	0.9	0.0	0.9
女性・前期高齢者	325	<b>261</b>	4	2	0	0	58	
			100.0	<b>80.3</b>	1.2	0.6	0.0	0.0
女性・後期高齢者	548	<b>373</b>	48	3	3	2	119	
			100.0	<b>68.1</b>	8.8	0.5	0.5	0.4
認定状況	一般高齢者	1025	<b>794</b>	29	4	0	3	195
			100.0	<b>77.5</b>	2.8	0.4	0.0	0.3
要支援1、2	391	<b>253</b>	48	5	4	2	79	
			100.0	<b>64.7</b>	12.3	1.3	1.0	0.5

〔2〕 家族構成

問1 (1) 家族構成をお教えてください。(1つだけ)

家族構成は、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が39.7%と最も多く、次いで、「1人暮らし」が26.6%、「息子・娘との2世帯」が18.1%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が2.5%となっています。

「1人暮らし」は、性・年齢別にみると女性・後期高齢者で37.2%と多く、認定状況別では要支援認定者で39.4%と多くなっています。



【家族構成 性・年齢、認定状況別】

		n	1人暮らし (%)	(夫婦2人暮らし 65歳以上) (%)	(夫婦2人暮らし 64歳以下) (%)	息子・娘との2世帯 (%)	その他 (%)	無回答 (%)
全体		1423	379	565	35	257	157	30
性・年齢	男性・前期高齢者	221	44	102	21	31	21	2
		100.0	19.9	46.2	9.5	14.0	9.5	0.9
	男性・後期高齢者	326	57	177	5	56	27	4
		100.0	17.5	54.3	1.5	17.2	8.3	1.2
女性・前期高齢者		325	72	150	8	45	44	6
		100.0	22.2	46.2	2.5	13.8	13.5	1.8
女性・後期高齢者		548	204	136	1	124	65	18
		100.0	37.2	24.8	0.2	22.6	11.9	3.3
認定状況	一般高齢者	1025	222	441	32	192	121	17
		100.0	21.7	43.0	3.1	18.7	11.8	1.7
要支援1、2		391	154	121	3	65	35	13
		100.0	39.4	30.9	0.8	16.6	9.0	3.3

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

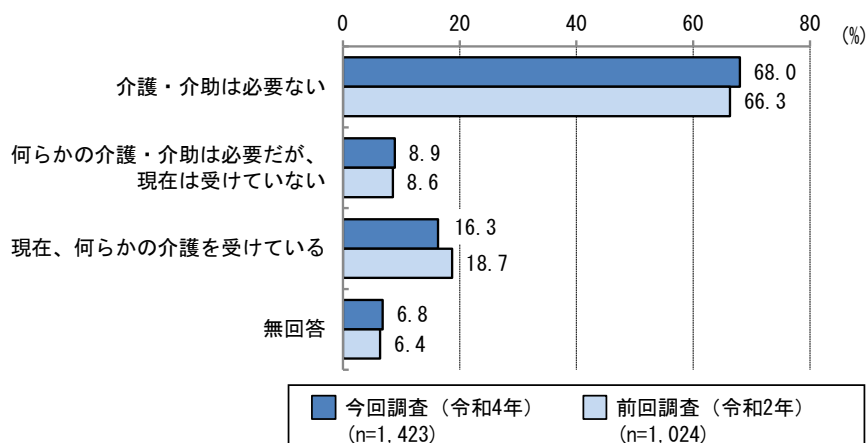
〔3〕 介護・介助の必要性

問 1 (2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。  
(1つだけ)

介護・介助の必要性については、「介護・介助は必要ない」が 68.0%と最も多く、次いで、「現在、何らかの介護を受けている」が 16.3%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 8.9%となっており、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」と、「現在、何らかの介護を受けている」を合わせた『何らかの介護・介助が必要』な人は 25.2%となっています。

性・年齢別にみると、『何らかの介護・介助が必要』な人は女性・後期高齢者で合計 39.3%と多くなっています。

認定状況別にみると、要支援認定者では、『何らかの介護・介助が必要』な人が合計 69.5%と多くなっています。



【介護・介助の必要性 性・年齢、認定状況別】

		n	介護・介助は必要ない (%)	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない (%)	現在、何らかの介護を受けている (%)	無回答 (%)
全体		1423	68.0	8.9	16.3	6.8
性・年齢	男性・前期高齢者	221	86.4	3.6	5.9	4.1
	男性・後期高齢者	326	67.8	8.9	17.8	5.5
	女性・前期高齢者	325	82.5	4.0	6.8	6.8
	女性・後期高齢者	548	52.0	14.1	25.2	8.8
認定状況	一般高齢者	1025	85.7	5.1	3.2	6.0
	要支援1、2	391	21.5	18.9	50.6	9.0

〔4〕 介護・介助が必要になった主な原因

【問1(2)で「2」または「3」(何らかの介護・介助が必要)と回答の方のみ】

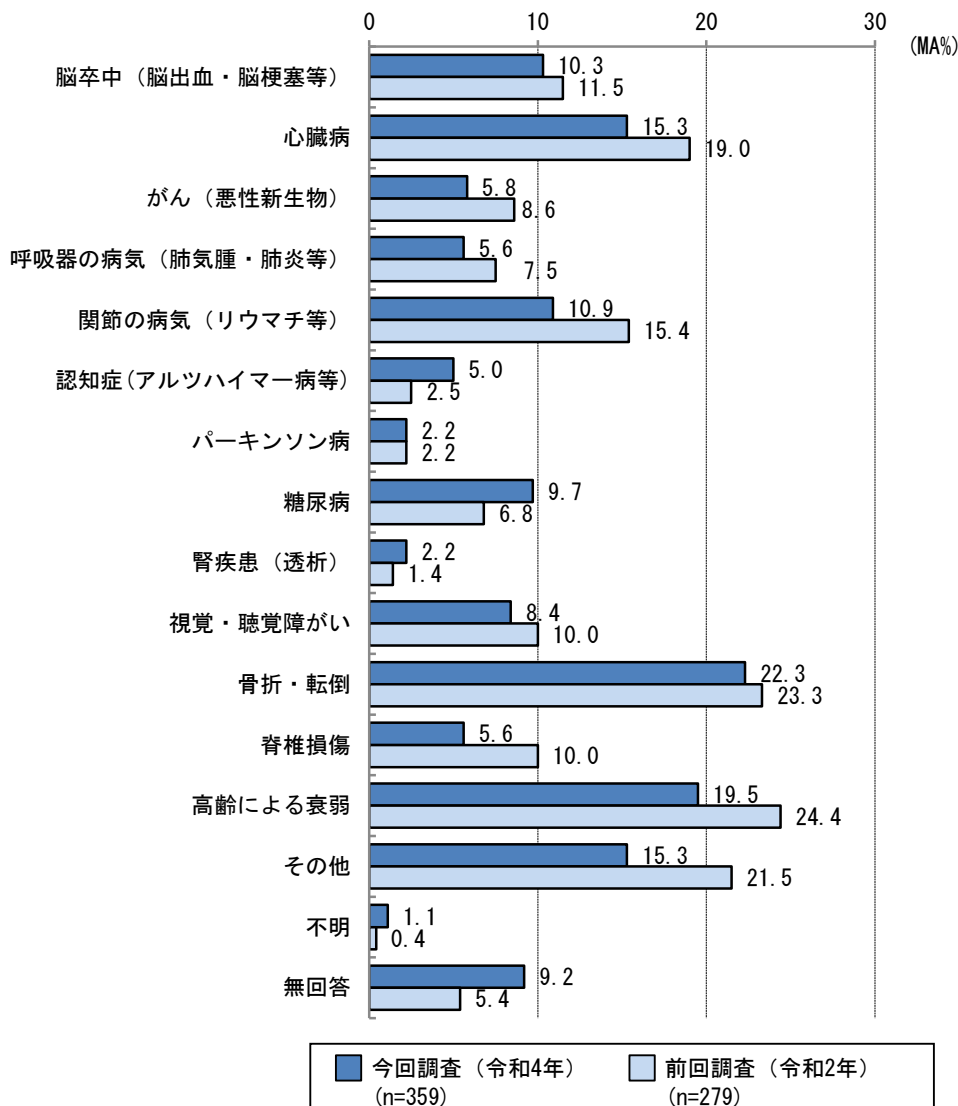
問1(2)-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(いくつでも)

介護・介助が必要になった主な原因は、「骨折・転倒」が22.3%と最も多く、次いで、「高齢による衰弱」が19.5%、「心臓病」が15.3%となっています。

前回調査に比べて、「認知症(アルツハイマー病等)」が2.5ポイント、「糖尿病」が2.9ポイント増加し、「高齢による衰弱」が4.9ポイント、「関節の病気(リウマチ等)」が4.5ポイント減少しています。

性・年齢別にみると、男性・前期高齢者では「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」が23.8%、男性・後期高齢者では「高齢による衰弱」が24.1%、女性・前期高齢者では「関節の病気(リウマチ等)」が28.6%、女性・後期高齢者では「骨折・転倒」が29.3%と最も多くなっています。

認定状況別にみると、要支援認定者では「骨折・転倒」が23.9%と多くなっています。



Ⅱ. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

【介護・介助が必要になった主な原因 性・年齢、認定状況別】

(MA%)

		n	(脳卒中・脳梗塞等)	心臓病	がん(悪性新生物)	(呼吸器の病気・肺炎等)	(関節の病気・リウマチ等)	(認知症・アルツハイマー病等)	パーキンソン病	糖尿病	腎疾患(透析)	視覚・聴覚障がい	骨折・転倒
全体		359 100.0	37 10.3	55 15.3	21 5.8	20 5.6	39 10.9	18 5.0	8 2.2	35 9.7	8 2.2	30 8.4	<b>80</b> <b>22.3</b>
性・年齢	男性・前期高齢者	21 100.0	<b>5</b> <b>23.8</b>	1 4.8	2 9.5	2 9.5	1 4.8	1 4.8	0 0.0	3 14.3	0 0.0	1 4.8	0 0.0
	男性・後期高齢者	87 100.0	14 16.1	17 19.5	6 6.9	8 9.2	7 8.0	6 6.9	3 3.4	11 12.6	4 4.6	9 10.3	12 13.8
	女性・前期高齢者	35 100.0	4 11.4	5 14.3	3 8.6	0 0.0	<b>10</b> <b>28.6</b>	1 2.9	3 8.6	4 11.4	2 5.7	4 11.4	5 14.3
	女性・後期高齢者	215 100.0	13 6.0	32 14.9	10 4.7	10 4.7	21 9.8	10 4.7	2 0.9	17 7.9	2 0.9	16 7.4	<b>63</b> <b>29.3</b>
認定状況	一般高齢者	85 100.0	8 9.4	14 16.5	5 5.9	7 8.2	11 12.9	8 9.4	2 2.4	11 12.9	3 3.5	12 14.1	15 17.6
	要支援1、2	272 100.0	28 10.3	41 15.1	16 5.9	13 4.8	28 10.3	10 3.7	6 2.2	24 8.8	5 1.8	18 6.6	<b>65</b> <b>23.9</b>

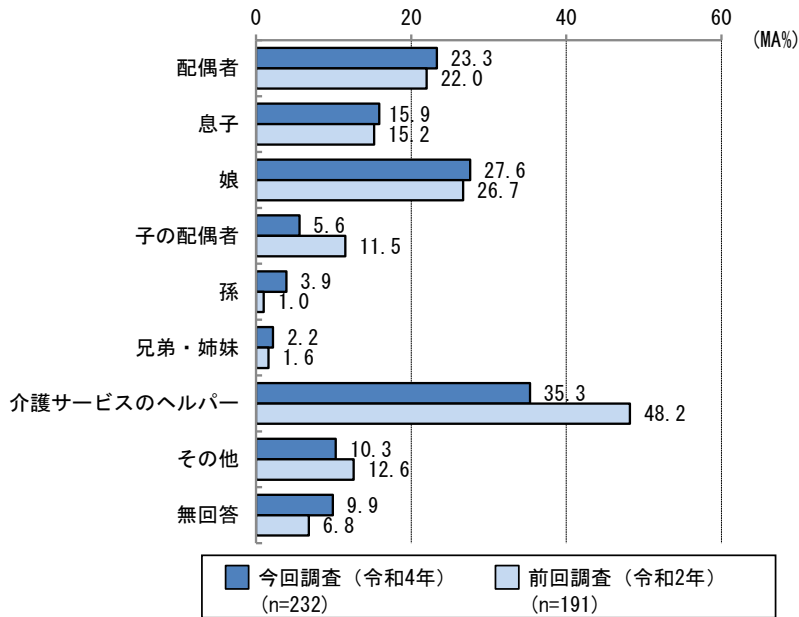
		脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
全体		20 5.6	70 19.5	55 15.3	4 1.1	33 9.2
性・年齢	男性・前期高齢者	0 0.0	3 14.3	4 19.0	0 0.0	2 9.5
	男性・後期高齢者	5 5.7	<b>21</b> <b>24.1</b>	10 11.5	2 2.3	7 8.0
	女性・前期高齢者	0 0.0	1 2.9	5 14.3	1 2.9	2 5.7
	女性・後期高齢者	15 7.0	45 20.9	36 16.7	1 0.5	22 10.2
認定状況	一般高齢者	2 2.4	<b>16</b> <b>18.8</b>	9 10.6	1 1.2	10 11.8
	要支援1、2	18 6.6	54 19.9	45 16.5	3 1.1	23 8.5

〔5〕主な介護者

【問1(2)で「3. 現在、何らかの介護を受けている」と回答の方のみ】  
 問1(2)-2 主にどなたの介護、介助を受けていますか。(いくつでも)

主な介護者は、「介護サービスのヘルパー」が35.3%と最も多く、次いで、「娘」が27.6%、「配偶者」が23.3%となっています。

前回調査に比べて、「介護サービスのヘルパー」が12.9ポイント減少しています。



【主な介護者 性・年齢、認定状況別】

		n	配偶者	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答
全体		232	54	37	64	13	9	5	82	24	23
		100.0	23.3	15.9	27.6	5.6	3.9	2.2	35.3	10.3	9.9
性・年齢	男性・前期高齢者	13	7	2	1	0	0	1	5	2	0
		100.0	53.8	15.4	7.7	0.0	0.0	7.7	38.5	15.4	0.0
	男性・後期高齢者	58	21	10	12	5	2	0	23	7	3
		100.0	36.2	17.2	20.7	8.6	3.4	0.0	39.7	12.1	5.2
女性・前期高齢者	22	10	4	4	0	0	1	8	1	2	
	100.0	45.5	18.2	18.2	0.0	0.0	4.5	36.4	4.5	9.1	
女性・後期高齢者	138	16	21	47	8	7	3	46	14	17	
	100.0	11.6	15.2	34.1	5.8	5.1	2.2	33.3	10.1	12.3	
認定状況	一般高齢者	33	11	5	13	1	2	1	3	4	2
	100.0	33.3	15.2	39.4	3.0	6.1	3.0	9.1	12.1	6.1	
要支援1、2	198	43	32	50	12	7	4	79	20	21	
	100.0	21.7	16.2	25.3	6.1	3.5	2.0	39.9	10.1	10.6	

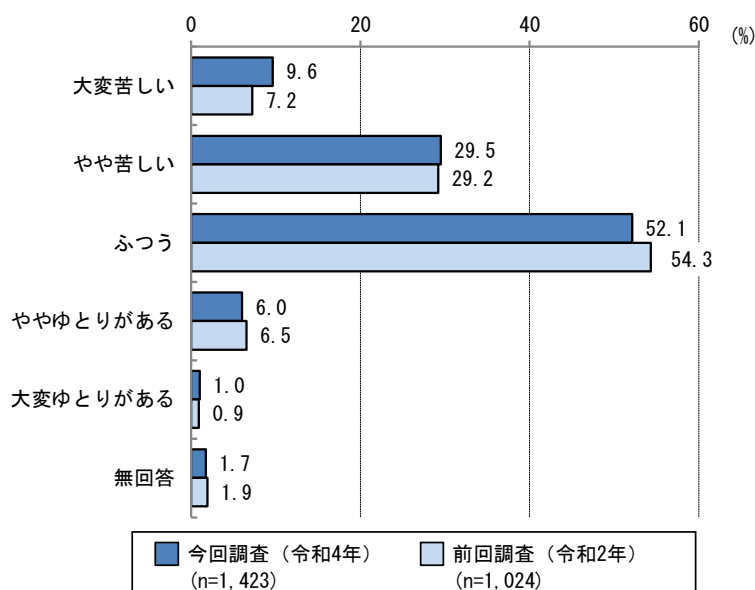
〔6〕暮らしの状況

問1 (3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つだけ)

現在の暮らしの状況については、「やや苦しい」と「大変苦しい」を合わせた『苦しい』が39.1%、「大変ゆとりがある」と「ややゆとりがある」を合わせた『ゆとりがある』が7.0%となっています。

前回調査に比べて、『苦しい』は2.7%ポイント増加しています。

性・年齢別にみると、『苦しい』は男性・前期高齢者で42.5%と多くなっています。



【暮らしの状況 性・年齢、認定状況別】

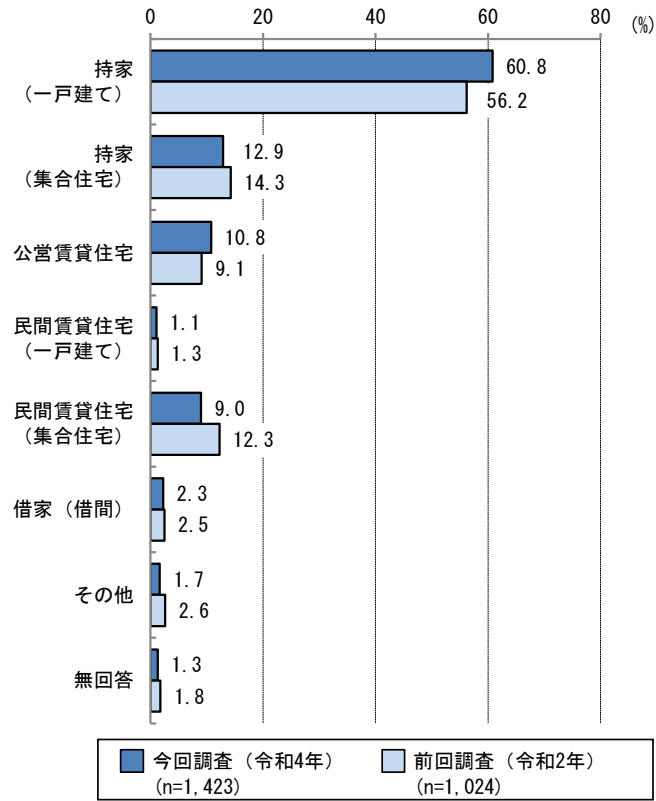
		n	大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答
全体		1423	137	420	<b>742</b>	86	14	24
		100.0	9.6	29.5	<b>52.1</b>	6.0	1.0	1.7
性・年齢	男性・前期高齢者	221	23	71	<b>104</b>	13	8	2
		100.0	10.4	32.1	<b>47.1</b>	5.9	3.6	0.9
	男性・後期高齢者	326	31	105	<b>164</b>	24	2	0
		100.0	9.5	32.2	<b>50.3</b>	7.4	0.6	0.0
女性・前期高齢者	325	33	93	<b>169</b>	23	1	6	
	100.0	10.2	28.6	<b>52.0</b>	7.1	0.3	1.8	
女性・後期高齢者	548	50	151	<b>302</b>	26	3	16	
	100.0	9.1	27.6	<b>55.1</b>	4.7	0.5	2.9	
認定状況	一般高齢者	1025	90	305	<b>538</b>	72	11	9
		100.0	8.8	29.8	<b>52.5</b>	7.0	1.1	0.9
要支援1、2	391	47	113	<b>200</b>	13	3	15	
	100.0	12.0	28.9	<b>51.2</b>	3.3	0.8	3.8	



〔7〕住居形態

問1(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(1つだけ)

住居形態は、「持家（一戸建て）」が60.8%と最も多く、次いで、「持家（集合住宅）」が12.9%、「公営賃貸住宅」が10.8%、「民間賃貸住宅（集合住宅）」が9.0%となっています。



【住居形態 性・年齢、認定状況別】

		n	持家 (一戸建て)	持家 (集合住宅)	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅 (一戸建て)	民間賃貸住宅 (集合住宅)	借家 (借間)	その他	無回答
全体		1423	865	184	154	16	128	33	24	19
		100.0	60.8	12.9	10.8	1.1	9.0	2.3	1.7	1.3
性・年齢	男性・前期高齢者	221	125	35	21	4	26	6	3	1
		100.0	56.6	15.8	9.5	1.8	11.8	2.7	1.4	0.5
	男性・後期高齢者	326	198	48	37	3	26	6	6	2
		100.0	60.7	14.7	11.3	0.9	8.0	1.8	1.8	0.6
女性・前期高齢者		325	201	48	33	1	30	6	1	5
		100.0	61.8	14.8	10.2	0.3	9.2	1.8	0.3	1.5
女性・後期高齢者		548	340	53	62	8	46	15	13	11
		100.0	62.0	9.7	11.3	1.5	8.4	2.7	2.4	2.0
認定状況	一般高齢者	1025	621	151	112	8	90	22	12	9
		100.0	60.6	14.7	10.9	0.8	8.8	2.1	1.2	0.9
要支援1、2		391	239	32	42	8	37	11	12	10
		100.0	61.1	8.2	10.7	2.0	9.5	2.8	3.1	2.6

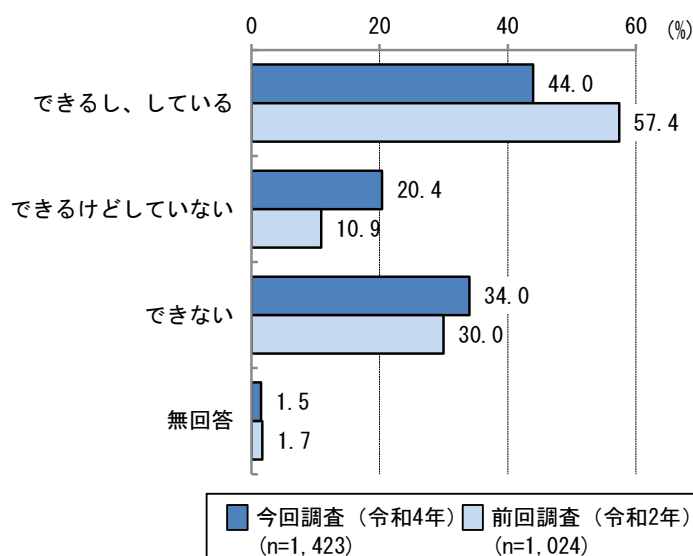
### 3 からだを動かすことについて

#### 〔1〕運動機能の状況

問2 (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つだけ)

階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについては、「できるし、している」が44.0%と最も多く、次いで、「できない」が34.0%、「できるけどしていない」が20.4%となっています。

「できない」は、性・年齢別にみると女性・後期高齢者で50.5%と多く、認定状況別にみると要支援認定者で72.6%と多くなっています。



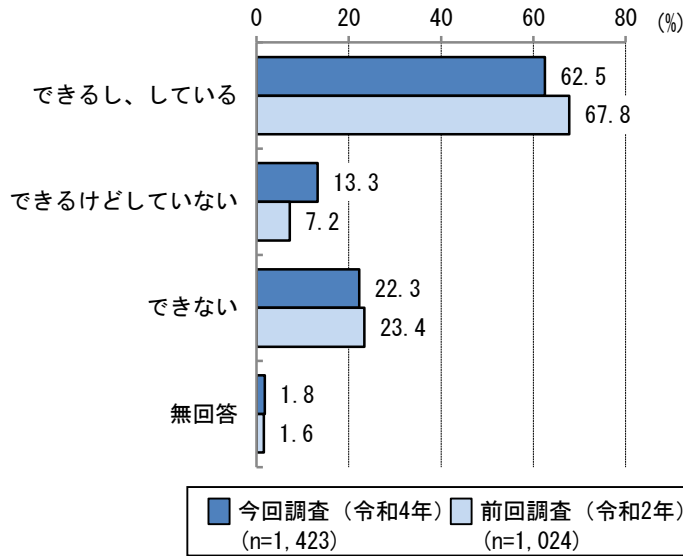
【階段を手すりや壁をつたわずに昇っているか 性・年齢、認定状況別】

		n	できるし、 している	できるけど していない	できない	無 回 答
全体		1423 100.0	626 44.0	291 20.4	484 34.0	22 1.5
性・ 年 齢	男性・前期高齢者	221 100.0	157 71.0	43 19.5	19 8.6	2 0.9
	男性・後期高齢者	326 100.0	132 40.5	82 25.2	110 33.7	2 0.6
	女性・前期高齢者	325 100.0	176 54.2	71 21.8	76 23.4	2 0.6
	女性・後期高齢者	548 100.0	160 29.2	95 17.3	277 50.5	16 2.9
認 定 状 況	一般高齢者	1025 100.0	568 55.4	250 24.4	197 19.2	10 1.0
	要支援1、2	391 100.0	57 14.6	38 9.7	284 72.6	12 3.1

問2 (2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。  
(1つだけ)

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについては、「できるし、している」が62.5%と最も多く、次いで、「できない」が22.3%、「できるけどしていない」が13.3%となっています。

「できない」は、性・年齢別にみると女性・後期高齢者で34.7%と多く、認定状況別にみると要支援認定者で50.4%と多くなっています。



【椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか 性・年齢、認定状況別】

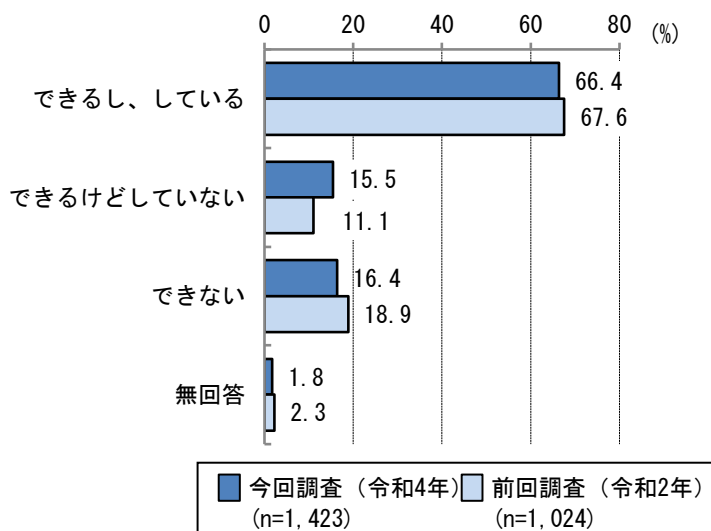
		n	できるし、している (%)	できるけどしていない (%)	できない (%)	無回答 (%)
全体		1423	890	189	318	26
		100.0	62.5	13.3	22.3	1.8
性・年齢	男性・前期高齢者	221	182	26	12	1
		100.0	82.4	11.8	5.4	0.5
	男性・後期高齢者	326	210	47	67	2
		100.0	64.4	14.4	20.6	0.6
性・年齢	女性・前期高齢者	325	242	33	48	2
		100.0	74.5	10.2	14.8	0.6
	女性・後期高齢者	548	254	83	190	21
		100.0	46.4	15.1	34.7	3.8
認定状況	一般高齢者	1025	762	133	119	11
		100.0	74.3	13.0	11.6	1.1
	要支援1、2	391	124	55	197	15
		100.0	31.7	14.1	50.4	3.8

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

問2 (3) 15分位続けて歩いていますか。(1つだけ)

15分位続けて歩いているかについては、「できるし、している」が66.4%と最も多く、次いで、「できない」が16.4%、「できるけどしていない」が15.5%となっています。

「できない」は、性・年齢別にみると女性・後期高齢者で24.3%と多く、認定状況別にみると要支援認定者で40.9%と多くなっています。



【15分位続けて歩いているか 性・年齢、認定状況別】 (%)

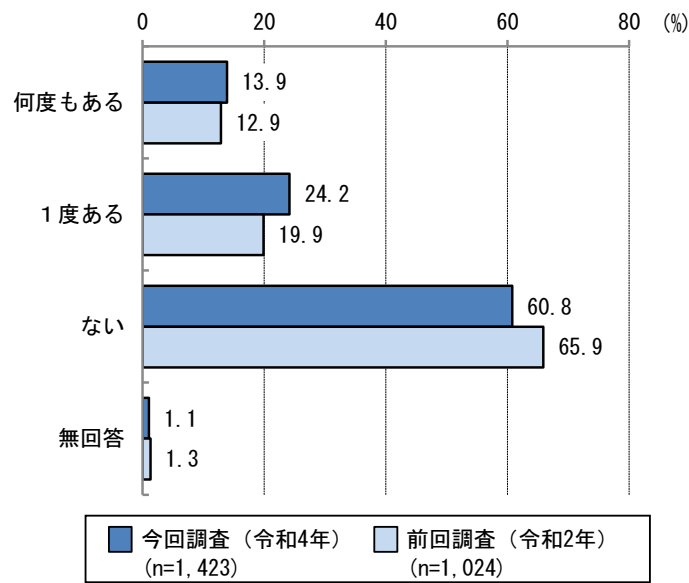
		n	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全体		1423	945	220	233	25
		100.0	66.4	15.5	16.4	1.8
性・年齢	男性・前期高齢者	221	173	36	9	3
		100.0	78.3	16.3	4.1	1.4
	男性・後期高齢者	326	213	52	60	1
		100.0	65.3	16.0	18.4	0.3
	女性・前期高齢者	325	244	47	31	3
	100.0	75.1	14.5	9.5	0.9	
	女性・後期高齢者	548	313	85	133	17
	100.0	57.1	15.5	24.3	3.1	
認定状況	一般高齢者	1025	785	158	73	9
		100.0	76.6	15.4	7.1	0.9
	要支援1、2	391	154	61	160	16
	100.0	39.4	15.6	40.9	4.1	

問2 (4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つだけ)

過去1年間に転んだ経験があるかについては、「ない」が60.8%と最も多く、次いで、「1度ある」が24.2%、「何度もある」が13.9%で、「何度もある」と「1度ある」を合わせた『ある』は、合計38.1%となっています。

前回調査に比べて、転んだ経験が『ある』人は、5.3ポイント増加しています。

転んだ経験が『ある』は、性・年齢別にみると女性・後期高齢者で合計44.9%と多く、認定状況別にみると要支援認定者で合計58.1%と多くなっています。



【過去1年間に転んだ経験があるか 性・年齢、認定状況別】

		n	何度もある	1度ある	ない	無回答
全体		1423	198	344	<b>865</b>	16
		100.0	13.9	24.2	<b>60.8</b>	1.1
性・年齢	男性・前期高齢者	221	19	36	<b>164</b>	2
		100.0	8.6	16.3	<b>74.2</b>	0.9
	男性・後期高齢者	326	65	77	<b>183</b>	1
		100.0	19.9	23.6	<b>56.1</b>	0.3
女性・前期高齢者		325	24	75	<b>224</b>	2
		100.0	7.4	23.1	<b>68.9</b>	0.6
女性・後期高齢者		548	90	156	<b>291</b>	11
		100.0	16.4	28.5	<b>53.1</b>	2.0
認定状況	一般高齢者	1025	89	223	<b>706</b>	7
		100.0	8.7	21.8	<b>68.9</b>	0.7
要支援1、2		391	109	118	<b>155</b>	9
		100.0	27.9	30.2	<b>39.6</b>	2.3

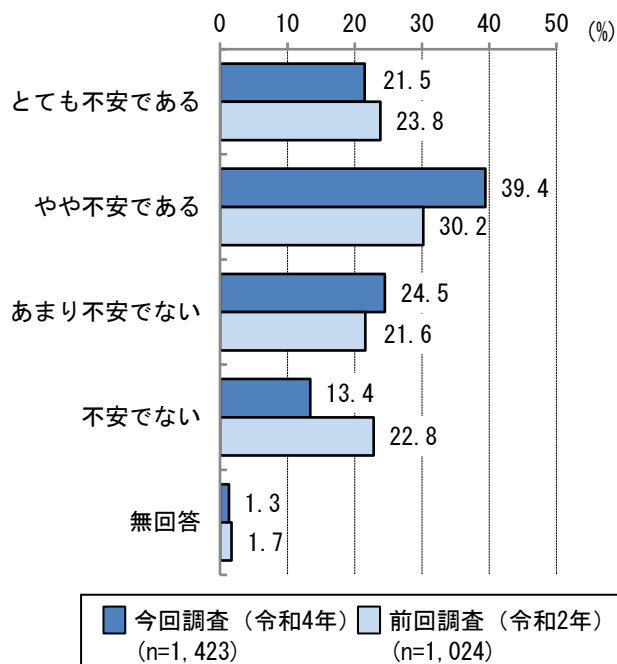
II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

問2 (5) 転倒に対する不安は大きいですか。(1つだけ)

転倒に対する不安については、「とても不安である」と「やや不安である」を合わせた『不安である』が合計60.9%、「不安でない」と「あまり不安でない」を合わせた『不安でない』が合計37.9%となっています。

前回調査に比べて、『不安である』は6.9ポイント増加しています。

『不安である』は、性・年齢別にみると女性・後期高齢者で合計75.8%と多く、認定状況別にみると要支援認定者で合計88.5%と多くなっています。



【転倒に対する不安 性・年齢、認定状況別】

		n	とても不安である (%)	やや不安である (%)	あまり不安でない (%)	不安でない (%)	無回答 (%)
全体		1423	306	561	348	190	18
		100.0	21.5	39.4	24.5	13.4	1.3
性・年齢	男性・前期高齢者	221	15	60	83	60	3
		100.0	6.8	27.1	37.6	27.1	1.4
	男性・後期高齢者	326	64	120	88	54	0
		100.0	19.6	36.8	27.0	16.6	0.0
性・年齢	女性・前期高齢者	325	64	127	86	45	3
		100.0	19.7	39.1	26.5	13.8	0.9
	女性・後期高齢者	548	162	253	91	30	12
		100.0	29.6	46.2	16.6	5.5	2.2
認定状況	一般高齢者	1025	119	397	317	181	11
		100.0	11.6	38.7	30.9	17.7	1.1
認定状況	要支援1、2	391	185	161	29	9	7
		100.0	47.3	41.2	7.4	2.3	1.8

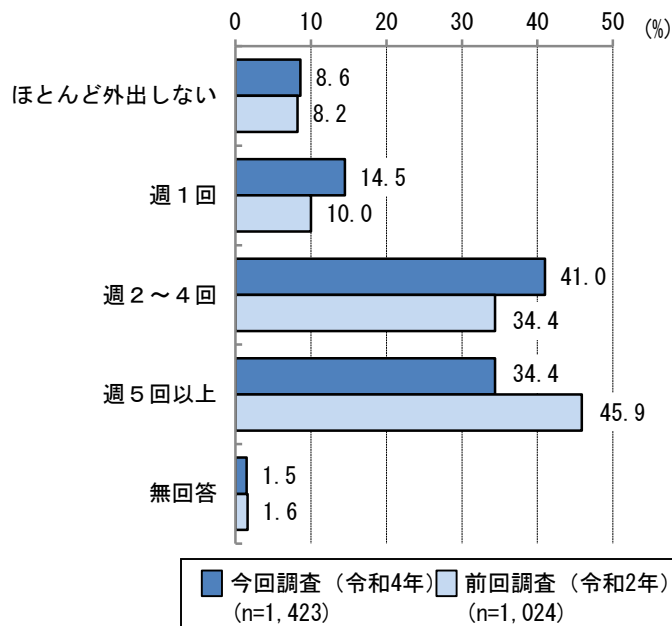
〔2〕外出の状況

問2（6）週に1回以上は外出していますか。（1つだけ）

外出頻度については、「週2～4回」が41.0%と最も多く、次いで、「週5回以上」が34.4%、「週1回」が14.5%、「ほとんど外出しない」が8.6%となっています。

「週1回」から「週5回以上」までを合わせた『週に1回以上外出している』は合計89.9%となっています。

「ほとんど外出しない」は認定状況別にみると要支援認定等で18.2%と多くなっています。



【週に1回以上は外出しているか 性・年齢、認定状況別】

		n	ほとんど外出しない	週1回	週2～4回	週5回以上	無回答
全体		1423	122	207	<b>583</b>	490	21
		100.0	8.6	14.5	<b>41.0</b>	34.4	1.5
性・年齢	男性・前期高齢者	221	14	23	72	<b>111</b>	1
		100.0	6.3	10.4	32.6	<b>50.2</b>	0.5
	男性・後期高齢者	326	27	51	<b>128</b>	118	2
		100.0	8.3	15.6	<b>39.3</b>	36.2	0.6
女性・前期高齢者		325	16	32	130	<b>145</b>	2
		100.0	4.9	9.8	40.0	<b>44.6</b>	0.6
女性・後期高齢者		548	65	101	<b>252</b>	114	16
		100.0	11.9	18.4	<b>46.0</b>	20.8	2.9
認定状況	一般高齢者	1025	51	113	412	<b>442</b>	7
		100.0	5.0	11.0	40.2	<b>43.1</b>	0.7
	要支援1、2	391	71	93	<b>167</b>	46	14
		100.0	18.2	23.8	<b>42.7</b>	11.8	3.6

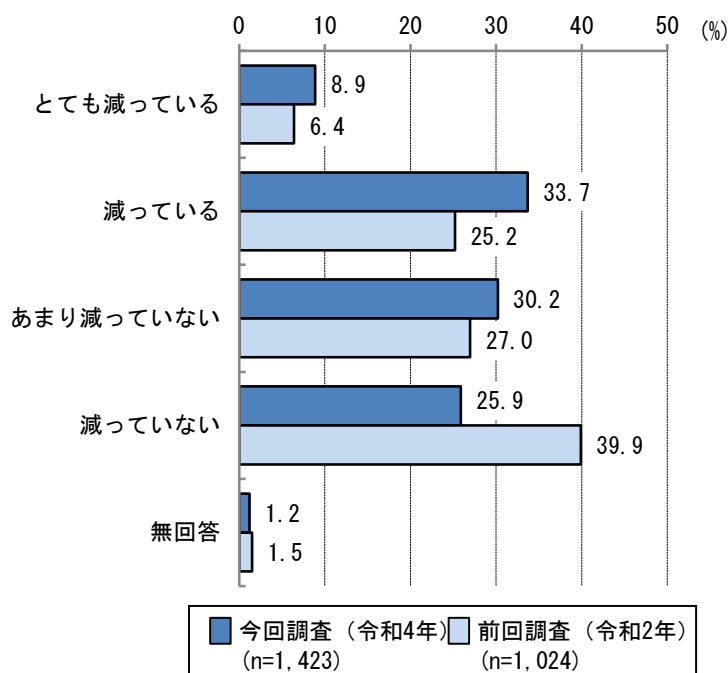
II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

問2 (7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つだけ)

昨年と比べて外出の回数が減っているかについては、「とても減っている」と「減っている」を合わせた『減っている』が、合計 42.6%、「減っていない」と「あまり減っていない」を合わせた『減っていない』が、合計 56.1%となっています。

前回調査に比べて、『減っている』は 11.0 ポイント増加しています。

『減っている』は、性・年齢別にみると女性・後期高齢者で 54.8%と多く、認定状況別にみると要支援認定者で 65.5%と多くなっています。



【昨年と比べて外出の回数が減っているか 性・年齢、認定状況別】

		n	とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	無回答
全体		1423	127	480	430	369	17
		100.0	8.9	33.7	30.2	25.9	1.2
性・年齢	男性・前期高齢者	221	9	46	73	90	3
		100.0	4.1	20.8	33.0	40.7	1.4
	男性・後期高齢者	326	18	113	94	99	2
		100.0	5.5	34.7	28.8	30.4	0.6
女性・前期高齢者	325	17	103	115	89	1	
	100.0	5.2	31.7	35.4	27.4	0.3	
女性・後期高齢者	548	82	218	148	89	11	
	100.0	15.0	39.8	27.0	16.2	2.0	
認定状況	一般高齢者	1025	41	309	334	335	6
	100.0	4.0	30.1	32.6	32.7	0.6	
要支援1、2	391	86	170	92	32	11	
	100.0	22.0	43.5	23.5	8.2	2.8	

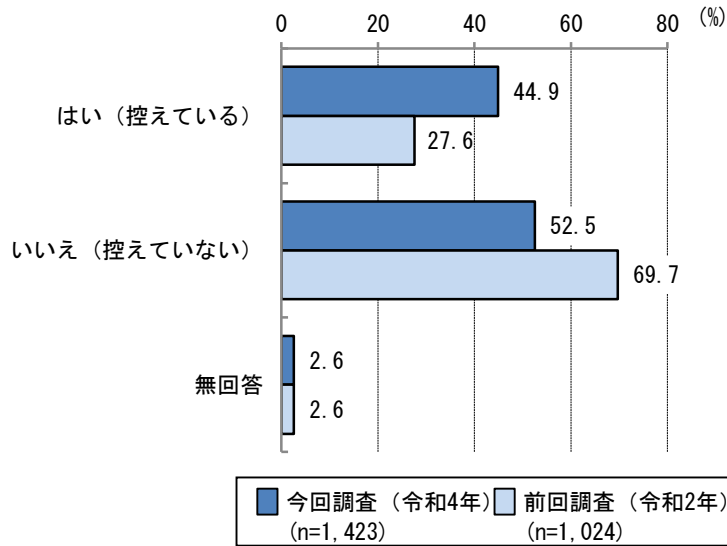


問2 (8) 外出を控えていますか。(1つだけ)

外出を控えているかについては、「はい(控えている)」が44.9%、「いいえ(控えていない)」が52.5%となっています。

前回調査に比べて、「はい(控えている)」は17.3ポイント増加しています。

「はい(控えている)」は、性・年齢別にみると女性・後期高齢者で61.9%と多く、認定状況別にみると要支援認定者で71.9%と多くなっています。



【外出を控えているか 性・年齢、認定状況別】

		n	はい (控えている)	いいえ (控えていない)	無回答
全体		1423	639	<b>747</b>	37
		100.0	44.9	<b>52.5</b>	2.6
性・年齢	男性・前期高齢者	221	52	<b>164</b>	5
		100.0	23.5	<b>74.2</b>	2.3
	男性・後期高齢者	326	130	<b>188</b>	8
		100.0	39.9	<b>57.7</b>	2.5
	女性・前期高齢者	325	118	<b>203</b>	4
	100.0	36.3	<b>62.5</b>	1.2	
	女性・後期高齢者	548	<b>339</b>	189	20
	100.0	<b>61.9</b>	34.5	3.6	
認定状況	一般高齢者	1025	356	<b>644</b>	25
		100.0	34.7	<b>62.8</b>	2.4
	要支援1、2	391	<b>281</b>	98	12
	100.0	<b>71.9</b>	25.1	3.1	

## II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

### 【問2(8)で「1. はい」(外出を控えている)と回答の方のみ】

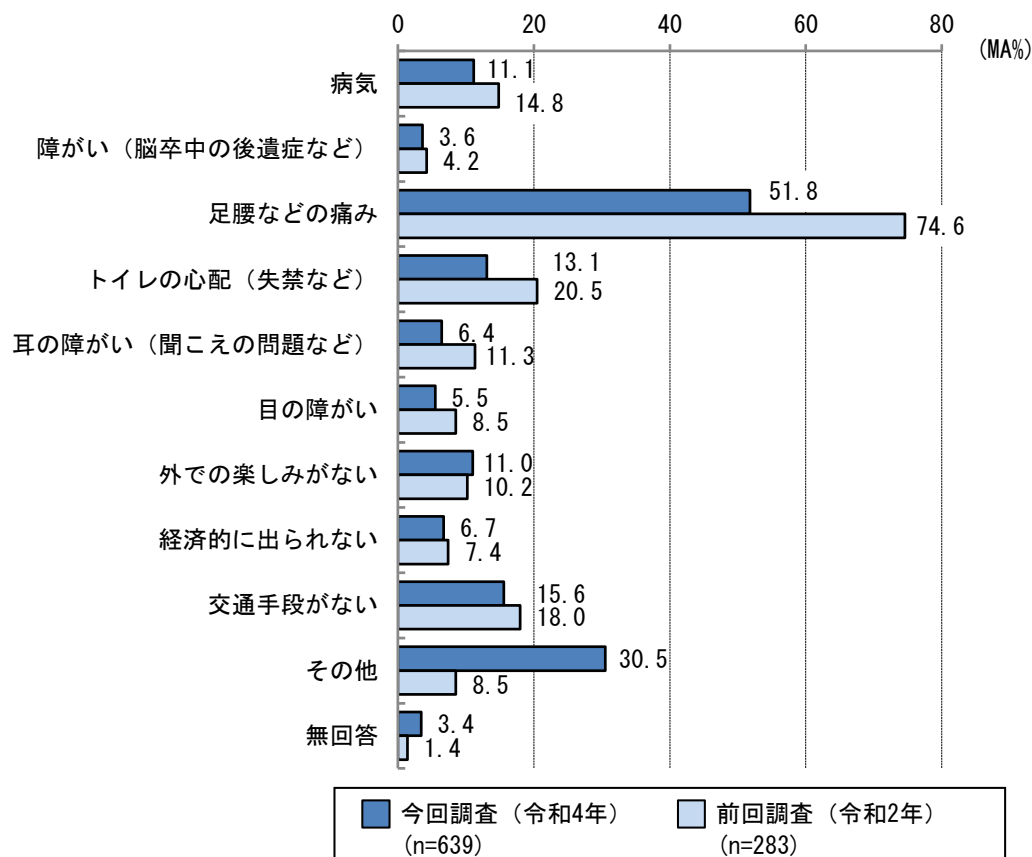
#### 問2(8)-1 外出を控えている理由は、次のどれですか。(いくつでも)

外出を控えている理由は、「足腰などの痛み」が51.8%と最も多く、次いで、「交通手段がない」が15.6%、「トイレの心配(失禁など)」が13.1%となっています。

前回調査に比べて、「足腰などの痛み」が22.8ポイント減少し、「その他」が22.0ポイント増加しています。「その他」30.5%(195件)のうち、「新型コロナウイルス感染症の影響」等の回答は29.7%(58件)みられました。

性・年齢別にみると、「足腰などの痛み」が男性・後期高齢者で54.6%、女性・後期高齢者で58.1%と多くなっています。

認定状況別にみると、要支援認定者では「足腰などの痛み」が66.5%、「交通手段がない」が23.8%と多くなっています。



【外出を控えている理由 性・年齢、認定状況別】

(MA%)

		n	病 気	(障 が い 障 が い の 後 遺 症 な ど)	足 腰 な ど の 痛 み	ト イ レ の 心 配 (失 禁 な ど)	(耳 の 障 が い の 問 題 な ど)	目 の 障 が い	外 で の 楽 し み が な い
全体		639 100.0	71 11.1	23 3.6	<b>331</b> <b>51.8</b>	84 13.1	41 6.4	35 5.5	70 11.0
性・ 年 齢	男性・前期高齢者	52 100.0	9 17.3	2 3.8	<b>13</b> <b>25.0</b>	5 9.6	0 0.0	2 3.8	9 17.3
	男性・後期高齢者	130 100.0	16 12.3	5 3.8	<b>71</b> <b>54.6</b>	19 14.6	10 7.7	11 8.5	18 13.8
	女性・前期高齢者	118 100.0	9 7.6	7 5.9	<b>50</b> <b>42.4</b>	15 12.7	3 2.5	4 3.4	11 9.3
	女性・後期高齢者	339 100.0	37 10.9	9 2.7	<b>197</b> <b>58.1</b>	45 13.3	28 8.3	18 5.3	32 9.4
認 定 状 況	一般高齢者	356 100.0	28 7.9	6 1.7	<b>143</b> <b>40.2</b>	39 11.0	15 4.2	19 5.3	48 13.5
	要支援1、2	281 100.0	43 15.3	17 6.0	<b>187</b> <b>66.5</b>	45 16.0	26 9.3	16 5.7	21 7.5

		経 済 的 に 出 ら れ な い	交 通 手 段 が な い	そ の 他	無 回 答
全体		43 6.7	100 15.6	195 30.5	22 3.4
性・ 年 齢	男性・前期高齢者	4 7.7	4 7.7	21 40.4	2 3.8
	男性・後期高齢者	8 6.2	22 16.9	32 24.6	4 3.1
	女性・前期高齢者	11 9.3	13 11.0	59 50.0	1 0.8
	女性・後期高齢者	20 5.9	61 18.0	83 24.5	15 4.4
認 定 状 況	一般高齢者	29 8.1	33 9.3	149 41.9	15 4.2
	要支援1、2	13 4.6	67 23.8	45 16.0	7 2.5

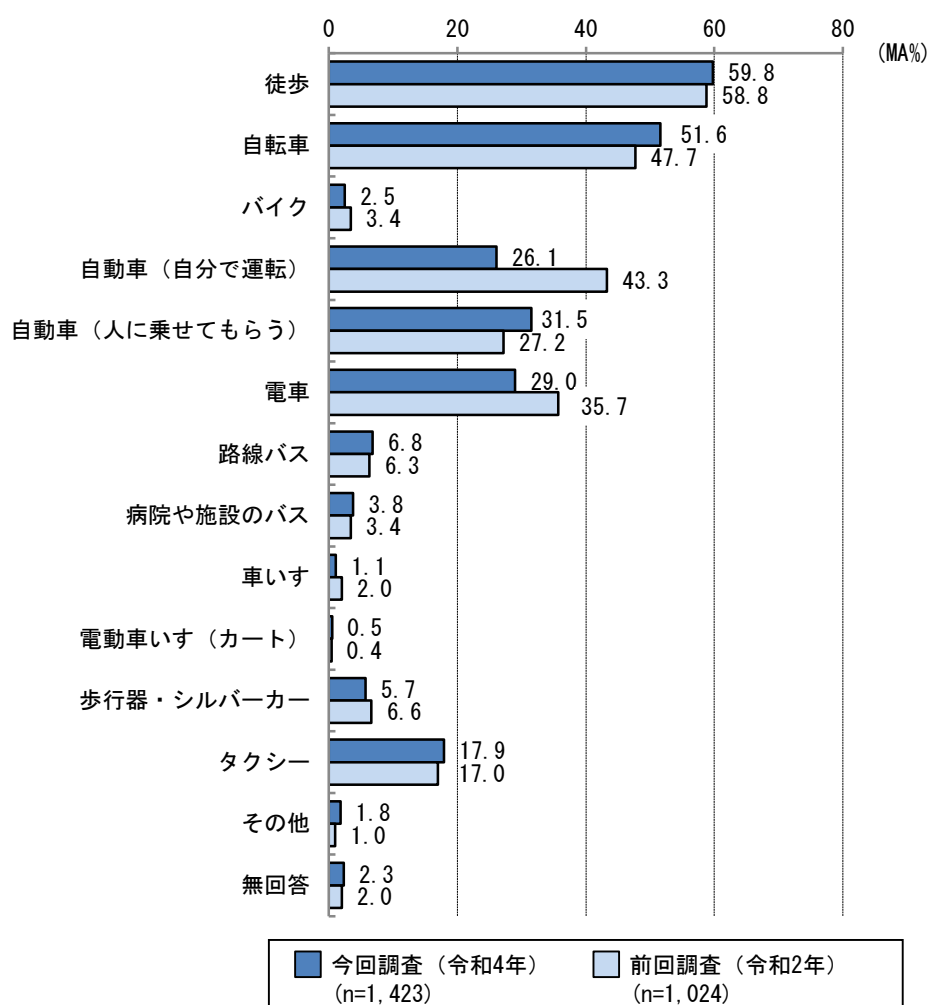
## II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

### 問2 (9) 外出する際の移動手段は何ですか。(いくつでも)

外出時の移動手段については、「徒歩」が 59.8%と最も多く、次いで、「自転車」が 51.6%となっています。

前回調査に比べて、「自転車」が 3.9 ポイント、「自動車（人に乗せてもらう）」が 4.3 ポイント増加し、「自動車（自分で運転）」が 17.2 ポイント、「電車」が 6.7 ポイント減少しています。

性・年齢別にみると、男性・後期高齢者は「徒歩」と「自転車」がそれぞれ 56.1%と多くなっています。認定状況別にみると、要支援認定者では「徒歩」が 44.5%と最も多く、次いで、「自動車（人に乗せてもらう）」が 38.6%、「タクシー」が 36.3%となっています。



Ⅱ. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

【外出する際の移動手段 性・年齢、認定状況別】

(MA%)

		n	徒歩	自転車	バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (人に乗せてもらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす (カート)	歩行器・ シルバーカー
全体		1423 100.0	851 59.8	734 51.6	35 2.5	372 26.1	448 31.5	412 29.0	97 6.8	54 3.8	15 1.1	7 0.5	81 5.7
性・ 年齢	男性・前期高齢者	221 100.0	153 69.2	135 61.1	7 3.2	136 61.5	22 10.0	82 37.1	14 6.3	2 0.9	1 0.5	0 0.0	1 0.5
	男性・後期高齢者	326 100.0	183 56.1	183 56.1	11 3.4	123 37.7	69 21.2	80 24.5	21 6.4	13 4.0	6 1.8	1 0.3	4 1.2
	女性・前期高齢者	325 100.0	217 66.8	204 62.8	12 3.7	89 27.4	139 42.8	126 38.8	23 7.1	9 2.8	2 0.6	2 0.6	4 1.2
	女性・後期高齢者	548 100.0	297 54.2	210 38.3	5 0.9	23 4.2	218 39.8	124 22.6	39 7.1	29 5.3	6 1.1	4 0.7	72 13.1
認定 状況	一般高齢者	1025 100.0	672 65.6	640 62.4	35 3.4	349 34.0	293 28.6	365 35.6	78 7.6	20 2.0	3 0.3	2 0.2	12 1.2
	要支援1、2	391 100.0	174 44.5	91 23.3	0 0.0	20 5.1	151 38.6	44 11.3	18 4.6	34 8.7	12 3.1	5 1.3	69 17.6

		タク シー	そ の 他	無 回 答
全体		255 17.9	25 1.8	33 2.3
性・ 年齢	男性・前期高齢者	18 8.1	2 0.9	5 2.3
	男性・後期高齢者	56 17.2	1 0.3	3 0.9
	女性・前期高齢者	26 8.0	2 0.6	2 0.6
	女性・後期高齢者	155 28.3	20 3.6	23 4.2
認定 状況	一般高齢者	113 11.0	8 0.8	17 1.7
	要支援1、2	142 36.3	17 4.3	16 4.1

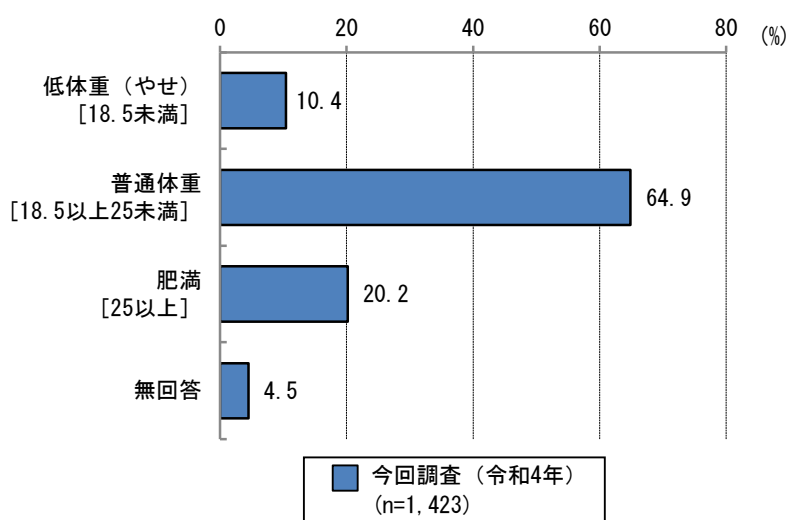
## 4 食べることについて

### 〔1〕BMI

#### 問3 (1) 身長・体重

身長・体重から算出したBMI値をみると、「普通体重[18.5以上25未満]」が64.9%と最も多く、次いで、「肥満[25以上]」が20.2%、「低体重(やせ)[18.5未満]」が10.4%となっています。

性・年齢別にみると、男性・前期高齢者で「肥満[25以上]」が26.2%と、他の区分に比べて多く、女性・後期高齢者で「低体重[18.5未満]」が13.3%と、他の区分に比べて多くなっています。



#### 【BMI 性・年齢、認定状況別】

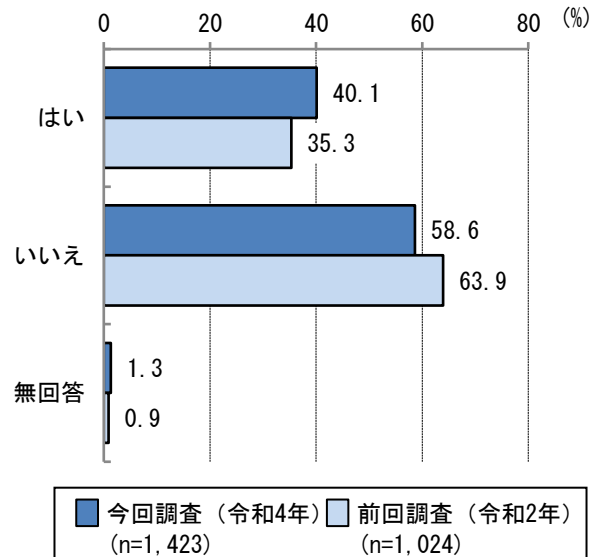
		n	「低 1 8 ・ 5 未 満」	「普 1 8 ・ 5 以 上 2 5 未 満」	肥 満 「2 5 以 上」	無 回 答	
全体		1423	148	<b>923</b>	288	64	
			100.0	10.4	<b>64.9</b>	20.2	4.5
性・ 年 齢	男性・前期高齢者	221	14	<b>146</b>	58	3	
			100.0	6.3	<b>66.1</b>	26.2	1.4
	男性・後期高齢者	326	33	<b>224</b>	60	9	
			100.0	10.1	<b>68.7</b>	18.4	2.8
女性・ 前 期 高 齢 者	女性・前期高齢者	325	28	<b>217</b>	73	7	
			100.0	8.6	<b>66.8</b>	22.5	2.2
女性・ 後 期 高 齢 者	女性・後期高齢者	548	73	<b>334</b>	97	44	
			100.0	13.3	<b>60.9</b>	17.7	8.0
認 定 状 況	一般高齢者	1025	90	<b>697</b>	202	36	
			100.0	8.8	<b>68.0</b>	19.7	3.5
	要支援1、2	391	58	<b>219</b>	86	28	
			100.0	14.8	<b>56.0</b>	22.0	7.2

〔2〕口腔機能の状況

問3 (2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つだけ)

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについては、「はい」が40.1%、「いいえ」が58.6%となっています。

「はい」は、性・年齢別にみると男性・後期高齢者で46.6%と多く、認定状況別にみると、要支援認定者で52.4%と多くなっています。



【半年前に比べて固いものが食べにくくなったか 性・年齢、認定状況別】

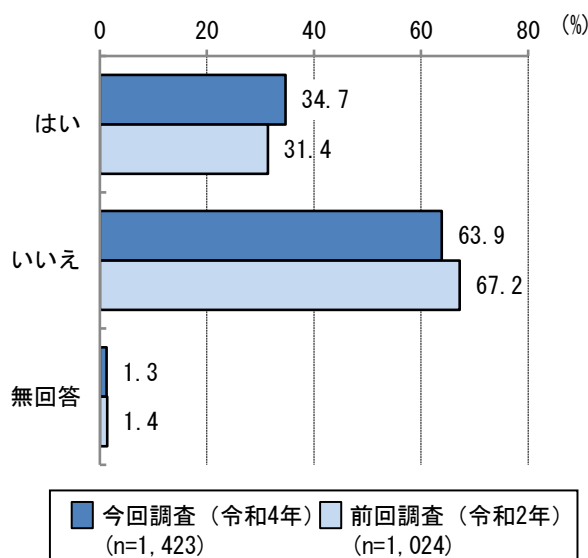
		(%)			
		はい	いいえ	無回答	
		n			
全体		1423 100.0	571 40.1	834 58.6	18 1.3
性・年齢	男性・前期高齢者	221 100.0	68 30.8	149 67.4	4 1.8
	男性・後期高齢者	326 100.0	152 46.6	174 53.4	0 0.0
	女性・前期高齢者	325 100.0	107 32.9	214 65.8	4 1.2
	女性・後期高齢者	548 100.0	244 44.5	294 53.6	10 1.8
認定状況	一般高齢者	1025 100.0	363 35.4	651 63.5	11 1.1
	要支援1、2	391 100.0	205 52.4	179 45.8	7 1.8

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

問3 (3) お茶や汁物等でむせることがありますか。(1つだけ)

お茶や汁物等でむせることがあるかについては、「はい」が34.7%、「いいえ」が63.9%となっています。

「はい」は、性・年齢別にみると男性・後期高齢者、女性・後期高齢者ともに30.8%と多く、認定状況別にみると、要支援認定者で43.2%と多くなっています。



【お茶や汁物等でむせることがあるか 性・年齢、認定状況別】

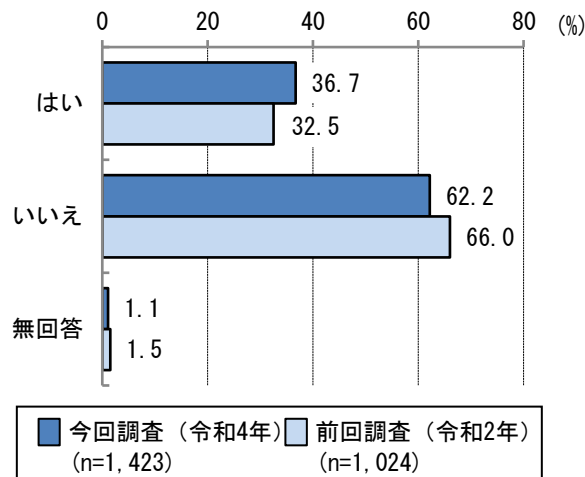
			はい	いいえ	無回答
		n	(% )		
全体		1423	494	<b>910</b>	19
			100.0	34.7	63.9
性・年齢	男性・前期高齢者	221	61	<b>158</b>	2
			100.0	27.6	71.5
	男性・後期高齢者	326	124	<b>200</b>	2
			100.0	38.0	61.3
女性・前期高齢者		325	100	<b>222</b>	3
			100.0	30.8	68.3
女性・後期高齢者		548	208	<b>328</b>	12
			100.0	38.0	59.9
認定状況	一般高齢者	1025	321	<b>694</b>	10
			100.0	31.3	67.7
要支援1、2		391	169	<b>213</b>	9
			100.0	43.2	54.5



問3 (4) 口の渇きが気になりますか。(1つだけ)

口の渇きが気になるかについては、「はい」が36.7%、「いいえ」が62.2%となっています。

「はい」は、性・年齢別にみると女性・後期高齢者で39.8%と多く、認定状況別にみると、要支援認定者で49.9%と多くなっています。



【口の渇きが気になるか 性・年齢別、認定状況別】

		(%)			
		n	はい	いいえ	無回答
全体		1423	522	<b>885</b>	16
		100.0	36.7	<b>62.2</b>	1.1
性・年齢	男性・前期高齢者	221	60	<b>159</b>	2
		100.0	27.1	<b>71.9</b>	0.9
	男性・後期高齢者	326	124	<b>201</b>	1
		100.0	38.0	<b>61.7</b>	0.3
女性・年齢	女性・前期高齢者	325	120	<b>202</b>	3
		100.0	36.9	<b>62.2</b>	0.9
女性・年齢	女性・後期高齢者	548	218	<b>320</b>	10
		100.0	39.8	<b>58.4</b>	1.8
認定状況	一般高齢者	1025	324	<b>691</b>	10
		100.0	31.6	<b>67.4</b>	1.0
認定状況	要支援1、2	391	<b>195</b>	190	6
		100.0	<b>49.9</b>	48.6	1.5

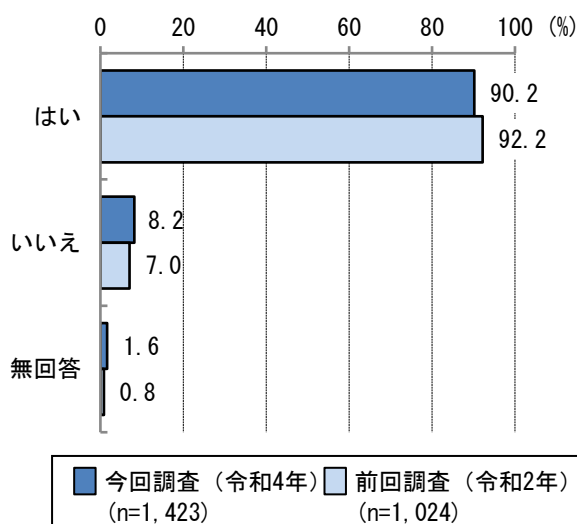
II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

〔3〕口腔ケアの状況

問3 (5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。  
（1つだけ）

歯磨きを毎日しているかについては、「はい」が90.2%と多く、「いいえ」が8.2%となっています。

「はい」は、性・年齢別にみると男性・前期高齢者で86.9%、認定状況別にみると要支援認定者で87.5%と、やや少なくなっています。



【歯磨きを毎日しているか 性・年齢別、認定状況別】

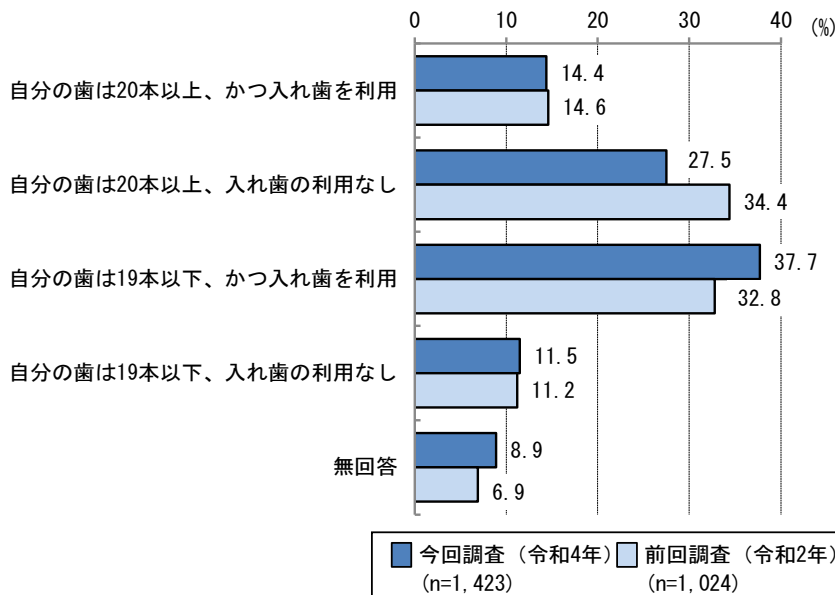
			(%)		
		n	はい	いいえ	無回答
全体		1423	<b>1284</b>	116	23
		100.0	<b>90.2</b>	8.2	1.6
性・年齢	男性・前期高齢者	221	<b>192</b>	26	3
		100.0	<b>86.9</b>	11.8	1.4
	男性・後期高齢者	326	<b>285</b>	36	5
		100.0	<b>87.4</b>	11.0	1.5
女性・前期高齢者		325	<b>306</b>	15	4
		100.0	<b>94.2</b>	4.6	1.2
女性・後期高齢者		548	<b>498</b>	39	11
		100.0	<b>90.9</b>	7.1	2.0
認定状況	一般高齢者	1025	<b>935</b>	76	14
		100.0	<b>91.2</b>	7.4	1.4
要支援1、2		391	<b>342</b>	40	9
		100.0	<b>87.5</b>	10.2	2.3

〔4〕 歯の数と入れ歯の利用状況

問3 (6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(1つだけ)  
 (※成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

歯の数と入れ歯の利用状況については、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が37.7%と最も多く、次いで、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が27.5%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が14.4%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が11.5%となっています。『自分の歯は20本以上』は合計41.9%と、前回調査に比べて7.1ポイント減少しています。また、『入れ歯を利用』は合計52.1%で、前回調査に比べて4.7ポイント増加しています。

性・年齢別にみると、男性、女性ともに前期高齢者では「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯の利用なし」が男性42.1%、女性38.5%と最も多く、後期高齢者では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が男性で49.1%、女性40.3%と最も多くなっています。



【歯の数と入れ歯の利用状況 性・年齢別、認定状況別】

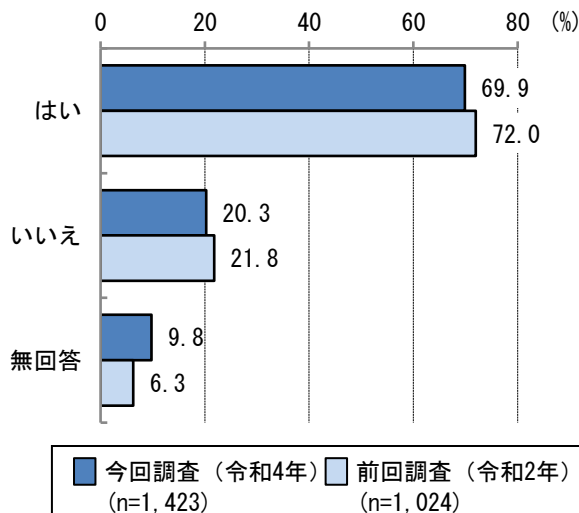
		n	自分の歯が20以上、かつ入れ歯を利用 (%)	自分の歯が20以上、入れ歯の利用なし (%)	自分の歯が19以下、かつ入れ歯を利用 (%)	自分の歯が19以下、入れ歯の利用なし (%)	無回答 (%)
全体		1423	14.4	27.5	37.7	11.5	8.9
性・年齢	男性・前期高齢者	221	11.3	42.1	29.9	13.1	3.6
	男性・後期高齢者	326	18.1	18.1	49.1	9.2	5.5
	女性・前期高齢者	325	14.8	38.5	27.4	13.8	5.5
	女性・後期高齢者	548	13.3	20.6	40.3	10.9	14.8
認定状況	一般高齢者	1423	14.4	27.5	37.7	11.5	8.9
	要支援1、2	221	11.3	42.1	29.9	13.1	3.6

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

問3 (6) -1 噛み合わせは良いですか。(1つだけ)

噛み合わせは良いかについては、「はい」が69.9%、「いいえ」が20.3%となっています。

「いいえ」(噛み合わせが良くない)は、認定状況別にみると要支援認定者で27.1%と多くなっています。



【噛み合わせは良いか 性・年齢別、認定状況別】

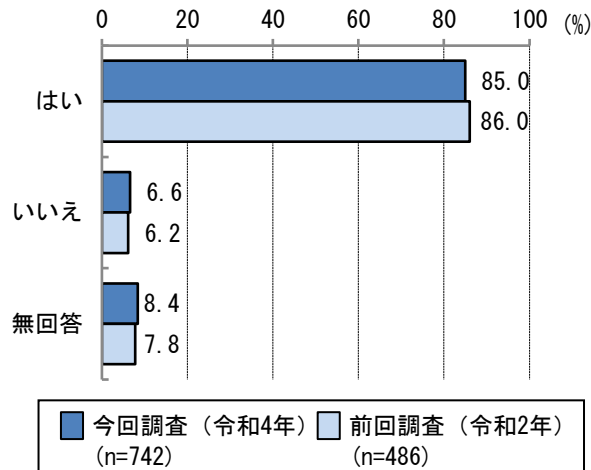
		(%)		
		はい	いいえ	無回答
		n		
全体		1423 100.0	<b>995</b> <b>69.9</b>	289 20.3 139 9.8
性・年齢	男性・前期高齢者	221 100.0	<b>161</b> <b>72.9</b>	48 21.7 12 5.4
	男性・後期高齢者	326 100.0	<b>224</b> <b>68.7</b>	67 20.6 35 10.7
	女性・前期高齢者	325 100.0	<b>236</b> <b>72.6</b>	58 17.8 31 9.5
	女性・後期高齢者	548 100.0	<b>372</b> <b>67.9</b>	115 21.0 61 11.1
認定状況	一般高齢者	1025 100.0	<b>747</b> <b>72.9</b>	183 17.9 95 9.3
	要支援1、2	391 100.0	<b>243</b> <b>62.1</b>	106 27.1 42 10.7

【(6)で「1」または「3」と回答の方(現在、入れ歯を利用されている方)のみ】

問3(6)-2 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(1つだけ)

問3(6)で『入れ歯を利用』と回答された方に、毎日入れ歯の手入れをしているかについてたずねたところ、「はい」が85.0%、「いいえ」が6.6%となっています。

性・年齢別にみると、男性・前期高齢者では「はい」が79.1%と、他の区分に比べて少なくなっています。



【毎日入れ歯の手入れをしているか 性・年齢別、認定状況別】

			はい	いいえ	無回答
		n	(%)	(%)	(%)
全体		742	631	49	62
		100.0	85.0	6.6	8.4
性・年齢	男性・前期高齢者	91	72	16	3
		100.0	79.1	17.6	3.3
	男性・後期高齢者	219	184	19	16
		100.0	84.0	8.7	7.3
女性・前期高齢者		137	120	5	12
		100.0	87.6	3.6	8.8
女性・後期高齢者		294	254	9	31
		100.0	86.4	3.1	10.5
認定状況	一般高齢者	516	438	36	42
		100.0	84.9	7.0	8.1
	要支援1、2	221	189	12	20
		100.0	85.5	5.4	9.0

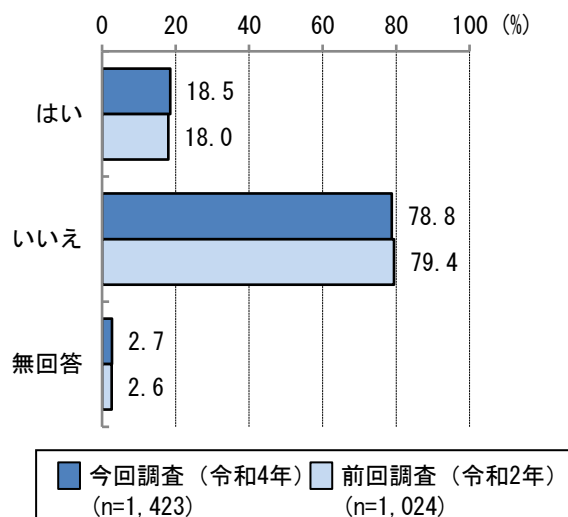
II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

〔5〕体重減少の有無

問3 (7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(1つだけ)

6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかについては、「はい」が18.5%、「いいえ」が78.8%となっています。

「はい」(体重減少があった)は、認定状況別にみると、要支援認定者で28.6%と多くなっています。



【体重減少の有無 性・年齢別、認定状況別】

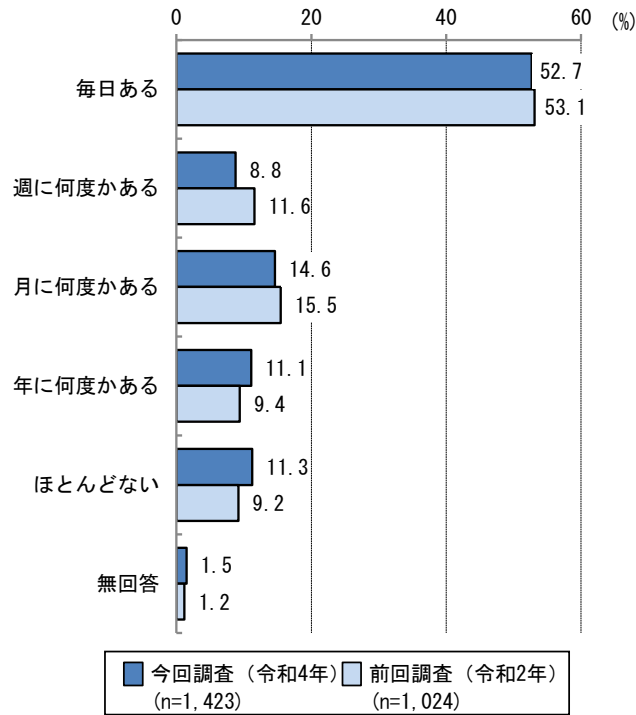
		(%)			
		n	はい	いいえ	無回答
全体		1423	263	<b>78.8</b>	38
性・年齢	男性・前期高齢者	221	45	<b>77.8</b>	4
	男性・後期高齢者	326	66	<b>78.2</b>	5
	女性・前期高齢者	325	48	<b>83.4</b>	6
	女性・後期高齢者	548	103	<b>77.0</b>	23
	認定状況	一般高齢者	1025	151	<b>82.8</b>
	要支援1、2	391	112	<b>68.0</b>	13

〔6〕 共食の状況

問3（8）どなたかと食事をとる機会がありますか。（1つだけ）

共食の状況については、「毎日ある」が52.7%と最も多く、次いで、「月に何度かある」が14.6%、「ほとんどない」が11.3%、「年に何度かある」が11.1%、「週に何度かある」が8.8%となっています。

「ほとんどない」は、性・年齢別にみると男性・前期高齢者で10.9%、男性・後期高齢者で15.6%とやや多く、認定状況別にみると、要支援認定者で17.1%と多くなっています。



【共食の状況 性・年齢別、認定状況別】

		n	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全体		1423	750	125	208	158	161	21
		100.0	52.7	8.8	14.6	11.1	11.3	1.5
性・年齢	男性・前期高齢者	221	128	24	28	13	24	4
		100.0	57.9	10.9	12.7	5.9	10.9	1.8
	男性・後期高齢者	326	172	21	36	43	51	3
		100.0	52.8	6.4	11.0	13.2	15.6	0.9
性・年齢	女性・前期高齢者	325	211	20	43	26	22	3
		100.0	64.9	6.2	13.2	8.0	6.8	0.9
	女性・後期高齢者	548	237	60	101	76	63	11
		100.0	43.2	10.9	18.4	13.9	11.5	2.0
認定状況	一般高齢者	1025	595	72	144	107	93	14
		100.0	58.0	7.0	14.0	10.4	9.1	1.4
	要支援1、2	391	152	52	63	50	67	7
		100.0	38.9	13.3	16.1	12.8	17.1	1.8

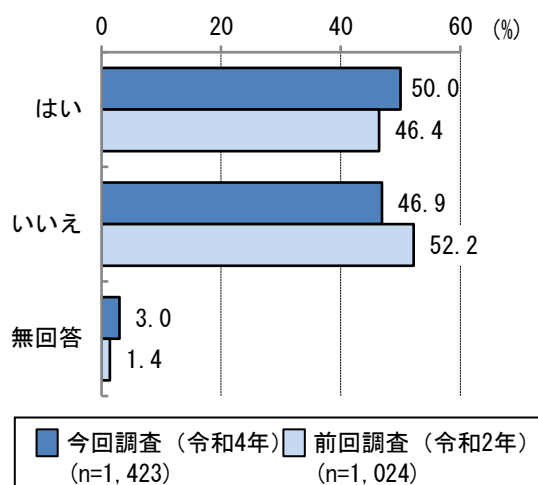
## 5 毎日の生活について

### 〔1〕認知機能の状況

問4（1）物忘れが多いと感じますか。（1つだけ）

物忘れが多いと感じるかについては、「はい」が50.0%、「いいえ」が46.9%となっています。

「はい」は、性・年齢別にみると男性・後期高齢者で49.4%、女性・後期高齢者で57.1%と多く、認定状況別にみると要支援認定者で59.6%と多くなっています。



### 【物忘れが多いと感じるか 性・年齢別、認定状況別】

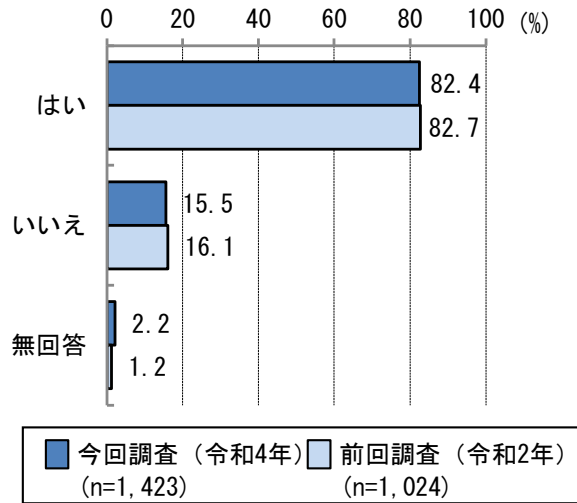
		(%)			
		n	はい	いいえ	無回答
全体		1423	<b>712</b>	668	43
		100.0	<b>50.0</b>	46.9	3.0
性・年齢	男性・前期高齢者	221	95	<b>119</b>	7
		100.0	43.0	<b>53.8</b>	3.2
	男性・後期高齢者	326	<b>161</b>	153	12
		100.0	<b>49.4</b>	46.9	3.7
女性・前期高齢者		325	143	<b>179</b>	3
		100.0	44.0	<b>55.1</b>	0.9
女性・後期高齢者		548	<b>313</b>	214	21
		100.0	<b>57.1</b>	39.1	3.8
認定状況	一般高齢者	1025	476	<b>523</b>	26
		100.0	46.4	<b>51.0</b>	2.5
要支援1、2		391	<b>233</b>	142	16
		100.0	<b>59.6</b>	36.3	4.1



問4 (2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。  
(1つだけ)

自分で電話番号を調べて電話をかけることをしているかについては、「はい」が82.4%と多く、「いいえ」が15.5%となっています。

性・年齢別にみると、男性・後期高齢者で「いいえ」が19.3%と、他の区分に比べてやや多くなっています。



【自分で電話番号を調べて電話をかけることをしているか 認定状況別】

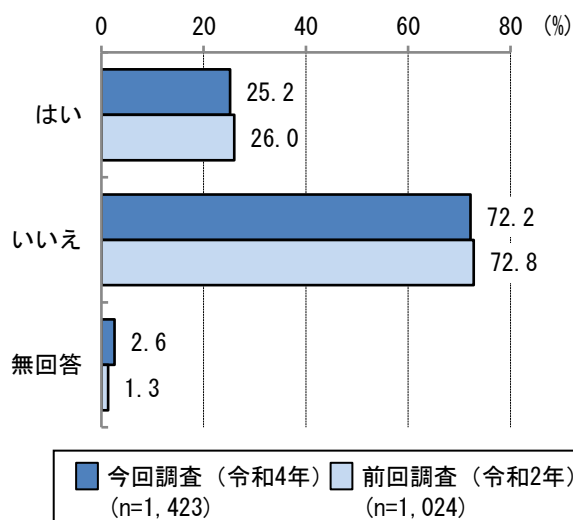
			(%)		
		n	はい	いいえ	無回答
全体		1423	1172	220	31
		100.0	82.4	15.5	2.2
性・年齢	男性・前期高齢者	221	177	40	4
		100.0	80.1	18.1	1.8
	男性・後期高齢者	326	253	63	10
		100.0	77.6	19.3	3.1
女性・前期高齢者	325	280	41	4	
	100.0	86.2	12.6	1.2	
女性・後期高齢者	548	461	74	13	
	100.0	84.1	13.5	2.4	
認定状況	一般高齢者	1025	854	153	18
		100.0	83.3	14.9	1.8
	要支援1、2	391	313	66	12
		100.0	80.1	16.9	3.1

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

問4 (3) 今日が何月何日かわからない時がありますか。(1つだけ)

今日が何月何日かわからない時があるかについては、「はい」が25.2%、「いいえ」が72.2%となっています。

「はい」(今日が何月何日かわからない時がある)は、性・年齢別にみると男性、女性ともに、後期高齢者で28.5%と多く、認定状況別にみると、要支援認定者で33.5%と多くなっています。



【今日が何月何日かわからない時があるか 性・年齢別、認定状況別】

			はい	いいえ	無回答
		n			
全体		1423	359	<b>1027</b>	37
		100.0	25.2	<b>72.2</b>	2.6
性・年齢	男性・前期高齢者	221	44	<b>173</b>	4
		100.0	19.9	<b>78.3</b>	1.8
	男性・後期高齢者	326	93	<b>220</b>	13
		100.0	28.5	<b>67.5</b>	4.0
	女性・前期高齢者	325	65	<b>255</b>	5
	100.0	20.0	<b>78.5</b>	1.5	
	女性・後期高齢者	548	156	<b>377</b>	15
	100.0	28.5	<b>68.8</b>	2.7	
認定状況	一般高齢者	1025	227	<b>776</b>	22
		100.0	22.1	<b>75.7</b>	2.1
	要支援1、2	391	131	<b>246</b>	14
	100.0	33.5	<b>62.9</b>	3.6	

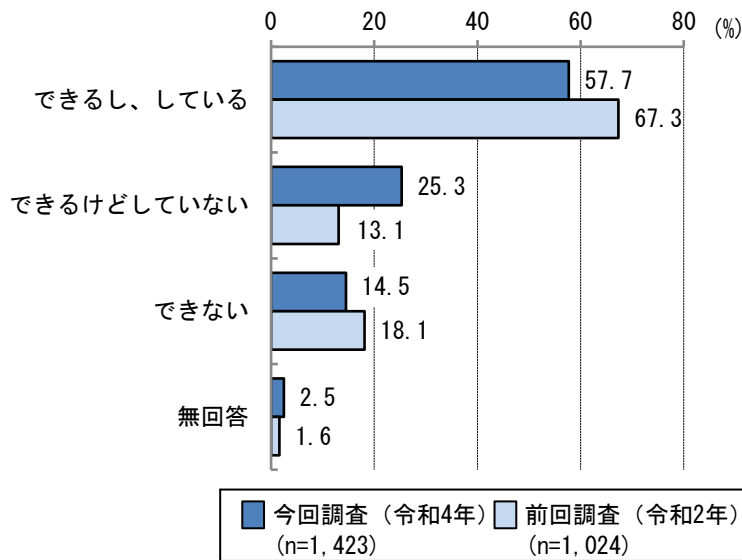
〔2〕手段的日常生活動作の状況

問4（4）バスや電車を使って1人で外出していますか（※自家用車でも可）。  
（1つだけ）

バスや電車を使って1人で外出しているかについては、「できるし、している」が57.7%と最も多く、次いで、「できるけどしていない」が25.3%、「できない」が14.5%となっています。

前回調査に比べて、「できるけどしていない」が12.2%増加しています。

「できない」は、性・年齢別にみると女性・後期高齢者で24.3%と多く、認定状況別にみると、要支援認定者で38.6%と多くなっています。



【バスや電車を使って1人で外出しているか 性・年齢別、認定状況別】

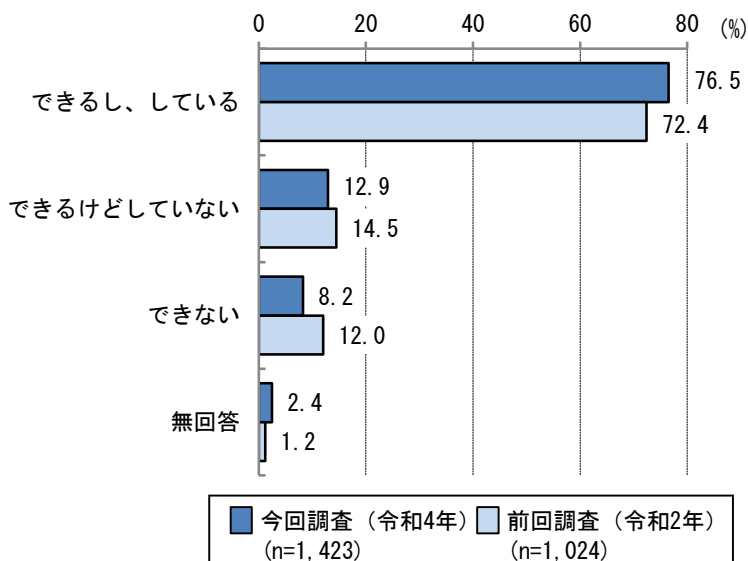
		n	できるし、 している	できるけど していない	できない	無 回 答
全体		1423	821	360	207	35
		100.0	57.7	25.3	14.5	2.5
性・ 年 齢	男性・前期高齢者	221	173	37	8	3
		100.0	78.3	16.7	3.6	1.4
	男性・後期高齢者	326	185	85	44	12
		100.0	56.7	26.1	13.5	3.7
性・ 年 齢	女性・前期高齢者	325	223	76	22	4
		100.0	68.6	23.4	6.8	1.2
	女性・後期高齢者	548	239	160	133	16
		100.0	43.6	29.2	24.3	2.9
認 定 状 況	一般高齢者	1025	710	238	56	21
		100.0	69.3	23.2	5.5	2.0
	要支援1、2	391	108	119	151	13
		100.0	27.6	30.4	38.6	3.3

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

問4 (5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(1つだけ)

自分で食品・日用品の買物をしているかについては、「できるし、している」が76.5%と最も多く、次いで、「できるけどしていない」が12.9%、「できない」が8.2%となっています。

「できない」は、性・年齢別にみると女性・後期高齢者で10.9%と多く、認定状況別にみると要支援認定者で22.8%と多くなっています。



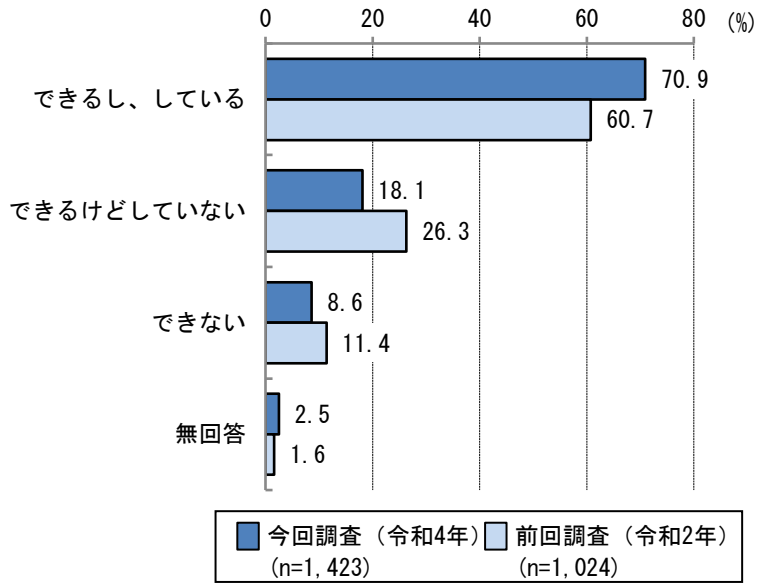
【自分で食品・日用品の買物をしているか 性・年齢別、認定状況別】

		n	できるし、 している	できるけど していない	でき ない	無 回 答
全体		1423	1088	184	117	34
		100.0	76.5	12.9	8.2	2.4
性・ 年 齢	男性・前期高齢者	221	175	34	9	3
		100.0	79.2	15.4	4.1	1.4
	男性・後期高齢者	326	202	77	34	13
		100.0	62.0	23.6	10.4	4.0
女性・前期高齢者		325	294	13	14	4
		100.0	90.5	4.0	4.3	1.2
女性・後期高齢者		548	415	59	60	14
		100.0	75.7	10.8	10.9	2.6
認 定 状 況	一般高齢者	1025	860	121	28	16
		100.0	83.9	11.8	2.7	1.6
要 支 援 1、 2		391	223	62	89	17
		100.0	57.0	15.9	22.8	4.3

問4 (6) 自分で食事の用意をしていますか。(1つだけ)

自分で食事の用意をしているかについては、「できるし、している」が70.9%と最も多く、次いで、「できるけどしていない」が18.1%、「できない」が8.6%となっています。

「できない」は、性・年齢別にみると男性・後期高齢者で17.2%と多く、認定状況別にみると、要支援認定者で16.4%と多くなっています。



【自分で食事の用意をしているか 性・年齢別、認定状況別】

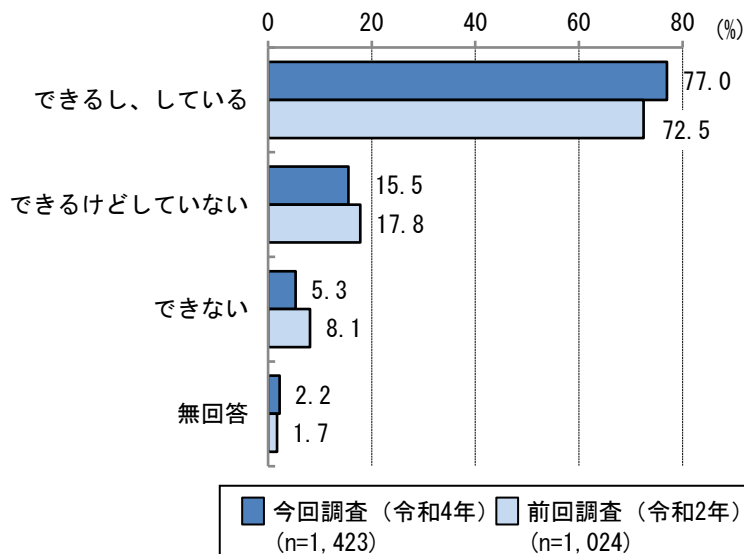
		n	できるし、 している	できるけど していない	でき ない	無 回 答
全体		1423	1009	257	122	35
		100.0	70.9	18.1	8.6	2.5
性・ 年 齢	男性・前期高齢者	221	108	87	23	3
		100.0	48.9	39.4	10.4	1.4
	男性・後期高齢者	326	140	117	56	13
		100.0	42.9	35.9	17.2	4.0
	女性・前期高齢者	325	307	8	4	6
	100.0	94.5	2.5	1.2	1.8	
女性・後期高齢者	548	452	45	38	13	
	100.0	82.5	8.2	6.9	2.4	
認 定 状 況	一般高齢者	1025	750	200	58	17
		100.0	73.2	19.5	5.7	1.7
	要支援1、2	391	254	56	64	17
		100.0	65.0	14.3	16.4	4.3

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

問4 (7) 自分で請求書の支払いをしていますか。(1つだけ)

自分で請求書の支払いをしているかについては、「できるし、している」が77.0%と最も多く、次いで、「できるけどしていない」が15.5%、「できない」が5.3%となっています。

「できない」は、性・年齢別にみると男性・後期高齢者で8.0%と多く、認定状況別にみると、要支援認定者で13.0%と多くなっています。



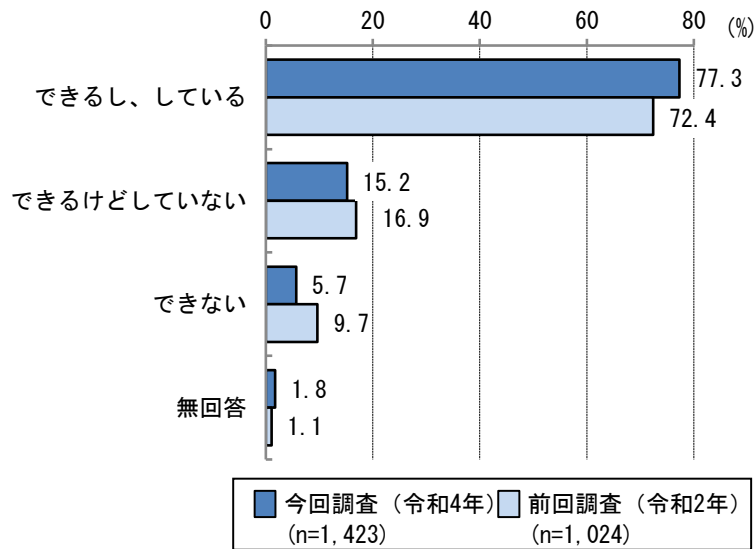
【自分で請求書の支払いをしているか 性・年齢別、認定状況別】

		n	できるし、している (%)	できるけどしていない (%)	できない (%)	無回答 (%)
全体		1423	77.0	15.5	5.3	2.2
性・年齢	男性・前期高齢者	221	69.2	25.8	3.6	1.4
	男性・後期高齢者	326	61.3	27.0	8.0	3.7
	女性・前期高齢者	325	92.3	5.2	1.2	1.2
	女性・後期高齢者	548	80.5	10.8	6.8	2.0
認定状況	一般高齢者	1025	80.1	15.6	2.3	2.0
	要支援1、2	391	68.8	15.6	13.0	2.6

問4(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つだけ)

自分で預貯金の出し入れをしているかについては、「できるし、している」が77.3%と最も多く、次いで、「できるけどしていない」が15.2%、「できない」が5.7%となっています。

「できない」は、性・年齢別にみると男性・後期高齢者で8.3%と多く、認定状況別にみると、要支援認定者で13.0%と多くなっています。



【自分で預貯金の出し入れをしているか 性・年齢別、認定状況別】

		n	できるし、 している	できるけど していない	できない	無 回 答
全体		1423	1100	216	81	26
		100.0	77.3	15.2	5.7	1.8
性・ 年 齢	男性・前期高齢者	221	163	45	9	4
		100.0	73.8	20.4	4.1	1.8
	男性・後期高齢者	326	198	91	27	10
		100.0	60.7	27.9	8.3	3.1
女性・前期高齢者		325	300	16	6	3
		100.0	92.3	4.9	1.8	0.9
女性・後期高齢者		548	436	64	39	9
		100.0	79.6	11.7	7.1	1.6
認 定 状 況	一般高齢者	1025	835	145	30	15
		100.0	81.5	14.1	2.9	1.5
要支援1、2		391	259	71	51	10
		100.0	66.2	18.2	13.0	2.6

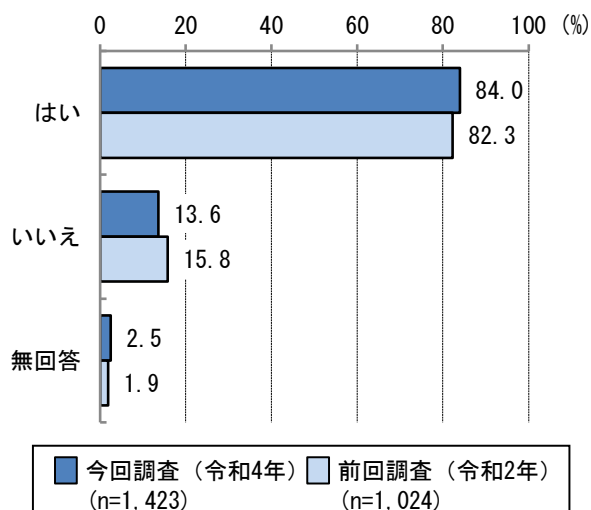
II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

〔3〕 知的能動性の状況

問4 (9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。  
（1つだけ）

年金などの書類が書けるかについては、「はい」が84.0%と多く、「いいえ」が13.6%となっています。

「いいえ」（書けない）は、性・年齢別にみると女性・後期高齢者で20.6%と多く、認定状況別にみると、要支援認定者で25.6%と多くなっています。



【年金などの書類が書けるか 性・年齢別、認定状況別】

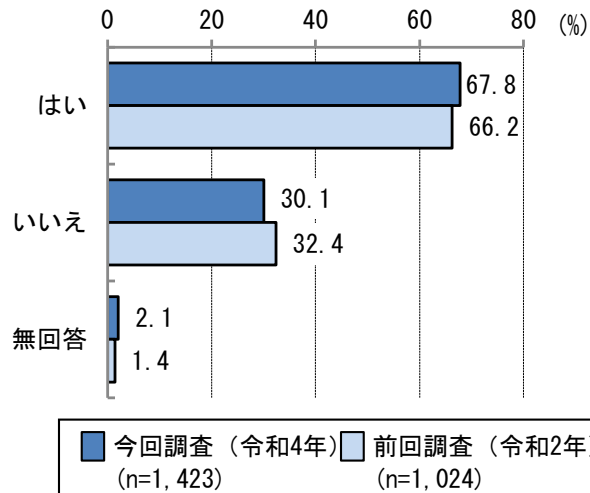
		n (%)			
		n	はい	いいえ	無回答
全体		1423	1195	193	35
		100.0	84.0	13.6	2.5
性・年齢	男性・前期高齢者	221	202	16	3
		100.0	91.4	7.2	1.4
	男性・後期高齢者	326	268	46	12
		100.0	82.2	14.1	3.7
女性・前期高齢者		325	305	17	3
		100.0	93.8	5.2	0.9
女性・後期高齢者		548	418	113	17
		100.0	76.3	20.6	3.1
認定状況	一般高齢者	1025	914	93	18
		100.0	89.2	9.1	1.8
要支援1、2		391	275	100	16
		100.0	70.3	25.6	4.1



問4 (10) 新聞を読んでいますか。(1つだけ)

新聞を読んでいるかについては、「はい」が 67.8% 「いいえ」が 30.1% となっています。

「いいえ」(読んでいない) は、性・年齢別にみると女性・前期高齢者で 37.8% と多く、認定状況別にみると、要支援認定者で 33.0% と多くなっています。



【新聞を読んでいるか 性・年齢別、認定状況別】

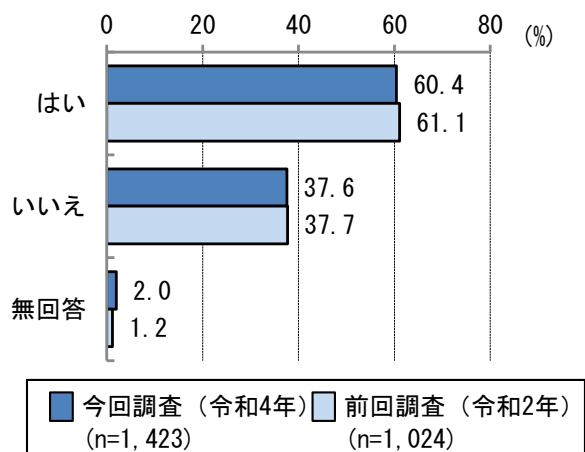
		n	はい (%)	いいえ (%)	無回答 (%)
全体		1423	67.8	30.1	2.1
性・年齢	男性・前期高齢者	221	64.7	33.5	1.8
	男性・後期高齢者	326	81.3	16.0	2.8
	女性・前期高齢者	325	60.9	37.8	1.2
	女性・後期高齢者	548	35.8	63.3	1.2
	認定状況	一般高齢者	1025	69.1	29.1
	要支援1、2	391	64.5	33.0	2.6

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

問 4 (11) 本や雑誌を読んでいますか。(1つだけ)

本や雑誌を読んでいるかについては、「はい」が 60.4%、「いいえ」が 37.6%となっています。

「いいえ」(読んでいない)は、性・年齢別にみると男性・後期高齢者で 44.2%と多く、認定状況別にみると、要支援認定者で 47.3%と多くなっています。



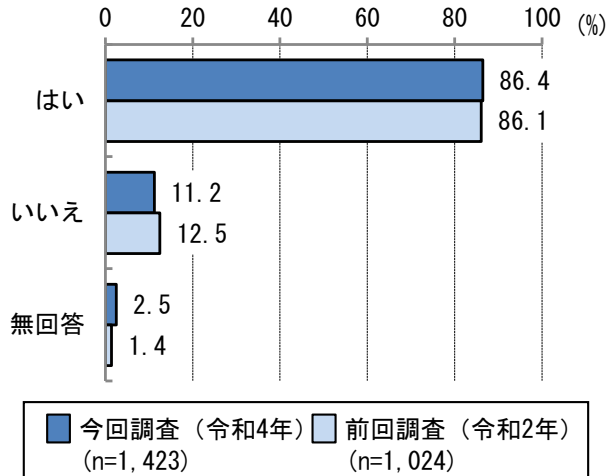
【本や雑誌を読んでいるか 性・年齢別、認定状況別】

			(%)		
		n	はい	いいえ	無回答
全体		1423	859	535	29
		100.0	60.4	37.6	2.0
性・年齢	男性・前期高齢者	221	126	92	3
		100.0	57.0	41.6	1.4
	男性・後期高齢者	326	173	144	9
		100.0	53.1	44.2	2.8
女性・前期高齢者		325	224	97	4
		100.0	68.9	29.8	1.2
女性・後期高齢者		548	335	200	13
		100.0	61.1	36.5	2.4
認定状況	一般高齢者	1025	658	347	20
		100.0	64.2	33.9	2.0
	要支援1、2	391	198	185	8
		100.0	50.6	47.3	2.0

問4 (12) 健康についての記事や番組に関心がありますか。(1つだけ)

健康についての記事や番組に関心があるかについては、「はい」が86.4%と多く、「いいえ」が11.2%となっています。

「いいえ」(関心がない)は、性・年齢別にみると男性・前期高齢者で17.6%、男性・後期高齢者で16.6%と、女性に比べて多くなっています。



【健康についての記事や番組に関心があるか 性・年齢別、認定状況別】

			(%)		
		n	はい	いいえ	無回答
全体		1423	<b>1229</b>	159	35
		100.0	<b>86.4</b>	11.2	2.5
性・年齢	男性・前期高齢者	221	<b>178</b>	39	4
		100.0	<b>80.5</b>	17.6	1.8
	男性・後期高齢者	326	<b>259</b>	54	13
		100.0	<b>79.4</b>	16.6	4.0
女性・前期高齢者		325	<b>298</b>	23	4
		100.0	<b>91.7</b>	7.1	1.2
女性・後期高齢者		548	<b>492</b>	42	14
		100.0	<b>89.8</b>	7.7	2.6
認定状況	一般高齢者	1025	<b>890</b>	112	23
		100.0	<b>86.8</b>	10.9	2.2
要支援1、2		391	<b>333</b>	47	11
		100.0	<b>85.2</b>	12.0	2.8

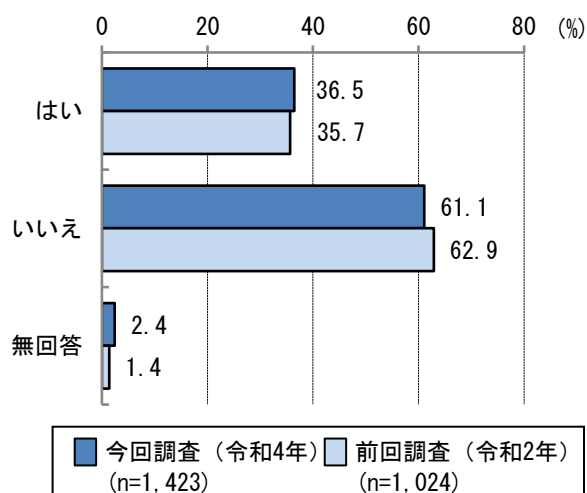
II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

〔4〕他者との関わりの状況

問4 (13) 友人の家を訪ねていますか。(1つだけ)

友人の家を訪ねているかについては、「はい」が36.5%、「いいえ」が61.1%となっています。

「いいえ」(訪ねていない)は、性・年齢別にみると男性・前期高齢者で69.7%、男性・後期高齢者で71.8%と女性に比べて多く、認定状況別にみると、要支援認定者で72.4%と多くなっています。



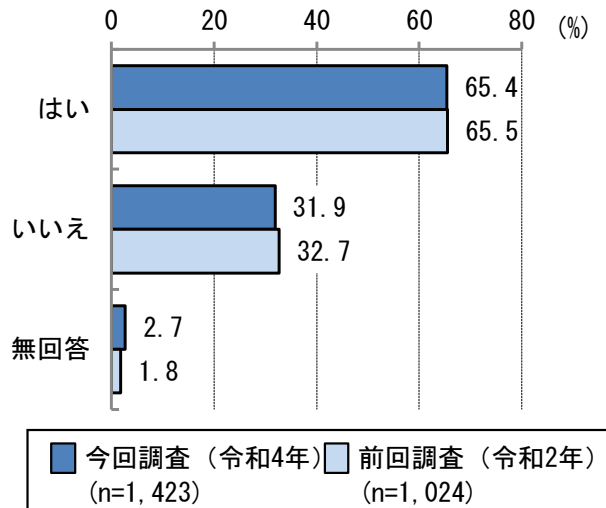
【友人の家を訪ねているか 性・年齢別、認定状況別】

		(%)			
		n	はい	いいえ	無回答
全体		1423	519	870	34
		100.0	36.5	61.1	2.4
性・年齢	男性・前期高齢者	221	64	154	3
		100.0	29.0	69.7	1.4
	男性・後期高齢者	326	80	234	12
		100.0	24.5	71.8	3.7
女性・前期高齢者		325	146	175	4
		100.0	44.9	53.8	1.2
女性・後期高齢者		548	229	304	15
		100.0	41.8	55.5	2.7
認定状況	一般高齢者	1025	418	584	23
		100.0	40.8	57.0	2.2
要支援1、2		391	98	283	10
		100.0	25.1	72.4	2.6

問4 (14) 家族や友人の相談にのっていますか。(1つだけ)

家族や友人の相談にのっているかについては、「はい」が65.4%、「いいえ」が31.9%となっています。

性・年齢別にみると、女性・前期高齢者で「はい」(相談にのっている)が79.1%と多く、認定状況別にみると、要支援認定者では「いいえ」(相談にのっていない)が、47.6%と多くなっています。



【家族や友人の相談にのっているか 性・年齢別、認定状況別】

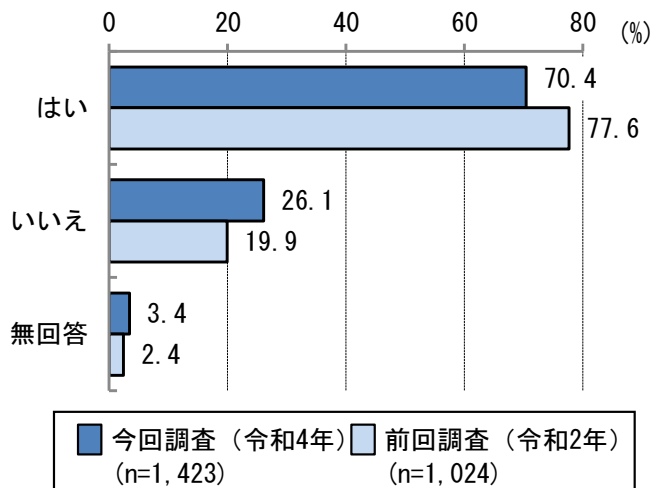
		n	はい (%)	いいえ (%)	無回答 (%)
全体		1423	930	454	39
		100.0	65.4	31.9	2.7
性・年齢	男性・前期高齢者	221	145	73	3
		100.0	65.6	33.0	1.4
	男性・後期高齢者	326	174	138	14
		100.0	53.4	42.3	4.3
女性・前期高齢者		325	257	64	4
		100.0	79.1	19.7	1.2
女性・後期高齢者		548	353	177	18
		100.0	64.4	32.3	3.3
認定状況	一般高齢者	1025	736	266	23
		100.0	71.8	26.0	2.2
要支援1、2		391	190	186	15
		100.0	48.6	47.6	3.8

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

問4 (15) 病人を見舞うことができますか。(1つだけ)

病人を見舞うことができるかについては、「はい」が70.4%と多く、「いいえ」が26.1%となっています。

性・年齢別にみると、男性・前期高齢者で「はい」(病人を見舞うことができる)が86.0%と多く、認定状況別にみると、要支援認定者では「いいえ」(病人を見舞うことができない)が53.7%と多くなっています。



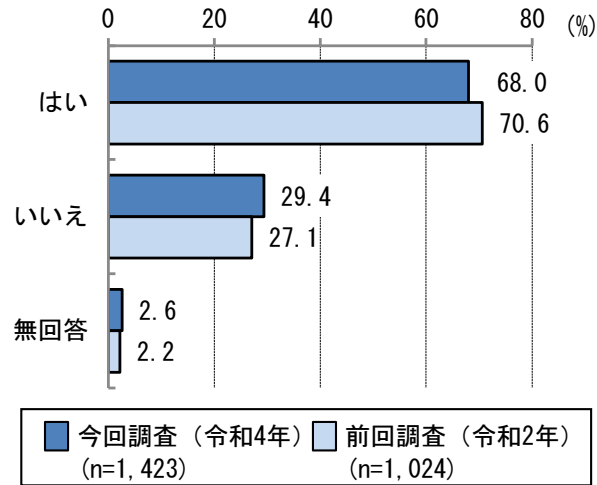
【病人を見舞うことができるか 性・年齢別、認定状況別】

		n	はい (%)	いいえ (%)	無回答 (%)
全体		1423	1002	372	49
		100.0	70.4	26.1	3.4
性・年齢	男性・前期高齢者	221	190	27	4
		100.0	86.0	12.2	1.8
	男性・後期高齢者	326	230	85	11
		100.0	70.6	26.1	3.4
女性・前期高齢者		325	257	59	9
		100.0	79.1	18.2	2.8
女性・後期高齢者		548	323	200	25
		100.0	58.9	36.5	4.6
認定状況	一般高齢者	1025	833	160	32
		100.0	81.3	15.6	3.1
要支援1、2		391	165	210	16
		100.0	42.2	53.7	4.1

問4 (16) 若い人に自分から話しかけることがありますか。(1つだけ)

若い人に自分から話しかけることがあるかについては、「はい」が68.0%、「いいえ」が29.4%となっています。

性・年齢別にみると、女性・前期高齢者で「はい」(自分から話しかける)が72.9%と多くなっています。



【若い人に自分から話しかけることがあるか 性・年齢別、認定状況別】

		n	はい (%)	いいえ (%)	無回答 (%)
全体		1423	68.0	29.4	2.6
性・年齢	男性・前期高齢者	221	65.2	33.9	0.9
	男性・後期高齢者	326	61.7	35.6	2.8
	女性・前期高齢者	325	72.9	24.3	2.8
	女性・後期高齢者	548	70.1	26.8	3.1
認定状況	一般高齢者	1025	72.1	25.5	2.4
	要支援1、2	391	57.3	39.9	2.8

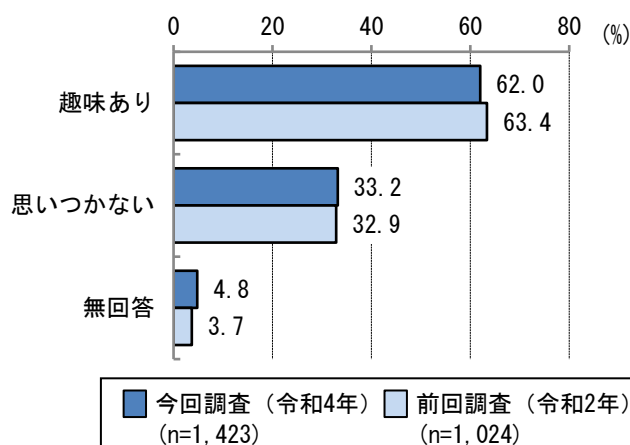
II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

〔5〕 趣味や生きがいの有無

問4 (17) 趣味はありますか。(1つだけ)

趣味はあるかについては、「趣味あり」が 62.0、「思いつかない」が 33.2%となっています。

「趣味あり」は、性・年齢別にみると男性、女性ともに前期高齢者で多く、男性・前期高齢者では 64.3%、女性・前期高齢者では 66.5%となっています。認定状況別にみると、要支援認定者では 52.4%と、一般高齢者に比べて 13.1 ポイント少なくなっています。



【趣味はあるか 性・年齢別、認定状況別】

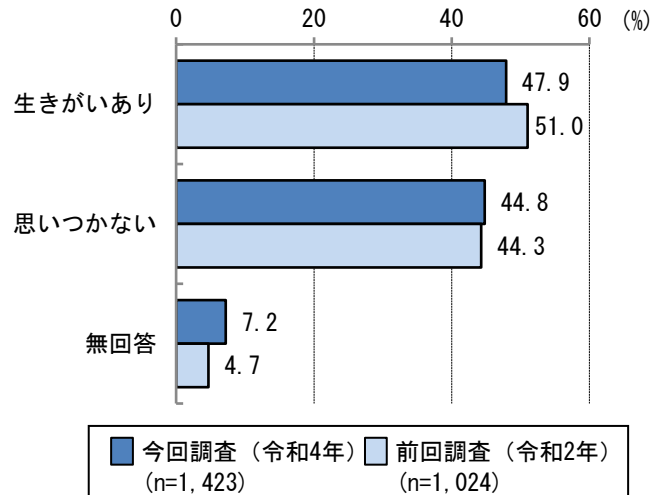
		n			%				
			趣味あり	思いつかない	無回答				
全体		1423	882	473	68	100.0	62.0	33.2	4.8
性・年齢	男性・前期高齢者	221	142	76	3	100.0	64.3	34.4	1.4
	男性・後期高齢者	326	198	111	17	100.0	60.7	34.0	5.2
	女性・前期高齢者	325	216	101	8	100.0	66.5	31.1	2.5
	女性・後期高齢者	548	323	185	40	100.0	58.9	33.8	7.3
認定状況	一般高齢者	1025	671	311	43	100.0	65.5	30.3	4.2
	要支援1、2	391	205	162	24	100.0	52.4	41.4	6.1



問4 (18) 生きがいがありますか。(1つだけ)

生きがいがあるかについては、「生きがいあり」が47.9%、「思いつかない」が44.8%となっています。

「思いつかない」は、性・年齢別にみると男性・後期高齢者が50.9%と多く、認定状況別にみると、要支援認定者で54.2%と多くなっています。



【生きがいがあるか 性・年齢別、認定状況別】

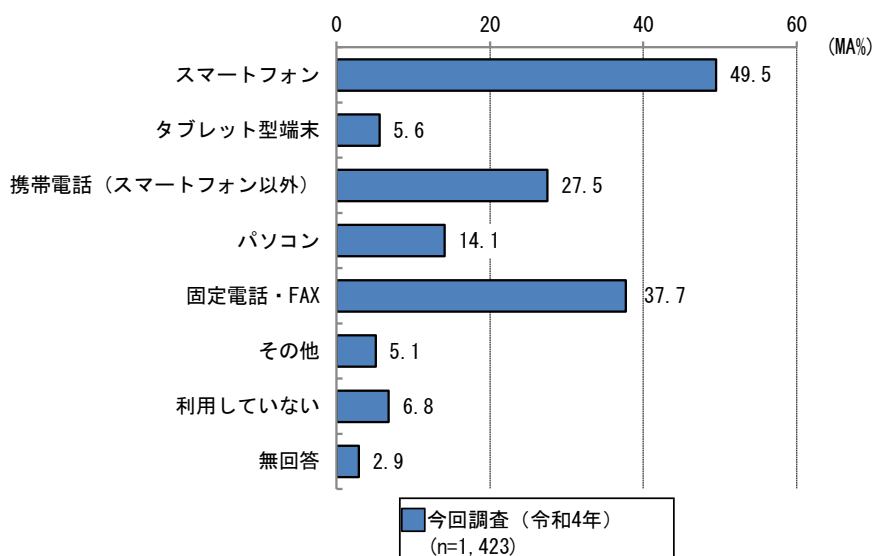
		n	生きがいあり (%)	思いつかない (%)	無回答 (%)
全体		1423 100.0	<b>682</b> 47.9	638 44.8	103 7.2
性・年齢	男性・前期高齢者	221 100.0	<b>122</b> 55.2	92 41.6	7 3.2
	男性・後期高齢者	326 100.0	139 42.6	<b>166</b> 50.9	21 6.4
	女性・前期高齢者	325 100.0	<b>174</b> 53.5	137 42.2	14 4.3
	女性・後期高齢者	548 100.0	<b>246</b> 44.9	241 44.0	61 11.1
認定状況	一般高齢者	1025 100.0	<b>537</b> 52.4	424 41.4	64 6.2
	要支援1、2	391 100.0	141 36.1	<b>212</b> 54.2	38 9.7

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

問4 (19) あなたは、連絡や相談、情報を得るときなどに、どのような情報通信機器を利用していますか。(いくつでも)

情報通信機器の利用については、「スマートフォン」が49.5%と最も多く、次いで、「固定電話・FAX」が37.7%、「携帯電話（スマートフォン以外）」が27.5%となっています。

性・年齢別にみると、女性・後期高齢者で「固定電話・FAX」が47.3%と最も多く、男性・前期高齢者では「パソコン」が37.1%と、他の区分に比べて多くなっています。認定状況別にみると、要支援認定者では「固定電話・FAX」が38.9%と最も多くなっています。



【情報通信機器の利用 性・年齢別、認定状況別】

(MA%)

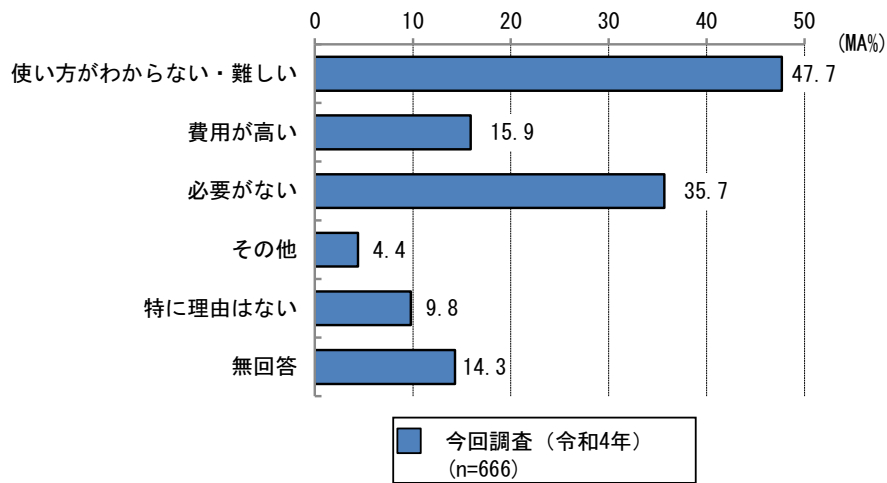
		n	スマートフォン	タブレット型端末	携帯電話（スマートフォン以外）	パソコン	固定電話・FAX	その他	利用していない	無回答
全体		1423	705	79	391	201	536	72	97	41
		100.0	49.5	5.6	27.5	14.1	37.7	5.1	6.8	2.9
性・年齢	男性・前期高齢者	221	163	19	33	82	56	13	9	2
		100.0	73.8	8.6	14.9	37.1	25.3	5.9	4.1	0.9
	男性・後期高齢者	326	120	14	116	53	110	13	28	12
		100.0	36.8	4.3	35.6	16.3	33.7	4.0	8.6	3.7
女性・前期高齢者		325	228	29	57	38	111	15	15	3
		100.0	70.2	8.9	17.5	11.7	34.2	4.6	4.6	0.9
女性・後期高齢者		548	191	16	184	26	259	31	45	24
		100.0	34.9	2.9	33.6	4.7	47.3	5.7	8.2	4.4
認定状況	一般高齢者	1025	581	68	256	180	379	45	52	23
		100.0	56.7	6.6	25.0	17.6	37.0	4.4	5.1	2.2
要支援1、2		391	120	11	134	18	152	26	45	17
		100.0	30.7	2.8	34.3	4.6	38.9	6.6	11.5	4.3

【(19)で「3」～「7」と回答の方のみ】

問4 (19) -1 スマートフォン、タブレット型端末を利用していない理由は何ですか。(いくつでも)

問4 (19)で『スマートフォン、タブレット型端末を利用していない』と回答された方に、その理由をたずねたところ、「使い方がわからない・難しい」が47.7%と最も多く、次いで、「必要がない」が35.7%、「費用が高い」が15.9%となっています。

性・年齢別にみると、女性・後期高齢者で「使い方がわからない・難しい」が51.1%と他の区分に比べて多く、男性・後期高齢者で「必要がない」が41.9%と他の区分に比べて多くなっています。



【スマートフォン、タブレット型端末を利用していない理由 性・年齢別、認定状況別】

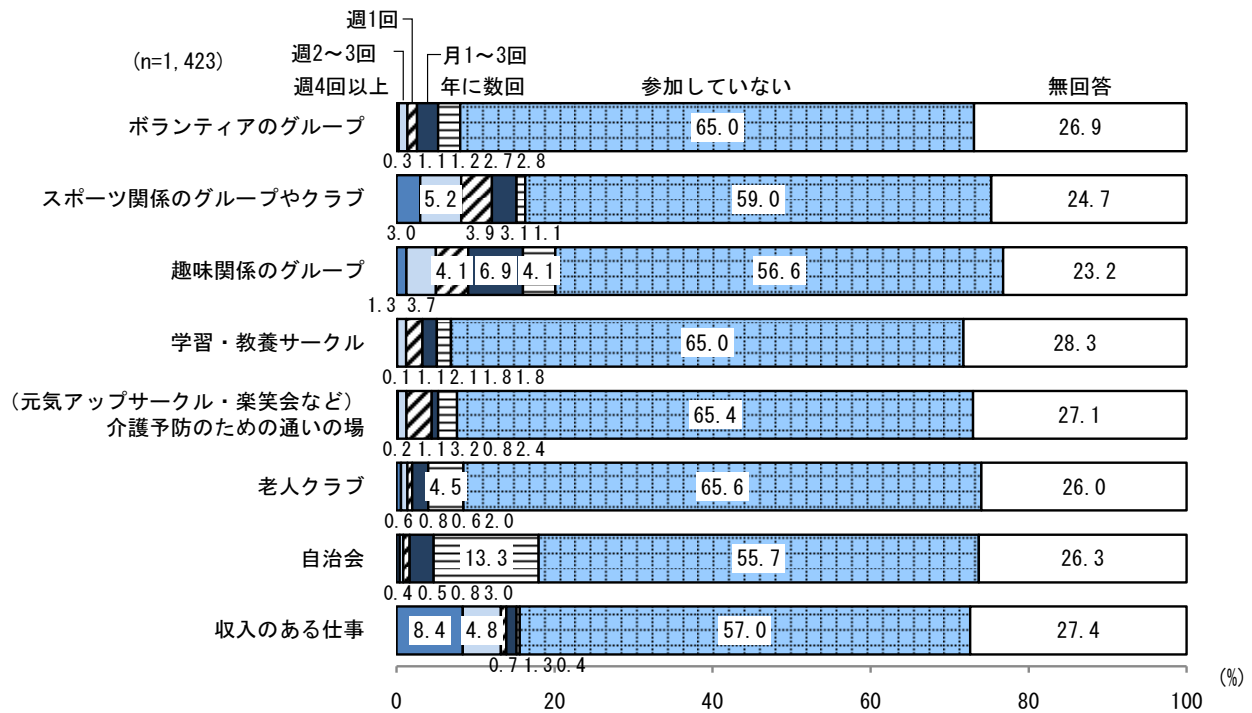
		n	使い方がわからない・難しい	費用が高い	必要がない	その他	特に理由はない	無回答
全体		666	318	106	238	29	65	95
		100.0	47.7	15.9	35.7	4.4	9.8	14.3
性・年齢	男性・前期高齢者	54	25	10	21	3	6	5
		100.0	46.3	18.5	38.9	5.6	11.1	9.3
	男性・後期高齢者	191	88	31	80	8	15	27
		100.0	46.1	16.2	41.9	4.2	7.9	14.1
	女性・前期高齢者	90	36	22	32	6	13	10
	100.0	40.0	24.4	35.6	6.7	14.4	11.1	
	女性・後期高齢者	331	169	43	105	12	31	53
		100.0	51.1	13.0	31.7	3.6	9.4	16.0
認定状況	一般高齢者	412	178	65	157	21	54	54
		100.0	43.2	15.8	38.1	5.1	13.1	13.1
	要支援1、2	252	139	41	80	8	11	40
		100.0	55.2	16.3	31.7	3.2	4.4	15.9

## 6 地域での活動について

### 〔1〕地域の会・グループ等への参加状況

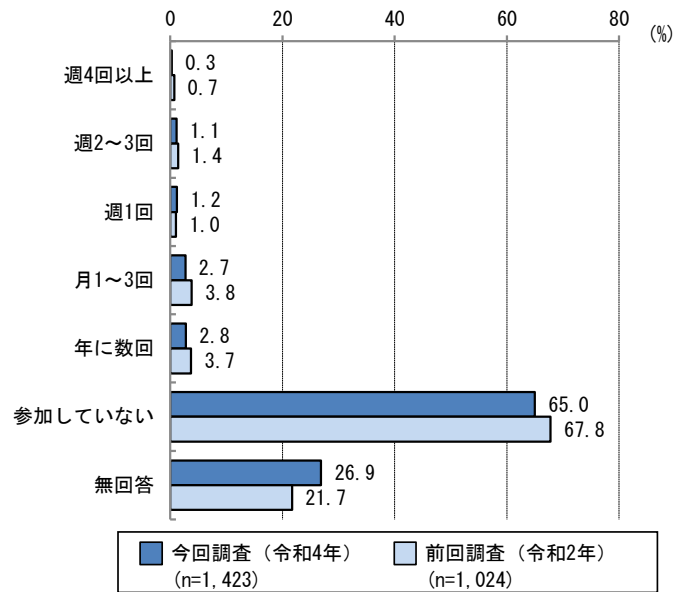
問5 (1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。  
(それぞれ1つに○)

地域の会・グループ等に『参加している』（「週4回以上」から「年に数回」までの合計）は、「趣味関係のグループ」で20.1%と最も多く、次いで、「自治会」で18.0%、「スポーツ関係のグループやクラブ」で16.3%、「収入のある仕事」で15.6%となっています。



① ボランティアのグループ

ボランティアのグループに『参加している』（「週4回以上」から「年に数回」までの合計）は8.1%で、前回調査に比べて2.5ポイント減少しています。参加頻度は「年に数回」が2.8%が最も多く、次いで、「月1～3回」が2.7%となっています。



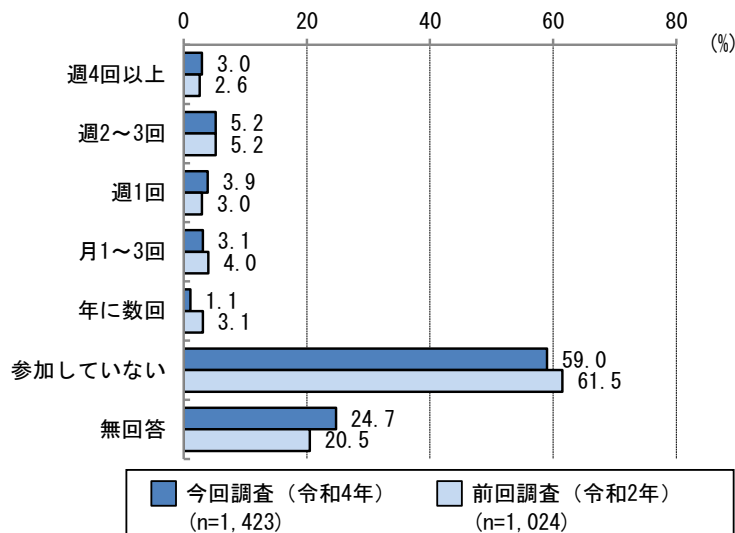
【ボランティアのグループへの参加状況 性・年齢別、認定状況別】

		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		1423	4	15	17	39	40	925	383
		100.0	0.3	1.1	1.2	2.7	2.8	65.0	26.9
性・年齢	男性・前期高齢者	221	0	4	1	9	5	171	31
		100.0	0.0	1.8	0.5	4.1	2.3	77.4	14.0
	男性・後期高齢者	326	2	5	4	5	11	226	73
		100.0	0.6	1.5	1.2	1.5	3.4	69.3	22.4
女性・前期高齢者		325	0	1	6	10	15	231	62
		100.0	0.0	0.3	1.8	3.1	4.6	71.1	19.1
女性・後期高齢者		548	2	5	6	15	9	294	217
		100.0	0.4	0.9	1.1	2.7	1.6	53.6	39.6
認定状況	一般高齢者	1025	3	9	11	35	35	688	244
		100.0	0.3	0.9	1.1	3.4	3.4	67.1	23.8
要支援1、2		391	1	6	6	4	3	232	139
		100.0	0.3	1.5	1.5	1.0	0.8	59.3	35.5

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

②スポーツ関係のグループやクラブ

スポーツ関係のグループやクラブに『参加している』は16.3%で、前回調査に比べて1.6ポイント減少しています。参加頻度は「週2～3回」が5.2%と最も多く、次いで、「週1回」が3.9%となっています。

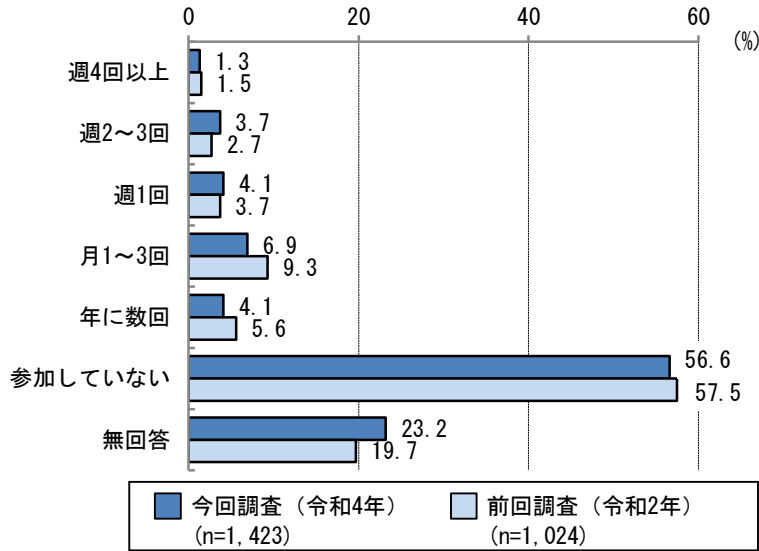


【スポーツ関係のグループやクラブへの参加状況 性・年齢別、認定状況別】

		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		1423	43	74	56	44	15	840	351
		100.0	3.0	5.2	3.9	3.1	1.1	59.0	24.7
性・年齢	男性・前期高齢者	221	4	5	9	9	3	161	30
		100.0	1.8	2.3	4.1	4.1	1.4	72.9	13.6
	男性・後期高齢者	326	8	11	7	6	4	216	74
		100.0	2.5	3.4	2.1	1.8	1.2	66.3	22.7
女性・前期高齢者	325	20	30	15	16	3	190	51	
	100.0	6.2	9.2	4.6	4.9	0.9	58.5	15.7	
女性・後期高齢者	548	11	28	25	13	5	270	196	
	100.0	2.0	5.1	4.6	2.4	0.9	49.3	35.8	
認定状況	一般高齢者	1025	40	55	40	39	15	616	220
		100.0	3.9	5.4	3.9	3.8	1.5	60.1	21.5
要支援1、2	391	3	17	14	5	0	221	131	
	100.0	0.8	4.3	3.6	1.3	0.0	56.5	33.5	

③趣味関係のグループ

趣味関係のグループに『参加している』は20.1%で、前回調査に比べて2.7ポイント減少しています。参加頻度は「月1～3回」が6.9%と最も多く、次いで、「週1回」が4.1%、「週2～3回」が3.7%となっています。



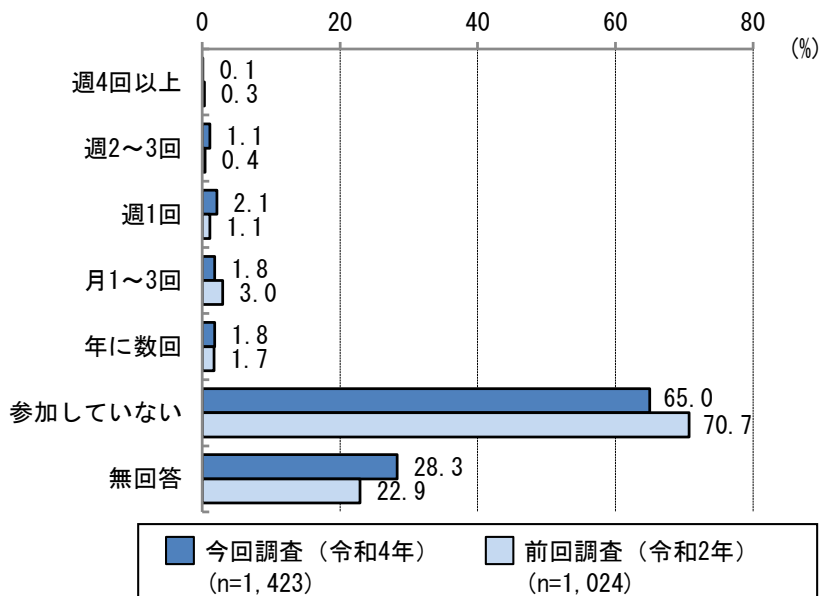
【趣味関係のグループへの参加状況 性・年齢別、認定状況別】

		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		1423	19	53	59	98	59	805	330
		100.0	1.3	3.7	4.1	6.9	4.1	56.6	23.2
性・年齢	男性・前期高齢者	221	2	4	10	16	14	148	27
		100.0	0.9	1.8	4.5	7.2	6.3	67.0	12.2
	男性・後期高齢者	326	6	11	11	18	12	200	68
		100.0	1.8	3.4	3.4	5.5	3.7	61.3	20.9
女性・前期高齢者		325	7	14	13	31	15	196	49
		100.0	2.2	4.3	4.0	9.5	4.6	60.3	15.1
女性・後期高齢者		548	4	24	25	33	18	258	186
		100.0	0.7	4.4	4.6	6.0	3.3	47.1	33.9
認定状況	一般高齢者	1025	17	39	43	81	50	590	205
		100.0	1.7	3.8	4.2	7.9	4.9	57.6	20.0
要支援1、2		391	2	14	15	16	7	213	124
		100.0	0.5	3.6	3.8	4.1	1.8	54.5	31.7

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

④学習・教養サークル

学習・教養サークルに『参加している』は 6.9%で、前回調査に比べて大きな変化はみられません。参加頻度は「週 1 回」が 2.1%と最も多く、次いで、「月 1～3 回」、「年に数回」がそれぞれ 1.8%となっています。



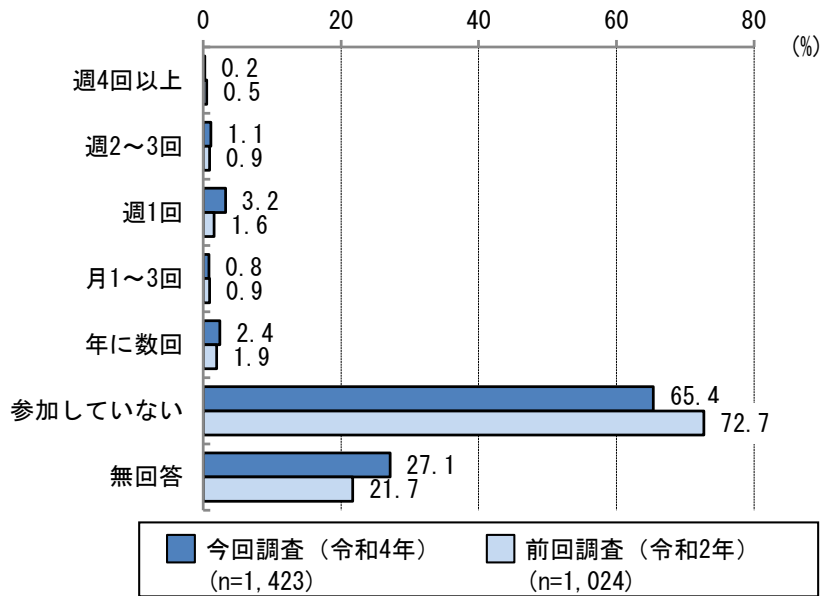
【学習・教養サークルへの参加状況 性・年齢別、認定状況別】

		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		1423	1	15	30	25	25	925	402
		100.0	0.1	1.1	2.1	1.8	1.8	65.0	28.3
性・年齢	男性・前期高齢者	221	0	2	3	5	4	172	35
		100.0	0.0	0.9	1.4	2.3	1.8	77.8	15.8
	男性・後期高齢者	326	0	4	4	1	5	233	79
		100.0	0.0	1.2	1.2	0.3	1.5	71.5	24.2
女性・前期高齢者		325	0	2	11	11	6	227	68
		100.0	0.0	0.6	3.4	3.4	1.8	69.8	20.9
女性・後期高齢者		548	1	7	12	8	10	290	220
		100.0	0.2	1.3	2.2	1.5	1.8	52.9	40.1
認定状況	一般高齢者	1025	0	15	25	22	21	687	255
		100.0	0.0	1.5	2.4	2.1	2.0	67.0	24.9
要支援1、2		391	1	0	4	3	3	234	146
		100.0	0.3	0.0	1.0	0.8	0.8	59.8	37.3



⑤介護予防のための通いの場

介護予防のための通いの場に『参加している』は7.7%で、前回調査に比べて1.9ポイント増加しています。参加頻度は「週1回」が3.2%と最も多く、次いで、「年に数回」が2.4%となっています。



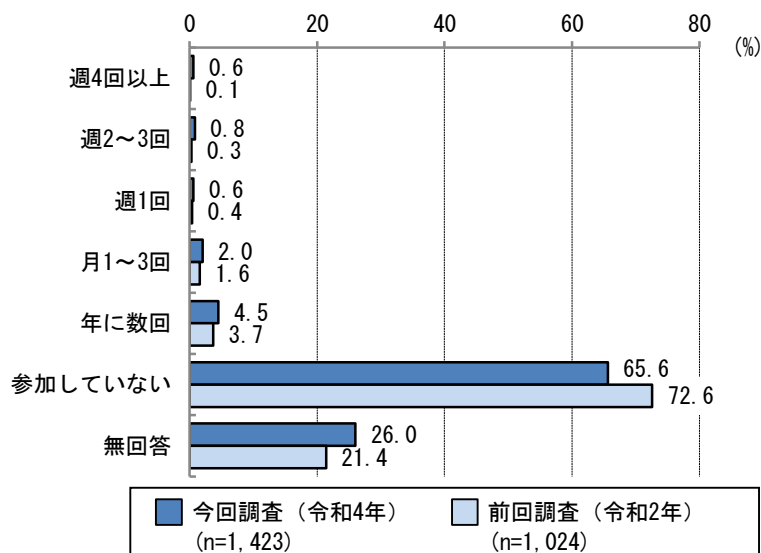
【介護予防のための通いの場への参加状況 性・年齢別、認定状況別】

		n	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		1423	3	15	45	11	34	930	385
		100.0	0.2	1.1	3.2	0.8	2.4	65.4	27.1
性・年齢	男性・前期高齢者	221	0	0	2	0	2	179	38
		100.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.9	81.0	17.2
	男性・後期高齢者	326	0	4	7	1	7	230	77
		100.0	0.0	1.2	2.1	0.3	2.1	70.6	23.6
女性・前期高齢者		325	1	3	10	2	4	241	64
		100.0	0.3	0.9	3.1	0.6	1.2	74.2	19.7
女性・後期高齢者		548	2	8	26	8	21	277	206
		100.0	0.4	1.5	4.7	1.5	3.8	50.5	37.6
認定状況	一般高齢者	1025	3	2	18	7	23	721	251
		100.0	0.3	0.2	1.8	0.7	2.2	70.3	24.5
要支援1、2		391	0	13	26	4	10	204	134
		100.0	0.0	3.3	6.6	1.0	2.6	52.2	34.3

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

⑥老人クラブ

老人クラブに『参加している』は 8.5%で、前回調査に比べて 2.4 ポイント増加しています。参加頻度は「年に数回」が 4.5%と最も多く、次いで、「月 1～3 回」が 2.0%となっています。

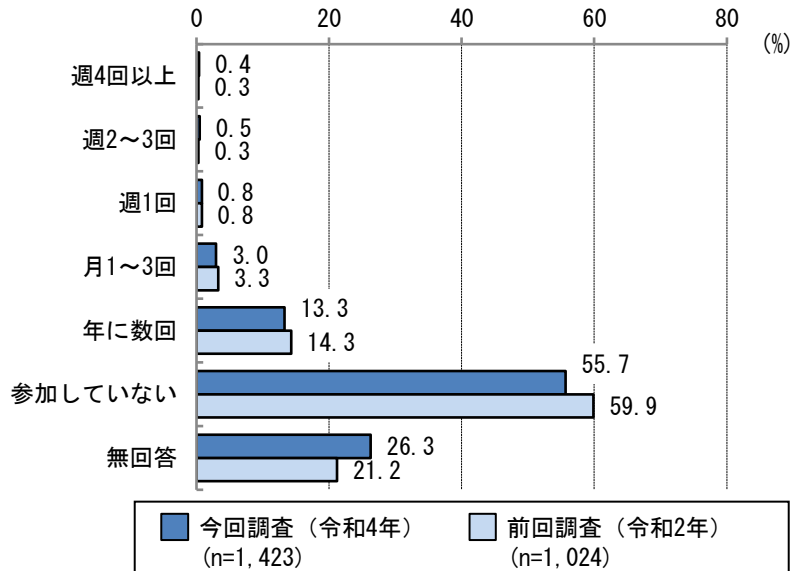


【老人クラブへの参加状況 性・年齢別、認定状況別】

		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		1423	8	11	8	28	64	934	370
		100.0	0.6	0.8	0.6	2.0	4.5	65.6	26.0
性・年齢	男性・前期高齢者	221	0	0	0	2	4	178	37
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.9	1.8	80.5	16.7
	男性・後期高齢者	326	3	3	1	5	19	221	74
		100.0	0.9	0.9	0.3	1.5	5.8	67.8	22.7
女性・前期高齢者		325	0	2	1	2	6	252	62
		100.0	0.0	0.6	0.3	0.6	1.8	77.5	19.1
女性・後期高齢者		548	5	6	6	19	35	280	197
		100.0	0.9	1.1	1.1	3.5	6.4	51.1	35.9
認定状況	一般高齢者	1025	6	5	4	18	46	707	239
		100.0	0.6	0.5	0.4	1.8	4.5	69.0	23.3
	要支援1、2	391	2	6	4	9	18	221	131
		100.0	0.5	1.5	1.0	2.3	4.6	56.5	33.5

⑦町内会・自治会

町内会・自治会に『参加している』は18.0%で、前回調査に比べて1.0ポイント減少しています。参加頻度は「年に数回」が13.3%と最も多く、次いで、「月1～3回」が3.0%となっています。



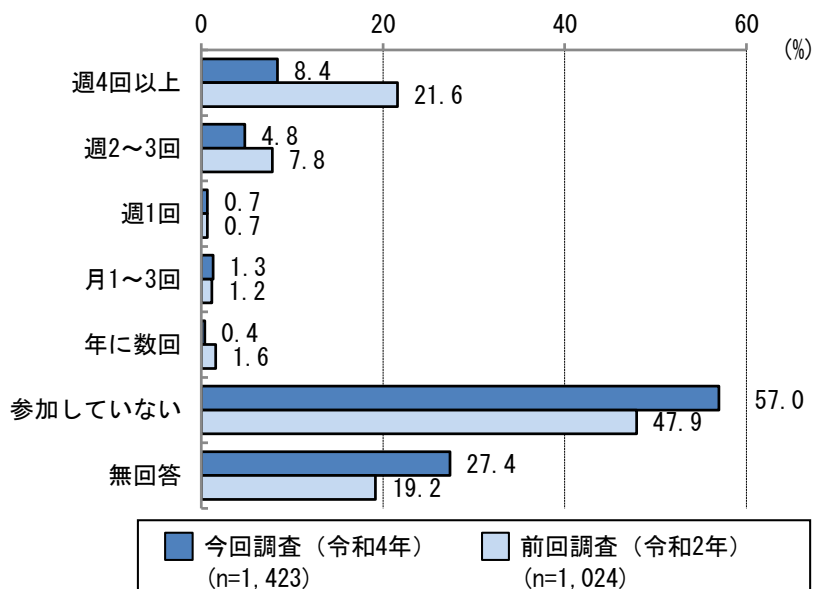
【町内会・自治会への参加状況 性・年齢別、認定状況別】

		n	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全体		1423	5	7	12	43	189	<b>793</b>	374
		100.0	0.4	0.5	0.8	3.0	13.3	<b>55.7</b>	26.3
性・年齢	男性・前期高齢者	221	1	1	1	9	32	<b>142</b>	35
		100.0	0.5	0.5	0.5	4.1	14.5	<b>64.3</b>	15.8
	男性・後期高齢者	326	3	1	1	15	41	<b>194</b>	71
		100.0	0.9	0.3	0.3	4.6	12.6	<b>59.5</b>	21.8
女性・前期高齢者		325	0	1	3	4	61	<b>192</b>	64
		100.0	0.0	0.3	0.9	1.2	18.8	<b>59.1</b>	19.7
女性・後期高齢者		548	1	4	7	15	54	<b>263</b>	204
		100.0	0.2	0.7	1.3	2.7	9.9	<b>48.0</b>	37.2
認定状況	一般高齢者	1025	4	5	9	39	164	<b>570</b>	234
		100.0	0.4	0.5	0.9	3.8	16.0	<b>55.6</b>	22.8
要支援1、2		391	1	2	3	3	25	<b>217</b>	140
		100.0	0.3	0.5	0.8	0.8	6.4	<b>55.5</b>	35.8

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

⑧収入のある仕事

収入のある仕事を『している』は 15.6%で、前回調査に比べて 17.3 ポイント減少しています。その頻度は「週 4 回以上」が 8.4%と最も多く、次いで、「週 2～3 回」が 4.8%となっています。



【収入のある仕事への参加状況 性・年齢別、認定状況別】

		n	週4回以上 (%)	週2～3回 (%)	週1回 (%)	月1～3回 (%)	年に数回 (%)	参加していない (%)	無回答 (%)
全体		1423	119	68	10	19	6	<b>811</b>	390
		100.0	8.4	4.8	0.7	1.3	0.4	<b>57.0</b>	27.4
性・年齢	男性・前期高齢者	221	48	24	3	3	1	<b>114</b>	28
		100.0	21.7	10.9	1.4	1.4	0.5	<b>51.6</b>	12.7
	男性・後期高齢者	326	24	15	3	8	1	<b>198</b>	77
		100.0	7.4	4.6	0.9	2.5	0.3	<b>60.7</b>	23.6
女性・前期高齢者		325	39	23	3	5	1	<b>199</b>	55
		100.0	12.0	7.1	0.9	1.5	0.3	<b>61.2</b>	16.9
女性・後期高齢者		548	7	6	1	3	3	<b>298</b>	230
		100.0	1.3	1.1	0.2	0.5	0.5	<b>54.4</b>	42.0
認定状況	一般高齢者	1025	117	67	8	17	6	<b>570</b>	240
		100.0	11.4	6.5	0.8	1.7	0.6	<b>55.6</b>	23.4
要支援1、2		391	2	1	2	2	0	<b>234</b>	150
		100.0	0.5	0.3	0.5	0.5	0.0	<b>59.8</b>	38.4

〔2〕地域の会・グループ等への参加意向

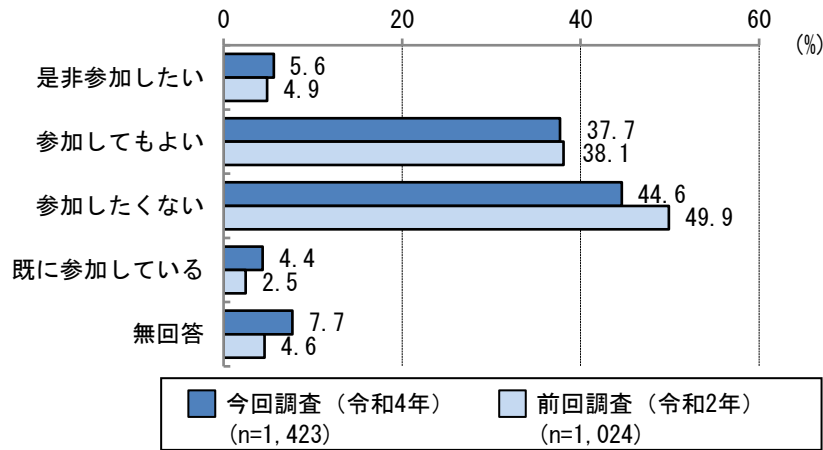
①参加者としての参加

問5（2）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。（1つだけ）

地域の会・グループ活動等への参加者としての参加意向について、「是非参加したい」と「参加してもよい」、「既に参加している」を合わせた『参加意向あり』は、合計 47.7% となっています。

前回調査に比べて、『参加意向あり』は 2.2 ポイント増加しています。

性・年齢別にみると、『参加意向あり』は女性・前期高齢者で 51.7%と多くなっています。



【地域の会・グループ活動等への参加者としての参加意向 性・年齢別、認定状況別】

		n	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全体		1423	79	537	<b>635</b>	63	109
		100.0	5.6	37.7	<b>44.6</b>	4.4	7.7
性・年齢	男性・前期高齢者	221	11	90	<b>106</b>	6	8
		100.0	5.0	40.7	<b>48.0</b>	2.7	3.6
	男性・後期高齢者	326	10	123	<b>157</b>	13	23
		100.0	3.1	37.7	<b>48.2</b>	4.0	7.1
女性・前期高齢者	325	22	140	<b>141</b>	6	16	
	100.0	6.8	43.1	<b>43.4</b>	1.8	4.9	
女性・後期高齢者	548	36	182	<b>230</b>	38	62	
	100.0	6.6	33.2	<b>42.0</b>	6.9	11.3	
認定状況	一般高齢者	1025	60	428	<b>435</b>	31	71
		100.0	5.9	41.8	<b>42.4</b>	3.0	6.9
要支援1、2	391	19	105	<b>198</b>	31	38	
	100.0	4.9	26.9	<b>50.6</b>	7.9	9.7	

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

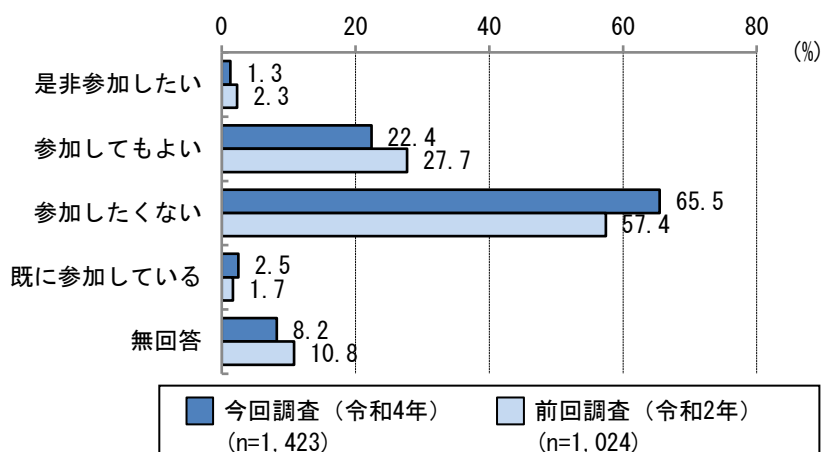
②企画・運営としての参加

問5(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(1つだけ)

地域の会・グループ活動等への企画・運営(お世話役)としての参加意向について、「是非参加したい」と「参加してもよい」、「既に参加している」を合わせた『参加意向あり』は、合計26.2%となっています。

前回調査に比べて、『参加意向あり』は5.5ポイント減少しています。

性・年齢別にみると、『参加意向あり』は男性・前期高齢者で28.9%、男性・後期高齢者で28.5%と多くなっています。



【地域の会・グループ活動等への企画・運営としての参加意向 性・年齢別、認定状況別】

		n	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
全体		1423	1.3	22.4	<b>65.5</b>	2.5	8.2
性・年齢	男性・前期高齢者	221	0.9	26.2	<b>66.5</b>	1.8	4.5
	男性・後期高齢者	326	0.9	24.5	<b>64.4</b>	3.1	7.1
	女性・前期高齢者	325	2.5	23.1	<b>69.2</b>	0.9	4.3
	女性・後期高齢者	548	1.1	19.3	<b>63.3</b>	3.5	12.8
認定状況	一般高齢者	1025	1.6	24.9	<b>64.2</b>	2.2	7.1
	要支援1、2	391	0.8	16.4	<b>68.8</b>	3.1	11.0

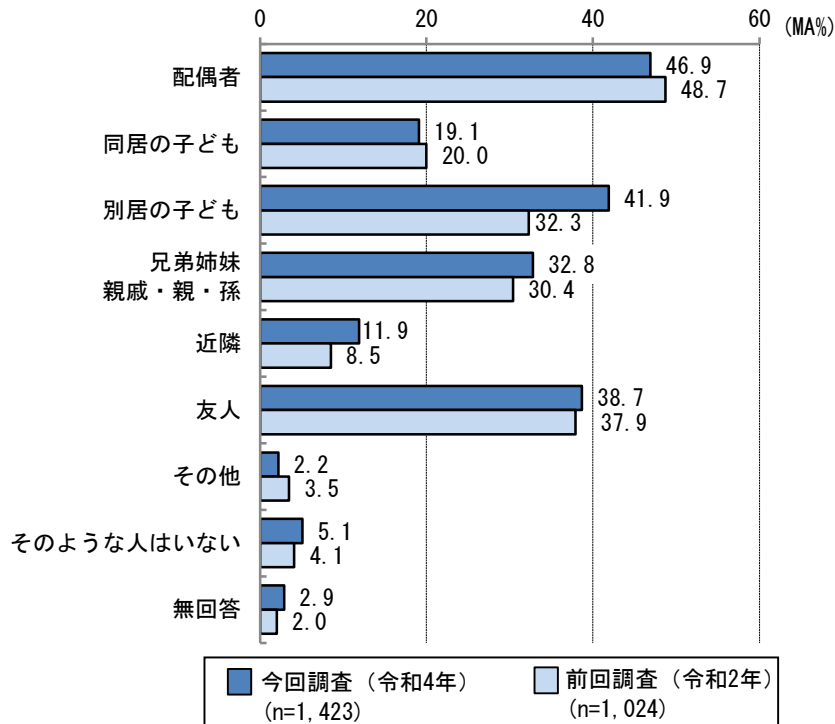
## 7 たすけあいについて

### 〔1〕心配事や愚痴を聞いてくれる人、聞いてあげる人

問6 (1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人。(いくつでも)

心配事や愚痴を聞いてくれる人は、「配偶者」が46.9%と最も多く、次いで、「別居の子ども」が41.9%、「友人」が38.7%となっています。

性・年齢別にみると、男性は「配偶者」が最も多く、前期高齢者で68.3%、後期高齢者で65.6%となっています。女性は「友人」が最も多く、前期高齢者で54.8%、後期高齢者で41.4%となっています。



### 【心配事や愚痴を聞いてあげる人 性・年齢別、家族構成別】

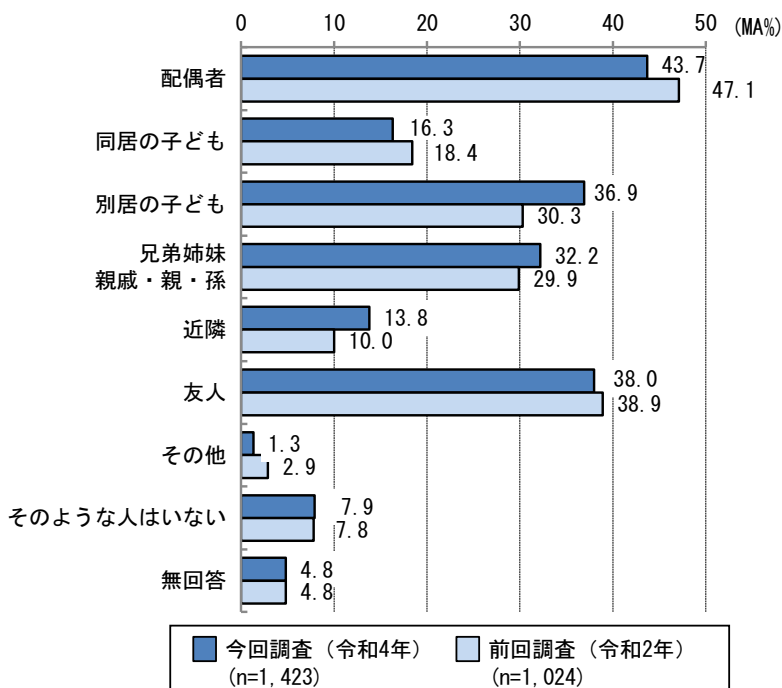
		n	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫兄弟姉妹・親戚・親・	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		1423	<b>668</b>	272	596	467	169	550	31	72	41
		100.0	<b>46.9</b>	19.1	41.9	32.8	11.9	38.7	2.2	5.1	2.9
性・年齢	男性・前期高齢者	221	<b>151</b>	20	69	57	10	81	6	14	5
		100.0	<b>68.3</b>	9.0	31.2	25.8	4.5	36.7	2.7	6.3	2.3
	男性・後期高齢者	326	<b>214</b>	55	114	74	24	64	9	22	9
		100.0	<b>65.6</b>	16.9	35.0	22.7	7.4	19.6	2.8	6.7	2.8
女性・前期高齢者	325	165	58	162	135	54	<b>178</b>	4	8	7	
	100.0	50.8	17.8	49.8	41.5	16.6	<b>54.8</b>	1.2	2.5	2.2	
女性・後期高齢者	548	137	138	250	200	81	<b>227</b>	12	26	20	
	100.0	25.0	25.2	45.6	36.5	14.8	<b>41.4</b>	2.2	4.7	3.6	
認定状況	一般高齢者	1025	<b>542</b>	195	431	355	126	438	14	44	29
		100.0	<b>52.9</b>	19.0	42.0	34.6	12.3	42.7	1.4	4.3	2.8
要支援1、2	391	<b>124</b>	77	160	109	42	108	17	28	12	
	100.0	<b>31.7</b>	19.7	40.9	27.9	10.7	27.6	4.3	7.2	3.1	

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

問6(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人。(いくつでも)

心配事や愚痴を聞いてあげる人は、「配偶者」が43.7%と最も多く、次いで、「友人」が38.0%、「別居の子ども」が36.9%となっています。

性・年齢別にみると、男性は「配偶者」が最も多く、前期高齢者で69.7%、後期高齢者で62.6%となっています。女性は「友人」が最も多く、前期高齢者で55.1%、後期高齢者で41.4%となっています。



【心配事や愚痴を聞いてあげる人 性・年齢別、家族構成別】

		n	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫兄弟姉妹・親戚・親	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		1423	<b>622</b>	232	525	458	196	541	18	112	69
		100.0	<b>43.7</b>	16.3	36.9	32.2	13.8	38.0	1.3	7.9	4.8
性・年齢	男性・前期高齢者	221	<b>154</b>	24	79	61	19	79	2	13	7
		100.0	<b>69.7</b>	10.9	35.7	27.6	8.6	35.7	0.9	5.9	3.2
	男性・後期高齢者	326	<b>204</b>	46	110	80	24	56	2	29	14
		100.0	<b>62.6</b>	14.1	33.7	24.5	7.4	17.2	0.6	8.9	4.3
女性・前期高齢者		325	153	57	146	141	58	<b>179</b>	5	12	7
		100.0	47.1	17.5	44.9	43.4	17.8	<b>55.1</b>	1.5	3.7	2.2
女性・後期高齢者		548	111	105	190	176	95	<b>227</b>	8	56	41
		100.0	20.3	19.2	34.7	32.1	17.3	<b>41.4</b>	1.5	10.2	7.5
認定状況	一般高齢者	1025	<b>515</b>	174	404	358	148	418	12	61	40
		100.0	<b>50.2</b>	17.0	39.4	34.9	14.4	40.8	1.2	6.0	3.9
要支援1、2		391	105	58	116	96	47	<b>119</b>	6	51	29
		100.0	26.9	14.8	29.7	24.6	12.0	<b>30.4</b>	1.5	13.0	7.4

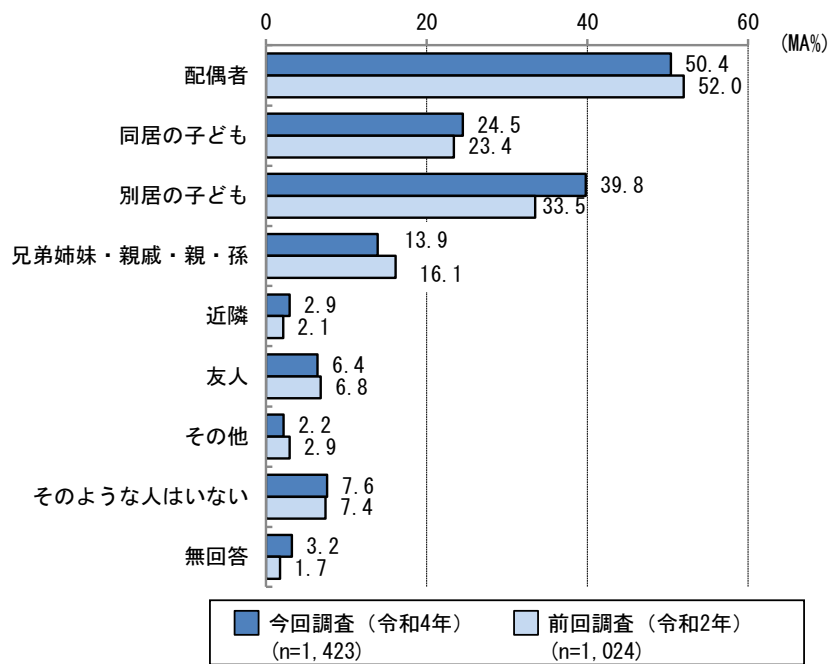


〔2〕看病や世話をしてくれる人、してあげる人

問6 (3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人。  
(いくつでも)

看病や世話をしてくれる人は、「配偶者」が50.4%と最も多く、次いで、「別居の子ども」が39.8%、「同居の子ども」が24.5%となっています。

性・年齢別にみると、男性と女性・前期高齢者は「配偶者」が最も多く、男性・前期高齢者で72.9%、男性・後期高齢者で67.8%、女性・前期高齢者で57.2%となっています。女性・後期高齢者では「別居の子ども」が45.8%と最も多くなっています。



【看病や世話をしてくれる人 認知状況別・年齢別、家族構成別】

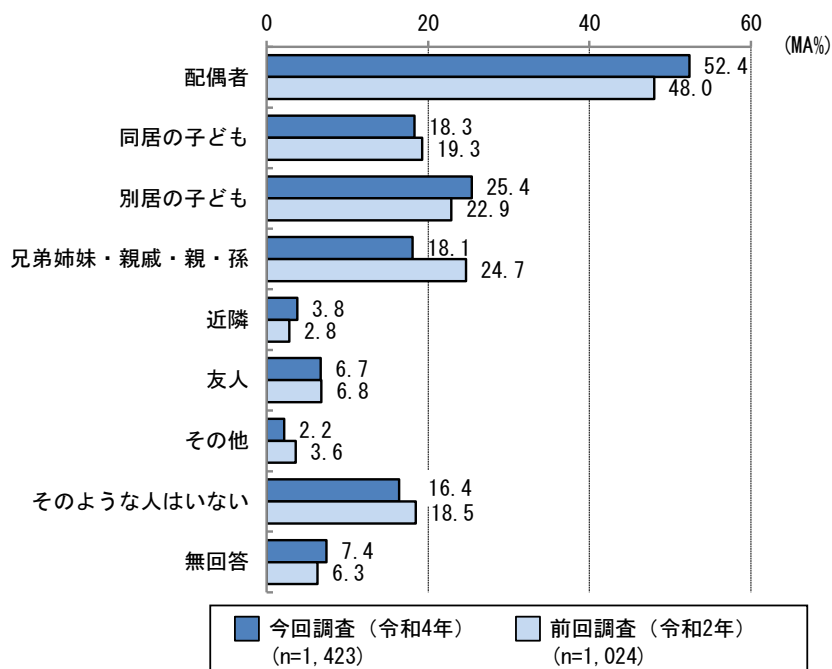
		n	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		1423	<b>717</b>	349	567	198	41	91	31	108	45
		100.0	<b>50.4</b>	24.5	39.8	13.9	2.9	6.4	2.2	7.6	3.2
性・年齢	男性・前期高齢者	221	<b>161</b>	34	64	26	1	10	2	19	5
		100.0	<b>72.9</b>	15.4	29.0	11.8	0.5	4.5	0.9	8.6	2.3
	男性・後期高齢者	326	<b>221</b>	66	117	41	6	7	4	23	8
		100.0	<b>67.8</b>	20.2	35.9	12.6	1.8	2.1	1.2	7.1	2.5
女性・前期高齢者		325	<b>186</b>	72	134	52	11	29	5	23	8
		100.0	<b>57.2</b>	22.2	41.2	16.0	3.4	8.9	1.5	7.1	2.5
女性・後期高齢者		548	148	176	<b>251</b>	77	23	45	20	43	24
		100.0	27.0	32.1	<b>45.8</b>	14.1	4.2	8.2	3.6	7.8	4.4
認定状況	一般高齢者	1025	<b>587</b>	259	387	145	24	58	17	61	31
		100.0	<b>57.3</b>	25.3	37.8	14.1	2.3	5.7	1.7	6.0	3.0
要支援1、2		391	127	90	<b>175</b>	52	16	31	14	46	14
		100.0	32.5	23.0	<b>44.8</b>	13.3	4.1	7.9	3.6	11.8	3.6

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

問6(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人。(いくつでも)

看病や世話をしてあげる人は、「配偶者」が52.4%と最も多く、次いで、「別居の子ども」が25.4%、「同居の子ども」が18.3%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が18.1%となっています。

性・年齢別にみると女性・後期高齢者、認定状況別にみると要支援認定者で、「そのような人はいない」の割合が多くなっています。



【看病や世話をしてあげる人 認知状況別・年齢別、家族構成別】

		n	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		1423	745	260	362	257	54	95	32	234	106
		100.0	52.4	18.3	25.4	18.1	3.8	6.7	2.2	16.4	7.4
性・年齢	男性・前期高齢者	221	157	34	55	47	4	12	5	30	6
		100.0	71.0	15.4	24.9	21.3	1.8	5.4	2.3	13.6	2.7
	男性・後期高齢者	326	220	48	65	36	4	6	2	52	18
		100.0	67.5	14.7	19.9	11.0	1.2	1.8	0.6	16.0	5.5
女性・前期高齢者		325	198	64	116	96	16	37	4	37	10
		100.0	60.9	19.7	35.7	29.5	4.9	11.4	1.2	11.4	3.1
女性・後期高齢者		548	169	113	125	77	30	40	21	113	72
		100.0	30.8	20.6	22.8	14.1	5.5	7.3	3.8	20.6	13.1
認定状況	一般高齢者	1025	614	210	301	223	41	79	14	116	56
		100.0	59.9	20.5	29.4	21.8	4.0	7.7	1.4	11.3	5.5
要支援1、2		391	128	50	59	33	12	15	17	117	50
		100.0	32.7	12.8	15.1	8.4	3.1	3.8	4.3	29.9	12.8

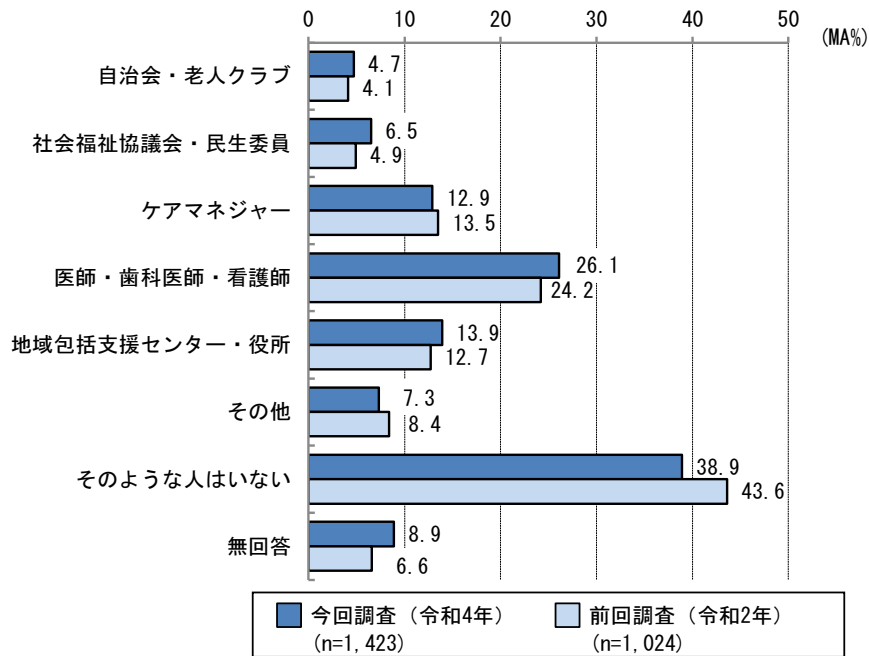
〔3〕相談相手

問6(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(いくつでも)

家族や友人・知人以外の相談相手は、「医師・歯科医師・看護師」が26.1%と最も多く、次いで、「地域包括支援センター・役所」が13.9%、「ケアマネジャー」が12.9%となっています。一方で、「そのような人はいない」も38.9%みられます。

性・年齢別にみると、男性、女性ともに後期高齢者で「ケアマネジャー」が多くなっており、男性・後期高齢者で14.1%、女性・後期高齢者で19.7%となっています。また、男性・前期高齢者では、「そのような人はいない」が52.9%と、他の区分に比べて多くなっています。

認定状況別にみると、要支援認定者では「ケアマネジャー」が39.6%と最も多くなっています。



【相談相手 性・年齢別、認定状況別】

		n	自治会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター	その他	そのような人はいない	無回答
全体		1423	67	92	184	372	198	104	553	126
		100.0	4.7	6.5	12.9	26.1	13.9	7.3	38.9	8.9
性・年齢	男性・前期高齢者	221	10	10	10	59	15	18	117	10
		100.0	4.5	4.5	4.5	26.7	6.8	8.1	52.9	4.5
	男性・後期高齢者	326	16	23	46	86	41	25	119	31
		100.0	4.9	7.1	14.1	26.4	12.6	7.7	36.5	9.5
女性・前期高齢者		325	11	15	20	86	54	26	147	20
		100.0	3.4	4.6	6.2	26.5	16.6	8.0	45.2	6.2
女性・後期高齢者		548	30	44	108	141	88	35	168	64
		100.0	5.5	8.0	19.7	25.7	16.1	6.4	30.7	11.7
認定状況	一般高齢者	1025	49	55	27	276	107	76	465	93
		100.0	4.8	5.4	2.6	26.9	10.4	7.4	45.4	9.1
要支援1、2		391	17	37	155	95	89	28	87	30
		100.0	4.3	9.5	39.6	24.3	22.8	7.2	22.3	7.7

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

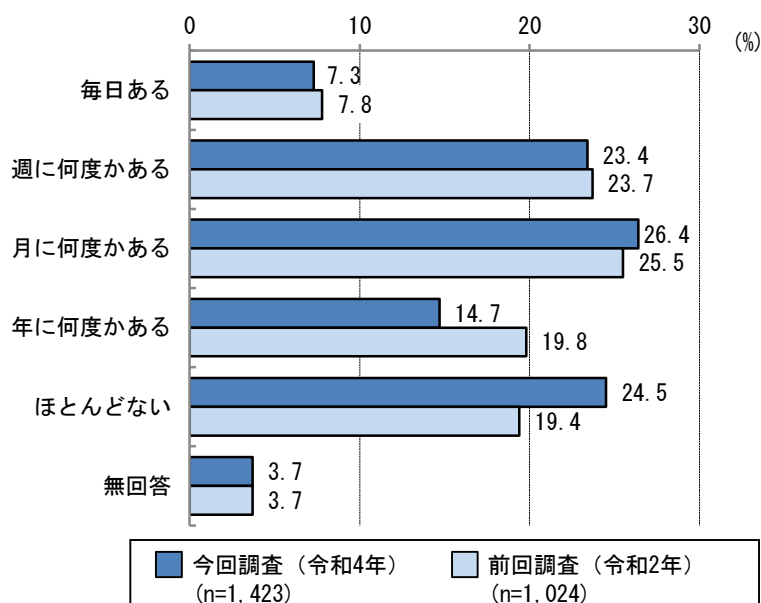
〔4〕友人・知人との交流

問6 (6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つだけ)

友人・知人に会う頻度は、「月に何度かある」が26.4%と最も多く、次いで、「ほとんどない」が24.5%、「週に何度かある」が23.4%となっています。

前回調査に比べて、「年に何度かある」が5.1ポイント減少し、「ほとんどない」が5.1ポイント増加しています。

性・年齢別にみると、男性・後期高齢者では「ほとんどない」が34.7%と他の区分に比べて多く、認定状況別にみると、要支援認定者で「ほとんどない」が35.0%と最も多くなっています。



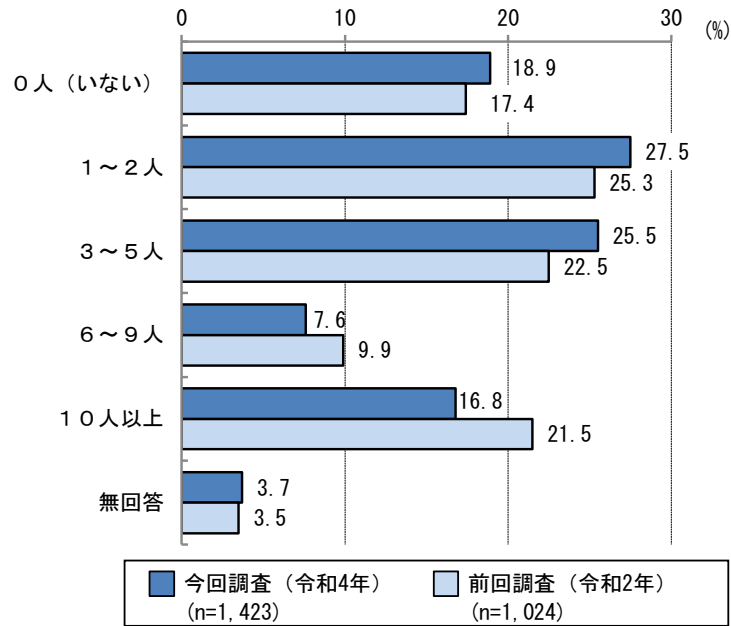
【友人・知人に会う頻度 性・年齢別、認定状況別】

		n	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全体		1423	104	333	376	209	348	53
		100.0	7.3	23.4	26.4	14.7	24.5	3.7
性・年齢	男性・前期高齢者	221	15	39	67	37	58	5
		100.0	6.8	17.6	30.3	16.7	26.2	2.3
	男性・後期高齢者	326	31	49	69	53	113	11
		100.0	9.5	15.0	21.2	16.3	34.7	3.4
女性・前期高齢者		325	22	87	94	58	53	11
		100.0	6.8	26.8	28.9	17.8	16.3	3.4
女性・後期高齢者		548	35	158	146	61	122	26
		100.0	6.4	28.8	26.6	11.1	22.3	4.7
認定状況	一般高齢者	1025	91	238	285	168	209	34
		100.0	8.9	23.2	27.8	16.4	20.4	3.3
要支援1、2		391	13	93	89	40	137	19
		100.0	3.3	23.8	22.8	10.2	35.0	4.9

問6(7) 1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(1つだけ)

1か月間に会う友人・知人の人数は、「1～2人」が27.5%と最も多く、次いで、「3～5人」が25.5%、「0人(いない)」が18.9%となっています。

性・年齢別にみると、男性と女性・前期高齢者は「1～2人」が最も多く、前期高齢者で28.5%、後期高齢者で28.8%となっています。女性・後期高齢者では「3～5人」が27.7%と最も多くなっています。



【1か月間に会う友人・知人の人数 性・年齢別、認定状況別】

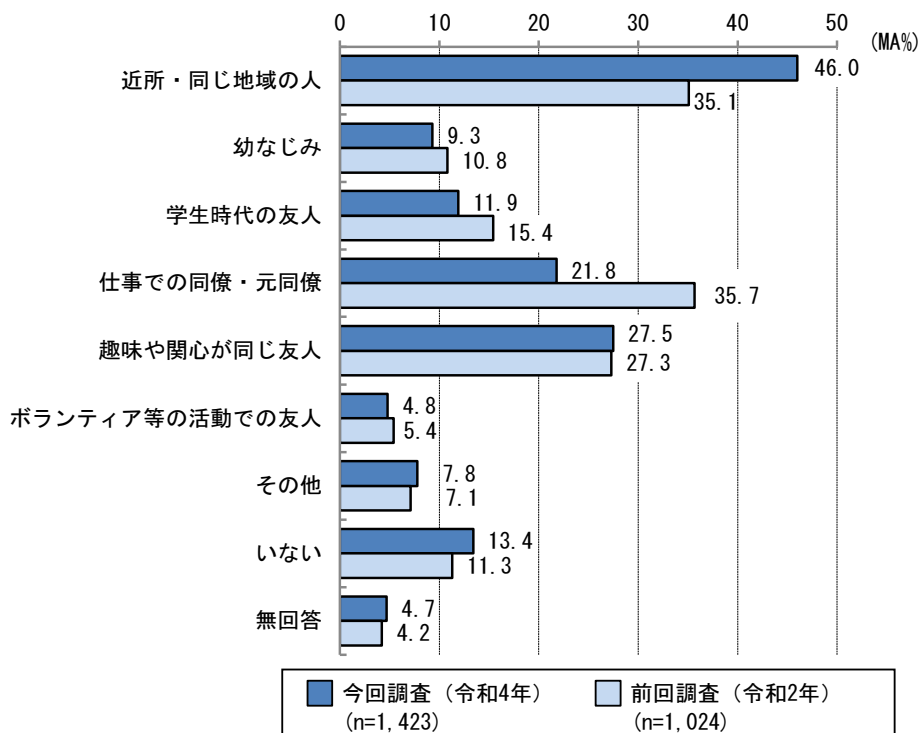
		n	0人 (いない)	1 ～ 2 人	3 ～ 5 人	6 ～ 9 人	10 人 以上	無 回 答
全体		1423	269	<b>392</b>	363	108	239	52
		100.0	18.9	<b>27.5</b>	25.5	7.6	16.8	3.7
性・ 年齢	男性・前期高齢者	221	50	<b>63</b>	55	14	33	6
		100.0	22.6	<b>28.5</b>	24.9	6.3	14.9	2.7
	男性・後期高齢者	326	79	<b>94</b>	72	18	50	13
		100.0	24.2	<b>28.8</b>	22.1	5.5	15.3	4.0
女性・ 年齢	女性・前期高齢者	325	48	<b>88</b>	84	31	66	8
		100.0	14.8	<b>27.1</b>	25.8	9.5	20.3	2.5
認定 状況	女性・後期高齢者	548	91	146	<b>152</b>	45	89	25
		100.0	16.6	26.6	<b>27.7</b>	8.2	16.2	4.6
認定 状況	一般高齢者	1025	168	<b>287</b>	266	83	190	31
		100.0	16.4	<b>28.0</b>	26.0	8.1	18.5	3.0
認定 状況	要支援1、2	391	101	<b>103</b>	95	24	47	21
		100.0	25.8	<b>26.3</b>	24.3	6.1	12.0	5.4

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

問6 (8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)

よく会う友人・知人との関係は、「近所・同じ地域の人」が46.0%と最も多く、次いで、「趣味や関心が同じ友人」が27.5%、「仕事での同僚・元同僚」が21.8%となっています。

性・年齢別にみると、男性・前期高齢者は「仕事での同僚・元同僚」が43.0%と最も多くなっています。



【よく会う友人・知人の関係 性・年齢別、認定状況別】

		n	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動	その他	いない	無回答
全体		1423 100.0	<b>654</b> <b>46.0</b>	132 9.3	169 11.9	310 21.8	391 27.5	69 4.8	111 7.8	190 13.4	67 4.7
性・年齢	男性・前期高齢者	221 100.0	63 28.5	26 11.8	40 18.1	<b>95</b> <b>43.0</b>	58 26.2	6 2.7	12 5.4	39 17.6	5 2.3
	男性・後期高齢者	326 100.0	<b>114</b> <b>35.0</b>	31 9.5	34 10.4	71 21.8	70 21.5	12 3.7	25 7.7	63 19.3	16 4.9
	女性・前期高齢者	325 100.0	<b>166</b> <b>51.1</b>	23 7.1	59 18.2	83 25.5	112 34.5	23 7.1	26 8.0	27 8.3	10 3.1
	女性・後期高齢者	548 100.0	<b>311</b> <b>56.8</b>	52 9.5	36 6.6	60 10.9	151 27.6	28 5.1	48 8.8	60 10.9	35 6.4
認定状況	一般高齢者	1025 100.0	<b>462</b> <b>45.1</b>	103 10.0	144 14.0	285 27.8	303 29.6	50 4.9	70 6.8	122 11.9	38 3.7
	要支援1、2	391 100.0	<b>190</b> <b>48.6</b>	29 7.4	25 6.4	22 5.6	85 21.7	17 4.3	40 10.2	68 17.4	29 7.4

## 8 健康について

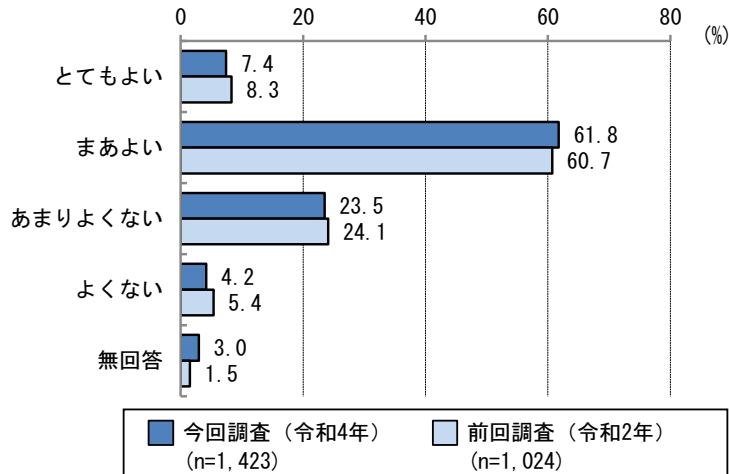
### 〔1〕主観的健康感

問7 (1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つだけ)

現在の健康状態については、「とてもよい」と「まあよい」を合わせた『よい』が合計 69.2%、「よくない」と「あまりよくない」を合わせた『よくない』が合計 27.7%となっています。

性・年齢別にみると、『よい』は男性・前期高齢者で 76.9%と多く、また、男女ともに後期高齢者では『よくない』が多く、男性・後期高齢者で 30.4%、女性・後期高齢者で 31.2%となっています。

認定状況別にみると、要支援認定者では『よい』が 47.1%、『よくない』が 47.8%となっています。



【現在の健康状態 性・年齢別、認定状況別】

		n	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全体		1423	106	<b>880</b>	335	60	42
		100.0	7.4	<b>61.8</b>	23.5	4.2	3.0
性・年齢	男性・前期高齢者	221	23	<b>147</b>	36	11	4
		100.0	10.4	<b>66.5</b>	16.3	5.0	1.8
	男性・後期高齢者	326	20	<b>199</b>	82	17	8
		100.0	6.1	<b>61.0</b>	25.2	5.2	2.5
女性・前期高齢者		325	27	<b>215</b>	69	8	6
		100.0	8.3	<b>66.2</b>	21.2	2.5	1.8
女性・後期高齢者		548	35	<b>318</b>	147	24	24
		100.0	6.4	<b>58.0</b>	26.8	4.4	4.4
認定状況	一般高齢者	1025	96	<b>700</b>	188	20	21
		100.0	9.4	<b>68.3</b>	18.3	2.0	2.0
要支援1、2		391	9	<b>175</b>	147	40	20
		100.0	2.3	<b>44.8</b>	37.6	10.2	5.1

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

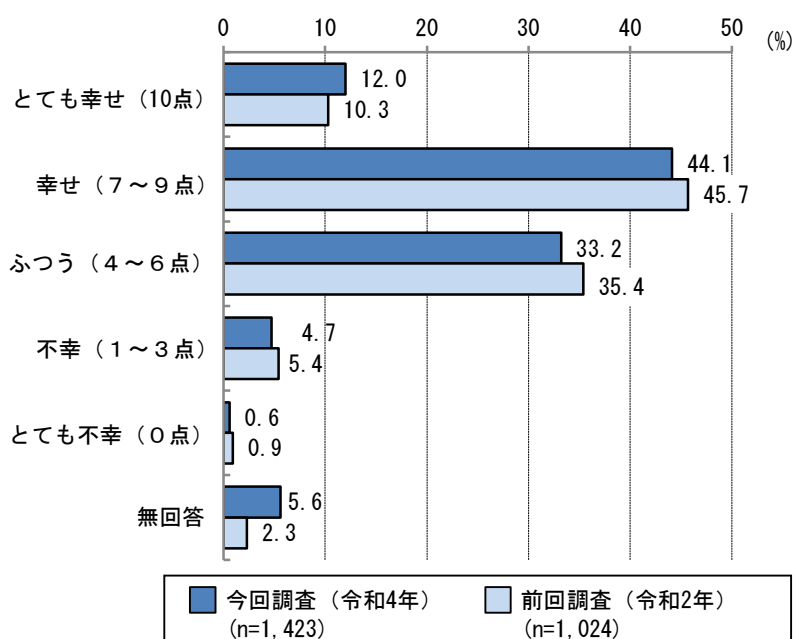
〔2〕主観的幸福感

問7(2) あなたは、現在どの程度幸せですか。1つだけ点数に○をつけてください。「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください

現在の幸福感を10点満点で評価してもらったところ、「ふつう(4～6点)」が43.0%と最も多く、次いで、「幸せ(7～9点)」が42.6%で、平均6.9点となっています。

前回調査に比べて、「とても幸せ(10点)」が1.7ポイント増加しています。

性・年齢別にみると、「8点」の回答が最も多くなっている層が多いなか、男性・後期高齢者では「5点」が26.1%と最も多く、認定状況別には要支援認定者で「5点」が25.1%と最も多くなっています。



【主観的幸福感 性・年齢別、認定状況別】

		n	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答
全体		1423	8	8	11	47	52	294	125	192	<b>328</b>	108	171	79
		100.0	0.6	0.6	0.8	3.3	3.7	20.7	8.8	13.5	<b>23.0</b>	7.6	12.0	5.6
性・年齢	男性・前期高齢者	221	1	3	2	8	12	41	30	30	<b>57</b>	14	18	5
		100.0	0.5	1.4	0.9	3.6	5.4	18.6	13.6	13.6	<b>25.8</b>	6.3	8.1	2.3
	男性・後期高齢者	326	3	1	4	13	13	<b>85</b>	28	39	67	18	39	16
		100.0	0.9	0.3	1.2	4.0	4.0	<b>26.1</b>	8.6	12.0	20.6	5.5	12.0	4.9
女性・前期高齢者	325	2	1	3	14	13	57	24	54	<b>84</b>	28	35	10	
	100.0	0.6	0.3	0.9	4.3	4.0	17.5	7.4	16.6	<b>25.8</b>	8.6	10.8	3.1	
女性・後期高齢者	548	2	3	2	12	14	110	43	69	<b>118</b>	48	79	48	
	100.0	0.4	0.5	0.4	2.2	2.6	20.1	7.8	12.6	<b>21.5</b>	8.8	14.4	8.8	
認定状況	一般高齢者	1025	4	3	6	30	39	195	93	142	<b>265</b>	86	124	38
		100.0	0.4	0.3	0.6	2.9	3.8	19.0	9.1	13.9	<b>25.9</b>	8.4	12.1	3.7
要支援1,2	391	4	5	5	17	13	<b>98</b>	32	50	61	21	45	40	
	100.0	1.0	1.3	1.3	4.3	3.3	<b>25.1</b>	8.2	12.8	15.6	5.4	11.5	10.2	

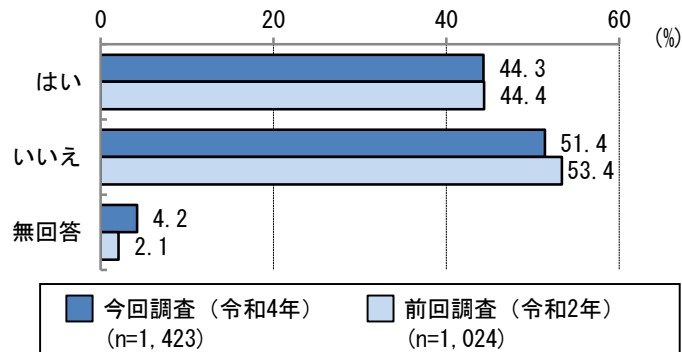


〔3〕 ゆうつ感や物事に対する興味の喪失感

問7(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つだけ)

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについては、「はい」が44.3%、「いいえ」が51.4%となっています。

認定状況別にみると、要支援認定者で「はい」が55.0%と多くなっています。



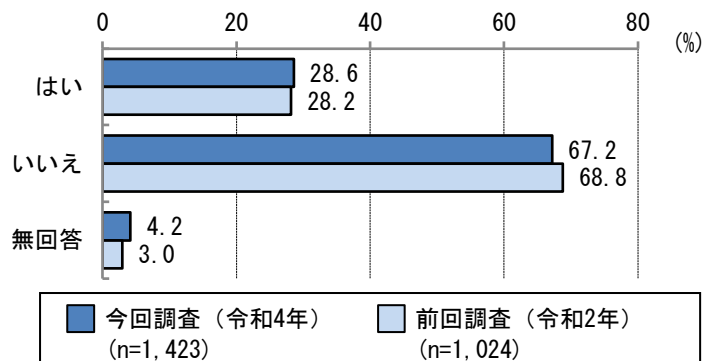
【ゆううつ感 性・年齢別、認定状況別】

			はい	いいえ	無回答
		n			
全体		1423	631	<b>732</b>	60
		100.0	44.3	<b>51.4</b>	4.2
性・年齢	男性・前期高齢者	221	95	<b>122</b>	4
		100.0	43.0	<b>55.2</b>	1.8
	男性・後期高齢者	326	135	<b>179</b>	12
		100.0	41.4	<b>54.9</b>	3.7
女性・前期高齢者		325	144	<b>176</b>	5
		100.0	44.3	<b>54.2</b>	1.5
女性・後期高齢者		548	<b>257</b>	252	39
		100.0	<b>46.9</b>	46.0	7.1
認定状況	一般高齢者	1025	416	<b>580</b>	29
		100.0	40.6	<b>56.6</b>	2.8
要支援1、2		391	<b>215</b>	146	30
		100.0	<b>55.0</b>	37.3	7.7

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

問7(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つだけ)

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあるかについては、「はい」が28.6%、「いいえ」が67.2%となっています。



【物事に対する興味の喪失感 性・年齢別、認定状況別】

		(%)			
		n	はい	いいえ	無回答
全体		1423	407	<b>956</b>	60
		100.0	28.6	<b>67.2</b>	4.2
性・年齢	男性・前期高齢者	221	60	<b>157</b>	4
		100.0	27.1	<b>71.0</b>	1.8
	男性・後期高齢者	326	92	<b>222</b>	12
		100.0	28.2	<b>68.1</b>	3.7
女性・前期高齢者	325	84	<b>236</b>	5	
	100.0	25.8	<b>72.6</b>	1.5	
女性・後期高齢者	548	171	<b>338</b>	39	
	100.0	31.2	<b>61.7</b>	7.1	
認定状況	一般高齢者	1025	242	<b>748</b>	35
	100.0	23.6	<b>73.0</b>	3.4	
要支援1、2	391	164	<b>204</b>	23	
	100.0	41.9	<b>52.2</b>	5.9	

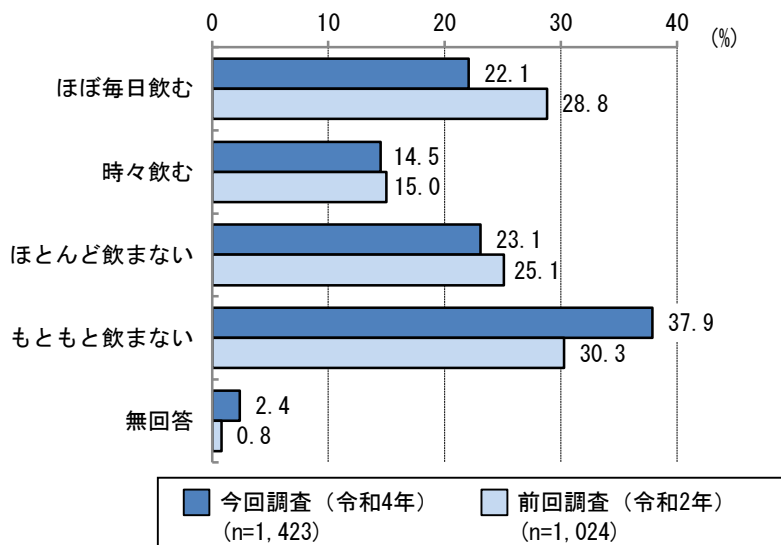
〔4〕 飲酒・喫煙習慣

問7 (5) お酒は飲みますか。(1つだけ)

飲酒習慣については、「もともと飲まない」が37.9%と最も多く、「ほぼ毎日飲む」と「時々飲む」を合わせた『飲む』は、合計36.6%、「もともと飲まない」と「ほとんど飲まない」を合わせた『飲まない』は、合計61.0%となっています。

前回調査に比べて、『飲む』は7.2ポイント減少しています。

性・年齢別にみると、男性は「ほぼ毎日飲む」が最も多く、前期高齢者で46.6%、後期高齢者で35.3%となっています。



【飲酒習慣 性・年齢別、認定状況別】

		n	ほぼ毎日飲む	時々飲む	ほとんど飲まない	もともと飲まない	無回答
全体		1423	315	206	329	<b>539</b>	34
		100.0	22.1	14.5	23.1	<b>37.9</b>	2.4
性・年齢	男性・前期高齢者	221	<b>103</b>	38	51	26	3
		100.0	<b>46.6</b>	17.2	23.1	11.8	1.4
	男性・後期高齢者	326	<b>115</b>	60	74	68	9
		100.0	<b>35.3</b>	18.4	22.7	20.9	2.8
女性・前期高齢者		325	49	46	82	<b>144</b>	4
		100.0	15.1	14.2	25.2	<b>44.3</b>	1.2
女性・後期高齢者		548	48	62	121	<b>299</b>	18
		100.0	8.8	11.3	22.1	<b>54.6</b>	3.3
認定状況	一般高齢者	1025	272	161	225	<b>351</b>	16
		100.0	26.5	15.7	22.0	<b>34.2</b>	1.6
	要支援1、2	391	41	45	103	<b>185</b>	17
		100.0	10.5	11.5	26.3	<b>47.3</b>	4.3

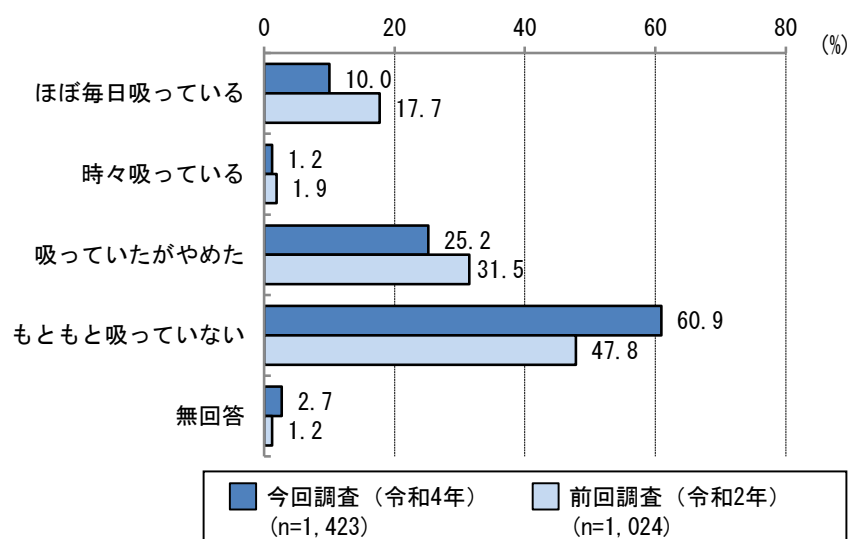
II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

問7 (6) タバコは吸っていますか。(1つだけ)

喫煙習慣については、「もともと吸っていない」が60.9%と最も多く、「吸っていたがやめた」と「もともと吸っていない」を合わせた『吸っていない』が合計86.1%、「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」を合わせた『吸っている』が合計11.2%となっています。

前回調査に比べて、『吸っている』は8.4ポイント減少しています。

性・年齢別にみると、男性は「吸っていたがやめた」が最も多く、前期高齢者は46.2%、後期高齢者は55.8%となっています。



【喫煙習慣 性・年齢別、認定状況別】

		n	ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	もともと吸っていない	無回答
全体		1423	142	17	358	<b>867</b>	39
		100.0	10.0	1.2	25.2	<b>60.9</b>	2.7
性・年齢	男性・前期高齢者	221	57	5	<b>102</b>	53	4
		100.0	25.8	2.3	<b>46.2</b>	24.0	1.8
	男性・後期高齢者	326	43	2	<b>182</b>	91	8
		100.0	13.2	0.6	<b>55.8</b>	27.9	2.5
女性・前期高齢者		325	26	5	32	<b>258</b>	4
		100.0	8.0	1.5	9.8	<b>79.4</b>	1.2
女性・後期高齢者		548	15	5	42	<b>464</b>	22
		100.0	2.7	0.9	7.7	<b>84.7</b>	4.0
認定状況	一般高齢者	1025	122	14	268	<b>598</b>	23
		100.0	11.9	1.4	26.1	<b>58.3</b>	2.2
要支援1、2		391	20	3	89	<b>264</b>	15
		100.0	5.1	0.8	22.8	<b>67.5</b>	3.8

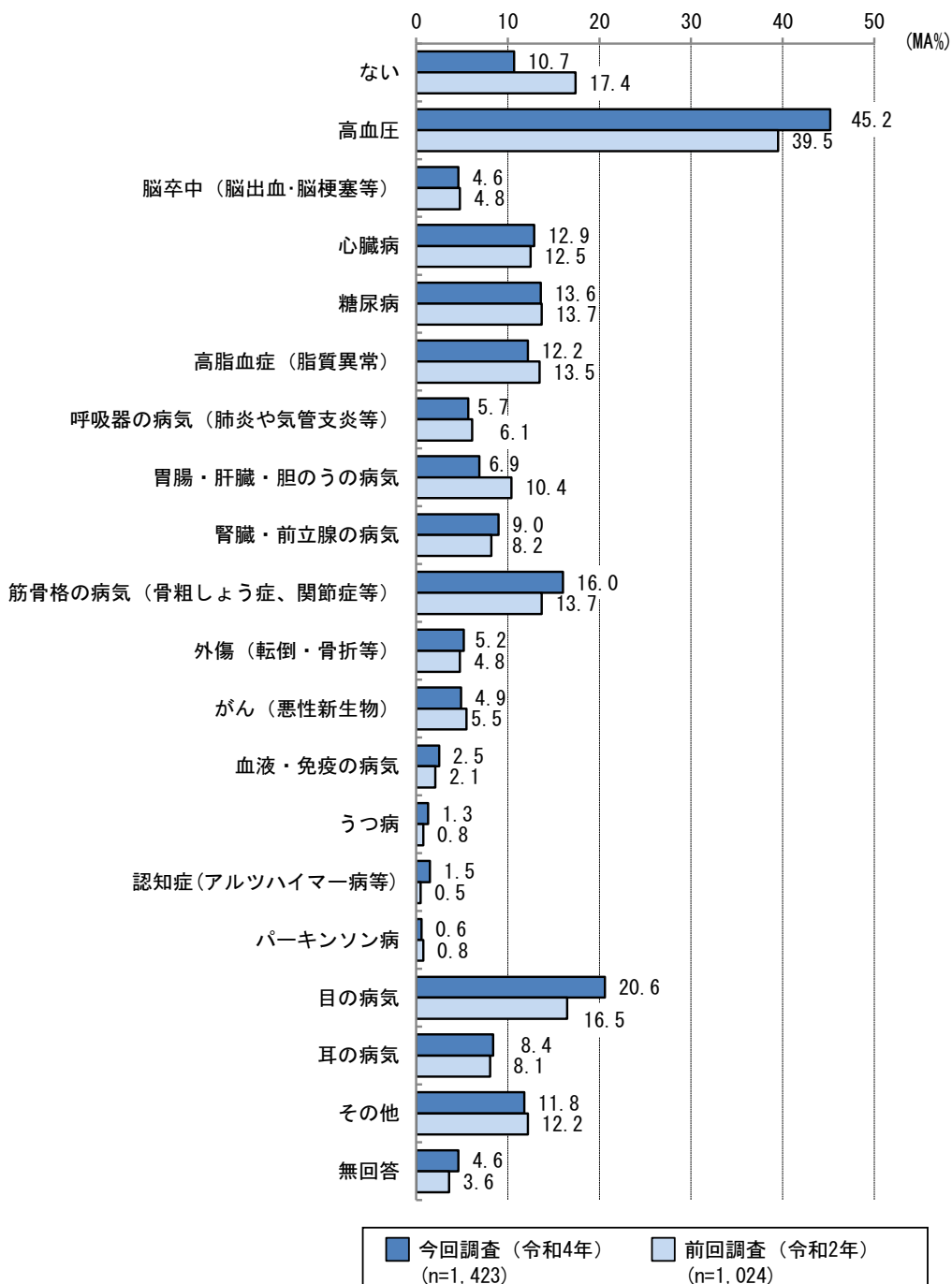
〔5〕治療中、後遺症のある病気

問7（7）現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。（いくつでも）

治療中や後遺症のある病気については、「高血圧」が45.2%と最も多く、次いで、「目の病気」が20.6%、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が16.0%となっています。

前回調査に比べて、「高血圧」が5.7ポイント増加しています。

性・年齢別にみると、どの区分も「高血圧」が最も多くなっていますが、男性・前期高齢者では「糖尿病」、男性・後期高齢者では「腎臓・前立腺の病気」、女性・前期高齢者では「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が他の区分に比べて多くなっています。



II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

【治療中や後遺症のある病気 性・年齢別、認定状況別】

(MA%)

		n	ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	関節症等	筋骨格の病気 (骨粗しょう症、骨折等)	外傷 (転倒・骨折等)
全体		1423 100.0	152 10.7	<b>643</b> <b>45.2</b>	65 4.6	183 12.9	193 13.6	174 12.2	81 5.7	98 6.9	128 9.0	227 16.0	74 5.2	
性・年齢	男性・前期高齢者	221 100.0	35 15.8	<b>91</b> <b>41.2</b>	10 4.5	24 10.9	37 16.7	33 14.9	12 5.4	14 6.3	31 14.0	5 2.3	5 2.3	
	男性・後期高齢者	326 100.0	19 5.8	<b>157</b> <b>48.2</b>	26 8.0	65 19.9	61 18.7	26 8.0	17 5.2	20 6.1	76 23.3	26 8.0	11 3.4	
	女性・前期高齢者	325 100.0	53 16.3	<b>140</b> <b>43.1</b>	9 2.8	16 4.9	35 10.8	53 16.3	14 4.3	21 6.5	3 0.9	60 18.5	8 2.5	
	女性・後期高齢者	548 100.0	45 8.2	<b>255</b> <b>46.5</b>	19 3.5	78 14.2	59 10.8	61 11.1	38 6.9	43 7.8	18 3.3	136 24.8	50 9.1	
認定状況	一般高齢者	1025 100.0	140 13.7	<b>465</b> <b>45.4</b>	29 2.8	99 9.7	126 12.3	140 13.7	45 4.4	64 6.2	80 7.8	115 11.2	26 2.5	
	要支援1、2	391 100.0	12 3.1	<b>173</b> <b>44.2</b>	34 8.7	84 21.5	67 17.1	33 8.4	34 8.7	34 8.7	47 12.0	110 28.1	48 12.3	

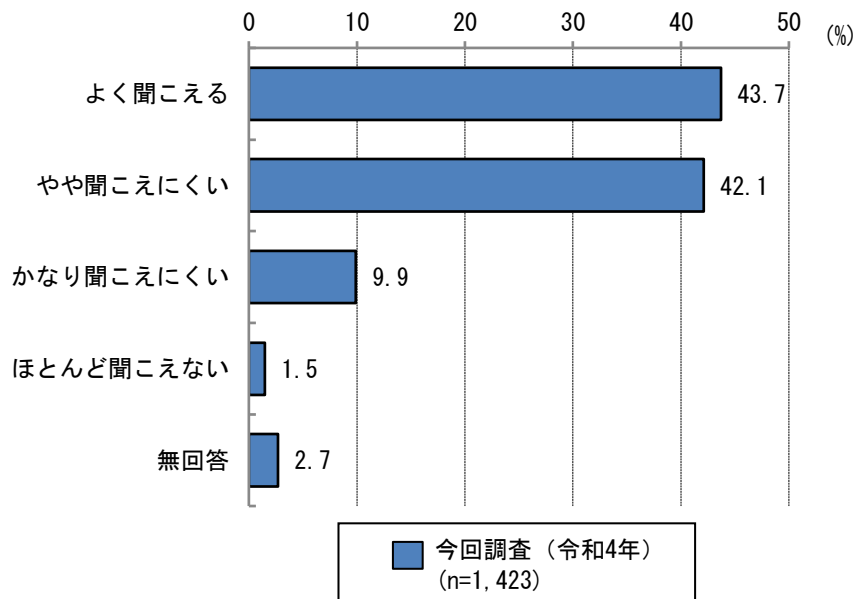
		がん (悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症 (アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
全体		70 4.9	36 2.5	18 1.3	21 1.5	9 0.6	293 20.6	119 8.4	168 11.8	65 4.6
性・年齢	男性・前期高齢者	22 10.0	4 1.8	3 1.4	0 0.0	0 0.0	30 13.6	10 4.5	21 9.5	8 3.6
	男性・後期高齢者	16 4.9	10 3.1	2 0.6	9 2.8	2 0.6	75 23.0	33 10.1	30 9.2	16 4.9
	女性・前期高齢者	10 3.1	8 2.5	4 1.2	1 0.3	3 0.9	61 18.8	18 5.5	44 13.5	14 4.3
	女性・後期高齢者	22 4.0	14 2.6	9 1.6	11 2.0	4 0.7	127 23.2	58 10.6	72 13.1	27 4.9
認定状況	一般高齢者	43 4.2	20 2.0	9 0.9	7 0.7	3 0.3	190 18.5	71 6.9	117 11.4	47 4.6
	要支援1、2	26 6.6	16 4.1	9 2.3	14 3.6	6 1.5	103 26.3	48 12.3	51 13.0	16 4.1

〔6〕聴力（聞こえ）と補聴器の利用について

問7（8）自分の聴力（聞こえ）についてどのように感じますか。（1つだけ）

聴力については、「よく聞こえる」が43.7%と最も多く、次いで、「やや聞こえにくい」が42.1%、「かなり聞こえにくい」が9.9%、「ほとんど聞こえない」が1.5%となっています。

性・年齢別にみると、「よく聞こえる」は男性、女性ともに前期高齢者で多く、男性・前期高齢者で48.0%、女性・前期高齢者で55.4%となっています。「やや聞こえにくい」は男性、女性とも後期高齢者で多く、男性・後期高齢者で45.1%、女性・後期高齢者で41.4%となっています。



【聴力について 性・年齢別、認定状況別】

		n	よく聞こえる	やや聞こえにくい	かなり聞こえにくい	ほとんど聞こえない	無回答
全体		1423	622	599	141	22	39
		100.0	43.7	42.1	9.9	1.5	2.7
性・年齢	男性・前期高齢者	221	106	97	15	0	3
		100.0	48.0	43.9	6.8	0.0	1.4
	男性・後期高齢者	326	120	147	42	7	10
		100.0	36.8	45.1	12.9	2.1	3.1
女性・前期高齢者		325	180	128	9	1	7
		100.0	55.4	39.4	2.8	0.3	2.2
女性・後期高齢者		548	213	227	75	14	19
		100.0	38.9	41.4	13.7	2.6	3.5
認定状況	一般高齢者	1025	484	438	71	12	20
		100.0	47.2	42.7	6.9	1.2	2.0
要支援1、2		391	135	159	69	10	18
		100.0	34.5	40.7	17.6	2.6	4.6

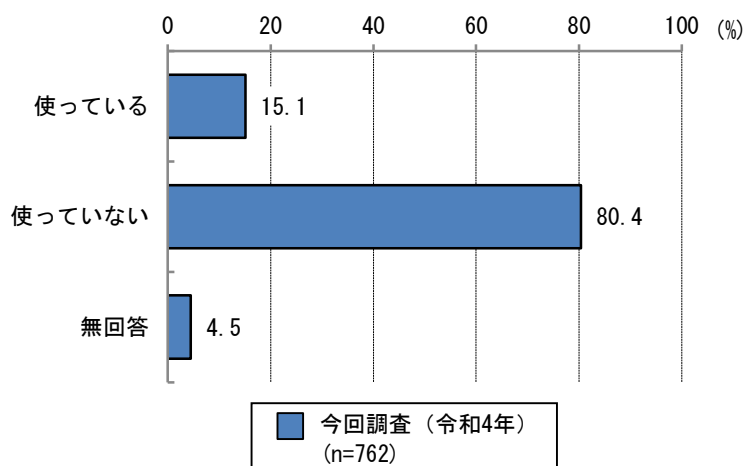
II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

【問7(8)で「2」～「4」(聞こえにくい、聞こえない)と回答の方のみ】  
 問7(8)-1 補聴器が使われていますか。(1つだけ)

「聞こえにくい」、「ほとんど聞こえない」と回答された方の補聴器の使用状況は、「使っている」が15.1%、「使っていない」が80.4%となっています。

性・年齢別にみると、「使っている」は、男性・女性ともに後期高齢者で多く、男性・後期高齢者で20.9%、女性・前期高齢者で20.3%となっています。

認定状況別にみると、要支援認定者で「使っている」は21.4%と多くなっています。



【補聴器の使用について 性・年齢別、認定状況別】

		(%)			
		n	使 つ て い る	使 つ て い な い	無 回 答
全体		762 100.0	115 15.1	<b>613</b> <b>80.4</b>	34 4.5
性 ・ 年 齢	男性・前期高齢者	112 100.0	5 4.5	<b>103</b> <b>92.0</b>	4 3.6
	男性・後期高齢者	196 100.0	41 20.9	<b>146</b> <b>74.5</b>	9 4.6
	女性・前期高齢者	138 100.0	5 3.6	<b>133</b> <b>96.4</b>	0 0.0
	女性・後期高齢者	316 100.0	64 20.3	<b>231</b> <b>73.1</b>	21 6.6
認 定 状 況	一般高齢者	521 100.0	62 11.9	<b>440</b> <b>84.5</b>	19 3.6
	要支援1、2	238 100.0	51 21.4	<b>172</b> <b>72.3</b>	15 6.3



〔7〕不安と考えていること

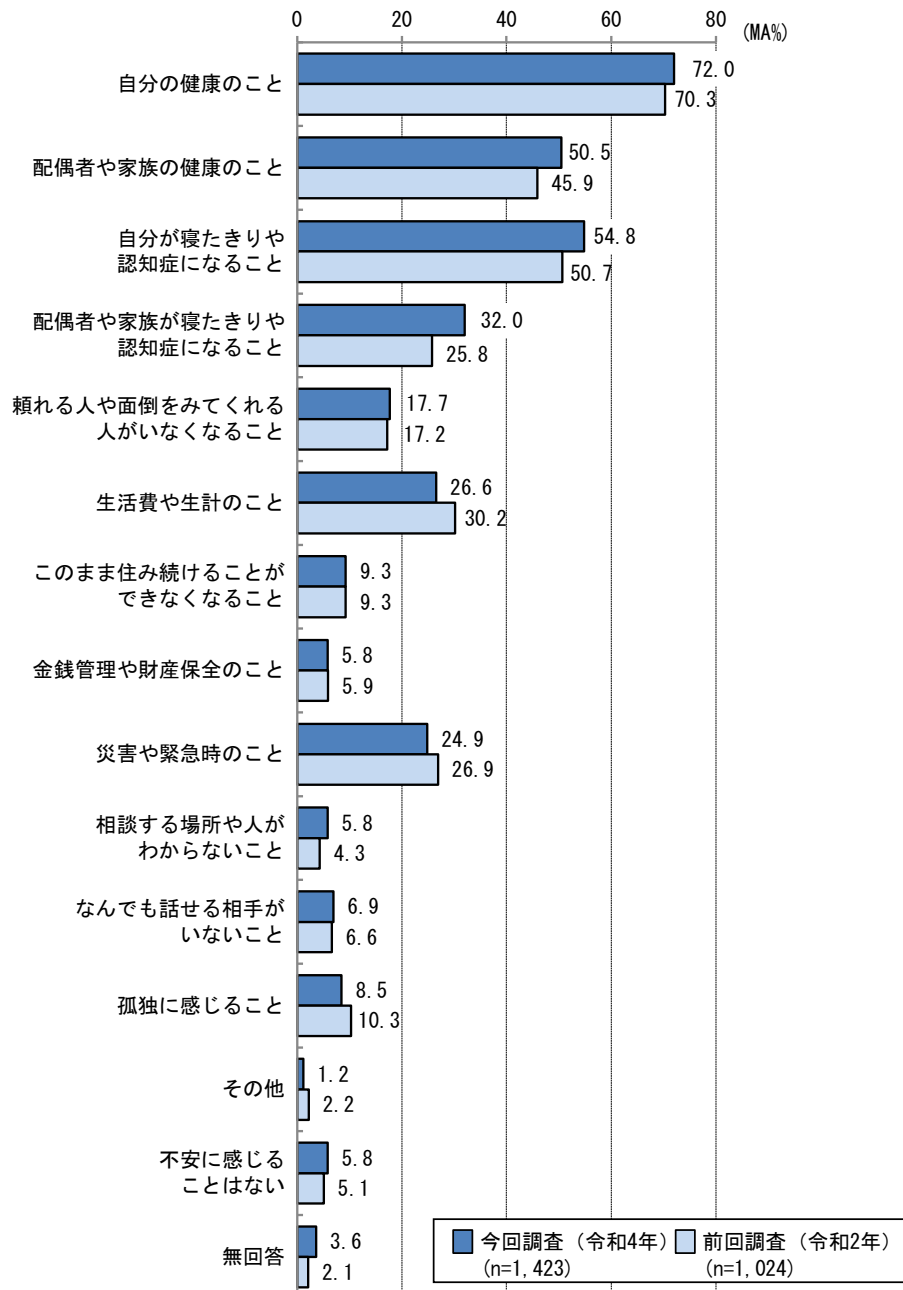
問7（9）現在、あなたが不安と考えていることは何ですか。（いくつでも）

現在、不安と考えていることについては、「自分の健康のこと」が72.0%と最も多く、次いで、「自分が寝たきりや認知症になること」が54.8%、「配偶者や家族の健康のこと」が50.5%となっています。

前回調査に比べて、「配偶者や家族が寝たきりや認知症になること」が6.2ポイント増加しています。

性・年齢別にみると、どの区分でも「自分の健康のこと」が最も多くなっていますが、男性・前期高齢者では「生活費や生計のこと」、男性・後期高齢者では「配偶者や家族の健康のこと」、女性・後期高齢者では「自分が寝たきりや認知症になること」などが、他の区分に比べて多くなっています。

認定状況別にみると、要支援認定者では「頼れる人や面倒をみてくれる人がいなくなること」が26.9%と多くなっています。



Ⅱ. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

【不安に思っていること 性・年齢別、認定状況別】

(MA%)

		n	自分の健康のこと	配偶者や家族の健康のこと	自分が寝たきりや認知症になること	配偶者や家族が寝たきりや認知症になること	頼れる人や面倒をみてくれる人がいなくなる	生活費や生計のこと	このまま住み続けることができなくなる	金銭管理や財産保全のこと	災害や緊急時のこと	相談する場所や人がわからないこと
全体		1423 100.0	<b>1024</b> <b>72.0</b>	718 50.5	780 54.8	455 32.0	252 17.7	379 26.6	133 9.3	83 5.8	355 24.9	82 5.8
性・年齢	男性・前期高齢者	221 100.0	<b>158</b> <b>71.5</b>	130 58.8	95 43.0	85 38.5	32 14.5	81 36.7	19 8.6	18 8.1	50 22.6	15 6.8
	男性・後期高齢者	326 100.0	<b>229</b> <b>70.2</b>	208 63.8	171 52.5	128 39.3	70 21.5	90 27.6	27 8.3	23 7.1	71 21.8	15 4.6
	女性・前期高齢者	325 100.0	<b>218</b> <b>67.1</b>	175 53.8	165 50.8	114 35.1	50 15.4	81 24.9	20 6.2	21 6.5	78 24.0	14 4.3
	女性・後期高齢者	548 100.0	<b>418</b> <b>76.3</b>	205 37.4	349 63.7	128 23.4	100 18.2	127 23.2	67 12.2	21 3.8	156 28.5	38 6.9
認定状況	一般高齢者	1025 100.0	<b>716</b> <b>69.9</b>	564 55.0	514 50.1	346 33.8	145 14.1	281 27.4	77 7.5	61 6.0	234 22.8	51 5.0
	要支援1、2	391 100.0	<b>304</b> <b>77.7</b>	150 38.4	262 67.0	109 27.9	105 26.9	97 24.8	55 14.1	22 5.6	117 29.9	30 7.7

		なんでも話せる相手がいなくて	孤独に感じる	その他	不安に感じることはない	無回答
全体		98 6.9	121 8.5	17 1.2	82 5.8	51 3.6
性・年齢	男性・前期高齢者	15 6.8	18 8.1	2 0.9	18 8.1	5 2.3
	男性・後期高齢者	32 9.8	22 6.7	3 0.9	22 6.7	9 2.8
	女性・前期高齢者	16 4.9	31 9.5	4 1.2	22 6.8	16 4.9
	女性・後期高齢者	35 6.4	50 9.1	8 1.5	19 3.5	20 3.6
認定状況	一般高齢者	69 6.7	68 6.6	10 1.0	65 6.3	37 3.6
	要支援1、2	28 7.2	52 13.3	7 1.8	17 4.3	13 3.3

## 9 認知症にかかる相談窓口の把握について

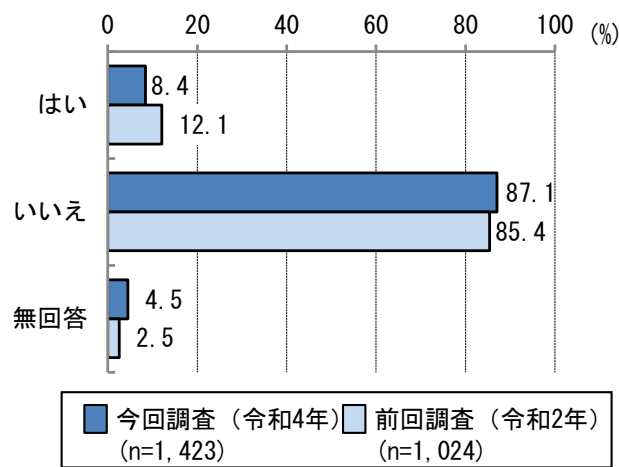
### 〔1〕 認知症状の有無

問 8 (1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。  
(1つだけ)

自身や家族に認知症の症状があるかについては、「はい」(ある)が 8.4%、「いいえ」(ない)が 87.1%となっています。

前回調査に比べて、「はい」が 3.7 ポイント減少しています。

認定状況別にみると、「はい」(ある)は要支援認定者で 10.5%と多くなっています。



### 【 認知症の症状の有無 性・年齢別、認定状況別 】

		n	はい	いいえ	無回答
全体		1423	119	<b>1240</b>	64
		100.0	8.4	<b>87.1</b>	4.5
性・年齢	男性・前期高齢者	221	18	<b>198</b>	5
		100.0	8.1	<b>89.6</b>	2.3
	男性・後期高齢者	326	29	<b>284</b>	13
		100.0	8.9	<b>87.1</b>	4.0
女性・前期高齢者		325	28	<b>288</b>	9
		100.0	8.6	<b>88.6</b>	2.8
女性・後期高齢者		548	44	<b>467</b>	37
		100.0	8.0	<b>85.2</b>	6.8
認定状況	一般高齢者	1025	78	<b>912</b>	35
		100.0	7.6	<b>89.0</b>	3.4
要支援1、2		391	41	<b>322</b>	28
		100.0	10.5	<b>82.4</b>	7.2

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

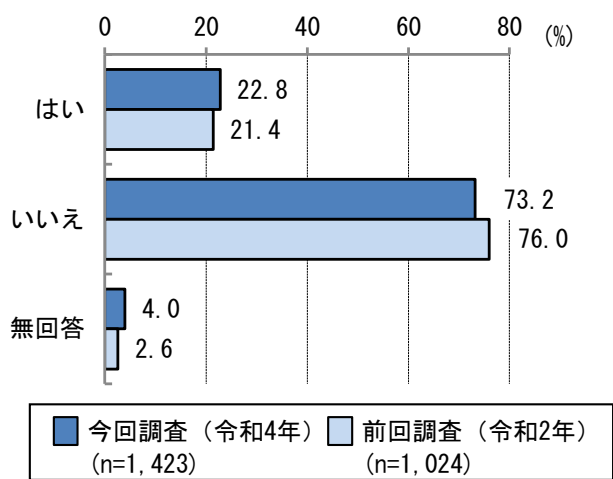
〔2〕相談窓口の認知

問8 (2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つだけ)

認知症に関する相談窓口を知っているかについては、「はい」(知っている)が22.8%、「いいえ」(知らない)が73.2%となっています。

前回調査に比べて、「はい」(知っている)が1.4ポイント増加しています。

性・年齢別にみると、「はい」(知っている)は女性・前期高齢者で30.5%、女性・後期高齢者で23.0%と、女性で多くなっています。



【認知症に関する相談窓口の認知 性・年齢別、認定状況別】

		(%)			
		n	はい	いいえ	無回答
全体		1423	325	<b>1041</b>	57
		100.0	22.8	<b>73.2</b>	4.0
性・年齢	男性・前期高齢者	221	36	<b>182</b>	3
		100.0	16.3	<b>82.4</b>	1.4
	男性・後期高齢者	326	64	<b>254</b>	8
		100.0	19.6	<b>77.9</b>	2.5
女性・前期高齢者		325	99	<b>213</b>	13
		100.0	30.5	<b>65.5</b>	4.0
女性・後期高齢者		548	126	<b>389</b>	33
		100.0	23.0	<b>71.0</b>	6.0
認定状況	一般高齢者	1025	239	<b>752</b>	34
		100.0	23.3	<b>73.4</b>	3.3
要支援1、2		391	85	<b>284</b>	22
		100.0	21.7	<b>72.6</b>	5.6

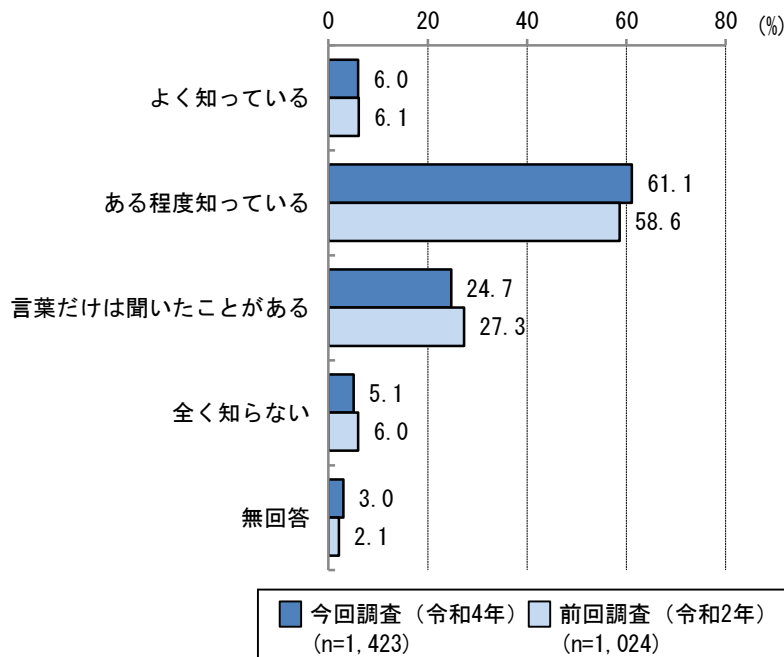
〔3〕 認知症の理解

問8(3) あなたは「認知症」についてどの程度知っていますか。(1つだけ)

認知症についてどの程度知っているかについては、「よく知っている」と「ある程度知っている」を合わせた『知っている』が67.1%、「言葉だけは聞いたことがある」が24.7%、「全く知らない」が5.1%となっています。

前回調査に比べて、『知っている』は2.4ポイント増加しています。

性・年齢別にみると、女性・前期高齢者で76.0%と、他の区分に比べて多くなっています。



【認知症の理解 性・年齢別、認定状況別】

		n	よく知 つて いる	ある 程度 知 つ て い る	言 葉 と だ け は 聞 い た こ と あ る	全 く 知 ら な い	無 回 答
全体		1423 100.0	86 6.0	<b>870</b> <b>61.1</b>	352 24.7	72 5.1	43 3.0
性・ 年 齢	男性・前期高齢者	221 100.0	5 2.3	<b>138</b> <b>62.4</b>	65 29.4	10 4.5	3 1.4
	男性・後期高齢者	326 100.0	21 6.4	<b>190</b> <b>58.3</b>	90 27.6	18 5.5	7 2.1
	女性・前期高齢者	325 100.0	29 8.9	<b>218</b> <b>67.1</b>	59 18.2	9 2.8	10 3.1
	女性・後期高齢者	548 100.0	31 5.7	<b>322</b> <b>58.8</b>	137 25.0	35 6.4	23 4.2
認 定 状 況	一般高齢者	1025 100.0	60 5.9	<b>655</b> <b>63.9</b>	242 23.6	41 4.0	27 2.6
	要支援1、2	391 100.0	26 6.6	<b>211</b> <b>54.0</b>	108 27.6	31 7.9	15 3.8

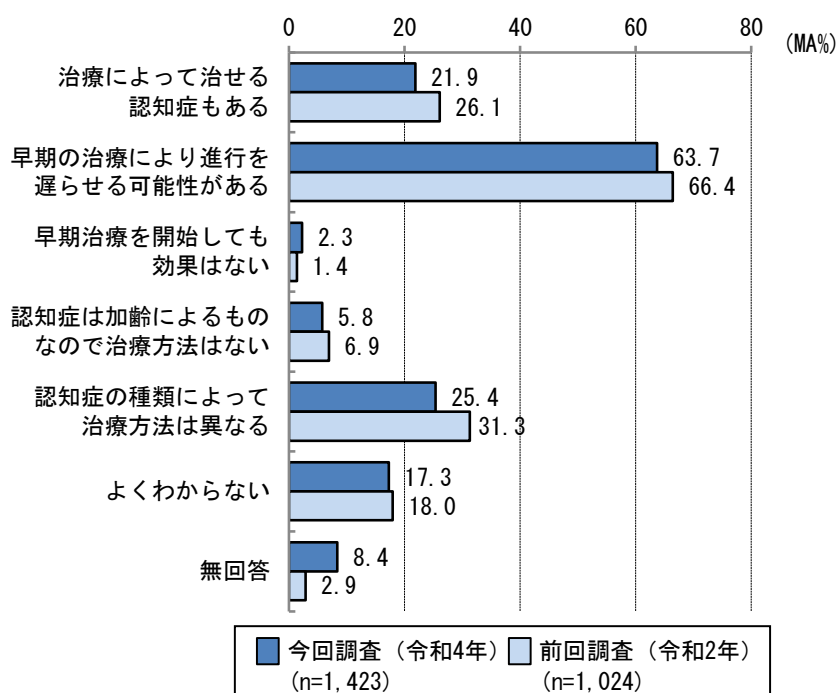
II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

〔4〕認知症治療のイメージ

問8(4) 認知症の治療に関して、あなたのイメージに近いものを選んでください。(いくつでも)

認知症治療のイメージについては、「早期の治療により進行を遅らせる可能性がある」が63.7%と最も多く、次いで、「認知症の種類によって治療方法は異なる」が25.4%、「治療によって治せる認知症もある」が21.9%となっています。

性・年齢別にみると、「よくわからない」は男性・前期高齢者で20.8%、男性・後期高齢者で22.7%と、女性よりも多くなっています。



【認知症の知識について 性・年齢別、認定状況別】

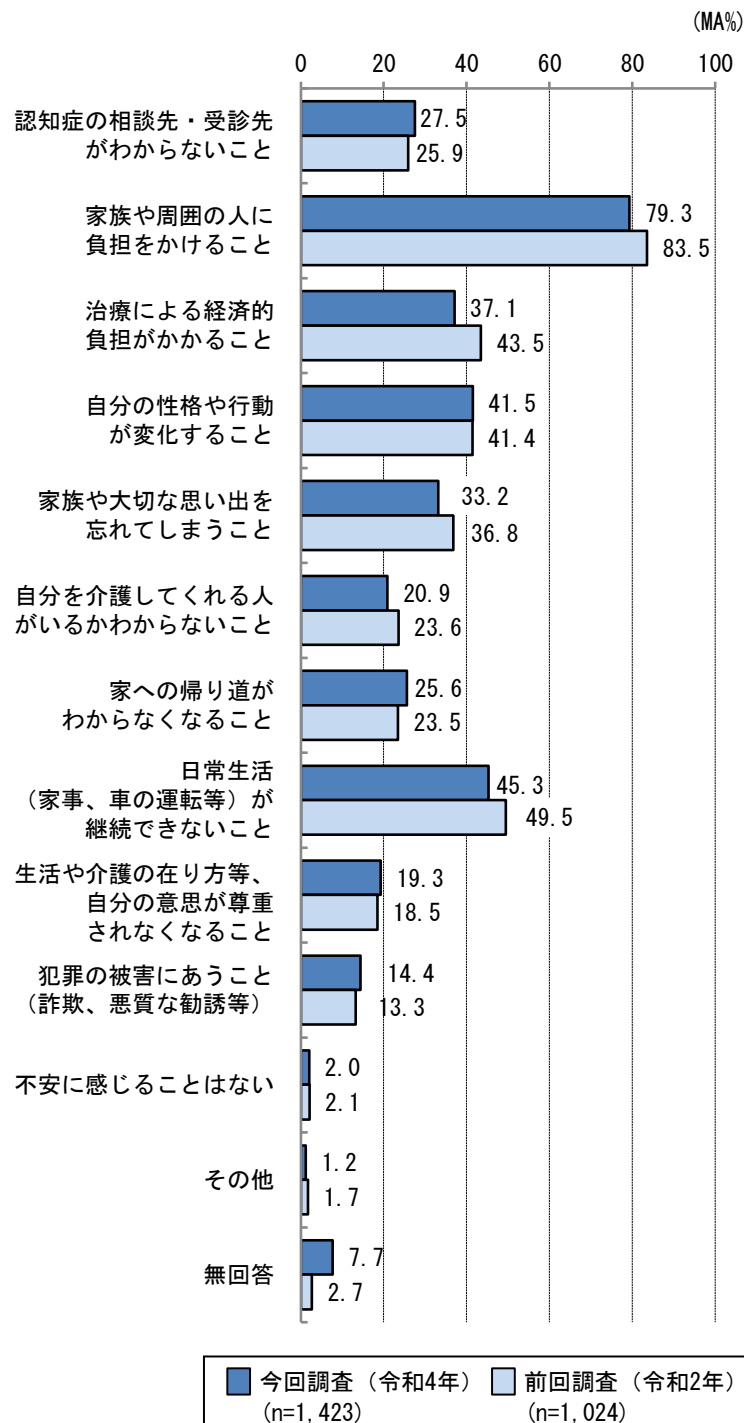
		n	治療によって治せる認知症もある	早期の可能性がある	早期治療を開始しても効果はない	認知症は加齢によるものなので	認知症の種類によって治療方法は異なる	よくわからない	無回答
全体		1423	311	907	33	83	362	246	119
			21.9	63.7	2.3	5.8	25.4	17.3	8.4
性・年齢	男性・前期高齢者	221	33	142	4	10	52	46	8
			14.9	64.3	1.8	4.5	23.5	20.8	3.6
	男性・後期高齢者	326	70	181	8	23	69	74	33
			21.5	55.5	2.5	7.1	21.2	22.7	10.1
性・年齢	女性・前期高齢者	325	83	248	6	12	112	27	25
			25.5	76.3	1.8	3.7	34.5	8.3	7.7
	女性・後期高齢者	548	125	335	15	38	127	99	52
			22.8	61.1	2.7	6.9	23.2	18.1	9.5
認定状況	一般高齢者	1025	210	686	23	51	281	160	80
			20.5	66.9	2.2	5.0	27.4	15.6	7.8
	要支援1、2	391	99	215	10	31	79	85	39
			25.3	55.0	2.6	7.9	20.2	21.7	10.0

〔5〕 認知症への不安

問 8 (5) あなたが、もし認知症になったらどのようなことに不安を感じますか。  
(いくつでも)

認知症になった際、不安に感じることについては、「家族や周囲の人に負担をかけること」が79.3%と最も多く、次いで、「日常生活（家事、車の運転等）が継続できないこと」が45.3%、「自分の性格や行動が変化すること」が41.5%となっています。

性・年齢別にみると、男性では「治療による経済的負担がかかること」が男性・前期高齢者で40.3%、男性・後期高齢者で37.4%と女性よりも多く、女性は「自分の性格や行動が変化すること」が女性・前期高齢者で48.9%、女性・後期高齢者で43.8%と、男性よりも多くなっています。



II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

【認知症への不安 性・年齢別、認定状況別】

(MA%)

		n	認知症の相談先・受診先がわからないこと	家族や周囲の人に負担をかけること	治療による経済的負担がかかること	自分の性格や行動が変化すること	家族や大切な思い出を忘れてしまうこと	自分を介護してくれる人がいるかわからないこと	家への帰り道がわからなくなる	日常生活（家事、車の運転等）が継続できないこと
全体		1423 100.0	392 27.5	<b>1128</b> <b>79.3</b>	528 37.1	590 41.5	472 33.2	297 20.9	364 25.6	645 45.3
性・年齢	男性・前期高齢者	221 100.0	61 27.6	<b>169</b> <b>76.5</b>	89 40.3	80 36.2	57 25.8	48 21.7	46 20.8	113 51.1
	男性・後期高齢者	326 100.0	101 31.0	<b>244</b> <b>74.8</b>	122 37.4	111 34.0	103 31.6	61 18.7	74 22.7	129 39.6
	女性・前期高齢者	325 100.0	78 24.0	<b>267</b> <b>82.2</b>	105 32.3	159 48.9	117 36.0	67 20.6	80 24.6	178 54.8
	女性・後期高齢者	548 100.0	151 27.6	<b>446</b> <b>81.4</b>	212 38.7	240 43.8	195 35.6	121 22.1	164 29.9	225 41.1
認定状況	一般高齢者	1025 100.0	268 26.1	<b>824</b> <b>80.4</b>	384 37.5	424 41.4	336 32.8	194 18.9	249 24.3	499 48.7
	要支援1、2	391 100.0	122 31.2	<b>298</b> <b>76.2</b>	141 36.1	162 41.4	133 34.0	101 25.8	113 28.9	141 36.1

		意思生活が尊厳のされなく方なること	悪質な被害にあうこと（詐欺、犯罪の勧誘等）	不安に感じることはない	その他	無回答
全体		274 19.3	205 14.4	28 2.0	17 1.2	110 7.7
性・年齢	男性・前期高齢者	32 14.5	32 14.5	12 5.4	4 1.8	9 4.1
	男性・後期高齢者	55 16.9	36 11.0	5 1.5	4 1.2	36 11.0
	女性・前期高齢者	61 18.8	44 13.5	4 1.2	2 0.6	23 7.1
	女性・後期高齢者	126 23.0	93 17.0	7 1.3	7 1.3	41 7.5
認定状況	一般高齢者	179 17.5	135 13.2	21 2.0	10 1.0	80 7.8
	要支援1、2	91 23.3	67 17.1	7 1.8	7 1.8	30 7.7

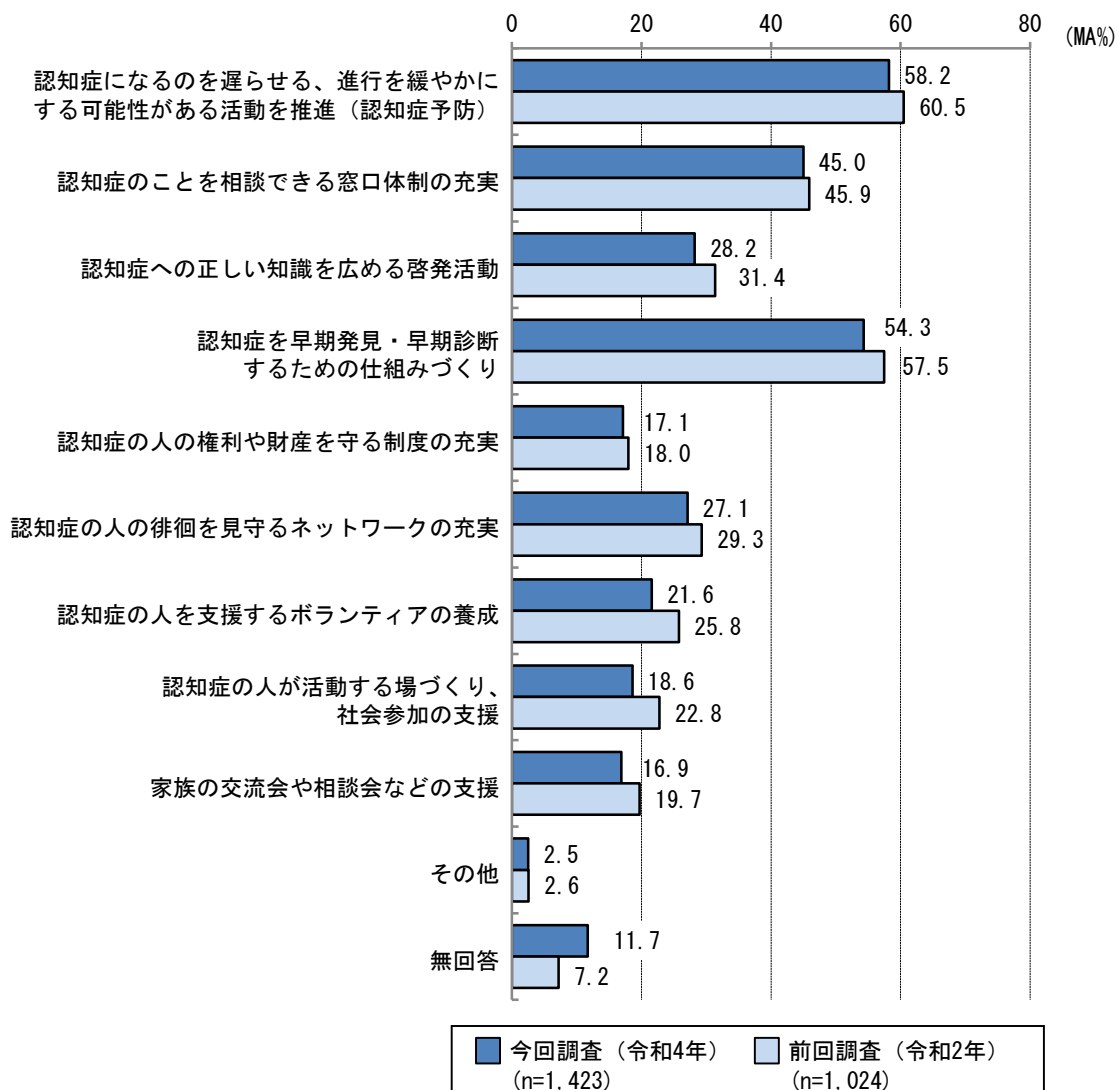


〔6〕 認知症に対する取組で必要なこと

問8 (6) 今後、認知症に関してどのような取組が必要だと思いますか。  
(いくつでも)

認知症に対する取組で必要なことは、「認知症になるのを遅らせる、進行を緩やかにする可能性がある活動を推進（認知症予防）」が58.2%と最も多く、次いで、「認知症を早期発見・早期診断するための仕組みづくり」が54.3%、「認知症のことを相談できる窓口体制の充実」が45.0%となっています。

性・年齢別にみると、男性・前期高齢者で「認知症を早期発見・早期診断するための仕組みづくり」が59.7%と、最も多くなっています。



Ⅱ. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

【認知症に対する取組で必要なこと 性・年齢別認定状況別】

(MA%)

		n	活動を知症を緩やかなるの遅らせ、進	行を緩やかなるの遅らせ、進	認知症の充実	認知症の充実	啓発活動	認知症への正しい知識を広める	認知症の早期発見・早期診断	認知症の人の権利や財産を守る	認知症の人の徘徊を見守るネット	認知症の人の養育	認知症の人の参加の支援
全体		1423 100.0	<b>828</b> <b>58.2</b>	640 45.0	401 28.2	772 54.3	243 17.1	386 27.1	308 21.6	264 18.6			
性・年齢	男性・前期高齢者	221 100.0	121 54.8	99 44.8	75 33.9	<b>132</b> <b>59.7</b>	41 18.6	60 27.1	48 21.7	37 16.7			
	男性・後期高齢者	326 100.0	<b>182</b> <b>55.8</b>	151 46.3	93 28.5	172 52.8	52 16.0	78 23.9	68 20.9	53 16.3			
	女性・前期高齢者	325 100.0	<b>205</b> <b>63.1</b>	157 48.3	94 28.9	181 55.7	59 18.2	89 27.4	71 21.8	59 18.2			
	女性・後期高齢者	548 100.0	<b>320</b> <b>58.4</b>	232 42.3	138 25.2	287 52.4	91 16.6	158 28.8	121 22.1	115 21.0			
認定状況	一般高齢者	1025 100.0	<b>598</b> <b>58.3</b>	468 45.7	295 28.8	563 54.9	180 17.6	277 27.0	220 21.5	188 18.3			
	要支援1、2	391 100.0	<b>224</b> <b>57.3</b>	168 43.0	104 26.6	204 52.2	61 15.6	106 27.1	87 22.3	74 18.9			

		家族の交流会や相談会などの支	その他	無回答
全体		240 16.9	35 2.5	167 11.7
性・年齢	男性・前期高齢者	32 14.5	8 3.6	14 6.3
	男性・後期高齢者	49 15.0	11 3.4	39 12.0
	女性・前期高齢者	62 19.1	2 0.6	33 10.2
	女性・後期高齢者	97 17.7	13 2.4	80 14.6
認定状況	一般高齢者	174 17.0	20 2.0	109 10.6
	要支援1、2	64 16.4	15 3.8	58 14.8

## 10 お住まいの地域について

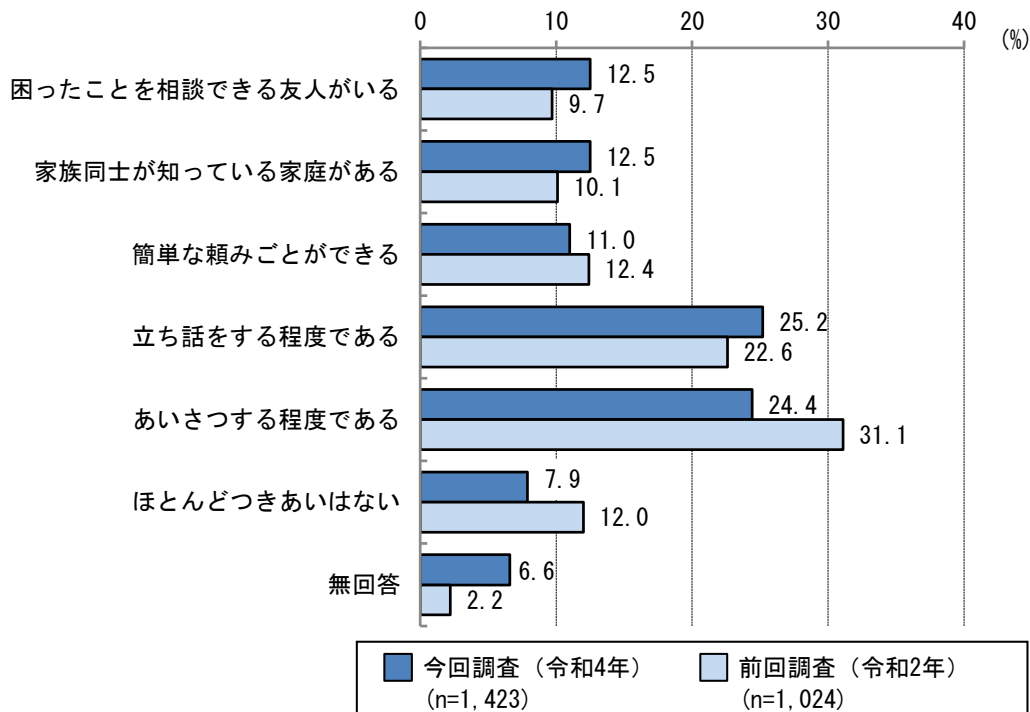
### 〔1〕 隣近所の人との交流

問9 (1) ふだん隣近所の人とどの程度の交流がありますか。(1つだけ)

隣近所の人との交流については、「立ち話をする程度である」が25.2%と最も多く、次いで、「あいさつする程度である」が24.4%、「困ったことを相談できる友人がいる」、「家族同士が知っている家庭がある」がそれぞれ12.5%となっています。

前回調査に比べて、「あいさつする程度である」が6.7ポイント減少しています。

性・年齢別にみると、男性は「あいさつする程度である」、女性は「立ち話をする程度である」が最も多くなっています。また、「ほとんどつきあいはない」は、男性・前期高齢者で13.1%と、他の区分に比べて多くなっています。



【隣近所の人との交流 性・年齢別、認定状況別】

		n	で困った友人とが相談	い家族同士が知っている	で簡単な頼みごとができる	で立ち話をする程度	であいさつする程度	はほとんどつきあいはない	無回答
全体		1423	178	178	156	358	347	112	94
		100.0	12.5	12.5	11.0	25.2	24.4	7.9	6.6
性・年齢	男性・前期高齢者	221	12	28	13	52	79	29	8
		100.0	5.4	12.7	5.9	23.5	35.7	13.1	3.6
	男性・後期高齢者	326	26	47	27	74	92	29	31
		100.0	8.0	14.4	8.3	22.7	28.2	8.9	9.5
女性・前期高齢者		325	38	42	43	91	72	18	21
		100.0	11.7	12.9	13.2	28.0	22.2	5.5	6.5
女性・後期高齢者		548	102	61	73	140	103	35	34
		100.0	18.6	11.1	13.3	25.5	18.8	6.4	6.2
認定状況	一般高齢者	1025	120	136	109	254	267	70	69
		100.0	11.7	13.3	10.6	24.8	26.0	6.8	6.7
要支援1,2		391	56	41	47	102	79	41	25
		100.0	14.3	10.5	12.0	26.1	20.2	10.5	6.4

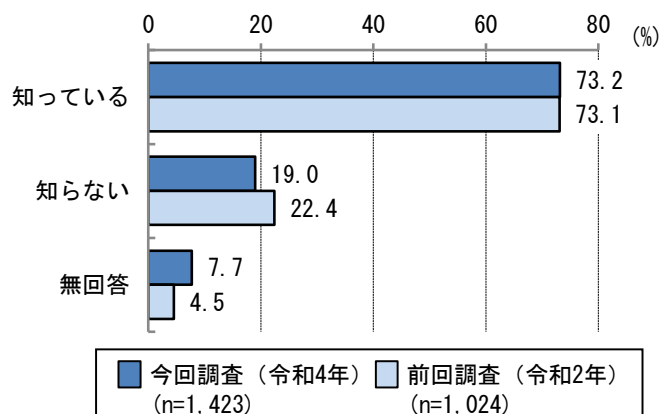
II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

〔2〕災害時の避難場所の認知

問9(2) 災害時に指定されている避難所や避難場所がどこにあるかご存じですか。(1つだけ)

避難所や避難場所の認知については、「知っている」が73.2%、「知らない」が19.0%となっています。

認定状況別にみると、要支援認定者では「知らない」が27.9%と、一般高齢者に比べて多くなっています。



【災害時の避難場所の認知 性・年齢別、認定状況別】

		n	知っている (%)	知らない (%)	無回答 (%)
全体		1423	73.2	19.0	7.7
性・年齢	男性・前期高齢者	221	75.6	21.7	2.7
	男性・後期高齢者	326	70.9	17.2	12.0
	女性・前期高齢者	325	78.2	14.5	7.4
	女性・後期高齢者	548	71.0	21.5	7.5
認定状況	一般高齢者	1025	76.3	15.7	8.0
	要支援1、2	391	65.0	27.9	7.2

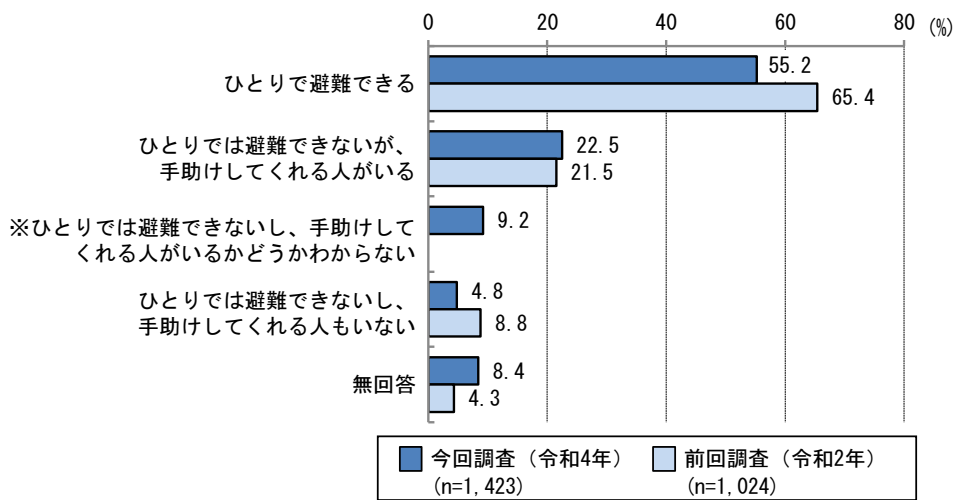
〔3〕避難時に手助けしてくれる人

問9 (3) 災害が発生して避難する時に、手助けしてくれる人がいますか。  
(1つだけ)

避難時に手助けしてくれる人については、「ひとりで避難できる」が55.2%と最も多く、次いで、「ひとりでは避難できないが、手助けしてくれる人がいる」が22.5%、「ひとりでは避難できないし、手助けしてくれる人がいるかどうかわからない」が9.2%となっています。

前回調査に比べて、「ひとりで避難できる」は10.2ポイント減少しています。

性・年齢別にみると女性・後期高齢者、認定状況別にみると要支援認定者では、「ひとりでは避難できないが、手助けしてくれる人がいる」がと最も多くなっています。



※「ひとりでは避難できないし、手助けしてくれる人がいるかどうかわからない」は、今回調査から追加された選択肢

【避難時に手助けを頼める人について 性・年齢別、認定状況別】

		n	ひとりで避難できる (%)	ひとりでは避難できないが、手助けしてくれる人がいる (%)	※ひとりでは避難できないし、手助けしてくれる人がいるかどうかわからない (%)	ひとりでは避難できないし、手助けしてくれる人もいない (%)	無回答 (%)
全体		1423	55.2	22.5	9.2	4.8	8.4
性・年齢	男性・前期高齢者	221	17.9	16	13	4	9
		100.0	81.0	7.2	5.9	1.8	4.1
	男性・後期高齢者	326	19.4	56	27	15	34
		100.0	59.5	17.2	8.3	4.6	10.4
女性・年齢	女性・前期高齢者	325	22.0	51	22	6	26
		100.0	67.7	15.7	6.8	1.8	8.0
認定状況	女性・後期高齢者	548	19.0	196	69	43	50
		100.0	34.7	35.8	12.6	7.8	9.1
認定状況	一般高齢者	1025	69.8	162	58	21	86
		100.0	68.1	15.8	5.7	2.0	8.4
認定状況	要支援1、2	391	8.1	158	72	47	33
		100.0	20.7	40.4	18.4	12.0	8.4

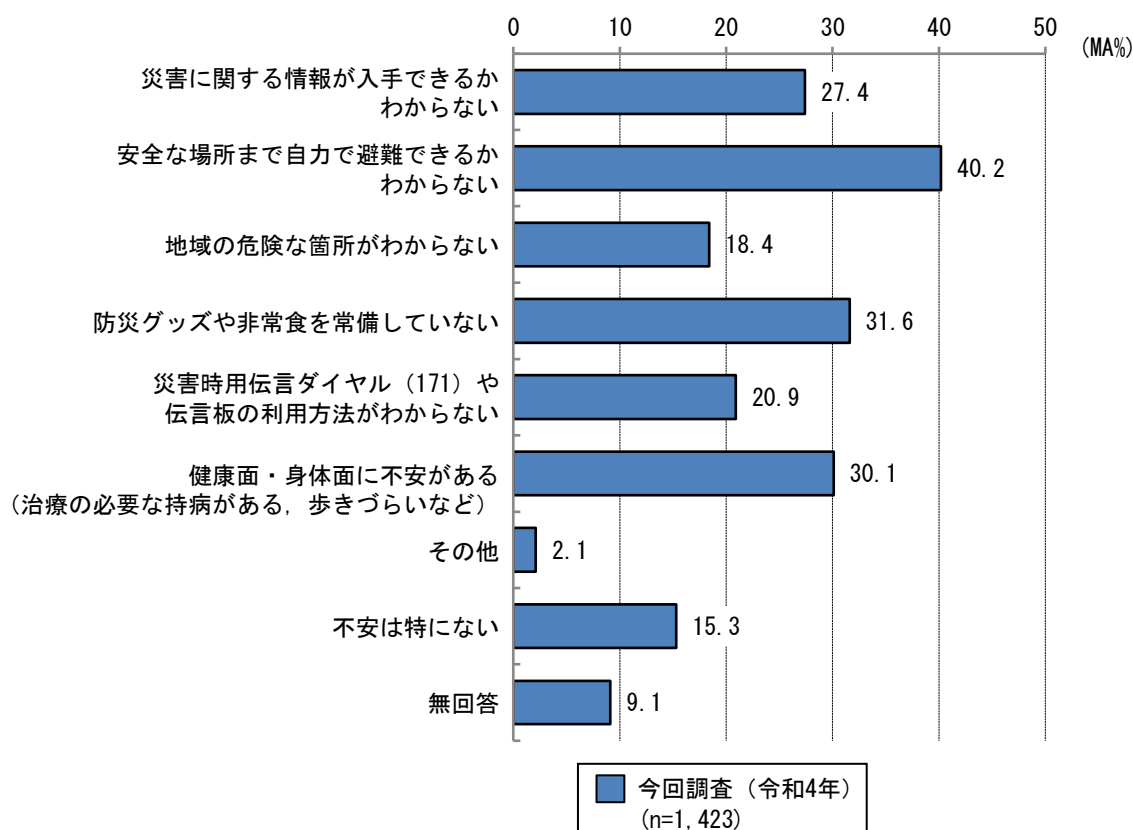
〔4〕災害時に不安に思うこと

問9（4）地震や風水害などの災害時に対し、不安に思うことはありますか。  
（いくつでも）

災害時に不安に思うことは、「安全な場所まで自力で避難できるかわからない」が40.2%と最も多く、次いで、「防災グッズや非常食を常備していない」が31.6%、「健康面・身体面に不安がある（治療の必要な持病がある、歩きづらいなど）」が30.1%となっています。

性・年齢別にみると、「安全な場所まで自力で避難できるかわからない」は女性・前期高齢者で38.2%、女性・後期高齢者で54.2%と、男性よりも多くなっています。

認定状況別にみると、要支援認定者で「健康面・身体面に不安がある（治療の必要な持病がある、歩きづらいなど）」が61.9%と、最も多くなっています。



【災害時に不安に思うこと 性・年齢別、認定状況別】

(MA%)

		n	かわからぬ情報が入り手できる	災害に関する情報が入り手できる	安全な場所がない自力で避難できる	地域の危険箇所がわからない	防災グッズや非常食を常備していない	がわからぬ伝言板の利用方法	災害時の伝言板の利用方法	健康面・身体面に不安がある
全体		1423 100.0	390 27.4	<b>572</b> <b>40.2</b>	262 18.4	450 31.6	298 20.9	428 30.1		
性・年齢	男性・前期高齢者	221 100.0	52 23.5	45 20.4	33 14.9	<b>66</b> <b>29.9</b>	40 18.1	36 16.3		
	男性・後期高齢者	326 100.0	82 25.2	105 32.2	52 16.0	<b>107</b> <b>32.8</b>	52 16.0	103 31.6		
	女性・前期高齢者	325 100.0	96 29.5	<b>124</b> <b>38.2</b>	63 19.4	99 30.5	57 17.5	67 20.6		
	女性・後期高齢者	548 100.0	160 29.2	<b>297</b> <b>54.2</b>	114 20.8	178 32.5	149 27.2	222 40.5		
認定状況	一般高齢者	1025 100.0	274 26.7	<b>335</b> <b>32.7</b>	189 18.4	316 30.8	188 18.3	185 18.0		
	要支援1、2	391 100.0	112 28.6	232 59.3	72 18.4	132 33.8	107 27.4	<b>242</b> <b>61.9</b>		

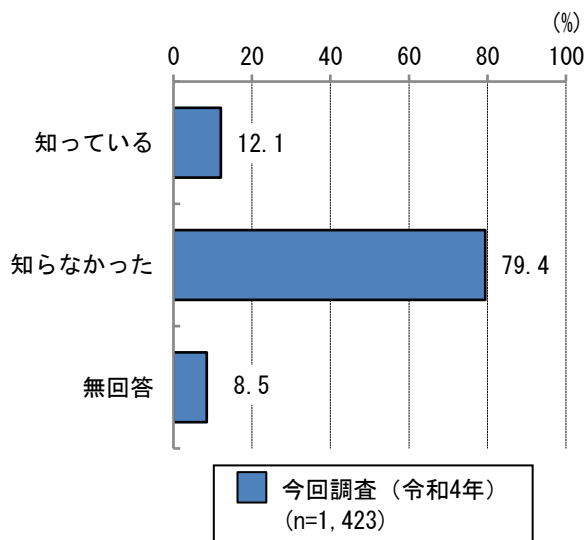
		その他	不安は特にない	無回答
全体		30 2.1	218 15.3	129 9.1
性・年齢	男性・前期高齢者	4 1.8	<b>66</b> <b>29.9</b>	12 5.4
	男性・後期高齢者	1 0.3	60 18.4	36 11.0
	女性・前期高齢者	10 3.1	47 14.5	27 8.3
	女性・後期高齢者	15 2.7	43 7.8	54 9.9
認定状況	一般高齢者	19 1.9	198 19.3	96 9.4
	要支援1、2	11 2.8	20 5.1	33 8.4

〔5〕避難行動要支援者名簿の認知

問9 (5) 避難行動要支援者名簿※を知っていますか。(1つだけ)

避難行動要支援者名簿の認知については、「知っている」が12.1%、「知らなかった」が79.4%となっています。

性・年齢別にみると、「知っている」は女性・前期高齢者で16.9%と、他の区分に比べて多くなっています。一方で、「知らなかった」は男性・前期高齢者で82.8%と多くなっています。



【避難行動要支援者名簿の認知 性・年齢別、認定状況別】

		n	(%)		
			知っている	知らなかった	無回答
全体		1423	172	1130	121
		100.0	12.1	79.4	8.5
性・年齢	男性・前期高齢者	221	31	183	7
		100.0	14.0	82.8	3.2
	男性・後期高齢者	326	29	259	38
		100.0	8.9	79.4	11.7
女性・前期高齢者		325	55	246	24
		100.0	16.9	75.7	7.4
女性・後期高齢者		548	56	440	52
		100.0	10.2	80.3	9.5
認定状況	一般高齢者	1025	128	813	84
		100.0	12.5	79.3	8.2
	要支援1、2	391	44	310	37
		100.0	11.3	79.3	9.5



## 11 高齢者福祉施策や介護保険などについて

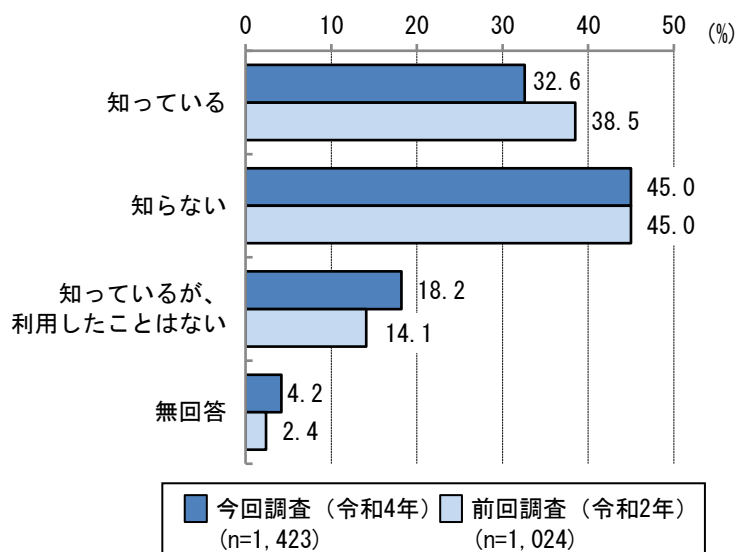
### 〔1〕地域包括支援センター（ベルセンター）の認知

問10（1）高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センター（ベルセンター）をご存じですか。（1つだけ）

地域包括支援センターの認知については、「知っている」が32.6%、「知らない」が45.0%、「知っているが、利用したことはない」が合計18.2%となっています。

前回調査に比べて、「知っている」は5.9ポイント減少しています。

性・年齢別にみると女性・後期高齢者、認定状況別にみると要支援認定者では、「知っている」が多くなっています。



### 【地域包括支援センターの認知 性・年齢別、認定状況別】

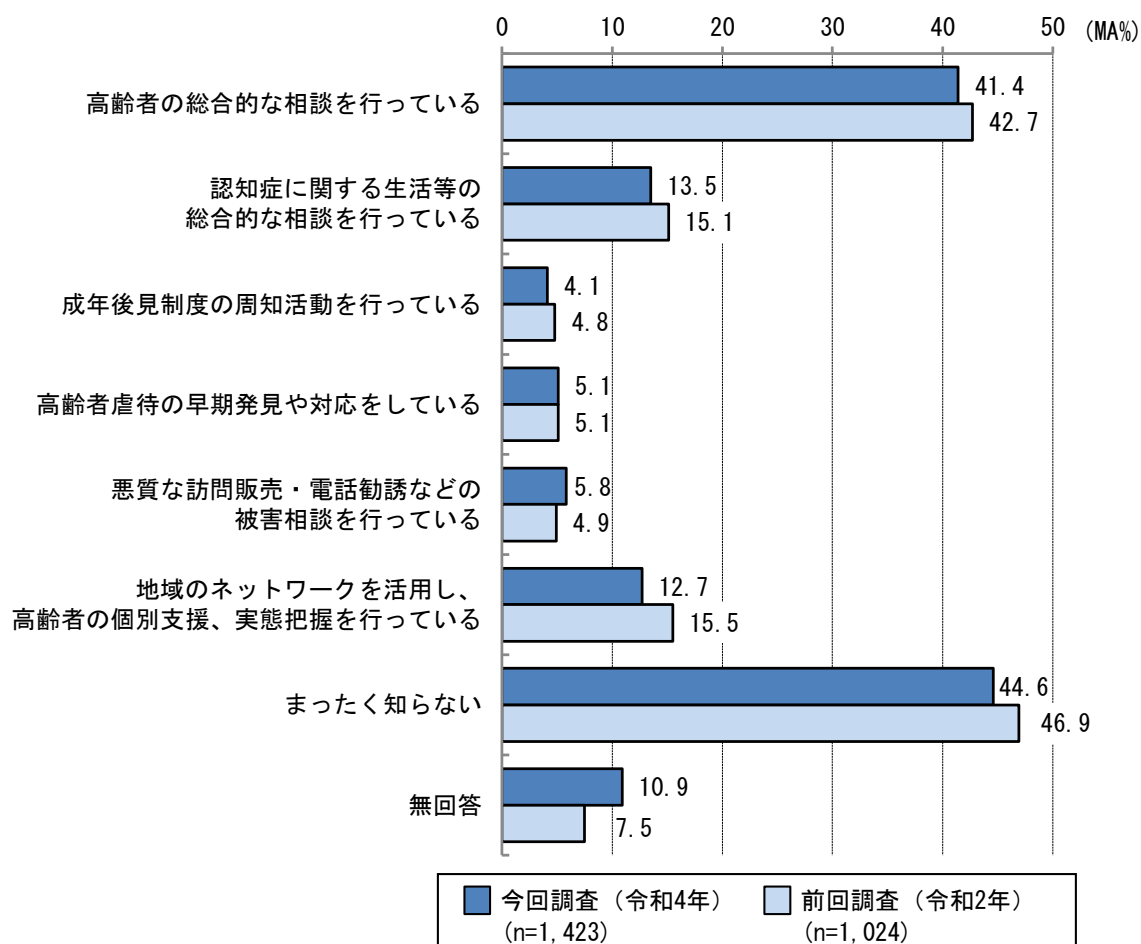
		n	知っている (%)	知らない (%)	知っているが、利用したことはない (%)	無回答 (%)
全体		1423	32.6	45.0	18.2	4.2
性・年齢	男性・前期高齢者	221	17.2	63.3	16.7	2.7
	男性・後期高齢者	326	28.8	51.2	14.1	5.8
	女性・前期高齢者	325	34.5	42.5	21.2	1.8
	女性・後期高齢者	548	40.0	35.2	19.5	5.3
	認定状況	一般高齢者	1025	22.8	53.5	20.6
	要支援1、2	391	57.8	23.3	11.8	7.2

〔2〕地域包括支援センター（ベルセンター）の役割や機能の認知

問10（2）地域包括支援センターの役割や機能をご存じですか。（いくつでも）

地域包括支援センターの役割や機能の認知については、「まったく知らない」が44.6%と最も多く、次いで、「高齢者の総合的な相談を行っている」が41.4%、「認知症に関する生活等の総合的な相談を行っている」が13.5%、「地域のネットワークを活用し、高齢者の個別支援、実態把握を行っている」が12.7%となっています。

性・年齢別にみると女性・後期高齢者、認定状況別にみると要支援認定者では、「高齢者の総合的な相談を行っている」が最も多くなっています。



【地域包括支援センターの役割や機能の認知 性・年齢別、認定状況別】

(MA%)

		n	いる 高齢者 の総合 的な相 談を行 って	な認 知症 に関 する生 活等 の総合 的	て成 年後 見制 度の周 知活動 を行っ つ	し高 齢者 虐待 の早期 発見や 対応を	の悪 質な 相談 販売 ・電話 勧誘 など
全体		1423 100.0	589 41.4	192 13.5	58 4.1	72 5.1	83 5.8
性・ 年齢	男性・前期高齢者	221 100.0	59 26.7	21 9.5	8 3.6	8 3.6	10 4.5
	男性・後期高齢者	326 100.0	120 36.8	32 9.8	8 2.5	17 5.2	19 5.8
	女性・前期高齢者	325 100.0	143 44.0	58 17.8	13 4.0	16 4.9	12 3.7
	女性・後期高齢者	548 100.0	<b>266</b> <b>48.5</b>	81 14.8	29 5.3	31 5.7	42 7.7
認定 状況	一般高齢者	1025 100.0	351 34.2	133 13.0	36 3.5	47 4.6	49 4.8
	要支援1、2	391 100.0	<b>232</b> <b>59.3</b>	56 14.3	22 5.6	25 6.4	33 8.4

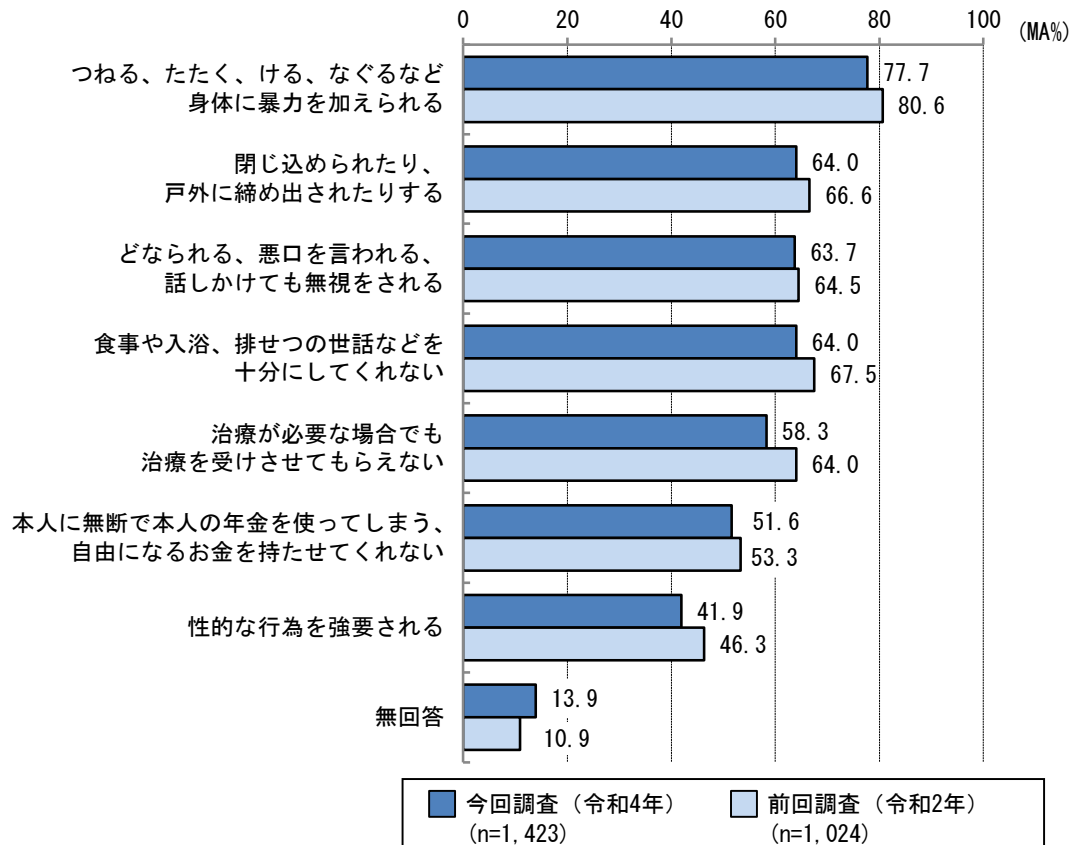
		行高 地 つ 齢 域 の ネ ッ ト 支 ワ ク 実 態 把 握 し 、	ま っ た く 知 ら な い	無 回 答
全体		181 12.7	<b>634</b> <b>44.6</b>	155 10.9
性・ 年齢	男性・前期高齢者	22 10.0	<b>148</b> <b>67.0</b>	9 4.1
	男性・後期高齢者	33 10.1	<b>152</b> <b>46.6</b>	40 12.3
	女性・前期高齢者	41 12.6	<b>152</b> <b>46.8</b>	17 5.2
	女性・後期高齢者	84 15.3	181 33.0	89 16.2
認定 状況	一般高齢者	109 10.6	<b>540</b> <b>52.7</b>	96 9.4
	要支援1、2	70 17.9	93 23.8	59 15.1

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

〔3〕高齢者への虐待だと思ふ行為

問10(3) あなたが高齢者への虐待だと思ふ行為はどれですか。(いくつでも)

高齢者への虐待だと思ふ行為については、「つねる、たたく、ける、なぐるなど身体に暴力を加えられる」が77.7%と最も多く、次いで、「閉じ込められたり、戸外に締め出されたりする」、「食事や入浴、排せつの世話などを十分にしてくれない」がそれぞれ64.0%となっています。



【高齢者への虐待だと思ふ行為 性・年齢別、認定状況別】

		n	暴るつ 力、ね をなる 加ぐる えらな れどく る身 体け に	る外閉 にじ 締込 めめ 出ら され たり 、 す戸	無わど 視れな るら さ、れ れ話 るし か悪 け口 てを も言	く世食 れ話事 ななや いど入 、 十、 分排 にせ しつ ての	え治療 な療 いを 受必 け要 さな せ場 て合 もで らも	て由金本 くにを れな使 なる無 いお断 て金し 持ま本 たう、 た持、 せ自年	る性的 な行 為を 強要 され	無 回 答
全体		1423	<b>1105</b>	911	907	911	829	734	596	198
		100.0	<b>77.7</b>	64.0	63.7	64.0	58.3	51.6	41.9	13.9
性・年齢	男性・前期高齢者	221	<b>182</b>	146	152	145	136	123	105	20
		100.0	<b>82.4</b>	66.1	68.8	65.6	61.5	55.7	47.5	9.0
	男性・後期高齢者	326	<b>226</b>	180	189	176	150	131	94	60
		100.0	<b>69.3</b>	55.2	58.0	54.0	46.0	40.2	28.8	18.4
女性・前期高齢者	325	<b>288</b>	241	231	248	230	198	176	22	
		100.0	<b>88.6</b>	74.2	71.1	76.3	70.8	60.9	54.2	6.8
女性・後期高齢者	548	<b>406</b>	341	332	339	310	279	218	96	
		100.0	<b>74.1</b>	62.2	60.6	61.9	56.6	50.9	39.8	17.5
認定状況	一般高齢者	1025	<b>823</b>	689	690	700	641	562	467	118
		100.0	<b>80.3</b>	67.2	67.3	68.3	62.5	54.8	45.6	11.5
要支援1、2	391	<b>275</b>	215	210	206	183	167	126	80	
		100.0	<b>70.3</b>	55.0	53.7	52.7	46.8	42.7	32.2	20.5

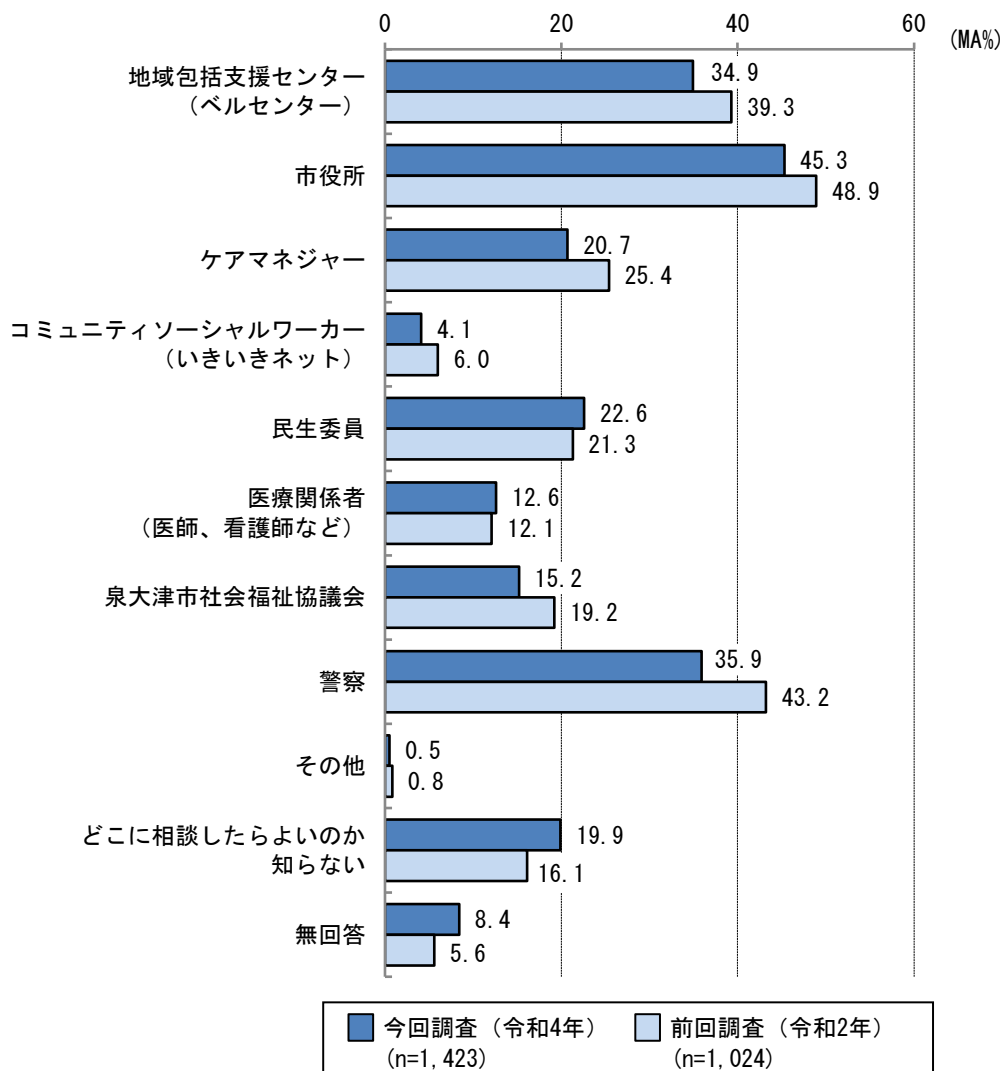
〔4〕高齢者虐待についての相談先

問 10 (4) 高齢者の虐待についての相談先としてどんなところを知っていますか。  
(いくつでも)

高齢者の虐待についての相談先については、「市役所」が45.3%と最も多く、次いで、「警察」が35.9%、「地域包括支援センター（ベルセンター）」が34.9%となっています。

性・年齢別にみると、すべての区分で「市役所」が最も多くなっていますが、「地域包括支援センター（ベルセンター）」、「ケアマネジャー」、「民生委員」などは、男性に比べて女性のほうが多くなっています。一方、男性・前期高齢者では「どこに相談したらよいのか知らない」が29.0%と、他の区分に比べて多くなっています。

認定状況別にみると、要支援認定者は「地域包括支援センター（ベルセンター）」が49.4%と最も多くなっています。



II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

【高齢者の虐待についての相談先 性・年齢別、認定状況】

(MA%)

		n	地域包括支援センター（ヘルセ ンター）	市役所	ケアマネジャー	コミュニティソーシャルワーカー（いきいきネット）	民生委員	医療関係者（医師、看護師など）	泉大津市社会福祉協議会
全体		1423 100.0	496 34.9	<b>644</b> <b>45.3</b>	295 20.7	58 4.1	321 22.6	180 12.6	217 15.2
性・年齢	男性・前期高齢者	221 100.0	48 21.7	<b>95</b> <b>43.0</b>	24 10.9	3 1.4	37 16.7	20 9.0	25 11.3
	男性・後期高齢者	326 100.0	100 30.7	<b>148</b> <b>45.4</b>	55 16.9	11 3.4	62 19.0	37 11.3	54 16.6
	女性・前期高齢者	325 100.0	126 38.8	<b>162</b> <b>49.8</b>	66 20.3	18 5.5	80 24.6	44 13.5	45 13.8
	女性・後期高齢者	548 100.0	221 40.3	<b>238</b> <b>43.4</b>	149 27.2	26 4.7	141 25.7	78 14.2	92 16.8
認定状況	一般高齢者	1025 100.0	298 29.1	<b>492</b> <b>48.0</b>	130 12.7	39 3.8	220 21.5	123 12.0	150 14.6
	要支援1、2	391 100.0	<b>193</b> <b>49.4</b>	148 37.9	163 41.7	19 4.9	100 25.6	56 14.3	66 16.9

		警察	その他	どこに相談したらよいのか知ら	無回答
全体		511 35.9	7 0.5	283 19.9	120 8.4
性・年齢	男性・前期高齢者	91 41.2	1 0.5	64 29.0	10 4.5
	男性・後期高齢者	114 35.0	2 0.6	65 19.9	33 10.1
	女性・前期高齢者	124 38.2	2 0.6	70 21.5	16 4.9
	女性・後期高齢者	181 33.0	2 0.4	83 15.1	60 10.9
認定状況	一般高齢者	377 36.8	6 0.6	235 22.9	75 7.3
	要支援1、2	129 33.0	1 0.3	48 12.3	44 11.3

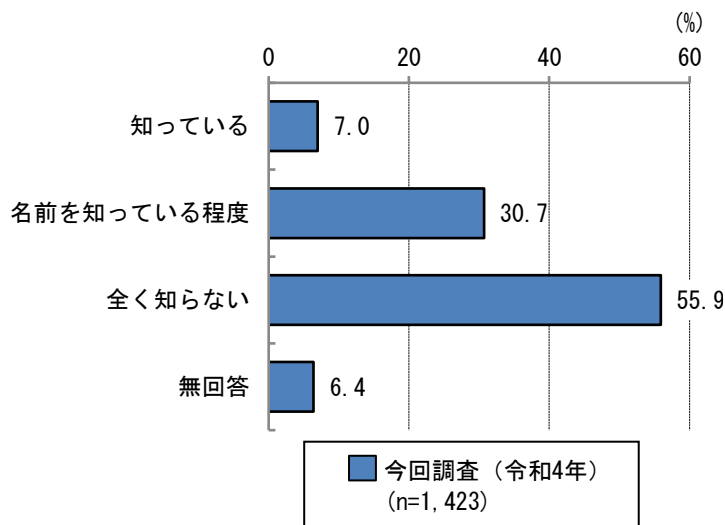
〔5〕日常生活自立支援事業の認知

問10(5) 日常生活自立支援事業を知っていますか。(1つだけ)

日常生活自立支援事業について「知っている」が7.0%、「名前を知っている程度」が30.7%で、「知っている」と「名前を知っている程度」を合わせた『知っている』は合計37.7%、「全く知らない」が55.9%となっています。

性・年齢別にみると、『知っている』は女性・前期高齢者で46.2%と、他の区分に比べて多くなっています。

認定状況別にみると、要支援認定者では、「知っている」が11.0%と多くなっています。



【日常生活自立支援事業の認知 性・年齢別、認定状況】

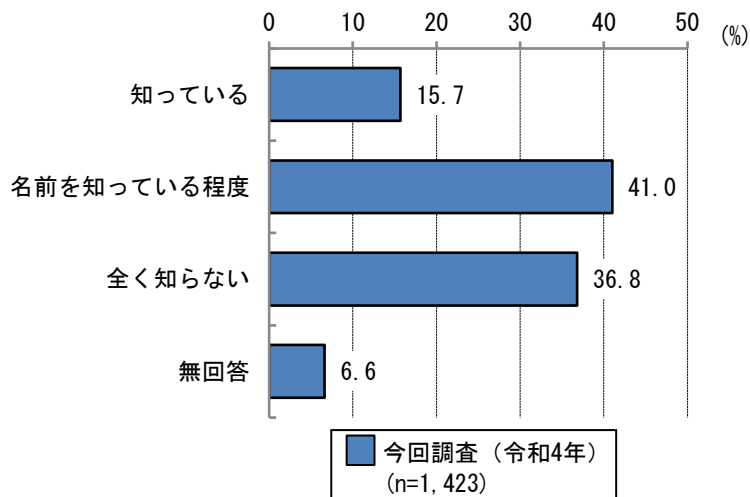
		n	知っている (%)	名前を知っている程度 (%)	全く知らない (%)	無回答 (%)	
全体		1423	99	437	796	91	
			100.0	7.0	30.7	55.9	6.4
性・年齢	男性・前期高齢者	221	15	59	140	7	
			100.0	6.8	26.7	63.3	3.2
	男性・後期高齢者	326	21	88	192	25	
			100.0	6.4	27.0	58.9	7.7
女性・前期高齢者		325	20	130	166	9	
			100.0	6.2	40.0	51.1	2.8
女性・後期高齢者		548	43	159	296	50	
			100.0	7.8	29.0	54.0	9.1
認定状況	一般高齢者	1025	54	331	593	47	
			100.0	5.3	32.3	57.9	4.6
要支援1、2		391	43	105	199	44	
			100.0	11.0	26.9	50.9	11.3

〔6〕 成年後見制度の認知

問10(6) 成年後見制度を知っていますか。(1つだけ)

成年後見制度の認知については、「知っている」が15.7%、「名前を知っている程度」が41.0%で、「知っている」と「名前を知っている程度」を合わせた『知っている』は合計56.7%、「全く知らない」が36.8%となっています。

性・年齢別にみると、女性・前期高齢者、認定状況別にみると要支援認定者では、「全く知らない」が最も多くなっています。



【成年後見制度の認知 性・年齢別、認定状況】

		n	知っている (%)	名前を知っている程度 (%)	全く知らない (%)	無回答 (%)
全体		1423	223	583	523	94
			100.0	41.0	36.8	6.6
性・年齢	男性・前期高齢者	221	38	90	85	8
			100.0	40.7	38.5	3.6
	男性・後期高齢者	326	37	138	124	27
			100.0	11.3	42.3	38.0
女性・前期高齢者		325	68	163	86	8
			100.0	20.9	50.2	26.5
女性・後期高齢者		548	79	191	227	51
			100.0	14.4	34.9	41.4
認定状況	一般高齢者	1025	172	436	371	46
			100.0	16.8	42.5	36.2
要支援1、2		391	50	142	151	48
			100.0	12.8	36.3	38.6

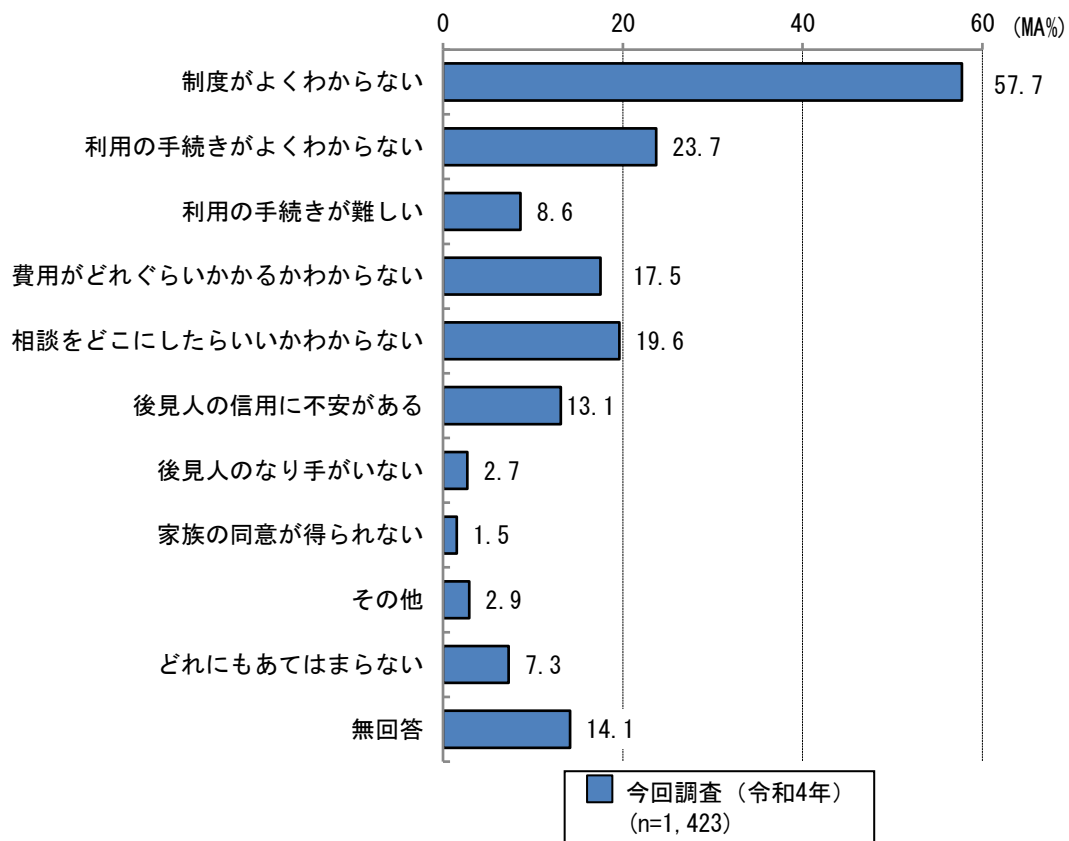


〔7〕 成年後見制度について思うこと

問10(7) 成年後見制度について思うことはありますか。(いくつでも)

成年後見制度について思うことについては、「制度がよくわからない」が57.7%と最も多く、次いで、「利用の手続きがよくわからない」が23.7%、「相談をどこにしたらいいかわからない」が19.6%となっています。

性・年齢別にみると、すべての区分で「制度がよくわからない」が最も多くなっていますが、女性・前期高齢者で「後見人の信用に不安がある」が20.0%と、他の区分に比べて多くなっています。



II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

【成年後見制度の認識 性・年齢別、認定状況】

(MA%)

		n	制度がよくわからない	利用の手続きがよくわからない	利用の手続きが難しい	費用がどれくらいかかるかわからない	相談をどこにしたらいいかわからない	後見人の信用に不安がある	後見人のなり手がいない	家族の同意が得られない
全体		1423 100.0	<b>821</b> <b>57.7</b>	337 23.7	122 8.6	249 17.5	279 19.6	186 13.1	38 2.7	21 1.5
性・年齢	男性・前期高齢者	221 100.0	<b>136</b> <b>61.5</b>	55 24.9	16 7.2	33 14.9	47 21.3	28 12.7	6 2.7	1 0.5
	男性・後期高齢者	326 100.0	<b>204</b> <b>62.6</b>	94 28.8	34 10.4	66 20.2	77 23.6	35 10.7	13 4.0	7 2.1
	女性・前期高齢者	325 100.0	<b>177</b> <b>54.5</b>	71 21.8	30 9.2	64 19.7	56 17.2	65 20.0	7 2.2	3 0.9
	女性・後期高齢者	548 100.0	<b>303</b> <b>55.3</b>	116 21.2	42 7.7	85 15.5	99 18.1	57 10.4	12 2.2	10 1.8
認定状況	一般高齢者	1025 100.0	<b>588</b> <b>57.4</b>	251 24.5	94 9.2	192 18.7	214 20.9	147 14.3	26 2.5	17 1.7
	要支援1、2	391 100.0	<b>228</b> <b>58.3</b>	83 21.2	27 6.9	54 13.8	62 15.9	38 9.7	12 3.1	4 1.0

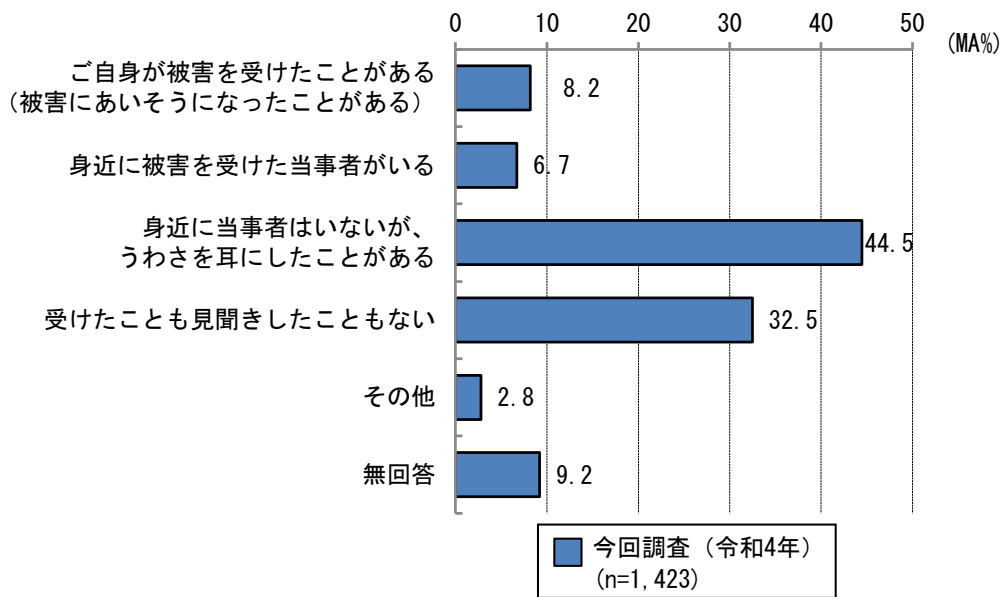
		その他	どれにもあてはまらない	無回答
全体		41 2.9	104 7.3	201 14.1
性・年齢	男性・前期高齢者	9 4.1	23 10.4	14 6.3
	男性・後期高齢者	6 1.8	16 4.9	43 13.2
	女性・前期高齢者	4 1.2	33 10.2	27 8.3
	女性・後期高齢者	22 4.0	32 5.8	116 21.2
認定状況	一般高齢者	31 3.0	79 7.7	128 12.5
	要支援1、2	10 2.6	25 6.4	73 18.7

〔8〕悪質商法、振り込め詐欺などを見聞きした経験

問10 (8) 悪質商法、振り込め詐欺などの被害にあった経験や、見聞きしたことがありますか。(いくつでも)

悪質商法、振り込め詐欺などの被害にあった経験や、見聞きしたことについては、「身近に当事者はいないが、うわさを耳にしたことがある」が44.5%と最も多く、次いで、「受けたことも見聞きしたこともない」が32.5%となっています。

性・年齢別にみると女性・後期高齢者、認定状況別にみると要支援認定者では、「ご自身が被害を受けたことがある(被害にあいそうになったことがある)」が、他の区分に比べてやや多くなっています。



【悪質商法、振り込め詐欺などを見聞きした経験 性・年齢別、認定状況】

		n	ご自身が被害を受けたことがある (被害にあいそうになったことがある)	身近に被害を受けた当事者がいる	身近に当事者はいないが、うわさを耳にしたことがある	受けたことも見聞きしたこともない	その他	無回答	
全体		1423	117	95	633	462	40	131	
			100.0	8.2	6.7	44.5	32.5	2.8	9.2
性・年齢	男性・前期高齢者	221	13	15	96	86	6	12	
			100.0	5.9	6.8	43.4	38.9	2.7	5.4
	男性・後期高齢者	326	22	21	130	116	7	36	
			100.0	6.7	6.4	39.9	35.6	2.1	11.0
女性・前期高齢者		325	27	25	158	102	6	21	
			100.0	8.3	7.7	48.6	31.4	1.8	6.5
女性・後期高齢者		548	55	34	249	155	21	62	
			100.0	10.0	6.2	45.4	28.3	3.8	11.3
認定状況	一般高齢者	1025	74	71	453	353	30	81	
			100.0	7.2	6.9	44.2	34.4	2.9	7.9
要支援1、2		391	40	24	177	107	9	50	
			100.0	10.2	6.1	45.3	27.4	2.3	12.8

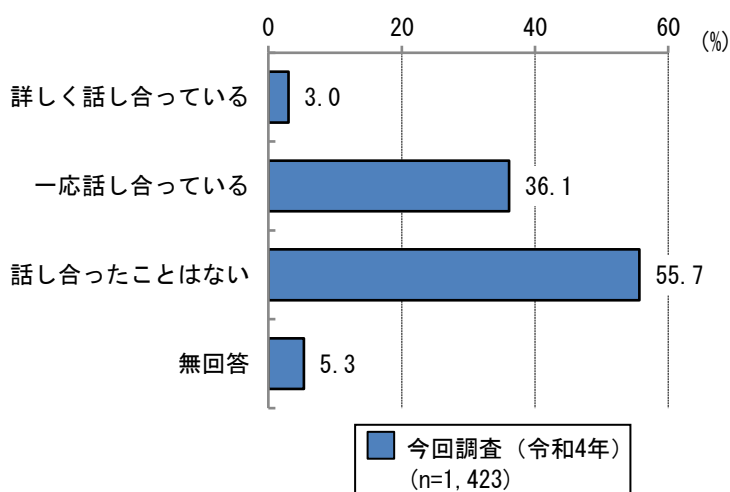
II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

〔9〕 人生の最終段階における医療・療養についての話し合い

問10(9) あなたは、人生の最終段階における医療・療養について、ご家族等や医療介護関係者と話し合ったことがありますか。(いくつでも)

人生の最終段階における医療・療養について、「詳しく話し合っている」と「一応話し合っている」を合わせた『話し合っている』は合計 39.1%、「話し合ったことはない」が 55.7%となっています。

『話し合っている』は、性・年齢別にみると女性・後期高齢者で 43.6%、認定状況別にみると要支援認定者で 43.5%と他の区分に比べて多くなっています。



【人生の最終段階における医療・療養についての話し合い 性・年齢別、認定状況】

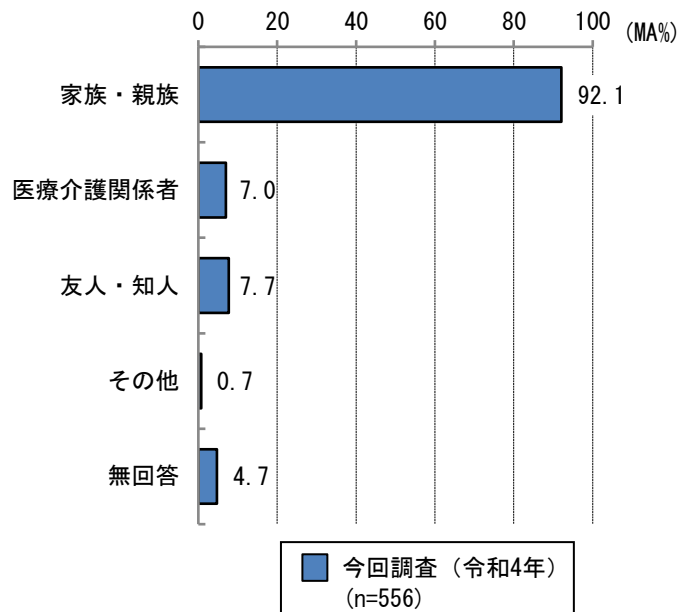
		n	詳しく話し合っている (%)	一応話し合っている (%)	話し合ったことはない (%)	無回答 (%)	
全体		1423	43	513	<b>792</b>	75	
			100.0	3.0	36.1	<b>55.7</b>	5.3
性・年齢	男性・前期高齢者	221	3	68	<b>139</b>	11	
			100.0	1.4	30.8	<b>62.9</b>	5.0
	男性・後期高齢者	326	11	110	<b>191</b>	14	
			100.0	3.4	33.7	<b>58.6</b>	4.3
女性・前期高齢者		325	8	116	<b>191</b>	10	
			100.0	2.5	35.7	<b>58.8</b>	3.1
女性・後期高齢者		548	21	218	<b>269</b>	40	
			100.0	3.8	39.8	<b>49.1</b>	7.3
認定状況	一般高齢者	1025	21	364	<b>598</b>	42	
			100.0	2.0	35.5	<b>58.3</b>	4.1
	要支援1、2	391	21	149	<b>188</b>	33	
			100.0	5.4	38.1	<b>48.1</b>	8.4

【(9)で「1」「2」と回答の方のみ】

問10(9)-1 誰と話し合われましたか。(いくつでも)

人生の最終段階における医療・療養について話し合った相手は、「家族・親族」が92.1%と最も多く、次いで、「友人・知人」が7.7%、「医療介護関係者」が7.0%となっています。

すべての区分で「家族・親族」が最も多くなっていますが、性・年齢別にみると男性・後期高齢者、認定状況別にみると要支援認定者で、「医療介護関係者」がそれぞれ1割台みられます。



【人生の最終段階における医療・療養について話し合った相手 性・年齢別、認定状況】

		(MA%)					
		n	家族・親族	医療介護関係者	友人・知人	その他	無回答
全体		556	512	39	43	4	26
		100.0	92.1	7.0	7.7	0.7	4.7
性・年齢	男性・前期高齢者	71	67	2	3	1	2
		100.0	94.4	2.8	4.2	1.4	2.8
	男性・後期高齢者	121	107	19	7	0	8
		100.0	88.4	15.7	5.8	0.0	6.6
女性・前期高齢者		124	116	4	17	0	4
		100.0	93.5	3.2	13.7	0.0	3.2
女性・後期高齢者		239	221	14	16	3	12
		100.0	92.5	5.9	6.7	1.3	5.0
認定状況	一般高齢者	385	360	19	30	2	16
		100.0	93.5	4.9	7.8	0.5	4.2
要支援1、2		170	151	20	13	2	10
		100.0	88.8	11.8	7.6	1.2	5.9

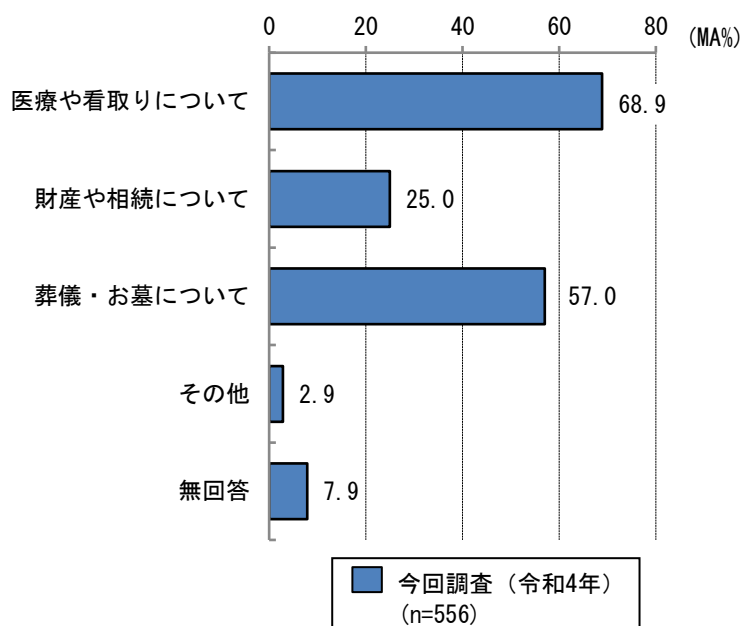
II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

【(9)で「1」「2」と回答の方のみ】

問10(9)-2 どのようなことを話し合われましたか。(いくつでも)

人生の最終段階における医療・療養について話し合った内容は、「医療や看取りについて」が68.9%と最も多く、次いで、「葬儀・お墓について」が57.0%、「財産や相続について」が25.0%となっています。

性・年齢別にみると、「医療や看取りについて」は男性・前期高齢者で77.5%、女性・前期高齢者で72.6%と、後期高齢者に比べて多くなっています。



【人生の最終段階における医療・療養について話し合った内容 性・年齢別、認定状況】

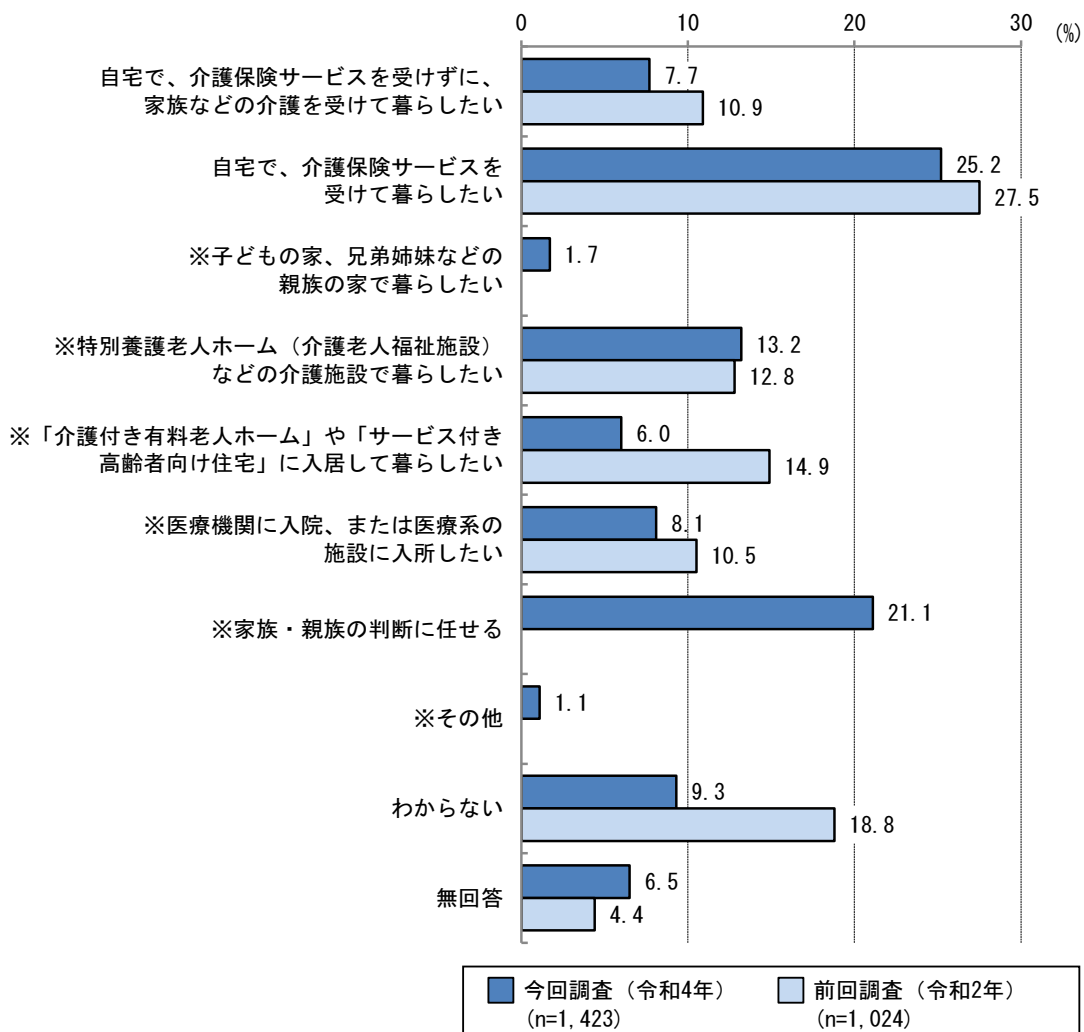
		n	医療や看取りについて	財産や相続について	葬儀・お墓について	その他	無回答
全体		556	<b>383</b>	139	317	16	44
		100.0	<b>68.9</b>	25.0	57.0	2.9	7.9
性・年齢	男性・前期高齢者	71	<b>55</b>	23	36	1	2
		100.0	<b>77.5</b>	32.4	50.7	1.4	2.8
	男性・後期高齢者	121	<b>77</b>	38	67	4	13
		100.0	<b>63.6</b>	31.4	55.4	3.3	10.7
女性・前期高齢者	124	<b>90</b>	31	84	2	5	
	100.0	<b>72.6</b>	25.0	67.7	1.6	4.0	
女性・後期高齢者	239	<b>160</b>	47	130	9	24	
	100.0	<b>66.9</b>	19.7	54.4	3.8	10.0	
認定状況	一般高齢者	385	<b>278</b>	102	233	5	23
		100.0	<b>72.2</b>	26.5	60.5	1.3	6.0
要支援1、2	170	<b>105</b>	37	83	11	21	
	100.0	<b>61.8</b>	21.8	48.8	6.5	12.4	

〔10〕 人生の最期を迎える時の暮らし方の希望

問 10 (10) 今後、自分で身の回りのことができなくなった場合や、人生の最期を迎える時にどのような暮らしをおくりたいですか。(1つだけ)

人生の最期を迎える時にどのような暮らしをおくりたいかについては、「自宅で、介護保険サービスを受けて暮らしたい」が 25.2%と最も多く、次いで、「家族・親族の判断に任せる」が 21.1%、「特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）などの介護施設で暮らしたい」が 13.2%となっています。

性・年齢別にみると、「自宅で、介護保険サービスを受けて暮らしたい」は女性・前期高齢者で 27.1%、女性・後期高齢者で 27.2%と、男性よりも多くなっています。



- ※「子どもの家、兄弟姉妹などの親族の家で暮らしたい」、「家族・親族の判断に任せる」、「その他」は、今回調査から追加された選択肢
- ※「特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）などの介護施設で暮らしたい」は、前回調査「施設で暮らしたい」と、同様の項目として集計
- ※「介護付き有料老人ホーム」や「サービス付き高齢者向け住宅」に入居して暮らしたいは、前回調査「高齢者向け住宅に入居して暮らしたい」と、同様の項目として集計
- ※「医療機関の入院、または医療系の施設に入所したい」は、前回調査「医療関係に入院したい」と、同様の項目として集計

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

【人生の最期を迎える時の暮らし方の希望 性・年齢別、認定状況別】

(%)

		n	てけ自 暮らず らに、 した家 たい族 いなどの サ 介 護 を 受 け 受	自 宅 で、 介 護 保 険 サ ー ビ ス を 受	子 の 家 で 暮 ら し た い 兄 弟 姉 妹 な ど の 親	福 祉 施 設 （ 老 人 ホ ー ム な ど の 介 護 施 設 で 暮	特 別 養 護 老 人 ホ ー ム （ 介 護 で 老 人	宅 に 入 居 し て 暮 ら し た い 住	一 介 護 付 き 有 料 老 人 ホ ー ム や	の 医 療 機 関 に 入 院 、 ま た は 医 療 系	家 族 ・ 親 族 の 判 断 に 任 せ る
全体		1423 100.0	110 7.7	<b>358</b> <b>25.2</b>	24 1.7	188 13.2	86 6.0	115 8.1	300 21.1		
性・年齢	男性・前期高齢者	221 100.0	26 11.8	<b>52</b> <b>23.5</b>	2 0.9	30 13.6	12 5.4	13 5.9	50 22.6		
	男性・後期高齢者	326 100.0	42 12.9	<b>68</b> <b>20.9</b>	4 1.2	44 13.5	16 4.9	29 8.9	<b>68</b> <b>20.9</b>		
	女性・前期高齢者	325 100.0	12 3.7	<b>88</b> <b>27.1</b>	7 2.2	43 13.2	26 8.0	28 8.6	65 20.0		
	女性・後期高齢者	548 100.0	30 5.5	<b>149</b> <b>27.2</b>	11 2.0	71 13.0	31 5.7	45 8.2	117 21.4		
認定状況	一般高齢者	1025 100.0	79 7.7	<b>265</b> <b>25.9</b>	19 1.9	131 12.8	63 6.1	82 8.0	224 21.9		
	要支援1、2	391 100.0	31 7.9	<b>92</b> <b>23.5</b>	5 1.3	56 14.3	21 5.4	32 8.2	75 19.2		

		そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全体		16 1.1	133 9.3	93 6.5
性・年齢	男性・前期高齢者	5 2.3	22 10.0	9 4.1
	男性・後期高齢者	5 1.5	29 8.9	21 6.4
	女性・前期高齢者	2 0.6	38 11.7	16 4.9
	女性・後期高齢者	4 0.7	43 7.8	47 8.6
認定状況	一般高齢者	12 1.2	97 9.5	53 5.2
	要支援1、2	4 1.0	35 9.0	40 10.2

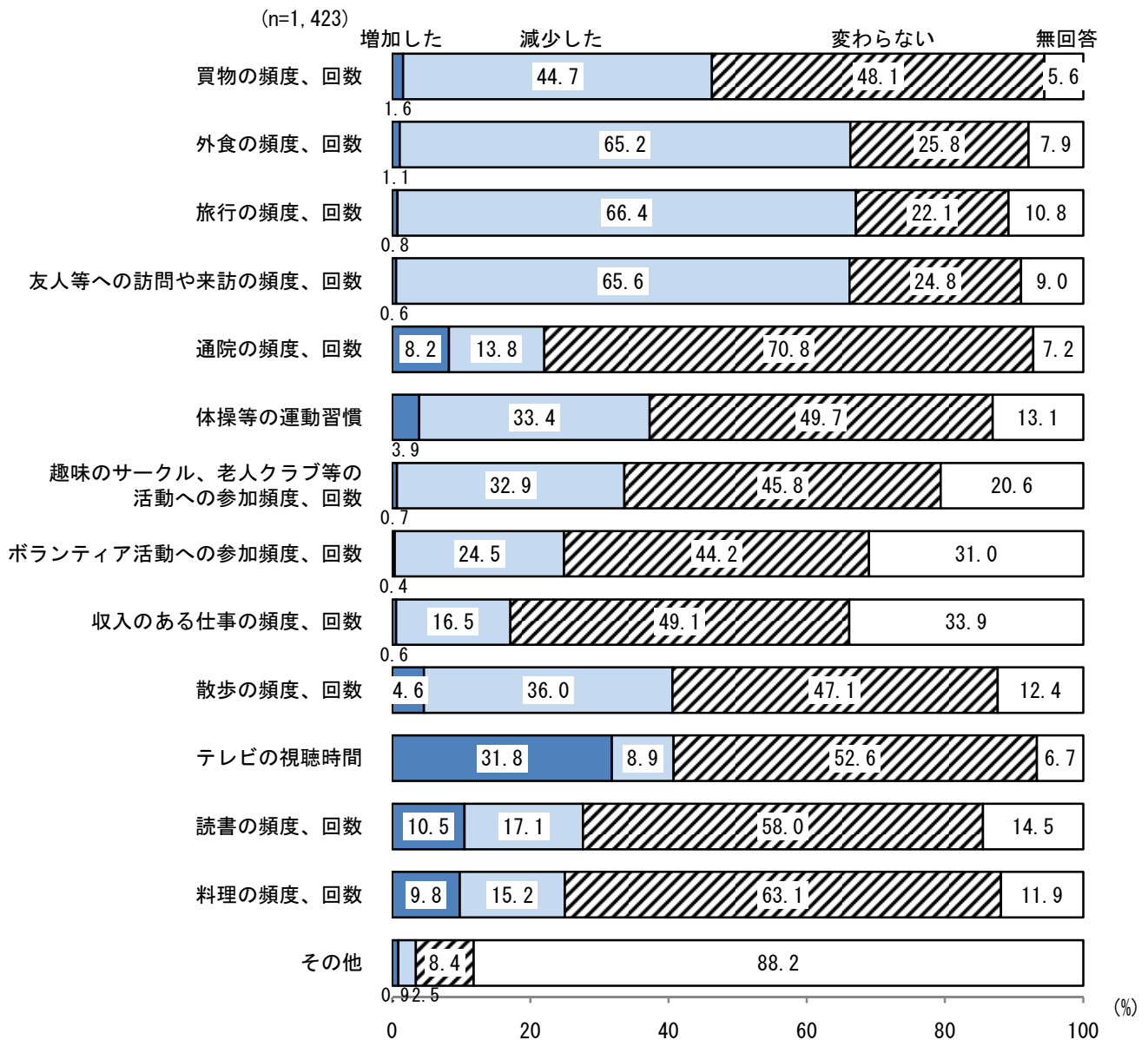


## 12 新型コロナウイルスの影響について

### 〔1〕新型コロナウイルス感染症の影響による日常生活の変化

問 1 1 (1) 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) が社会に影響を与える前と現在を比較して、あなたの日常生活はどのように変化しましたか。①～⑭のそれぞれの場面について、頻度や回数がどう変化したかをお答えください。(それぞれ1つだけ)

新型コロナウイルス感染症の影響による日常生活の変化について、「増加した」では「テレビの視聴時間」が 31.8%と最も多く、次いで、「読書の頻度、回数」が 10.5%、「料理の頻度、回数」が 9.8%となっています。「減少した」では「旅行の頻度、回数」が 66.4%と最も多く、次いで、「友人等への訪問や来訪」が 65.6%、「外食の頻度、回数」が 65.2%となっています。



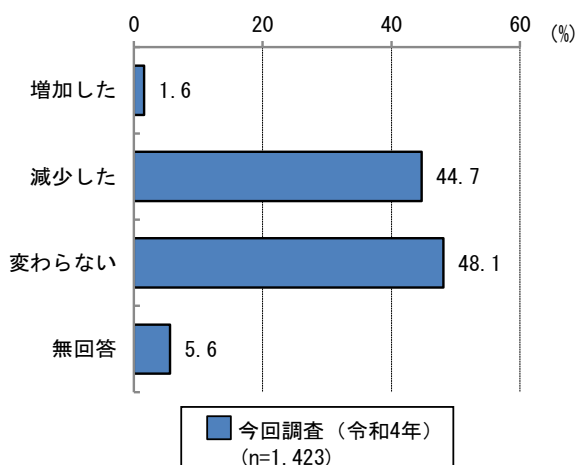
II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

① 買物の頻度、回数

新型コロナウイルス感染症の影響による日常生活の変化について項目別にみると、買い物の頻度、回数は、「変わらない」が48.1%と最も多く、次いで、「減少した」が44.7%、「増加した」が1.6%となっています。

性・年齢別にみると、「減少した」が女性・前期高齢者で48.9%、女性・後期高齢者で52.4%と、男性よりも多くなっています。

【買物の頻度、回数 性・年齢別、認定状況別】

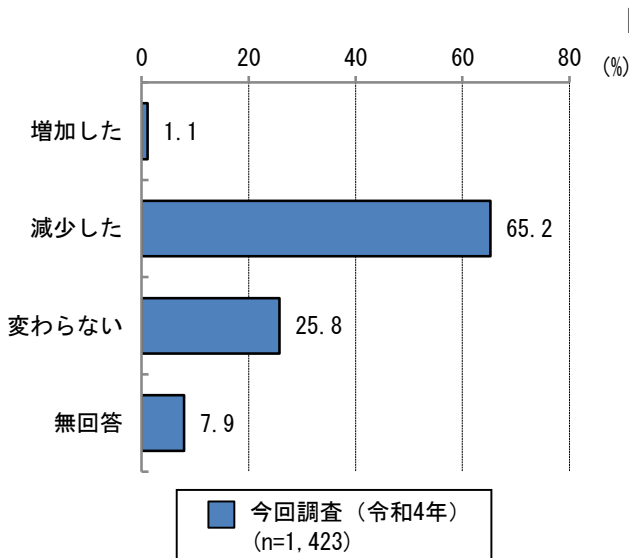


		n	増加した (%)	減少した (%)	変わらない (%)	無回答 (%)
全体		1423	23	636	684	80
		100.0	1.6	44.7	48.1	5.6
性・年齢	男性・前期高齢者	221	5	73	137	6
		100.0	2.3	33.0	62.0	2.7
	男性・後期高齢者	326	7	117	175	27
		100.0	2.1	35.9	53.7	8.3
女性・前期高齢者		325	4	159	154	8
		100.0	1.2	48.9	47.4	2.5
女性・後期高齢者		548	7	287	215	39
		100.0	1.3	52.4	39.2	7.1
認定状況	一般高齢者	1025	16	436	533	40
		100.0	1.6	42.5	52.0	3.9
	要支援1、2	391	7	198	146	40
	100.0	1.8	50.6	37.3	10.2	

② 外食の頻度、回数

外食の頻度、回数は、「減少した」が 65.2%と最も多く、次いで、「変わらない」が 25.8%、「増加した」が 1.1%となっています。

性・年齢別にみると、「減少した」が女性・前期高齢者で 76.6%と多くなっています。



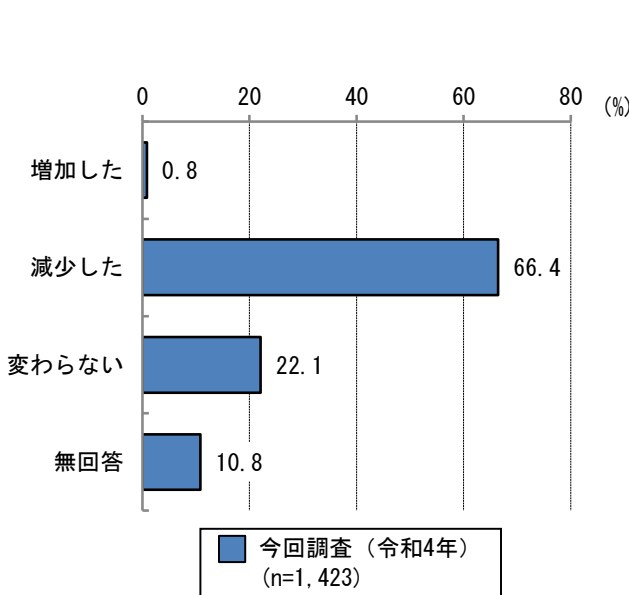
【外食の頻度、回数 性・年齢別、認定状況別】

		n	増加した (%)	減少した (%)	変わらない (%)	無回答 (%)
全体		1423 100.0	15 1.1	<b>928</b> <b>65.2</b>	367 25.8	113 7.9
性・年齢	男性・前期高齢者	221 100.0	1 0.5	<b>152</b> <b>68.8</b>	65 29.4	3 1.4
	男性・後期高齢者	326 100.0	5 1.5	<b>179</b> <b>54.9</b>	107 32.8	35 10.7
	女性・前期高齢者	325 100.0	1 0.3	<b>249</b> <b>76.6</b>	65 20.0	10 3.1
	女性・後期高齢者	548 100.0	8 1.5	<b>348</b> <b>63.5</b>	127 23.2	65 11.9
認定状況	一般高齢者	1025 100.0	8 0.8	<b>689</b> <b>67.2</b>	269 26.2	59 5.8
	要支援1、2	391 100.0	7 1.8	<b>233</b> <b>59.6</b>	97 24.8	54 13.8

③ 旅行の頻度、回数

旅行の頻度、回数は、「減少した」が 66.4%と最も多く、次いで、「変わらない」が 22.1%、「増加した」が 0.8%となっています。

性・年齢別でみると、「減少した」が女性・前期高齢者で 77.2%と多くなっています。



【旅行の頻度、回数 性・年齢別、認定状況別】

		n	増加した (%)	減少した (%)	変わらない (%)	無回答 (%)
全体		1423 100.0	11 0.8	<b>945</b> <b>66.4</b>	314 22.1	153 10.8
性・年齢	男性・前期高齢者	221 100.0	0 0.0	<b>146</b> <b>66.1</b>	69 31.2	6 2.7
	男性・後期高齢者	326 100.0	3 0.9	<b>188</b> <b>57.7</b>	92 28.2	43 13.2
	女性・前期高齢者	325 100.0	2 0.6	<b>251</b> <b>77.2</b>	54 16.6	18 5.5
	女性・後期高齢者	548 100.0	6 1.1	<b>359</b> <b>65.5</b>	97 17.7	86 15.7
認定状況	一般高齢者	1025 100.0	5 0.5	<b>705</b> <b>68.8</b>	229 22.3	86 8.4
	要支援1、2	391 100.0	5 1.3	<b>236</b> <b>60.4</b>	83 21.2	67 17.1

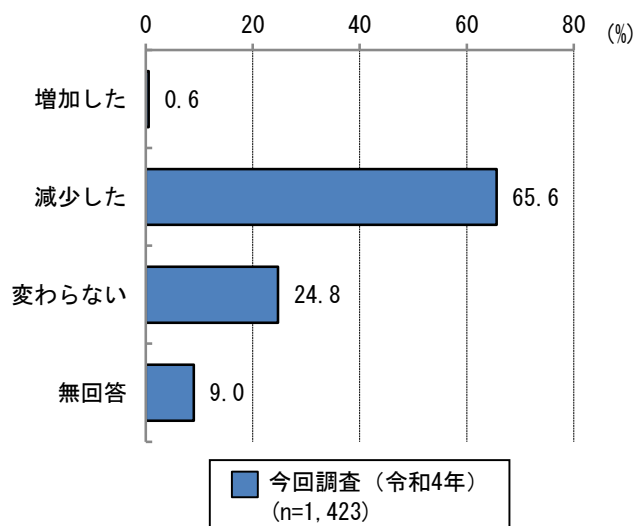
II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

④ 友人等への訪問や来訪

友人等への訪問や来訪の頻度、回数は、「減少した」が 65.6%と最も多く、次いで、「変わらない」が 24.8%、「増加した」が 0.6%となっています。

性・年齢別にみると、「減少した」が女性・前期高齢者で 76.3%と多くなっています。

【友人等への訪問や来訪 性・年齢別、認定状況別】



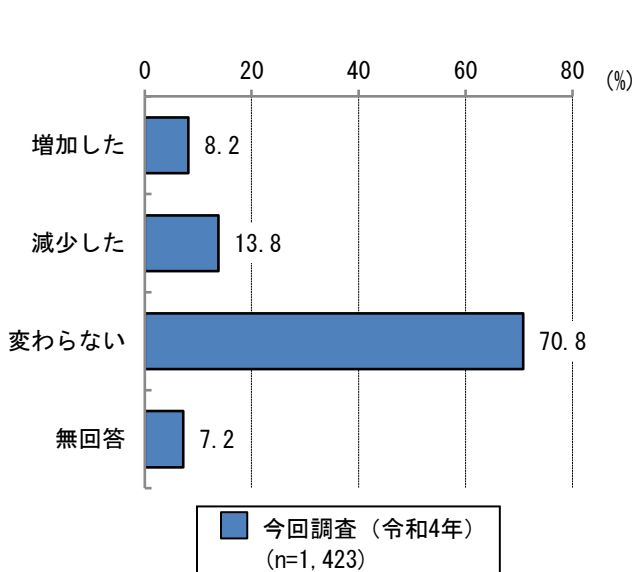
		n	増加した (%)	減少した (%)	変わらない (%)	無回答 (%)
全体		1423	9	<b>933</b>	353	128
		100.0	0.6	<b>65.6</b>	24.8	9.0
性・年齢	男性・前期高齢者	221	0	<b>138</b>	77	6
		100.0	0.0	<b>62.4</b>	34.8	2.7
	男性・後期高齢者	326	1	<b>186</b>	99	40
		100.0	0.3	<b>57.1</b>	30.4	12.3
	女性・前期高齢者	325	1	<b>248</b>	63	13
	100.0	0.3	<b>76.3</b>	19.4	4.0	
	女性・後期高齢者	548	7	<b>361</b>	111	69
		100.0	1.3	<b>65.9</b>	20.3	12.6
認定状況	一般高齢者	1025	6	<b>690</b>	258	71
		100.0	0.6	<b>67.3</b>	25.2	6.9
	要支援1、2	391	3	<b>241</b>	90	57
		100.0	0.8	<b>61.6</b>	23.0	14.6

⑤ 通院の頻度、回数

通院の頻度、回数は、「変わらない」が 70.8%と最も多く、次いで、「減少した」が 13.8%、「増加した」が 8.2%となっています。

性・年齢別でみると、「増加した」が男性・後期高齢者で 11.7%と多くなっています。

【通院の頻度、回数 性・年齢別、認定状況別】



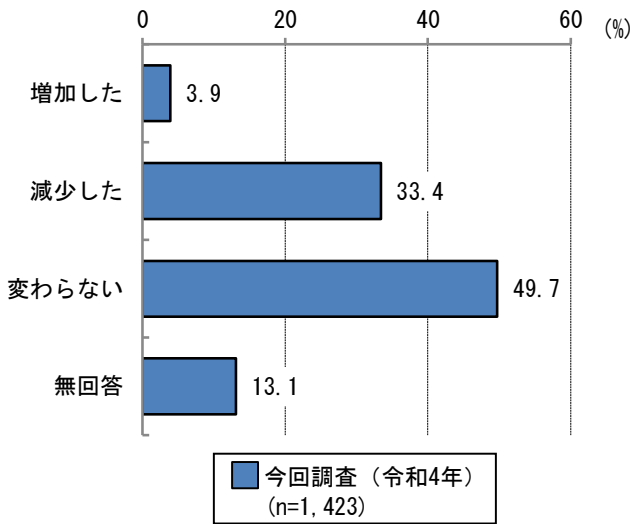
		n	増加した (%)	減少した (%)	変わらない (%)	無回答 (%)
全体		1423	116	197	<b>1008</b>	102
		100.0	8.2	13.8	<b>70.8</b>	7.2
性・年齢	男性・前期高齢者	221	13	31	<b>172</b>	5
		100.0	5.9	14.0	<b>77.8</b>	2.3
	男性・後期高齢者	326	38	30	<b>233</b>	25
		100.0	11.7	9.2	<b>71.5</b>	7.7
	女性・前期高齢者	325	11	59	<b>237</b>	18
	100.0	3.4	18.2	<b>72.9</b>	5.5	
	女性・後期高齢者	548	54	77	<b>363</b>	54
		100.0	9.9	14.1	<b>66.2</b>	9.9
認定状況	一般高齢者	1025	61	140	<b>757</b>	67
		100.0	6.0	13.7	<b>73.9</b>	6.5
	要支援1、2	391	55	57	<b>244</b>	35
		100.0	14.1	14.6	<b>62.4</b>	9.0

⑥ 体操等の運動習慣

体操等の運動習慣は、「変わらない」が 49.7%と最も多く、次いで、「減少した」が 33.4%、「増加した」が 3.9%となっています。

認定状況別にみると、要支援認定者で「減少した」が 38.1%と、他の区分に比べて多くなっています。

【体操等の運動習慣 性・年齢別、認定状況別】



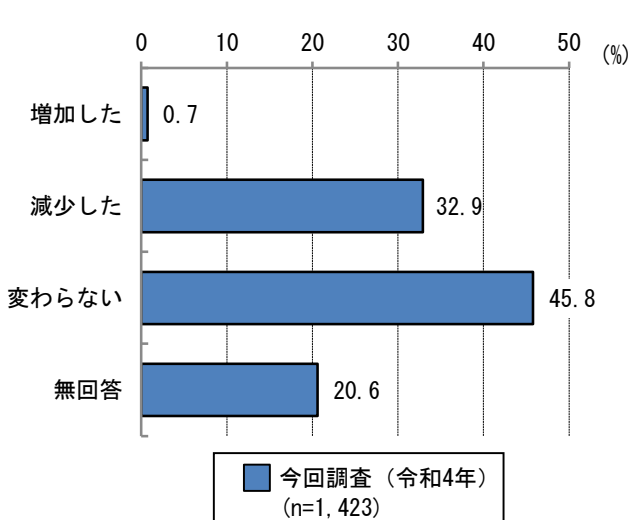
		n	増加した (%)	減少した (%)	変わらない (%)	無回答 (%)
全体		1423	3.9	33.4	49.7	13.1
性・年齢	男性・前期高齢者	221	3.2	28.5	64.3	4.1
	男性・後期高齢者	326	4.0	28.8	51.5	15.6
	女性・前期高齢者	325	4.6	34.5	52.9	8.0
	女性・後期高齢者	548	3.6	37.6	40.5	18.2
認定状況	一般高齢者	1025	3.5	31.6	54.0	10.8
	要支援1、2	391	4.6	38.1	38.1	19.2

⑦ 趣味のサークル、老人クラブ等の活動への参加頻度、回数

趣味のサークル、老人クラブ等の活動への参加頻度、回数は、「変わらない」が 45.8%と最も多く、次いで、「減少した」が 32.9%、「増加した」が 0.7%となっています。

性・年齢別でみると、「増加した」が女性・後期高齢者で 36.9%と多くなっています。

【趣味のサークル、老人クラブ等の活動への参加頻度、回数 性・年齢別、認定状況別】



		n	増加した (%)	減少した (%)	変わらない (%)	無回答 (%)
全体		1423	0.7	32.9	45.8	20.6
性・年齢	男性・前期高齢者	221	0.0	26.7	58.4	14.9
	男性・後期高齢者	326	0.6	29.4	49.1	20.9
	女性・前期高齢者	325	0.3	34.2	50.8	14.8
	女性・後期高齢者	548	1.3	36.9	35.6	26.3
認定状況	一般高齢者	1025	0.7	31.2	49.0	19.1
	要支援1、2	391	0.8	37.1	37.3	24.8

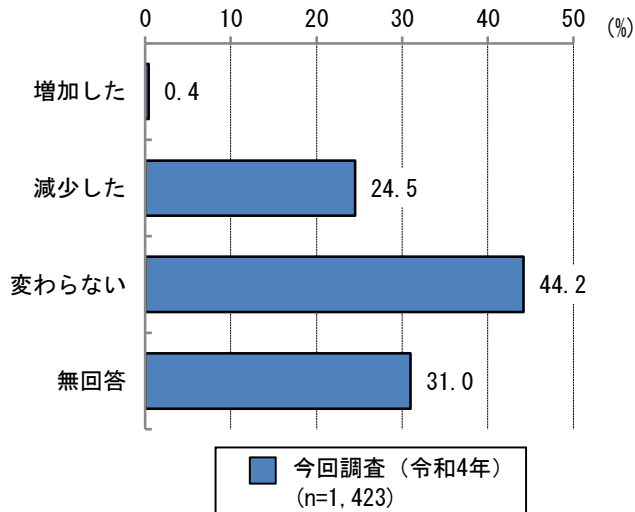
II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

⑧ ボランティア活動への参加頻度、回数

ボランティア活動への参加頻度、回数は、「変わらない」が44.2%と最も多く、次いで、「減少した」が24.5%、「増加した」が0.4%となっています。

性・年齢別にみると、「減少した」が女性・前期高齢者で26.5%、女性・後期高齢者で26.6%と、男性よりも多くなっています。

【ボランティア活動への参加頻度  
回数 性・年齢別、認定状況別】



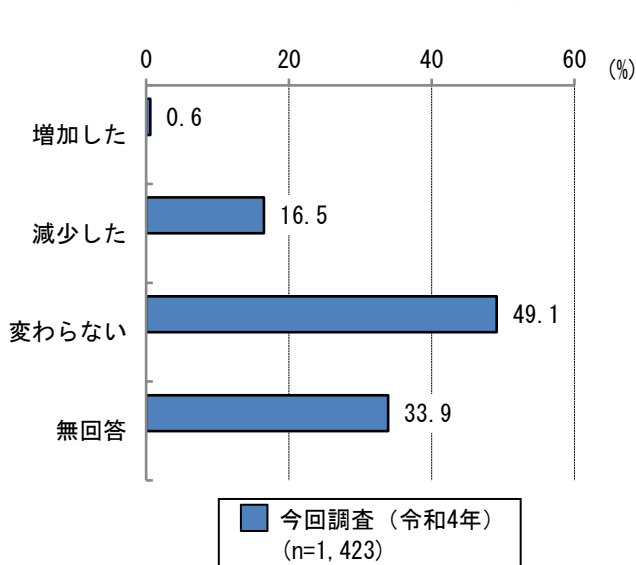
		n	増加した (%)	減少した (%)	変わらない (%)	無回答 (%)
全体		1423	0.4	24.5	44.2	31.0
性・年齢	男性・前期高齢者	221	0.0	17.2	133	50
	男性・後期高齢者	326	0.3	23.9	153	94
	女性・前期高齢者	325	0.6	26.5	173	64
	女性・後期高齢者	548	0.4	26.6	167	233
認定状況	一般高齢者	1025	0.4	22.5	494	296
	要支援1、2	391	0.3	29.4	132	143

⑨ 収入のある仕事の頻度、回数

収入のある仕事の頻度、回数は、「変わらない」が49.1%と最も多く、次いで、「減少した」が16.5%、「増加した」が0.6%となっています。

性・年齢別にみると、「減少した」が男性・後期高齢者で18.7%と多くなっています。

【収入のある仕事の頻度、回数 性・年齢別、認定状況別】



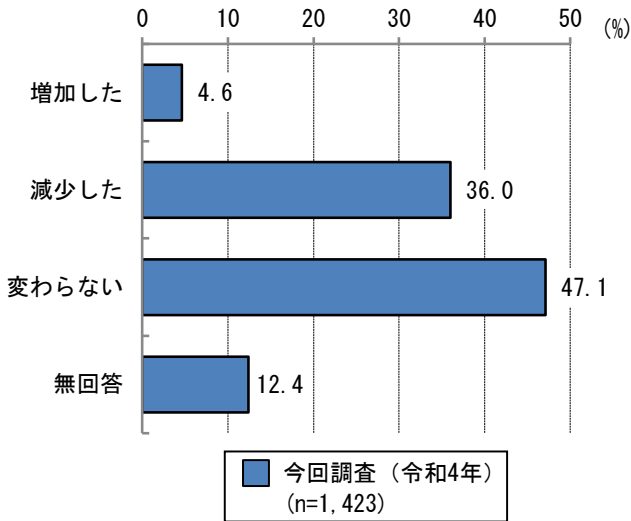
		n	増加した (%)	減少した (%)	変わらない (%)	無回答 (%)
全体		1423	0.6	16.5	49.1	33.9
性・年齢	男性・前期高齢者	221	0.9	15.8	157	27
	男性・後期高齢者	326	0.6	18.7	161	102
	女性・前期高齢者	325	0.6	17.2	192	75
	女性・後期高齢者	548	0.4	15.1	185	278
認定状況	一般高齢者	1025	0.7	15.6	554	304
	要支援1、2	391	0.3	18.9	140	176

⑩ 散歩の頻度、回数

散歩の頻度、回数は、「変わらない」が 47.1%と最も多く、次いで、「減少した」が 36.0%、「増加した」が 4.6%となっています。

認定状況別にみると、要支援認定者で「減少した」は 41.7%と多くなっています。

【散歩の頻度、回数 性・年齢別、認定状況別】  
(%)



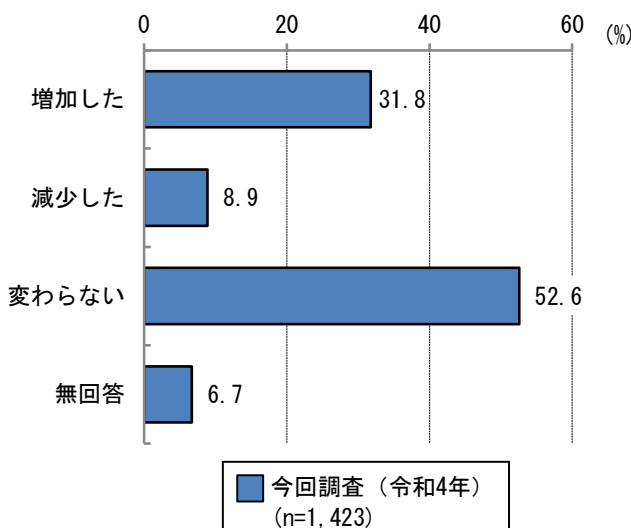
		n	増加した	減少した	変わらない	無回答
全体		1423	65	512	<b>670</b>	176
		100.0	4.6	36.0	<b>47.1</b>	12.4
性・年齢	男性・前期高齢者	221	9	69	<b>136</b>	7
		100.0	4.1	31.2	<b>61.5</b>	3.2
	男性・後期高齢者	326	15	116	<b>150</b>	45
		100.0	4.6	35.6	<b>46.0</b>	13.8
性・年齢	女性・前期高齢者	325	12	117	<b>174</b>	22
		100.0	3.7	36.0	<b>53.5</b>	6.8
	女性・後期高齢者	548	29	<b>210</b>	207	102
		100.0	5.3	<b>38.3</b>	37.8	18.6
認定状況	一般高齢者	1025	48	347	<b>531</b>	99
		100.0	4.7	33.9	<b>51.8</b>	9.7
認定状況	要支援1、2	391	16	<b>163</b>	136	76
		100.0	4.1	<b>41.7</b>	34.8	19.4

⑪ テレビの視聴時間

テレビの視聴時間は、「変わらない」が 52.6%と最も多く、次いで、「増加した」が 31.8%、「減少した」が 8.9%となっています。

性・年齢別にみると、「増加した」が女性・前期高齢者で 36.3%と多くなっています。

【テレビの視聴時間 性・年齢別、認定状況別】  
(%)



		n	増加した	減少した	変わらない	無回答
全体		1423	453	126	<b>749</b>	95
		100.0	31.8	8.9	<b>52.6</b>	6.7
性・年齢	男性・前期高齢者	221	70	18	<b>128</b>	5
		100.0	31.7	8.1	<b>57.9</b>	2.3
	男性・後期高齢者	326	96	30	<b>180</b>	20
		100.0	29.4	9.2	<b>55.2</b>	6.1
性・年齢	女性・前期高齢者	325	118	24	<b>173</b>	10
		100.0	36.3	7.4	<b>53.2</b>	3.1
	女性・後期高齢者	548	169	54	<b>265</b>	60
		100.0	30.8	9.9	<b>48.4</b>	10.9
認定状況	一般高齢者	1025	319	83	<b>571</b>	52
		100.0	31.1	8.1	<b>55.7</b>	5.1
認定状況	要支援1、2	391	132	41	<b>175</b>	43
		100.0	33.8	10.5	<b>44.8</b>	11.0

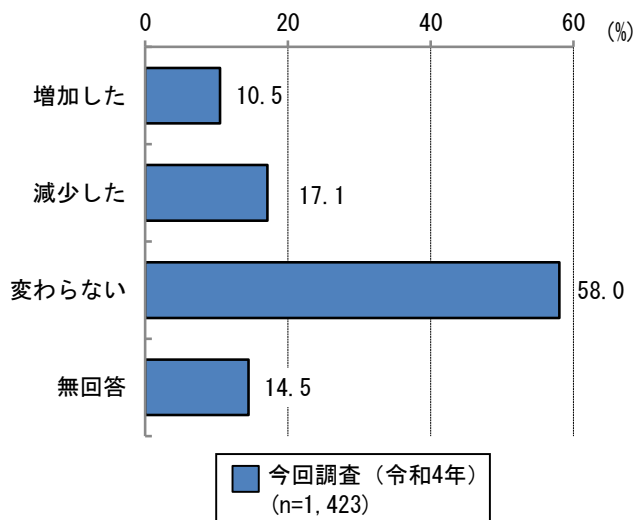
II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

⑫ 読書の頻度、回数

読書の頻度、回数は「変わらない」が58.0%と最も多く、次いで、「減少した」が17.1%、「増加した」が10.5%となっています。

性・年齢別にみると、「増加した」が女性・前期高齢者で12.9%と多くなっています。一方で、「減少した」は女性・後期高齢者で20.1%と多くなっています。

【読書の頻度、回数 性・年齢別、認定状況別】



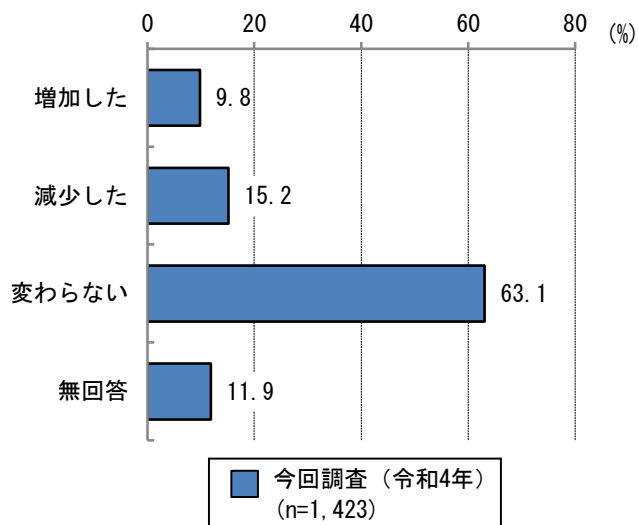
		n	増加した (%)	減少した (%)	変わらない (%)	無回答 (%)
全体		1423	10.5	17.1	58.0	14.5
性・年齢	男性・前期高齢者	221	10.0	11.3	70.6	8.1
	男性・後期高齢者	326	7.4	18.1	57.7	16.9
	女性・前期高齢者	325	12.9	15.1	64.0	8.0
	女性・後期高齢者	548	11.1	20.1	49.3	19.5
認定状況	一般高齢者	1025	10.5	14.0	62.8	12.7
	要支援1、2	391	10.5	25.1	45.0	19.4

⑬ 料理の頻度、回数

料理の頻度、回数は、「変わらない」が63.1%と最も多く、次いで、「減少した」が15.2%、「増加した」が9.8%となっています。

性・年齢別にみると、「増加した」が女性・前期高齢者で16.6%と多くなっています。一方で、「減少した」は女性・後期高齢者で20.3%と多くなっています。

【料理の頻度、回数 性・年齢別、認定状況別】



		n	増加した (%)	減少した (%)	変わらない (%)	無回答 (%)
全体		1423	9.8	15.2	63.1	11.9
性・年齢	男性・前期高齢者	221	10.9	6.3	73.8	9.0
	男性・後期高齢者	326	6.4	16.0	57.7	19.9
	女性・前期高齢者	325	16.6	12.0	66.8	4.6
	女性・後期高齢者	548	7.5	20.3	59.7	12.6
認定状況	一般高齢者	1025	11.8	10.9	67.5	9.8
	要支援1、2	391	4.9	26.3	51.2	17.6



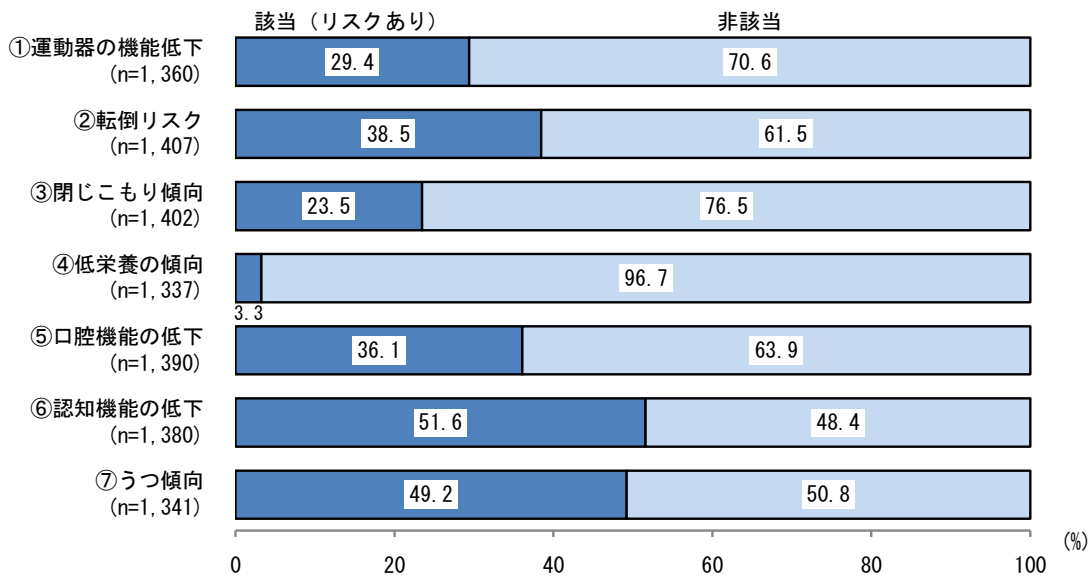
## 13 生活機能評価等に関する分析

本調査は、地域における高齢者の課題や必要な支援・サービス等をよりの確に把握するため、国が示す「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」の調査項目を取り入れており、介護予防事業の「基本チェックリスト」や「手段的自立度（IADL）」などの指標の判定に関する調査項目が設定されています。

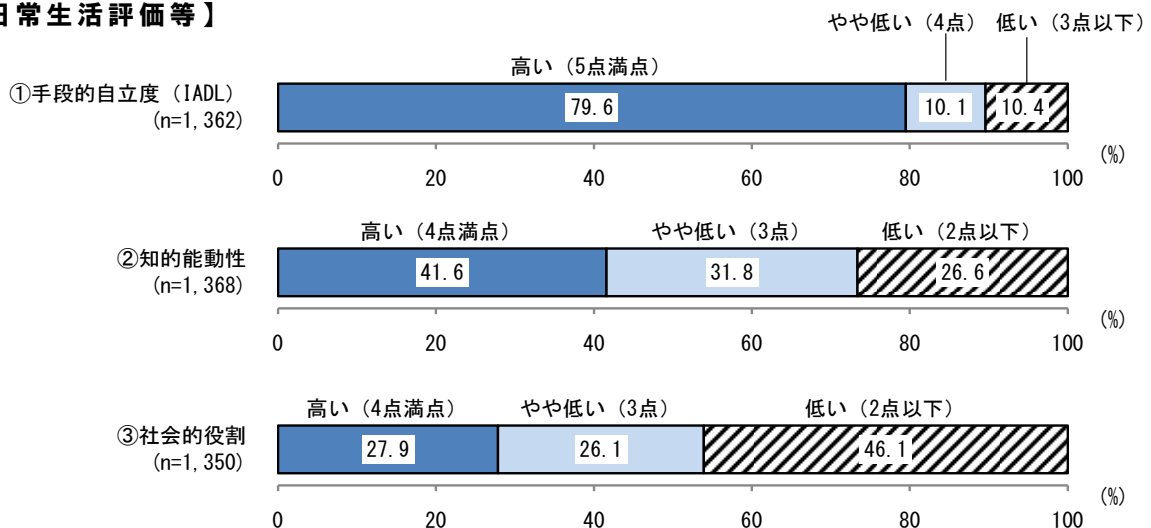
本報告書の『生活機能評価等に関する分析』では、これらの調査項目を使用し、各指標の判定（リスク評価等）を行っています。

一般高齢者、要支援認定者を合わせた全体のリスク評価等については、以下のような結果となっています。機能別のリスク該当者は、『⑥認知機能の低下』が51.6%と最も多く、次いで、『⑦うつ傾向』が49.2%となっています。『④低栄養の傾向』では該当者は3.3%と少なくなっています。老研式活動能力指標による評価では、低下者（「やや低い」「低い」の計）に該当する人は『手段的自立度（IADL）』で2割台、『知的能動性』で6割弱、『社会的役割』で5割台となっています。

### 【機能別リスク該当者】



### 【日常生活評価等】



※無回答により判定・評価困難な場合は、調査数（n数）から除外して集計している。（以下同様）

## II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

### 〔1〕生活機能評価

#### ①運動器の機能低下

国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、5項目のうち3項目以上に該当する人を『運動器の機能低下』のリスク該当者と判定しています。

#### 【判定設問】

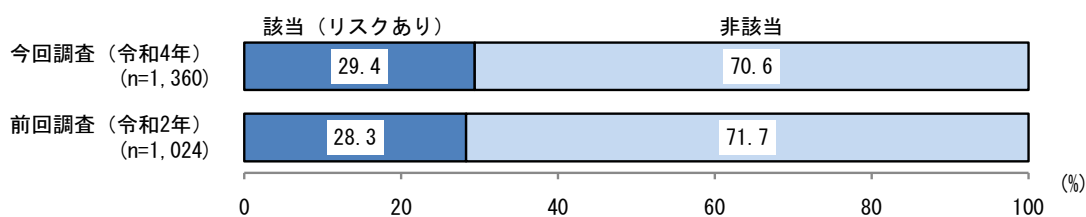
問番号	設問	該当する選択肢
問2	(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	3. できない
	(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	3. できない
	(3) 15分位続けて歩いていますか	3. できない
	(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある
	(5) 転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である

#### 【リスク該当状況】

「該当（リスクあり）」が29.4%、「非該当」が70.6%となっています。

前回調査に比べて、「該当（リスクあり）」は、1.1ポイント増加しています。

「該当（リスクあり）」は女性・後期高齢者で43.8%、要支援認定者で69.2%と多くなっています。



#### 【運動器の機能低下 性・年齢別、認定状況別】

		n	該当 (リスクあり)	非該当	無回答
全体		1360	400	960	0
		100.0	29.4	70.6	0.0
性・年齢	男性・前期高齢者	214	18	196	0
		100.0	8.4	91.6	0.0
	男性・後期高齢者	321	100	221	0
		100.0	31.2	68.8	0.0
	女性・前期高齢者	314	59	255	0
	100.0	18.8	81.2	0.0	
	女性・後期高齢者	509	223	286	0
		100.0	43.8	56.2	0.0
認定状況	一般高齢者	996	151	845	0
		100.0	15.2	84.8	0.0
	要支援1、2	357	247	110	0
		100.0	69.2	30.8	0.0

②転倒リスク

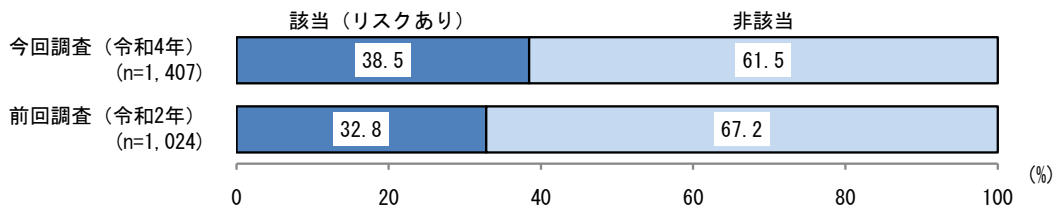
国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、該当する人を『転倒』のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問2 (4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある

【リスク該当状況】

「該当（リスクあり）」が38.5%、「非該当」が61.5%となっています。  
 前回調査に比べて、「該当（リスクあり）」は5.7ポイント増加しています。  
 「該当（リスクあり）」は要支援認定者で59.4%と多くなっています。



【転倒リスク 性・年齢別、認定状況別】

		n	該当 (リスクあり) (%)	非該当 (%)	無回答 (%)
全体		1407	542	865	0
		100.0	38.5	61.5	0.0
性・年齢	男性・前期高齢者	219	55	164	0
		100.0	25.1	74.9	0.0
	男性・後期高齢者	325	142	183	0
		100.0	43.7	56.3	0.0
女性・前期高齢者	323	99	224	0	
	100.0	30.7	69.3	0.0	
女性・後期高齢者	537	246	291	0	
	100.0	45.8	54.2	0.0	
認定状況	一般高齢者	1018	312	706	0
		100.0	30.6	69.4	0.0
要支援1、2	382	227	155	0	
	100.0	59.4	40.6	0.0	

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

③閉じこもり傾向

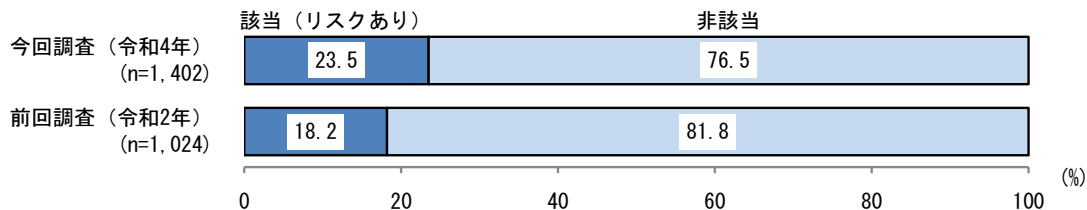
国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、該当する人を『閉じこもり傾向』のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

問番号		設問	該当する選択肢
問2	(6)	週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回

【リスク該当状況】

「該当（リスクあり）」が23.5%、「非該当」が76.5%となっています。  
 前回調査と比べて、「該当（リスクあり）」は5.3ポイント増加しています。  
 「該当（リスクあり）」は要支援認定者で43.5%と多くなっています。



【閉じこもり傾向 性・年齢別、認定状況別】

		n	該当 (リスクあり)	非該当	無回答
全体		1402	329	1073	0
		100.0	23.5	76.5	0.0
性・年齢	男性・前期高齢者	220	37	183	0
		100.0	16.8	83.2	0.0
	男性・後期高齢者	324	78	246	0
		100.0	24.1	75.9	0.0
女性・年齢	女性・前期高齢者	323	48	275	0
		100.0	14.9	85.1	0.0
認定状況	女性・後期高齢者	532	166	366	0
		100.0	31.2	68.8	0.0
認定状況	一般高齢者	1018	164	854	0
		100.0	16.1	83.9	0.0
	要支援1、2	377	164	213	0
		100.0	43.5	56.5	0.0

④低栄養の傾向

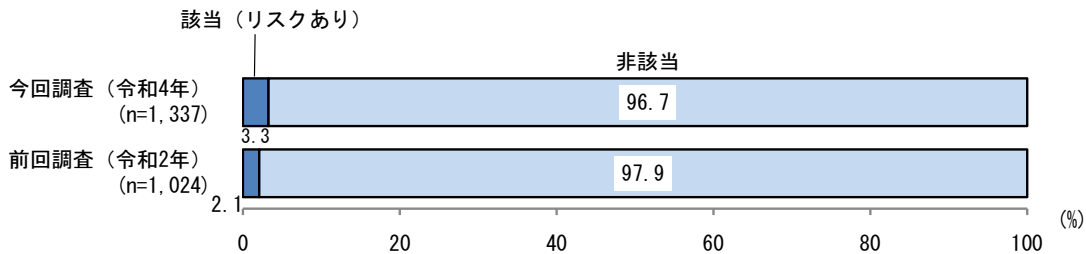
国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、2項目ともに該当する人を『低栄養の傾向』のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問3	(1) 身長・体重を記入ください	BMI 18.5未満
	(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1. はい

【リスク該当状況】

「該当（リスクあり）」が3.3%、「非該当」が96.7%となっています。  
 前回調査と比べて、「該当（リスクあり）」は1.2ポイント増加しています。  
 「該当（リスクあり）」は要支援認定者で8.1%と多くなっています。



【低栄養の傾向 性・年齢別、認定状況別】

		n	該当 (リスクあり) (%)	非該当 (%)	無回答 (%)
全体		1337	44	<b>1293</b>	0
			100.0	<b>96.7</b>	0.0
性・年齢	男性・前期高齢者	216	4	<b>212</b>	0
		100.0	1.9	<b>98.1</b>	0.0
	男性・後期高齢者	313	12	<b>301</b>	0
		100.0	3.8	<b>96.2</b>	0.0
	女性・前期高齢者	315	2	<b>313</b>	0
	100.0	0.6	<b>99.4</b>	0.0	
	女性・後期高齢者	491	26	<b>465</b>	0
		100.0	5.3	<b>94.7</b>	0.0
認定状況	一般高齢者	974	15	<b>959</b>	0
		100.0	1.5	<b>98.5</b>	0.0
	要支援1、2	356	29	<b>327</b>	0
		100.0	8.1	<b>91.9</b>	0.0

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

⑤口腔機能の低下

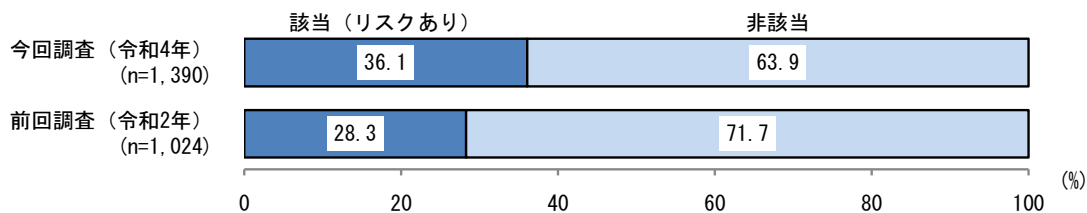
国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、3項目のうち2項目以上に該当する人を『口腔機能の低下』のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問3	(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい
	(3) お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい
	(4) 口の渇きが気になりますか	1. はい

【リスク該当状況】

「該当（リスクあり）」が36.1%、「非該当」が28.3%となっています。  
 前回調査と比べて、「該当（リスクあり）」は7.8ポイント増加しています。  
 「該当（リスクあり）」は要支援認定者で51.7%と多くなっています。



【口腔機能の低下 性・年齢別、認定状況別】

		n	該当 (リスクあり)	非 該当	無 回答
全体		1390	502 36.1	888 63.9	0 0.0
性・ 年齢	男性・前期高齢者	217	46 21.2	171 78.8	0 0.0
	男性・後期高齢者	323	134 41.5	189 58.5	0 0.0
	女性・前期高齢者	317	100 31.5	217 68.5	0 0.0
	女性・後期高齢者	530	222 41.9	308 58.1	0 0.0
認定 状況	一般高齢者	1006	303 30.1	703 69.9	0 0.0
	要支援1、2	377	195 51.7	182 48.3	0 0.0

⑥ 認知機能の低下

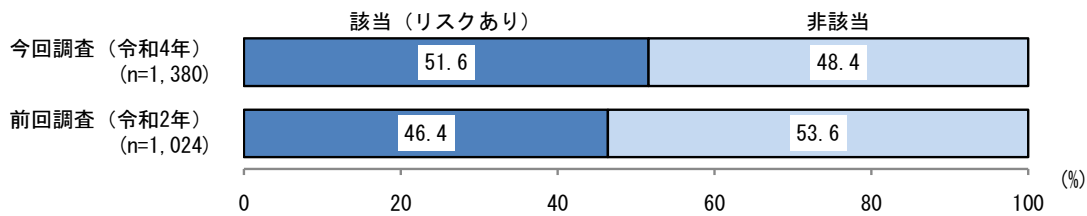
国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、該当する人を『認知機能の低下』のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問4 (1)	物忘れが多いと感じますか	1. はい

【リスク該当状況】

「該当（リスクあり）」が 51.6%、「非該当」が 48.4%となっています。  
 前回調査と比べて、「該当（リスクあり）」は 5.2 ポイント増加しています。  
 「該当（リスクあり）」は要支援認定者で 62.1%と多くなっています。



【認知機能の低下 性・年齢別、認定状況別】

		n	該当（リスクあり） (%)	非該当 (%)	無回答 (%)
全体		1380	712	668	0
		100.0	51.6	48.4	0.0
性・年齢	男性・前期高齢者	214	95	119	0
		100.0	44.4	55.6	0.0
	男性・後期高齢者	314	161	153	0
		100.0	51.3	48.7	0.0
女性・年齢	女性・前期高齢者	322	143	179	0
		100.0	44.4	55.6	0.0
女性・後期高齢者	女性・後期高齢者	527	313	214	0
		100.0	59.4	40.6	0.0
認定状況	一般高齢者	999	476	523	0
		100.0	47.6	52.4	0.0
要支援1、2	要支援1、2	375	233	142	0
		100.0	62.1	37.9	0.0

II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

⑦うつ傾向

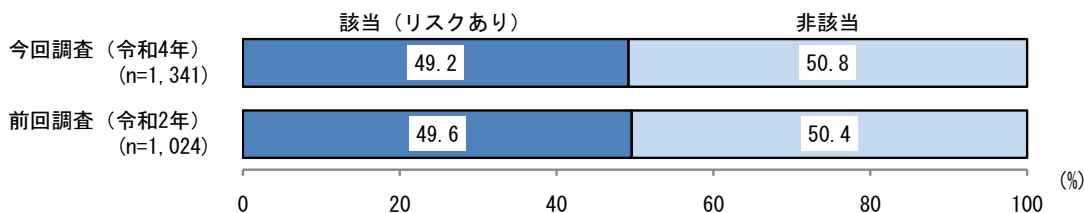
国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、2項目のいずれかに該当する人を『うつ傾向』のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問7	(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい
	(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい

【リスク該当状況】

「該当（リスクあり）」が49.2%、「非該当」が50.8%となっています。  
 前回調査と比べて、「該当（リスクあり）」は0.4ポイント減少しています。  
 「該当（リスクあり）」は要支援認定者で64.2%と多くなっています。



【うつ傾向 性・年齢別、認定状況別】

		n	該当 (リスクあり)	非該当	無回答
全体		1341	660	681	0
		100.0	49.2	50.8	0.0
性・年齢	男性・前期高齢者	216	103	113	0
		100.0	47.7	52.3	0.0
	男性・後期高齢者	310	144	166	0
		100.0	46.5	53.5	0.0
女性・前期高齢者		319	152	167	0
		100.0	47.6	52.4	0.0
女性・後期高齢者		493	261	232	0
		100.0	52.9	47.1	0.0
認定状況	一般高齢者	981	431	550	0
		100.0	43.9	56.1	0.0
要支援1、2		355	228	127	0
		100.0	64.2	35.8	0.0



〔2〕日常生活評価

①手段的自立度（IADL）

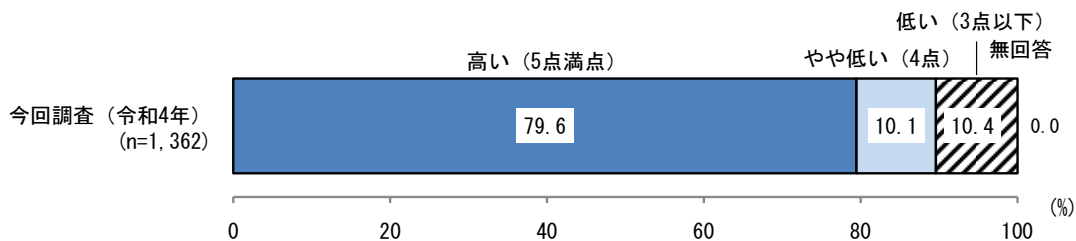
高齢者の比較的高次の生活機能を評価することができる老研式活動能力指標に準じた設問に基づき、活動的な日常生活をおくるための能力（手段的自立度：IADL）が低下している人の状況を把握します。評価は、調査票の以下の設問に「できるし、している」または「できるけどしていない」と回答した場合を“1点”として、5点満点で評価し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」（※4点以下を低下者）と評価しました。

【評価設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問4	(4) バスや電車を使って1人で外出していますか	1. できるし、している（1点） 2. できるけどしていない（1点）
	(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか	1. できるし、している（1点） 2. できるけどしていない（1点）
	(6) 自分で食事の用意をしていますか	1. できるし、している（1点） 2. できるけどしていない（1点）
	(7) 自分で請求書の支払いをしていますか	1. できるし、している（1点） 2. できるけどしていない（1点）
	(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか	1. できるし、している（1点） 2. できるけどしていない（1点）

【該当状況】

低下者（「やや低い」、「低い」の合計）は全体で 20.5%、要支援認定者で 46.0%と多くなっています。



【手段的自立度（IADL） 性・年齢別、認定状況別】

		n	高い (5点満点)	やや低い (4点)	低い (3点以下)	無回答
全体		1362	1084	137	141	0
		100.0	79.6	10.1	10.4	0.0
性・年齢	男性・前期高齢者	217	189	16	12	0
		100.0	87.1	7.4	5.5	0.0
	男性・後期高齢者	308	219	43	46	0
		100.0	71.1	14.0	14.9	0.0
女性・前期高齢者		316	291	14	11	0
		100.0	92.1	4.4	3.5	0.0
女性・後期高齢者		519	383	64	72	0
		100.0	73.8	12.3	13.9	0.0
認定状況	一般高齢者	993	882	72	39	0
		100.0	88.8	7.3	3.9	0.0
要支援1、2		363	196	65	102	0
		100.0	54.0	17.9	28.1	0.0

## II. 調査結果 1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

### 〔3〕社会参加評価

#### ①知的能動性

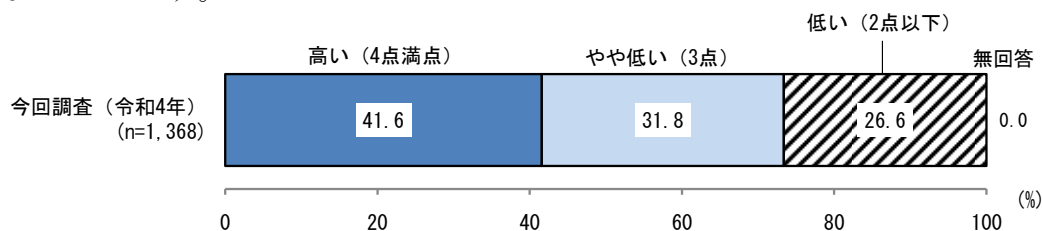
老研式活動能力指標には、高齢者の余暇や創作など生活を楽しむ能力に関する設問が『知的能動性』として尺度化されており、これが低下している人の状況を把握します。評価は、調査票の以下の設問に「はい」と回答した場合を“1点”として、4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」（※3点以下を低下者）と評価しました。

#### 【評価設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 4	(9) 年金などの書類が書けますか	1. はい（1点）
	(10) 新聞を読んでいますか	1. はい（1点）
	(11) 本や雑誌を読んでいますか	1. はい（1点）
	(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか	1. はい（1点）

#### 【該当状況】

低下者（「やや低い」、「低い」の合計）は全体で 58.4%、要支援認定者で 68.2%と多くなっています。



#### 【知的能動性 性・年齢別、認定状況別】

		n	高い (4点満点)	やや低い (3点)	低い (2点以下)	無回答
全体		1368	569	435	364	0
		100.0	41.6	31.8	26.6	0.0
性・年齢	男性・前期高齢者	216	78	68	70	0
		100.0	36.1	31.5	32.4	0.0
	男性・後期高齢者	311	126	110	75	0
		100.0	40.5	35.4	24.1	0.0
女性・前期高齢者		319	145	104	70	0
		100.0	45.5	32.6	21.9	0.0
女性・後期高齢者		519	219	153	147	0
		100.0	42.2	29.5	28.3	0.0
認定状況	一般高齢者	991	448	308	235	0
		100.0	45.2	31.1	23.7	0.0
要支援1、2		371	118	125	128	0
		100.0	31.8	33.7	34.5	0.0

②社会的役割

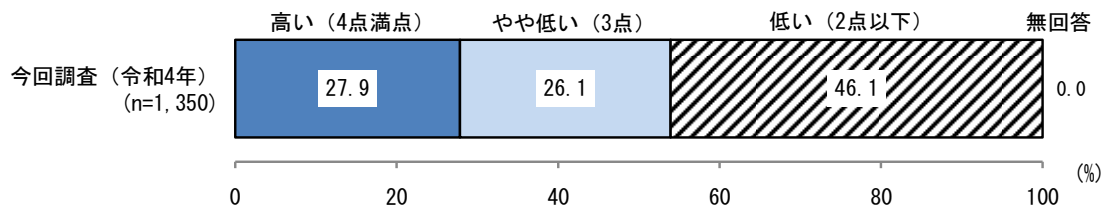
老研式活動能力には、地域で社会的な役割を果たす能力に関する設問が『社会的役割』として尺度化されており、これが低下している人の状況を把握します。評価は、調査票の以下の設問に「はい」と回答した場合を“1点”として、4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」（※3点以下を低下者）と評価しました。

【評価設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問 4	(13) 友人の家を訪ねていますか	1. はい（1点）
	(14) 家族や友人の相談にのっていますか	1. はい（1点）
	(15) 病人を見舞うことができますか	1. はい（1点）
	(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか	1. はい（1点）

【該当状況】

低下者（「やや低い」、「低い」の合計）は全体で 72.2%、要支援認定者で 84.1%と多くなっています



【社会的役割 性・年齢別、認定状況別】

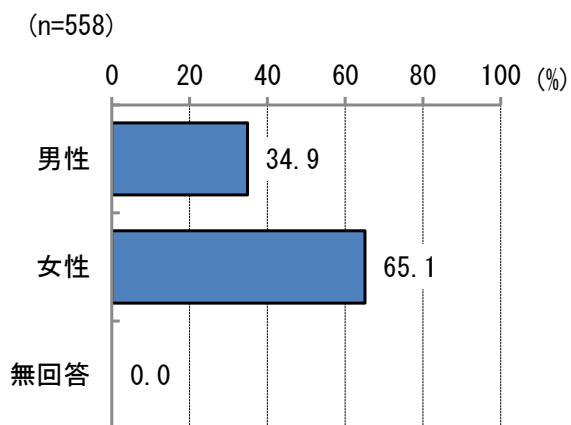
		n	高い (4点満点)	やや低い (3点)	低い (2点以下)	無回答	
全体		1350	376	352	622	0	
			100.0	27.9	26.1	46.1	0.0
性・年齢	男性・前期高齢者	216	49	67	100	0	
		100.0	22.7	31.0	46.3	0.0	
	男性・後期高齢者	310	55	81	174	0	
		100.0	17.7	26.1	56.1	0.0	
女性・前期高齢者		311	112	91	108	0	
		100.0	36.0	29.3	34.7	0.0	
女性・後期高齢者		510	160	112	238	0	
		100.0	31.4	22.0	46.7	0.0	
認定状況	一般高齢者	980	317	286	377	0	
		100.0	32.3	29.2	38.5	0.0	
	要支援1、2	364	58	63	243	0	
		100.0	15.9	17.3	66.8	0.0	

## 2. 在宅介護実態調査

### 1 回答者属性

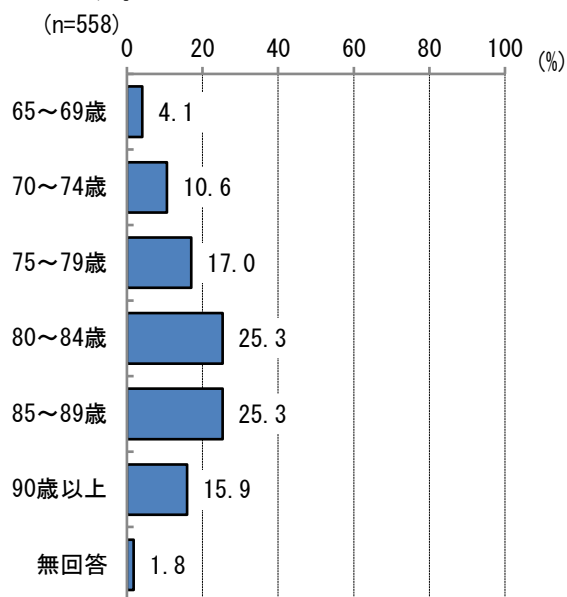
#### 〔1〕性別

男性が 34.9%、女性が 65.1%となっています。



#### 〔2〕年齢

「80～84歳」と、「85～89歳」が 25.3%と最も多く、次いで、「75～79歳」が 17.0%、「90歳以上」が 15.9%となっています。



#### 〔3〕要介護度

「要介護2」が 20.8%と最も多く、次いで、「要介護1」が 18.5%、要介護3以上の重度者は合計 28.3%となっています。

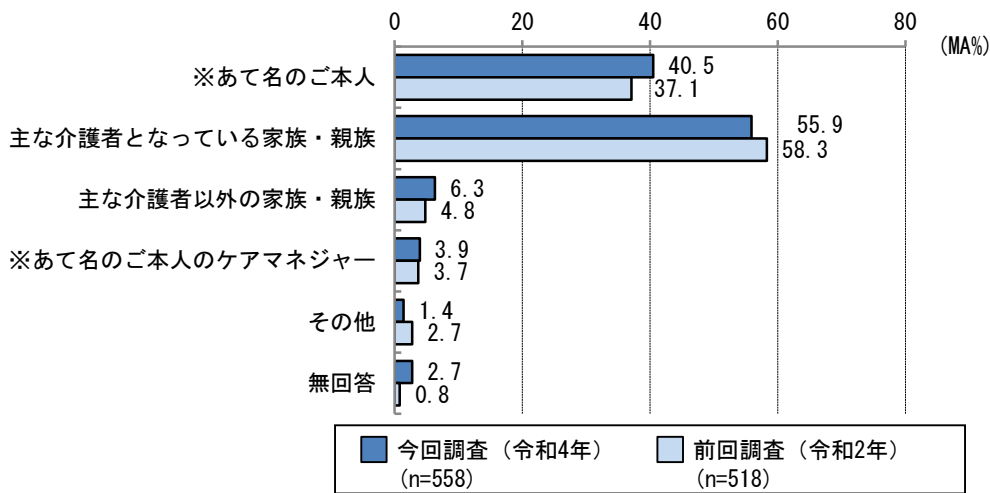


## 2 調査対象者の状況

### 〔1〕調査票の記入者

A 票 問 1 現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか。  
(いくつでも○)

調査票の記入者は、「主な介護者となっている家族・親族」が 55.9%と最も多く、次いで、「あて名のご本人」が 40.5%、「主な介護者以外の家族・親族」が 6.3%となっています。



※「あて名のご本人」は、前回調査「調査の対象者」と、同様の項目として集計

### 【調査票の記入者 性・年齢別、要介護度別】

		n	あて名のご本人	主な介護者となっている家族・親族	主な介護者以外の家族・親族	あて名のご本人のケアマネジャー	その他	無回答
全体		558	226	312	35	22	8	15
		100.0	40.5	55.9	6.3	3.9	1.4	2.7
性・年齢	男性・前期高齢者	38	18	18	0	1	3	0
		100.0	47.4	47.4	0.0	2.6	7.9	0.0
	男性・後期高齢者	152	55	94	10	3	1	4
		100.0	36.2	61.8	6.6	2.0	0.7	2.6
女性・前期高齢者	31	18	12	1	1	0	1	
	100.0	58.1	38.7	3.2	3.2	0.0	3.2	
女性・後期高齢者	327	130	182	23	16	4	10	
	100.0	39.8	55.7	7.0	4.9	1.2	3.1	
認定状況	要支援1、2	181	135	51	3	7	0	7
		100.0	74.6	28.2	1.7	3.9	0.0	3.9
	要介護1、2	219	74	141	12	11	4	5
		100.0	33.8	64.4	5.5	5.0	1.8	2.3
	158	17	120	20	4	4	3	
	100.0	10.8	75.9	12.7	2.5	2.5	1.9	

II. 調査結果 2. 在宅介護実態調査

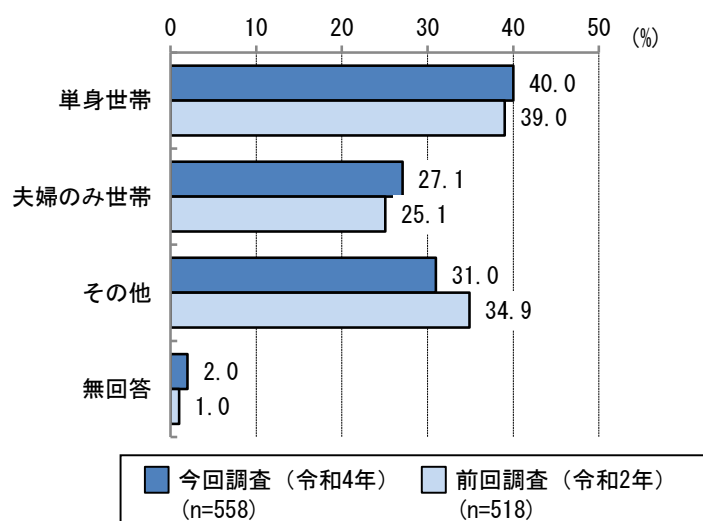
〔2〕世帯類型

A 票 問 2 あて名のご本人の世帯類型について、ご回答ください。(1つだけ○)

世帯類型については、「単身世帯」が 40.0%と最も多く、次いで、「夫婦のみ世帯」が 27.1%となっています。

「単身世帯」は、性・年齢別にみると女性・前期高齢者で 45.2%、女性・後期高齢者で 47.1%と女性で多くなっています。

要介護別にみると、要支援認定者で 50.8%と多くなっています。



【世帯類型 性・年齢別、要介護度別】

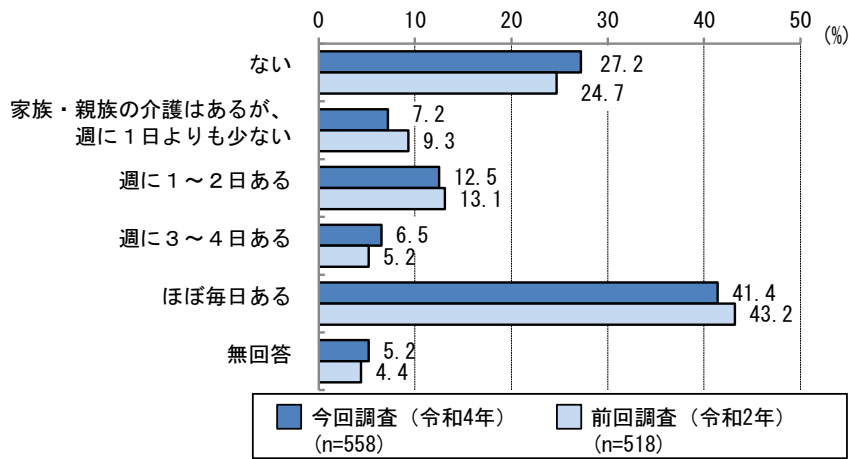
		n	単身世帯 (%)	夫婦のみ世帯 (%)	その他 (%)	無回答 (%)
全体		558	223	151	173	11
		100.0	40.0	27.1	31.0	2.0
性・年齢	男性・前期高齢者	38	12	14	11	1
		100.0	31.6	36.8	28.9	2.6
	男性・後期高齢者	152	40	62	47	3
		100.0	26.3	40.8	30.9	2.0
	女性・前期高齢者	31	14	10	7	0
	100.0	45.2	32.3	22.6	0.0	
	女性・後期高齢者	327	154	61	105	7
		100.0	47.1	18.7	32.1	2.1
認定状況	要支援1、2	181	92	72	35	3
		100.0	50.8	28.2	19.3	1.7
	要介護1、2	219	80	65	72	2
	100.0	36.5	29.7	32.9	0.9	
	要介護3以上	158	51	35	66	6
		100.0	32.3	22.2	41.8	3.8

〔3〕 家族・親族による介護の頻度

A 票 問 3 あて名のご本人は、ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)  
(1つだけ○)

家族・親族による介護の頻度は、「ほぼ毎日ある」の41.4%を含め、『週に1日以上』の介護があると回答している方は合計60.4%で、「ない」は27.2%となっています。

『週1日以上』は、性・年齢別には女性・前期高齢者で64.6%と多く、要介護度別では要介護1, 2で70.3%、要介護3以上で63.9%と多くなっています。



【家族・親族による介護の頻度 性・年齢別、要介護度別】

		(%)						
		n	ない	に家族1日・親族よりも少ない介護はあるが、週	週に1～2日ある	週に3～4日ある	ほぼ毎日ある	無回答
全体		558	152	40	70	36	231	29
		100.0	27.2	7.2	12.5	6.5	41.4	5.2
性・年齢	男性・前期高齢者	38	15	1	2	1	19	0
		100.0	39.5	2.6	5.3	2.6	50.0	0.0
	男性・後期高齢者	152	36	13	22	2	69	10
		100.0	23.7	8.6	14.5	1.3	45.4	6.6
女性・年齢	女性・前期高齢者	31	9	2	7	2	11	0
		100.0	29.0	6.5	22.6	6.5	35.5	0.0
女性・後期高齢者	女性・後期高齢者	327	90	23	39	30	126	19
		100.0	27.5	7.0	11.9	9.2	38.5	5.8
認定状況	要支援1、2	181	71	16	36	14	32	12
		100.0	39.2	8.8	19.9	7.7	17.7	6.6
	要介護1、2	219	43	15	27	20	107	7
	100.0	19.6	6.8	12.3	9.1	48.9	3.2	
要介護3以上	158	38	9	7	2	92	10	
	100.0	24.1	5.7	4.4	1.3	58.2	6.3	

### 3 主な介護者について

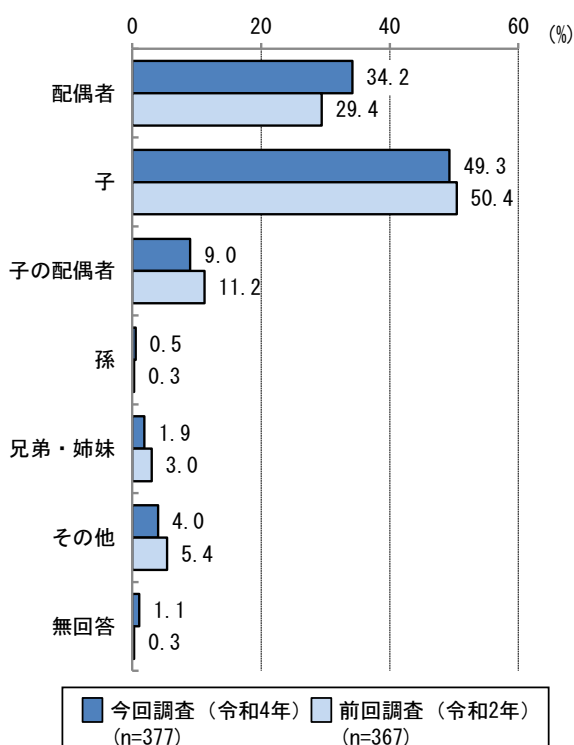
【問4から問8までは、問3で「2」～「5」（家族・親族からの介護がある）と回答した人のみ】

#### 〔1〕介護者と本人の関係

A票 問4 主に介護している方は、どなたですか。（1つだけ○）

主な介護者は「子」が49.3%と最も多く、次いで、「配偶者」が34.2%、「子の配偶者」が9.0%となっています。

性・年齢別にみると、「子」は女性・後期高齢者で64.2%と多くなっています。



【介護者と本人の関係 性・年齢別、要介護度別】 (%)

		n	配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答
全体		377	129	186	34	2	7	15	4
		100.0	34.2	49.3	9.0	0.5	1.9	4.0	1.1
性・年齢	男性・前期高齢者	23	19	2	0	0	1	1	0
		100.0	82.6	8.7	0.0	0.0	4.3	4.3	0.0
	男性・後期高齢者	106	59	39	5	0	1	2	0
		100.0	55.7	36.8	4.7	0.0	0.9	1.9	0.0
性・年齢	女性・前期高齢者	22	13	5	0	0	1	2	1
		100.0	59.1	22.7	0.0	0.0	4.5	9.1	4.5
	女性・後期高齢者	218	33	140	29	2	3	8	3
		100.0	15.1	64.2	13.3	0.9	1.4	3.7	1.4
認定状況	要支援1、2	98	26	53	10	2	2	2	3
		100.0	26.5	54.1	10.2	2.0	2.0	2.0	3.1
	要介護1、2	169	57	83	19	0	3	7	0
	100.0	33.7	49.1	11.2	0.0	1.8	4.1	0.0	
	要介護3以上	110	46	50	5	0	2	6	1
	100.0	41.8	45.5	4.5	0.0	1.8	5.5	0.9	



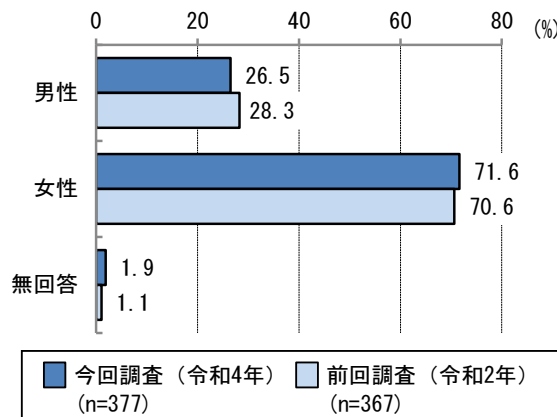
〔2〕主な介護者の性別

A票 問5 主に介護している方の性別について、ご回答ください。(1つだけ○)

主な介護者の性別は、「女性」が71.6%と多く、「男性」が26.5%となっています。

性・年齢別にみると、男性・前期高齢者の91.3%、男性・後期高齢者の84.9%が、主な介護者は「女性」と回答しています。

要介護度別にみると、要介護1、2の72.2%、要介護3以上の72.7%が、主な介護者は「女性」と回答しており、要介護度の重度化とともに「女性」の割合が多くなっています。



【主な介護者の性別 性・年齢別、要介護度別】

		n	性別 (%)		
			男性	女性	無回答
全体		377 100.0	100 26.5	<b>270</b> <b>71.6</b>	7 1.9
性・年齢	男性・前期高齢者	23 100.0	2 8.7	<b>21</b> <b>91.3</b>	0 0.0
	男性・後期高齢者	106 100.0	14 13.2	<b>90</b> <b>84.9</b>	2 1.9
	女性・前期高齢者	22 100.0	<b>13</b> <b>59.1</b>	8 36.4	1 4.5
	女性・後期高齢者	218 100.0	68 31.2	<b>146</b> <b>67.0</b>	4 1.8
認定状況	要支援1、2	98 100.0	27 27.6	<b>68</b> <b>69.4</b>	3 3.1
	要介護1、2	169 100.0	45 26.6	<b>122</b> <b>72.2</b>	2 1.2
	要介護3以上	110 100.0	28 25.5	<b>80</b> <b>72.7</b>	2 1.8

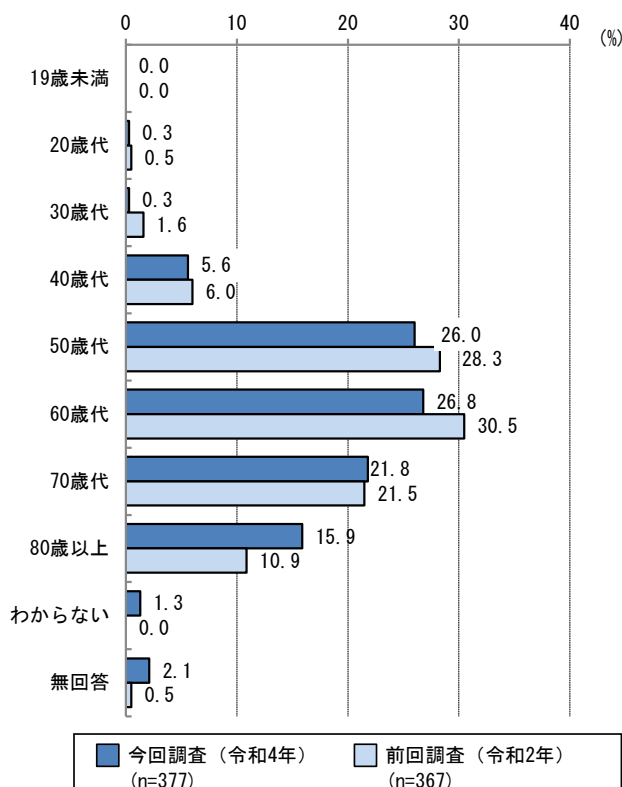
II. 調査結果 2. 在宅介護実態調査

〔3〕主な介護者の年齢

A 票 問 6 主に介護している方の年齢について、ご回答ください。(1つだけ○)

主な介護者の年齢は、「60歳代」が26.8%と最も多く、次いで、「50歳代」が26.0%、「70歳代」が21.8%となっています。

性・年齢別にみると、男性・後期高齢者では「80歳代」が30.2%、「70歳代」が28.3%と多く、女性・後期高齢者では「60歳代」が36.2%、「50歳代」が33.0%と多くなっています。また、要介護度別にみると、要介護3以上で「70歳代」が30.0%と最も多くなっています。



【主な介護者の年齢 性・年齢別、要介護度別】

		n	19歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	わからない	無回答
全体		377	0	1	1	21	98	<b>101</b>	82	60	5	8
		100.0	0.0	0.3	0.3	5.6	26.0	<b>26.8</b>	21.8	15.9	1.3	2.1
性・年齢	男性・前期高齢者	23	0	0	0	1	2	3	<b>15</b>	2	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	4.3	8.7	13.0	<b>65.2</b>	8.7	0.0	0.0
	男性・後期高齢者	106	0	0	0	6	20	15	30	<b>32</b>	1	2
		100.0	0.0	0.0	0.0	5.7	18.9	14.2	28.3	<b>30.2</b>	0.9	1.9
女性・前期高齢者	22	0	0	0	4	1	1	<b>13</b>	1	1	1	
	100.0	0.0	0.0	0.0	18.2	4.5	4.5	<b>59.1</b>	4.5	4.5	4.5	
女性・後期高齢者	218	0	1	1	10	72	<b>79</b>	23	25	2	5	
	100.0	0.0	0.5	0.5	4.6	33.0	<b>36.2</b>	10.6	11.5	0.9	2.3	
認定状況	要支援1、2	98	0	1	1	8	24	<b>31</b>	16	12	1	4
		100.0	0.0	1.0	1.0	8.2	24.5	<b>31.6</b>	16.3	12.2	1.0	4.1
	要介護1、2	169	0	0	0	9	<b>49</b>	41	33	34	1	2
	100.0	0.0	0.0	0.0	5.3	<b>29.0</b>	24.3	19.5	20.1	0.6	1.2	
要介護3以上	110	0	0	0	4	25	29	<b>33</b>	14	3	2	
	100.0	0.0	0.0	0.0	3.6	22.7	26.4	<b>30.0</b>	12.7	2.7	1.8	

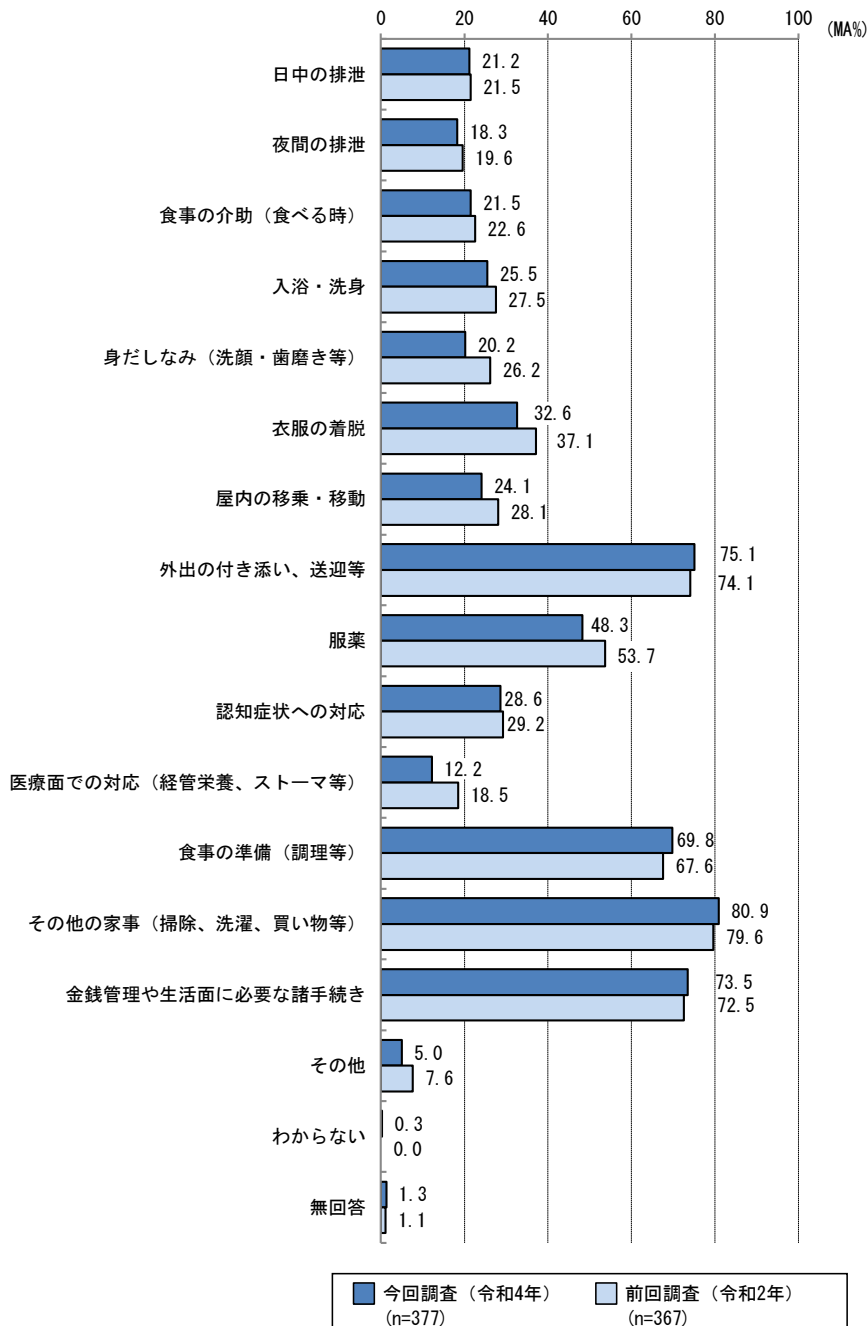
〔4〕主な介護者が行っている介護

A 票 問 7 現在、主に介護をしている方が行っている介護等について、ご回答ください。(いくつでも○)

主な介護者が行っている介護は、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が 80.9%と最も多く、次いで、「外出の付き添い、送迎等」が 75.1%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が 73.5%となっています。

性・年齢別にみると、男性・後期高齢者では「服薬」が 60.4%、「認知症状への対応」が 32.1%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」80.2%と他の層に比べて多くなっています。

要介護度別にみると、要介護 3 以上がほぼ全ての項目で、他の区分より高くなっています。要介護 1, 2 では「外出の付き添い、送迎等」が 81.1%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が 83.4%と、全体に比べて多くなっています。



II. 調査結果 2. 在宅介護実態調査

【主な介護者が行っている介護 性・年齢別、要介護度別】

(MA%)

		n	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	認知症状への対応
全体		377 100.0	80 21.2	69 18.3	81 21.5	96 25.5	76 20.2	123 32.6	91 24.1	283 75.1	182 48.3	108 28.6
性・年齢	男性・前期高齢者	23 100.0	11 47.8	9 39.1	10 43.5	6 26.1	13 56.5	15 65.2	10 43.5	15 65.2	13 56.5	5 21.7
	男性・後期高齢者	106 100.0	27 25.5	25 23.6	24 22.6	31 29.2	26 24.5	46 43.4	26 24.5	77 72.6	64 60.4	34 32.1
	女性・前期高齢者	22 100.0	4 18.2	4 18.2	4 18.2	8 36.4	4 18.2	4 18.2	5 22.7	<b>16</b> <b>72.7</b>	7 31.8	2 9.1
	女性・後期高齢者	218 100.0	34 15.6	29 13.3	40 18.3	45 20.6	28 12.8	53 24.3	46 21.1	169 77.5	94 43.1	66 30.3
認定状況	要支援1、2	98 100.0	3 3.1	2 2.0	7 7.1	15 15.3	3 3.1	10 10.2	8 8.2	70 71.4	13 13.3	2 2.0
	要介護1、2	169 100.0	11 6.5	12 7.1	20 11.8	42 24.9	17 10.1	43 25.4	26 15.4	137 81.1	88 52.1	62 36.7
	要介護3以上	110 100.0	66 60.0	55 50.0	54 49.1	39 35.5	56 50.9	70 63.6	57 51.8	76 69.1	81 73.6	44 40.0

		医療面での対応（経管栄養、ス トーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買 い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手 続き	その他	わからない	無回答
全体		46 12.2	263 69.8	<b>305</b> <b>80.9</b>	277 73.5	19 5.0	1 0.3	5 1.3
性・年齢	男性・前期高齢者	2 8.7	<b>21</b> <b>91.3</b>	19 82.6	16 69.6	1 4.3	0 0.0	1 4.3
	男性・後期高齢者	12 11.3	76 71.7	<b>86</b> <b>81.1</b>	85 80.2	3 2.8	0 0.0	0 0.0
	女性・前期高齢者	0 0.0	14 63.6	<b>16</b> <b>72.7</b>	11 50.0	1 4.5	0 0.0	1 4.5
	女性・後期高齢者	30 13.8	145 66.5	<b>176</b> <b>80.7</b>	159 72.9	13 6.0	1 0.5	3 1.4
認定状況	要支援1、2	6 6.1	46 46.9	<b>73</b> <b>74.5</b>	46 46.9	1 1.0	1 1.0	3 3.1
	要介護1、2	22 13.0	129 76.3	134 79.3	<b>141</b> <b>83.4</b>	9 5.3	0 0.0	2 1.2
	要介護3以上	18 16.4	88 80.0	<b>98</b> <b>89.1</b>	90 81.8	9 8.2	0 0.0	0 0.0

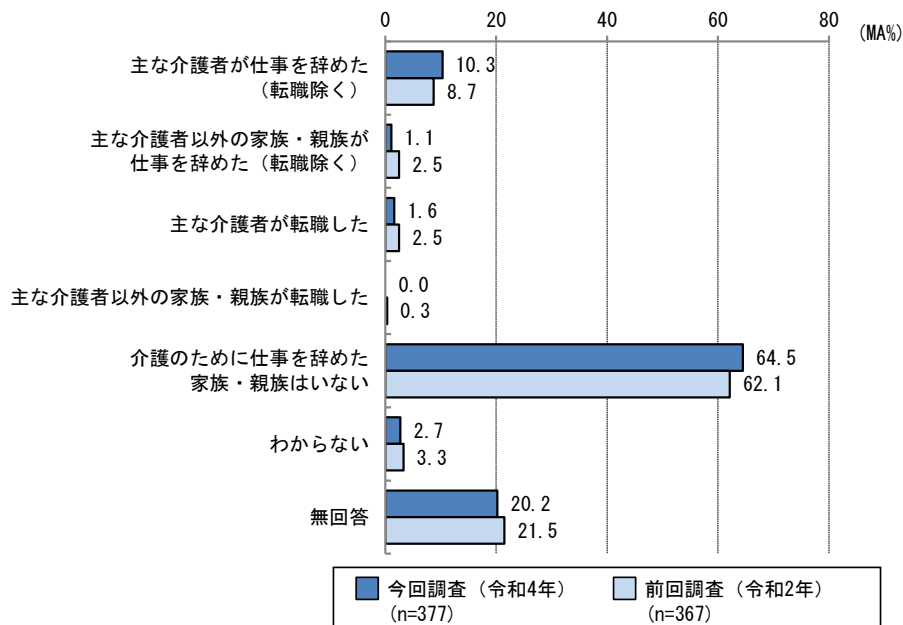
〔5〕 介護のための離職の有無

A 票 問 8 ご家族やご親族の中で、あて名のご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)(いくつでも○)

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含む。

介護のための離職の有無については、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が64.5%と最も多く、前回調査に比べて2.4ポイント増加しています。

要介護度別にみると、要介護3以上で「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が14.5%と多くなっています。



【介護のための離職の有無 性・年齢別、要介護度別】

		n	職 除 く	主 な 介 護 者 が 辞 め た ( 転 職 除 く )	主 な 介 護 者 が 転 職 し た	主 な 介 護 者 が 辞 め た 以 外 の 家 族 ・ 親 族 が	主 な 介 護 者 が 辞 め た 以 外 の 家 族 ・ 親 族 が 転 職 し た	介 護 の た め に 仕 事 を 辞 め た 家 族 ・ 親 族 が い な い	わ か ら な い	無 回 答
全体		377	39	4	6	0	243	10	76	
		100.0	10.3	1.1	1.6	0.0	64.5	2.7	20.2	
性・年齢	男性・前期高齢者	23	3	0	0	0	15	0	5	
		100.0	13.0	0.0	0.0	0.0	65.2	0.0	21.7	
	男性・後期高齢者	106	4	2	1	0	69	3	27	
		100.0	3.8	1.9	0.9	0.0	65.1	2.8	25.5	
	女性・前期高齢者	22	3	0	0	0	14	1	4	
		100.0	13.6	0.0	0.0	0.0	63.6	4.5	18.2	
女性・後期高齢者	218	27	2	5	0	139	6	40		
	100.0	12.4	0.9	2.3	0.0	63.8	2.8	18.3		
認定状況	要支援1、2	98	9	0	0	0	63	5	21	
		100.0	9.2	0.0	0.0	0.0	64.3	5.1	21.4	
	要介護1、2	169	14	3	3	0	110	3	36	
	100.0	8.3	1.8	1.8	0.0	65.1	1.8	21.3		
要介護3以上	110	16	1	3	0	70	2	19		
	100.0	14.5	0.9	2.7	0.0	63.6	1.8	17.3		

## 4 支援・サービスの利用について

### 〔1〕介護保険外の支援・サービスについて

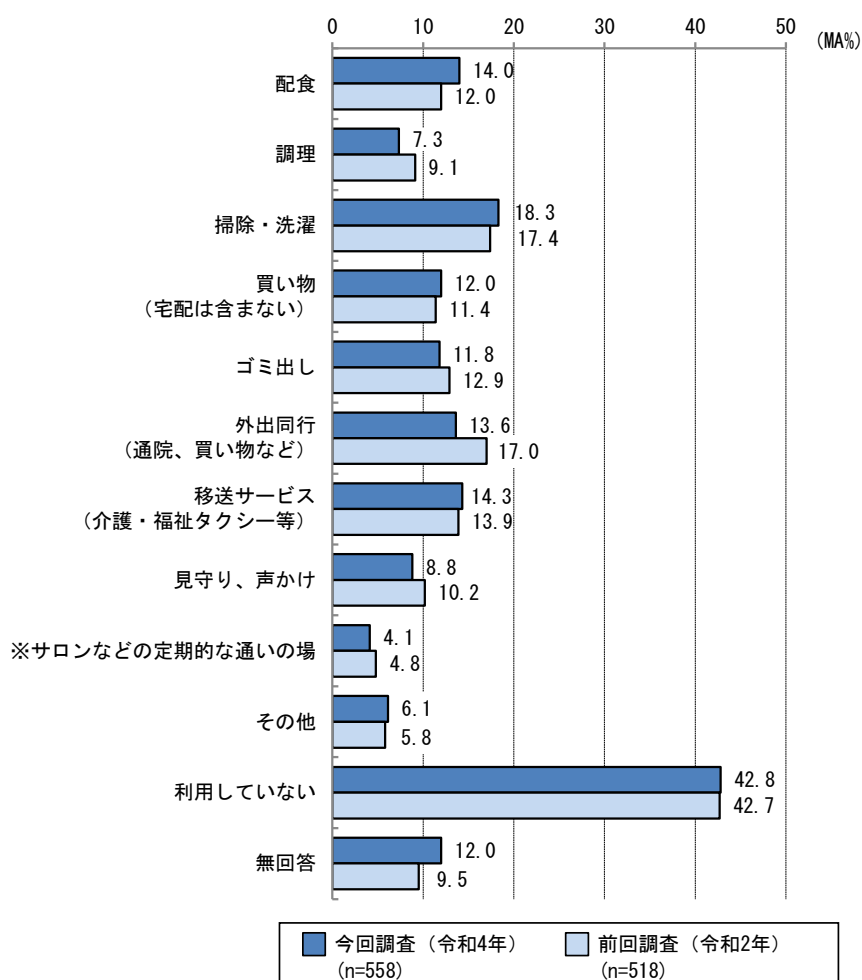
A 票 問 9 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。（いくつでも○）

※総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含む。

介護保険外の支援・サービスについては、「利用していない」が 42.8%と半数近くを占めています。利用しているサービスでは、「掃除・洗濯」が 18.3%と最も多く、次いで、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が 14.3%、「配食」が 14.0%、「外出同行（通院、買い物など）」が 13.6%、「買い物（宅配は含まない）」が 12.0%となっています。

性・年齢別にみると、「利用していない」が男性・前期高齢者で 63.2%、女性・前期高齢者で 61.3%と多くなっています。

要介護度別にみると、「掃除・洗濯」で要支援認定者が 18.8%、要介護 1，2 が 21.9%と多く、要介護 3 以上では、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が 17.7%と多くなっています。



※「サロンなどの定期的な通いの場」は、前回調査「老人センター・コミュニティカフェなどの定期的な通いの場」と、同様の項目として集計

【保険外の支援・サービスについて 性・年齢別、要介護度別】

		n	配食	調理	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行（通院、買い物など）	移送サービス（介護・福祉タクシー等）	見守り、声かけ	(MA%)
全体		558 100.0	78 14.0	41 7.3	102 18.3	67 12.0	66 11.8	76 13.6	80 14.3	49 8.8	
性・年齢	男性・前期高齢者	38 100.0	2 5.3	1 2.6	2 5.3	2 5.3	2 5.3	2 5.3	5 13.2	0 0.0	
	男性・後期高齢者	152 100.0	17 11.2	7 4.6	20 13.2	12 7.9	17 11.2	15 9.9	20 13.2	14 9.2	
	女性・前期高齢者	31 100.0	1 3.2	1 3.2	3 9.7	1 3.2	1 3.2	3 9.7	1 3.2	2 6.5	
	女性・後期高齢者	327 100.0	57 17.4	32 9.8	77 23.5	50 15.3	44 13.5	54 16.5	51 15.6	33 10.1	
認定状況	要支援1、2	181 100.0	23 12.7	6 3.3	34 18.8	23 12.7	16 8.8	23 12.7	23 12.7	14 7.7	
	要介護1、2	219 100.0	39 17.8	27 12.3	48 21.9	31 14.2	35 16.0	38 17.4	29 13.2	23 10.5	
	要介護3以上	158 100.0	16 10.1	8 5.1	20 12.7	13 8.2	15 9.5	15 9.5	28 17.7	12 7.6	

		サロンなどの定期的な通いの場	その他	利用していない	無回答
全体		23 4.1	34 6.1	239 42.8	67 12.0
性・年齢	男性・前期高齢者	1 2.6	1 2.6	24 63.2	3 7.9
	男性・後期高齢者	7 4.6	9 5.9	74 48.7	23 15.1
	女性・前期高齢者	0 0.0	3 9.7	19 61.3	3 9.7
	女性・後期高齢者	15 4.6	21 6.4	117 35.8	38 11.6
認定状況	要支援1、2	7 3.9	7 3.9	66 36.5	25 13.8
	要介護1、2	9 4.1	8 3.7	106 48.4	17 7.8
	要介護3以上	7 4.4	19 12.0	67 42.4	25 15.8

## II. 調査結果 2. 在宅介護実態調査

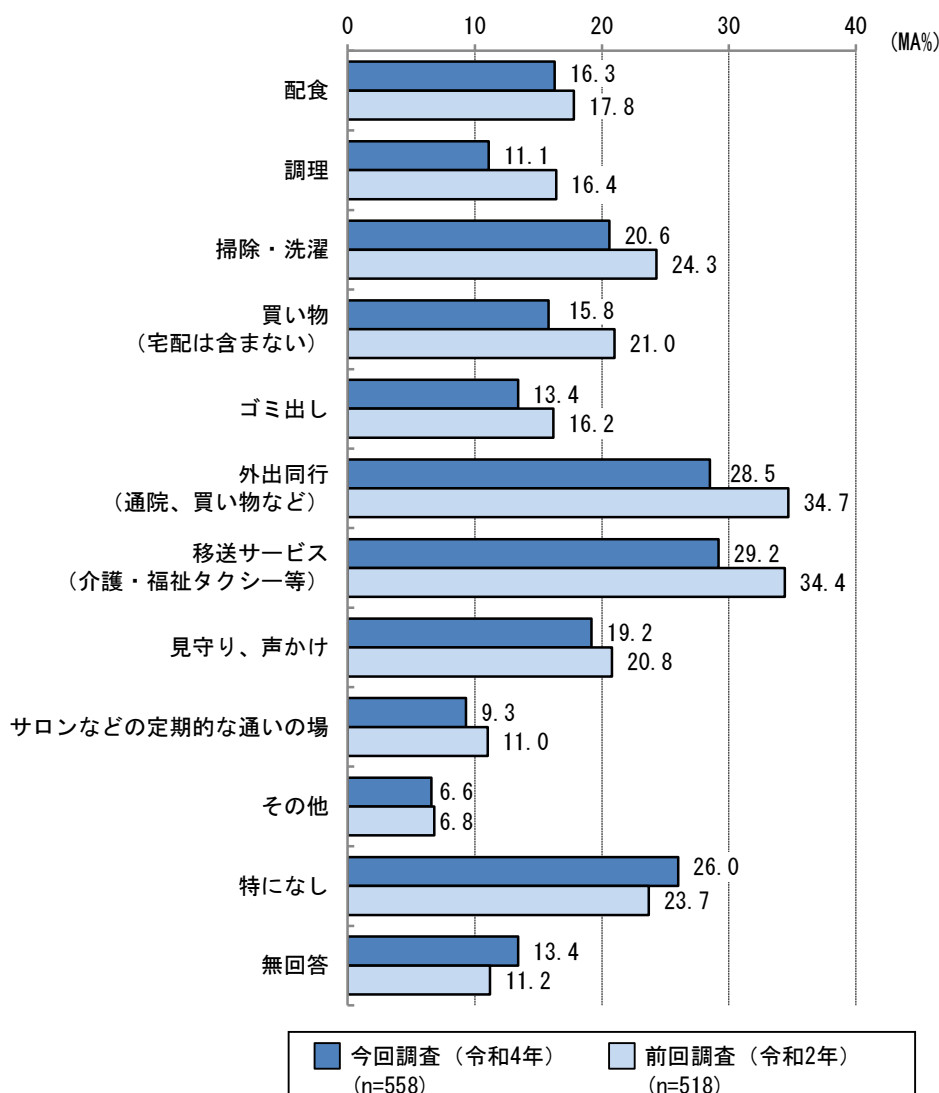
### 〔2〕在宅生活の継続に必要と感じるサービス

A票 問10 在宅生活を継続していくうえで必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください。（いくつでも○）

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含む。

在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスは、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が29.2%と最も多く、次いで、「外出同行（通院、買い物など）」が28.5%、「掃除・洗濯」が20.6%、「見守り、声かけ」が19.2%、「配食」が16.3%となっています。

性・年齢別にみると、「特になし」が男性・後期高齢者で32.9%、女性・前期高齢者で38.7%と最も多く、「外出同行（通院、買い物など）」で、男性・前期高齢者が28.9%、女性・後期高齢者が32.4%と多くなっています。





【在宅生活の継続に必要と感じるサービス 年齢別・世帯類型別・要介護度別】

(MA%)

		n	配食	調理	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行（通院、買い物など）	移送サービス（介護・福祉タクシー等）	見守り、声かけ
全体		558 100.0	91 16.3	62 11.1	115 20.6	88 15.8	75 13.4	159 28.5	<b>163</b> <b>29.2</b>	107 19.2
性・年齢	男性・前期高齢者	38 100.0	6 15.8	4 10.5	6 15.8	6 15.8	4 10.5	<b>11</b> <b>28.9</b>	10 26.3	6 15.8
	男性・後期高齢者	152 100.0	20 13.2	9 5.9	23 15.1	15 9.9	12 7.9	31 20.4	<b>45</b> <b>29.6</b>	16 10.5
	女性・前期高齢者	31 100.0	3 9.7	1 3.2	4 12.9	1 3.2	4 12.9	6 19.4	5 16.1	<b>7</b> <b>22.6</b>
	女性・後期高齢者	327 100.0	61 18.7	46 14.1	79 24.2	63 19.3	54 16.5	<b>106</b> <b>32.4</b>	97 29.7	74 22.6
認定状況	要支援1、2	181 100.0	13 7.2	12 6.6	41 22.7	30 16.6	19 10.5	47 26.0	<b>48</b> <b>26.5</b>	27 14.9
	要介護1、2	219 100.0	46 21.0	34 15.5	48 21.9	39 17.8	35 16.0	<b>71</b> <b>32.4</b>	65 29.7	48 21.9
	要介護3以上	158 100.0	32 20.3	16 10.1	26 16.5	19 12.0	21 13.3	41 25.9	<b>50</b> <b>31.6</b>	32 20.3

		サロンなどの定期的な通いの場	その他	特になし	無回答
全体		52 9.3	37 6.6	145 26.0	75 13.4
性・年齢	男性・前期高齢者	0 0.0	3 7.9	11 28.9	3 7.9
	男性・後期高齢者	11 7.2	5 3.3	50 32.9	29 19.1
	女性・前期高齢者	1 3.2	2 6.5	12 38.7	4 12.9
	女性・後期高齢者	38 11.6	27 8.3	71 21.7	39 11.9
認定状況	要支援1、2	11 6.1	5 2.8	53 29.3	24 13.3
	要介護1、2	24 11.0	9 4.1	54 24.7	27 12.3
	要介護3以上	17 10.8	23 14.6	38 24.1	24 15.2

II. 調査結果 2. 在宅介護実態調査

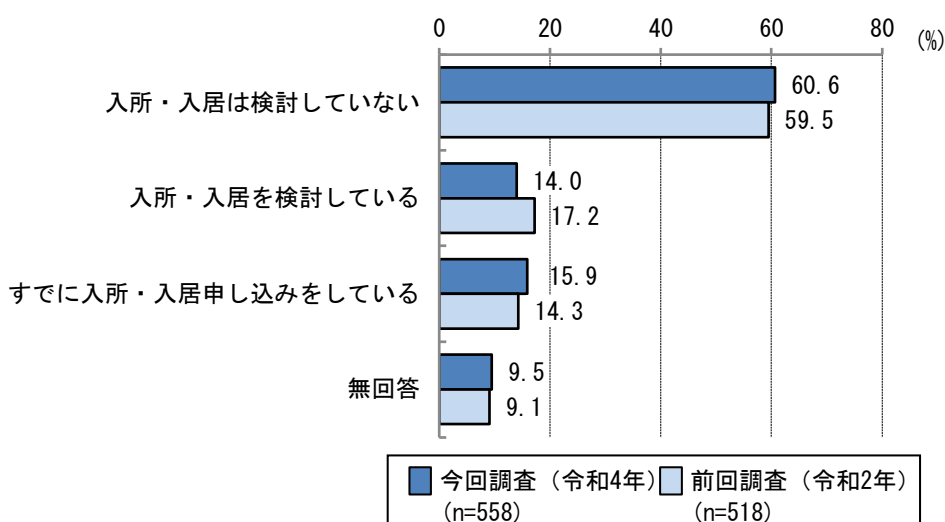
〔3〕施設等入所の検討状況

A票 問11 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。(1つだけ○)

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指す。

施設等入所の検討状況については、「入所・入居は検討していない」が60.6%と最も多く、次いで、「すでに入所・入居申し込みをしている」が15.9%、「入所・入居を検討している」が14.0%となっています。

要介護度別にみると、要介護3以上で「入所・入居を検討している」が18.4%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が34.8%と多くなっています。



【施設等入所の検討状況 性・年齢別、要介護度別】

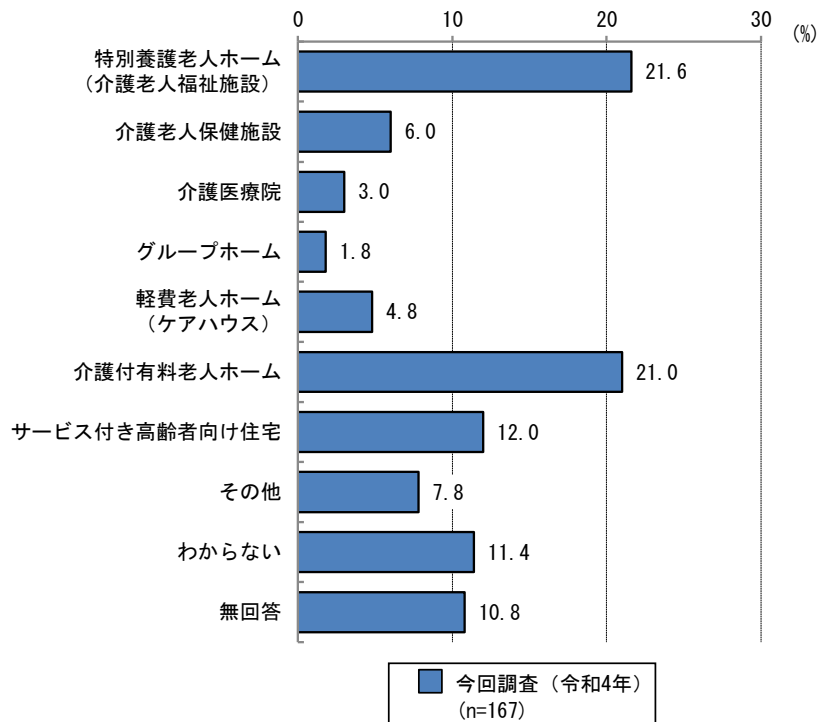
		n	入所・入居は検討していない (%)	入所・入居を検討している (%)	すでに入所・入居申し込みをしている (%)	無回答 (%)
全体		558	60.6	14.0	15.9	9.5
性・年齢	男性・前期高齢者	38	23	8	5	2
	男性・後期高齢者	152	60.5	21.1	13.2	5.3
	女性・前期高齢者	31	90	23	24	15
	女性・後期高齢者	327	59.2	15.1	15.8	9.9
	要支援1、2	181	24	1	4	2
認定状況	要介護1、2	219	77.4	3.2	12.9	6.5
	要介護3以上	158	193	45	55	34
	要介護3以上	158	59	29	55	15

【問11で「2. 入所・入居を検討している」、「3. すでに入所・入居申し込みをしている」とお答えした人のみ】

A 票 問12 希望する施設等の種類は次のどれですか。(1つだけ○)

希望する施設等の種類については、「特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）」が21.6%と最も多く、次いで、「介護付有料老人ホーム」が21.0%、「サービス付き高齢者向け住宅」が12.0%となっています。

性・年齢別にみると、「特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）」は、男性で多く、男性・前期高齢者で38.5%、男性・後期高齢者で21.3%となっています。一方で、「介護付有料老人ホーム」は女性で多く、女性・前期高齢者で40.0%、女性・後期高齢者で23.0%となっています。



【希望する施設等の種類 性・年齢別、要介護度別】

		n	特別養護老人ホーム (介護老人福祉施設)	介護老人保健施設	介護医療院	グループホーム	軽費老人ホーム (ケアハウス)	介護付有料老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅	その他	わからない	無回答
全体		167	36	10	5	3	8	35	20	13	19	18
		100.0	21.6	6.0	3.0	1.8	4.8	21.0	12.0	7.8	11.4	10.8
性・年齢	男性・前期高齢者	13	5	1	0	0	0	0	0	3	3	1
		100.0	38.5	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.1	23.1	7.7
	男性・後期高齢者	47	10	3	3	1	3	10	3	4	5	5
		100.0	21.3	6.4	6.4	2.1	6.4	21.3	6.4	8.5	10.6	10.6
	女性・前期高齢者	5	1	0	0	0	0	2	0	1	1	0
		100.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0
認定状況	要支援1、2	19	1	0	1	0	2	4	4	2	2	3
		100.0	5.3	0.0	5.3	0.0	10.5	21.1	21.1	10.5	10.5	15.8
	要介護1、2	64	14	3	2	2	6	10	7	5	7	8
	100.0	21.9	4.7	3.1	3.1	9.4	15.6	10.9	7.8	10.9	12.5	
要介護3以上	84	21	7	2	1	0	21	9	6	10	7	
	100.0	25.0	8.3	2.4	1.2	0.0	25.0	10.7	7.1	11.9	8.3	

## II. 調査結果 2. 在宅介護実態調査

### 〔4〕抱えている傷病

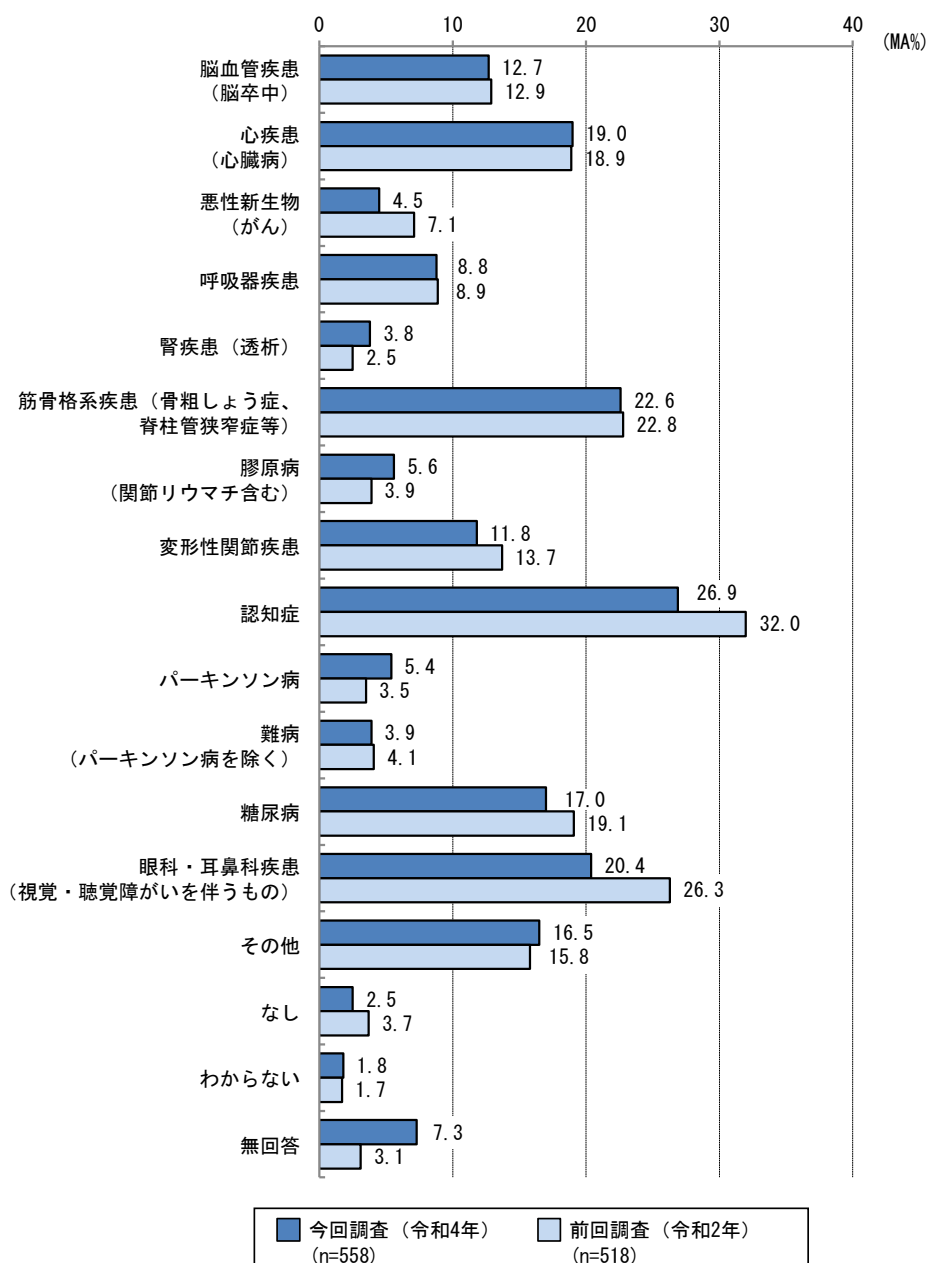
A 票 問13 ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください。（いくつでも○）

本人が抱えている傷病は、「認知症」が 26.9%と最も多く、次いで、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が 22.6%、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障がいを伴うもの）」が 20.4%となっています。

前回調査に比べて、「認知症」が 5.1 ポイント、「眼科、耳鼻科疾患（視覚・聴覚障がいを伴うもの）」が 5.9 ポイント減少しています。

性・年齢別にみると、「認知症」が男性・後期高齢者で 32.9%、女性・後期高齢者で 29.4%と多くなっています。

要介護度別にみると、要支援認定者で「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が 30.9%と多くなっています。要介護者では、「認知症」が多く、要介護 1，2 で 36.1%、要介護 3 以上で 43.7%となっています。



【抱えている傷病 性・年齢別・要介護度別】

(MA%)

	n	脳血管疾患 (脳卒中)	心疾患 (心臓病)	悪性新生物 (がん)	呼吸器疾患	腎疾患 (透析)	筋骨格系疾患 (骨粗しょう症、 脊柱管狭窄 症等)	膠原病 (関節リウマチ含む)	変形性関節疾患	認知症	パーキンソン病
全体	558 100.0	71 12.7	106 19.0	25 4.5	49 8.8	21 3.8	126 22.6	31 5.6	66 11.8	150 26.9	30 5.4
性・年齢	男性・前期高齢者	38 100.0	14 36.8	6 15.8	3 7.9	2 5.3	4 10.5	1 2.6	1 2.6	1 2.6	3 7.9
	男性・後期高齢者	152 100.0	26 17.1	32 21.1	9 5.9	18 11.8	7 4.6	23 15.1	8 5.3	11 7.2	50 32.9
	女性・前期高齢者	31 100.0	7 22.6	5 16.1	1 3.2	3 9.7	0 0.0	6 19.4	0 0.0	3 9.7	3 6.5
	女性・後期高齢者	327 100.0	19 5.8	62 19.0	10 3.1	25 7.6	12 3.7	93 28.4	21 6.4	51 15.6	96 29.4
認定状況	要支援1、2	181 100.0	9 5.0	29 16.0	14 7.7	18 9.9	7 3.9	56 30.9	16 8.8	34 18.8	2 1.1
	要介護1、2	219 100.0	37 16.9	49 22.4	7 3.2	19 8.7	8 3.7	50 22.8	12 5.5	22 10.0	79 36.1
	要介護3以上	158 100.0	25 15.8	28 17.7	4 2.5	12 7.6	6 3.8	20 12.7	3 1.9	10 6.3	69 43.7

	難病 (パーキンソン病を除く)	糖尿病	眼科・耳鼻科疾患 (視覚・聴覚障がいを伴うもの)	その他	なし	わからない	無回答	
全体	22 3.9	95 17.0	114 20.4	92 16.5	14 2.5	10 1.8	41 7.3	
性・年齢	男性・前期高齢者	5 13.2	7 18.4	4 10.5	7 18.4	1 2.6	0 0.0	2 5.3
	男性・後期高齢者	4 2.6	32 21.1	30 19.7	24 15.8	5 3.3	3 2.0	15 9.9
	女性・前期高齢者	4 12.9	5 16.1	5 16.1	6 19.4	2 6.5	1 3.2	3 9.7
	女性・後期高齢者	6 1.8	51 15.6	75 22.9	53 16.2	5 1.5	6 1.8	21 6.4
認定状況	要支援1、2	7 3.9	26 14.4	45 24.9	27 14.9	7 3.9	3 1.7	16 8.8
	要介護1、2	6 2.7	43 19.6	46 21.0	30 13.7	4 1.8	3 1.4	11 5.0
	要介護3以上	9 5.7	26 16.5	23 14.6	35 22.2	3 1.9	4 2.5	14 8.9

II. 調査結果 2. 在宅介護実態調査

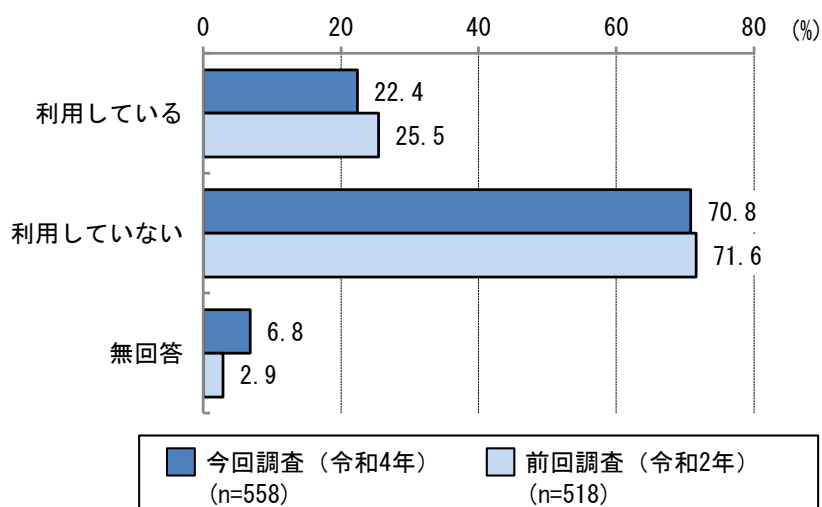
〔5〕訪問診療利用状況

A 票 問14 ご本人（認定調査対象者）は、現在、訪問診療を利用していますか。  
（1つだけ○）

※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含まない。

現在、訪問診療を利用かについては、「利用していない」が70.8%、「利用している」が22.4%となっています。

「利用している」は、性・年齢別には男性・前期高齢者で28.9%、要介護別には要介護3以上で40.5%と多くなっています。



【訪問診療利用状況 性・年齢別、要介護度別】

		n	利用状況 (%)		
			利用している	利用していない	無回答
全体		558	125	<b>395</b>	38
			100.0	<b>70.8</b>	6.8
性・年齢	男性・前期高齢者	38	11	<b>26</b>	1
			100.0	<b>68.4</b>	2.6
	男性・後期高齢者	152	36	<b>104</b>	12
			100.0	<b>68.4</b>	7.9
女性・前期高齢者		31	6	<b>23</b>	2
			100.0	<b>74.2</b>	6.5
女性・後期高齢者		327	68	<b>236</b>	23
			100.0	<b>72.2</b>	7.0
認定状況	要支援1、2	181	22	<b>147</b>	12
			100.0	<b>81.2</b>	6.6
	要介護1、2	219	39	<b>166</b>	14
		100.0	17.8	<b>75.8</b>	6.4
	要介護3以上	158	64	<b>82</b>	12
			100.0	<b>51.9</b>	7.6

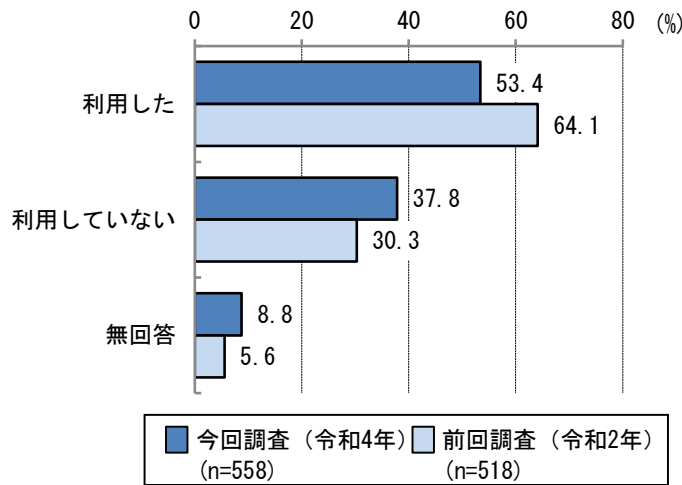
〔6〕介護保険サービスの利用状況

A票 問15 令和4年11月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか。(1つだけ○)

介護保険サービスの利用状況については、「利用した」が53.4%、「利用していない」が37.8%となっています。

前回調査に比べて、「利用した」は10.7ポイント減少しています。

「利用した」は、性・年齢別には男性・前期高齢者で57.9%と多く、要介護度別には、要介護1、2で56.6%、要介護3以上で61.4%と多くなっています。



【介護保険サービスの利用状況 性・年齢別、要介護度別】 (%)

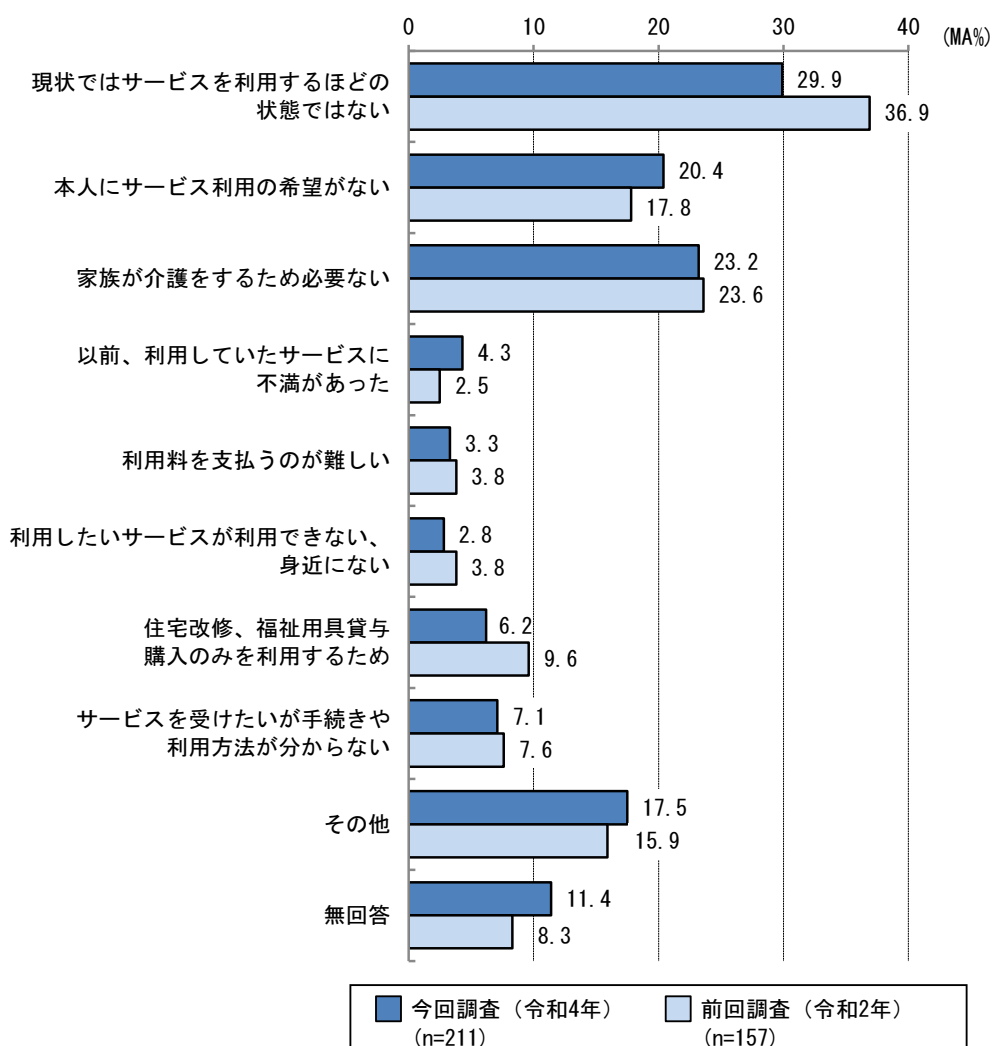
		n	利用した	利用していない	無回答
全体		558 100.0	298 53.4	211 37.8	49 8.8
性・年齢	男性・前期高齢者	38 100.0	22 57.9	13 34.2	3 7.9
	男性・後期高齢者	152 100.0	74 48.7	60 39.5	18 11.8
	女性・前期高齢者	31 100.0	16 51.6	13 41.9	2 6.5
	女性・後期高齢者	327 100.0	178 54.4	123 37.6	26 8.0
	認定状況	要支援1、2	181 100.0	77 42.5	87 48.1
	要介護1、2	219 100.0	124 56.6	78 35.6	17 7.8
	要介護3以上	158 100.0	97 61.4	46 29.1	15 9.5

〔7〕 介護保険サービス未利用の理由

A 票 問16 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(いくつでも○)

介護保険サービス未利用の理由は、「現状ではサービスを利用するほどの状態ではない」が 29.9%と最も多く、次いで、「家族が介護をするため必要ない」が 23.2%、「本人にサービス利用の希望がない」が 20.4%となっています。

要介護度別にみると、「現状ではサービスを利用するほどの状態ではない」で、要支援認定者が 36.8%、要介護 1，2 が 33.3%と多くなっています。





【介護保険サービス未利用の理由 性・年齢別、要介護度別】

(MA%)

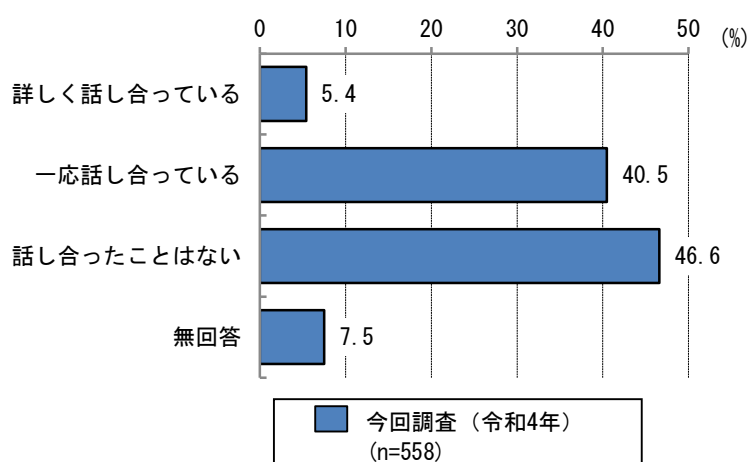
		n	どの状態ではサービスを利用するほど	い本人にサービス利用の希望がない	家族が介護をするため必要ない	以前、利用していたサービスに不満があった	利用料を支払うのが難しい	利用したいサービスが利用できない、身近にない	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない	その他	無回答
全体		211 100.0	<b>63</b> <b>29.9</b>	43 20.4	49 23.2	9 4.3	7 3.3	6 2.8	13 6.2	15 7.1	37 17.5	24 11.4
性・年齢	男性・前期高齢者	13 100.0	<b>5</b> <b>38.5</b>	4 30.8	4 30.8	0 0.0	2 15.4	1 7.7	1 7.7	0 0.0	0 0.0	2 15.4
	男性・後期高齢者	60 100.0	<b>22</b> <b>36.7</b>	15 25.0	12 20.0	2 3.3	2 3.3	1 1.7	1 1.7	6 10.0	11 18.3	4 6.7
	女性・前期高齢者	13 100.0	<b>5</b> <b>38.5</b>	1 7.7	4 30.8	0 0.0	0 0.0	1 7.7	2 15.4	1 7.7	4 30.8	1 7.7
	女性・後期高齢者	123 100.0	<b>31</b> <b>25.2</b>	22 17.9	27 22.0	6 4.9	3 2.4	3 2.4	9 7.3	7 5.7	22 17.9	17 13.8
認定状況	要支援1、2	87 100.0	<b>32</b> <b>36.8</b>	13 14.9	11 12.6	5 5.7	2 2.3	3 3.4	6 6.9	5 5.7	13 14.9	11 12.6
	要介護1、2	78 100.0	<b>26</b> <b>33.3</b>	23 29.5	26 33.3	2 2.6	1 1.3	1 1.3	4 5.1	8 10.3	9 11.5	7 9.0
	要介護3以上	46 100.0	<b>5</b> <b>10.9</b>	7 15.2	<b>12</b> <b>26.1</b>	2 4.3	4 8.7	2 4.3	3 6.5	2 4.3	15 32.6	6 13.0

〔8〕医療・療養について話し合い

A票 問17 あなたは、人生の最終段階における医療・療養について、ご家族等や医療介護関係者と話し合ったことがありますか。(1つだけ○)

ご家族等や医療介護については、「詳しく話し合っている」と「一応話し合っている」を合わせた『話し合っている』が、合計45.9%、「話し合ったことはない」が46.6%となっています。

『話し合っている』は、性・年齢別には女性・後期高齢者で49.8%と多く、要介護度別には、要介護3以上で51.9%と多くなっています。



【医療・療養について話し合い 性・年齢別、要介護度別】

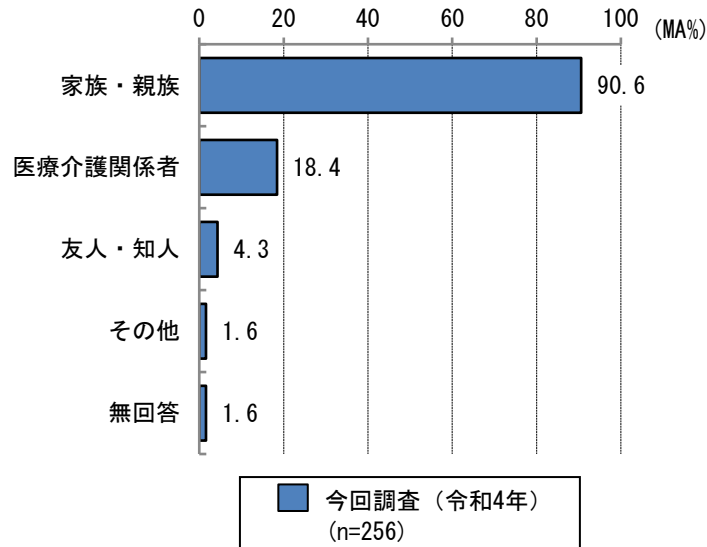
		n	詳しく話し合っている (%)	一応話し合っている (%)	話し合ったことはない (%)	無回答 (%)	
全体		558	30	226	260	42	
			100.0	5.4	40.5	46.6	7.5
性・年齢	男性・前期高齢者	38	1	11	26	0	
			100.0	2.6	28.9	68.4	0.0
	男性・後期高齢者	152	7	59	67	19	
			100.0	4.6	38.8	44.1	12.5
女性・前期高齢者		31	1	9	20	1	
			100.0	3.2	29.0	64.5	3.2
女性・後期高齢者		327	20	143	142	22	
			100.0	6.1	43.7	43.4	6.7
認定状況	要支援1、2	181	4	71	88	18	
			100.0	2.2	39.2	48.6	9.9
	要介護1、2	219	15	84	108	12	
		100.0	6.8	38.4	49.3	5.5	
	要介護3以上	158	11	71	64	12	
			100.0	7.0	44.9	40.5	7.6

【上の問で「1.」「2.」（話し合っている）とお答えの人のみ】

A票 問18 誰と話し合われましたか。（いくつでも○）

誰と話し合ったかについては、「家族・親族」が90.6%と最も多く、次いで、「医療介護関係者」が18.4%、「友人・知人」が4.3%となっています。

性・年齢別にみると、「家族・親族」で男性・後期高齢者が95.5%、女性・後期高齢者が90.8%と多くなっています。



【誰と話し合ったか 性・年齢別、要介護度別】

		(MA%)					
		n	家族・親族	医療介護関係者	友人・知人	その他	無回答
全体		256 100.0	232 90.6	47 18.4	11 4.3	4 1.6	4 1.6
性・年齢	男性・前期高齢者	12 100.0	9 75.0	5 41.7	2 16.7	1 8.3	0 0.0
	男性・後期高齢者	66 100.0	63 95.5	14 21.2	1 1.5	0 0.0	1 1.5
	女性・前期高齢者	10 100.0	7 70.0	2 20.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0
	女性・後期高齢者	163 100.0	148 90.8	25 15.3	6 3.7	3 1.8	3 1.8
認定状況	要支援1、2	75 100.0	66 88.0	8 10.7	7 9.3	2 2.7	1 1.3
	要介護1、2	99 100.0	92 92.9	17 17.2	2 2.0	1 1.0	2 2.0
	要介護3以上	82 100.0	74 90.2	22 26.8	2 2.4	1 1.2	1 1.2

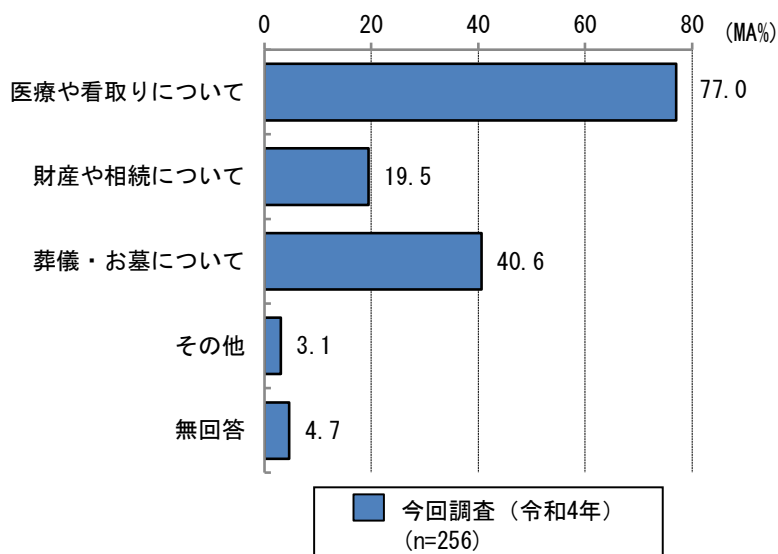
II. 調査結果 2. 在宅介護実態調査

【上の問で「1.」「2.」（話し合っている）とお答えの人のみ】

A票 問19 どのようなことを話し合われましたか。（いくつでも○）

どのようなことを話し合ったかについては、「医療や看取りについて」が77.0%と最も多く、次いで、「葬儀・お墓について」が40.6%、「財産や相続について」が19.5%となっています。

性・年齢別にみると、「医療や看取りについて」で女性・前期高齢者で90.0%と、他の層より多くなっています。



【どのようなことを話し合ったか 性・年齢別、要介護度別】

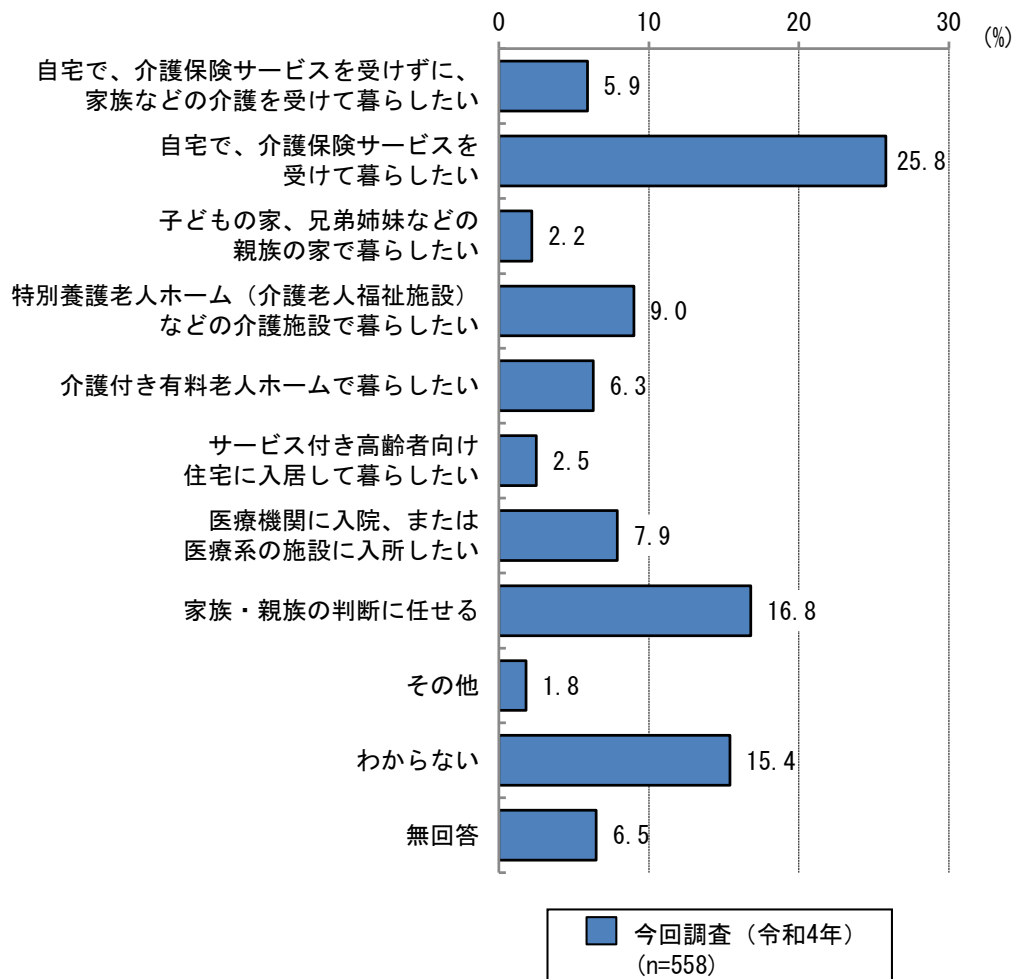
		n	医療 や 看 取 り に つ い て	財 産 や 相 続 に つ い て	葬 儀 ・ お 墓 に つ い て	そ の 他	無 回 答
全体		256 100.0	<b>197</b> <b>77.0</b>	50 19.5	104 40.6	8 3.1	12 4.7
性・ 年 齢	男性・前期高齢者	12 100.0	<b>10</b> <b>83.3</b>	0 0.0	4 33.3	1 8.3	1 8.3
	男性・後期高齢者	66 100.0	<b>53</b> <b>80.3</b>	13 19.7	28 42.4	1 1.5	1 1.5
	女性・前期高齢者	10 100.0	<b>9</b> <b>90.0</b>	1 10.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0
	女性・後期高齢者	163 100.0	<b>120</b> <b>73.6</b>	35 21.5	68 41.7	6 3.7	10 6.1
認 定 状 況	要支援1、2	75 100.0	<b>47</b> <b>62.7</b>	15 20.0	29 38.7	2 2.7	8 10.7
	要介護1、2	99 100.0	<b>79</b> <b>79.8</b>	23 23.2	40 40.4	3 3.0	3 3.0
	要介護3以上	82 100.0	<b>71</b> <b>86.6</b>	12 14.6	35 42.7	3 3.7	1 1.2

**A票 問20** 今後、自分で身の回りのことができなくなった場合や、人生の最期を迎える時に、どのような暮らしをおくりたいですか。(1つだけ○)

人生の最期を迎える時にどのような暮らしをおくりたいかについては、「自宅で、介護保険サービスを受けて暮らしたい」が25.8%と最も多く、次いで、「家族・親族の判断に任せる」が16.8%、「特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）などの介護施設で暮らしたい」が9.0%となっています。

性・年齢別にみると、男性・前期高齢者で「家族・親族の判断に任せる」が23.7%と多くなっています。

要介護度別にみると、要支援認定者では「自宅で、介護サービスを受けて暮らしたい」が29.3%と多くなっています。



II. 調査結果 2. 在宅介護実態調査

【人生の最期を迎える時に、どのような暮らしを送りたいか 性・年齢別、要介護度別】  
(%)

		n	自宅で暮らしたい	自宅で暮らしたい	家族の自宅で暮らしたい	子どもの家、兄弟姉妹などの親	福祉施設（老人ホーム）などの介護施設で暮らしたい	特別養護老人ホーム（介護老人施設）で暮らしたい	介護付き有料老人ホームで暮らしたい	入居して暮らしたい	サードパーティの高齢者向け住宅に	医療機関に入院、または医療系施設に入所したい
全体		558 100.0	33 5.9	<b>144</b> <b>25.8</b>	12 2.2	50 9.0	35 6.3	14 2.5	44 7.9			
性・年齢	男性・前期高齢者	38 100.0	2 5.3	<b>8</b> <b>21.1</b>	1 2.6	2 5.3	2 5.3	0 0.0	7 18.4			
	男性・後期高齢者	152 100.0	12 7.9	<b>36</b> <b>23.7</b>	2 1.3	12 7.9	12 7.9	4 2.6	9 5.9			
	女性・前期高齢者	31 100.0	2 6.5	<b>6</b> <b>19.4</b>	0 0.0	4 12.9	1 3.2	1 3.2	3 9.7			
	女性・後期高齢者	327 100.0	17 5.2	<b>91</b> <b>27.8</b>	9 2.8	30 9.2	20 6.1	9 2.8	23 7.0			
認定状況	要支援1、2	181 100.0	12 6.6	<b>53</b> <b>29.3</b>	1 0.6	12 6.6	14 7.7	3 1.7	18 9.9			
	要介護1、2	219 100.0	16 7.3	<b>52</b> <b>23.7</b>	5 2.3	23 10.5	12 5.5	5 2.3	14 6.4			
	要介護3以上	158 100.0	5 3.2	<b>39</b> <b>24.7</b>	6 3.8	15 9.5	9 5.7	6 3.8	12 7.6			

		家族・親族の判断に任せる	その他	わからない	無回答
全体		94 16.8	10 1.8	86 15.4	36 6.5
性・年齢	男性・前期高齢者	<b>9</b> <b>23.7</b>	0 0.0	5 13.2	2 5.3
	男性・後期高齢者	27 17.8	3 2.0	23 15.1	12 7.9
	女性・前期高齢者	4 12.9	1 3.2	7 22.6	2 6.5
	女性・後期高齢者	54 16.5	6 1.8	48 14.7	20 6.1
認定状況	要支援1、2	27 14.9	3 1.7	28 15.5	10 5.5
	要介護1、2	48 21.9	1 0.5	31 14.2	12 5.5
	要介護3以上	19 12.0	6 3.8	27 17.1	14 8.9

## 5 介護者の就労について

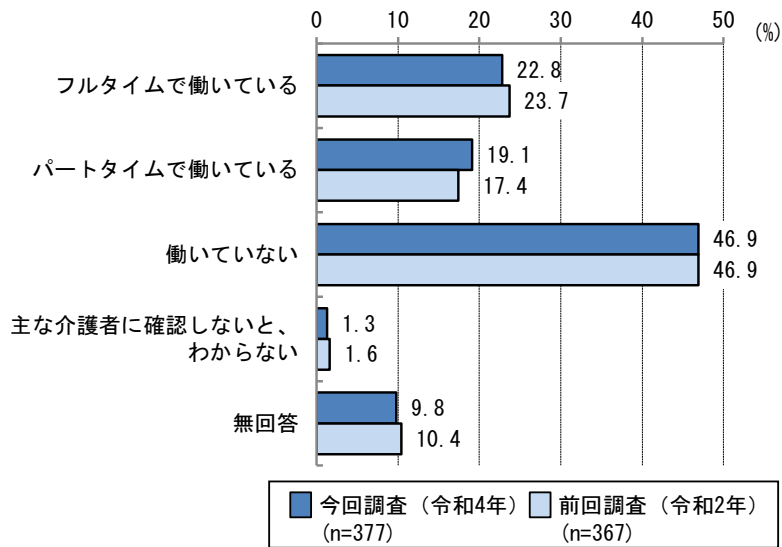
【以降は、A票 問3で「2」～「5」（家族・親族からの介護がある）と回答した人のみ】

### 〔1〕主な介護者の勤務形態

B票 問21 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。  
(1つだけ○)

介護者の勤務形態については、「フルタイムで働いている」と「パートタイムで働いている」を合わせた『働いている』は、合計 41.9%で、「働いていない」が 46.9%となっています。前回調査に比べて、0.8ポイント増加しています。

性・年齢別にみると、「働いていない」は男性・前期高齢者で 69.6%、女性・前期高齢者で 68.2%と多くなっている。



### 【主な介護者の勤務形態 性・年齢別、要介護度別】

		n	フルタイムで働いている (%)	パートタイムで働いている (%)	働いていない (%)	主な介護者に確認しないと、わからない (%)	無回答 (%)
全体		377	22.8	19.1	46.9	1.3	9.8
性・年齢	男性・前期高齢者	23	0.0	17.4	69.6	0.0	13.0
	男性・後期高齢者	106	23.0	11.3	54.7	0.9	11.3
	女性・前期高齢者	22	18.2	13.6	68.2	0.0	0.0
	女性・後期高齢者	218	26.6	24.3	37.6	1.8	9.6
認定状況	要支援1、2	98	24.5	21.4	38.8	2.0	13.3
	要介護1、2	169	24.3	19.5	47.9	1.2	7.1
	要介護3以上	110	19.1	16.4	52.7	0.9	10.9

〔2〕主な介護者の方の働き方の調整の状況

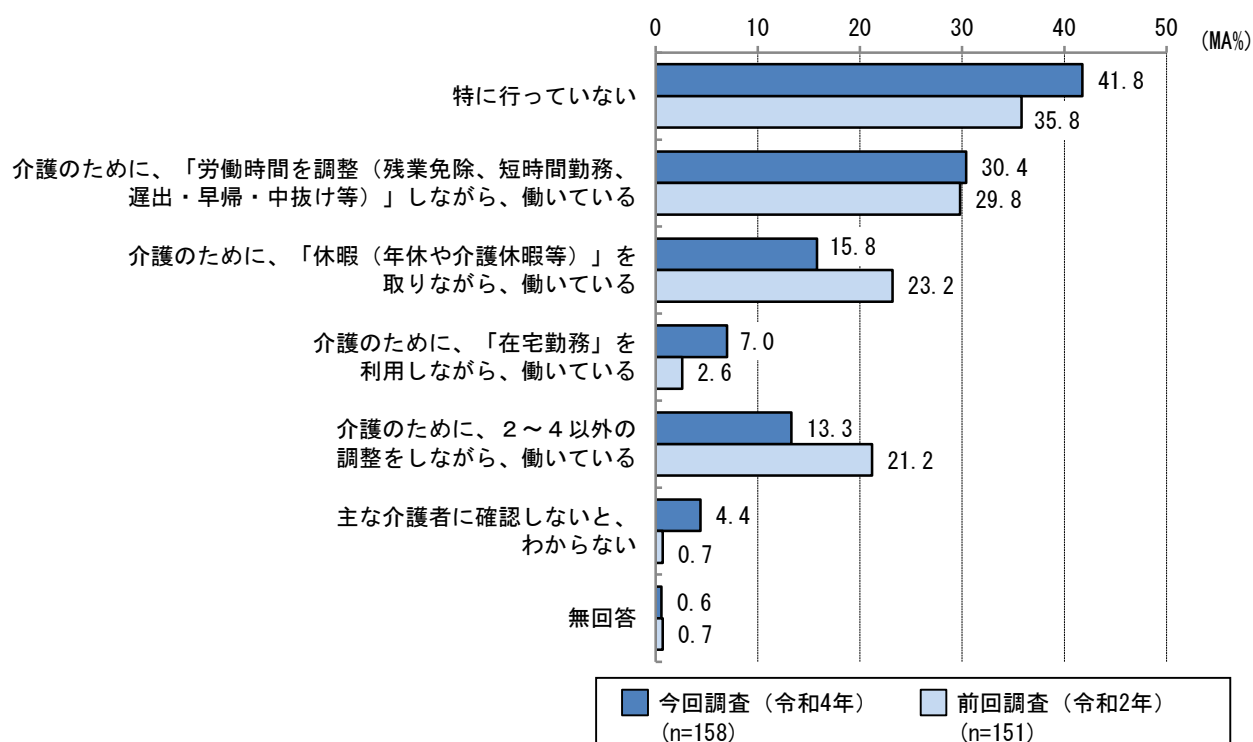
【問21で「1.」「2.」と回答した人のみ】

B票 問22 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。(いくつでも○)

主な介護者の方の働き方については、「特に行っていない」が41.8%と最も多く、次いで、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が30.4%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が15.8%となっています。

前回調査に比べて、「介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている」が4.4ポイント増加し、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が7.4ポイント、「介護のために、2～4以外の調節をしながら、働いている」が7.9ポイント減少しています。

要介護別にみると、要介護3以上では「特に行っていない」が46.2%と多いですが、労働時間の調節、休暇の取得などを行っている人は、要支援認定者で37.8%、要介護1、2で31.1%となっています。





【主な介護者の方の働き方の調整の状況 性・年齢別、要介護度別】

(MA%)

		n	特に行っていない	「等」しながら、働いている	介護のために、「等」を取りながら、働いている	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	介護のために、2〜4以外の調整をしながら、働いている	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全体		158 100.0	66 41.8	48 30.4	25 15.8	11 7.0	21 13.3	7 4.4	1 0.6
性・年齢	男性・前期高齢者	4 100.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	男性・後期高齢者	35 100.0	16 45.7	9 25.7	5 14.3	2 5.7	4 11.4	3 8.6	0 0.0
	女性・前期高齢者	7 100.0	4 57.1	2 28.6	1 14.3	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性・後期高齢者	111 100.0	43 38.7	36 32.4	19 17.1	8 7.2	15 13.5	4 3.6	1 0.9
認定状況	要支援1、2	45 100.0	17 37.8	17 37.8	3 6.7	3 6.7	5 11.1	3 6.7	1 2.2
	要介護1、2	74 100.0	31 41.9	23 31.1	13 17.6	6 8.1	8 10.8	4 5.4	0 0.0
	要介護3以上	39 100.0	18 46.2	8 20.5	9 23.1	2 5.1	8 20.5	0 0.0	0 0.0

〔3〕就労の継続に効果的な勤め先からの支援

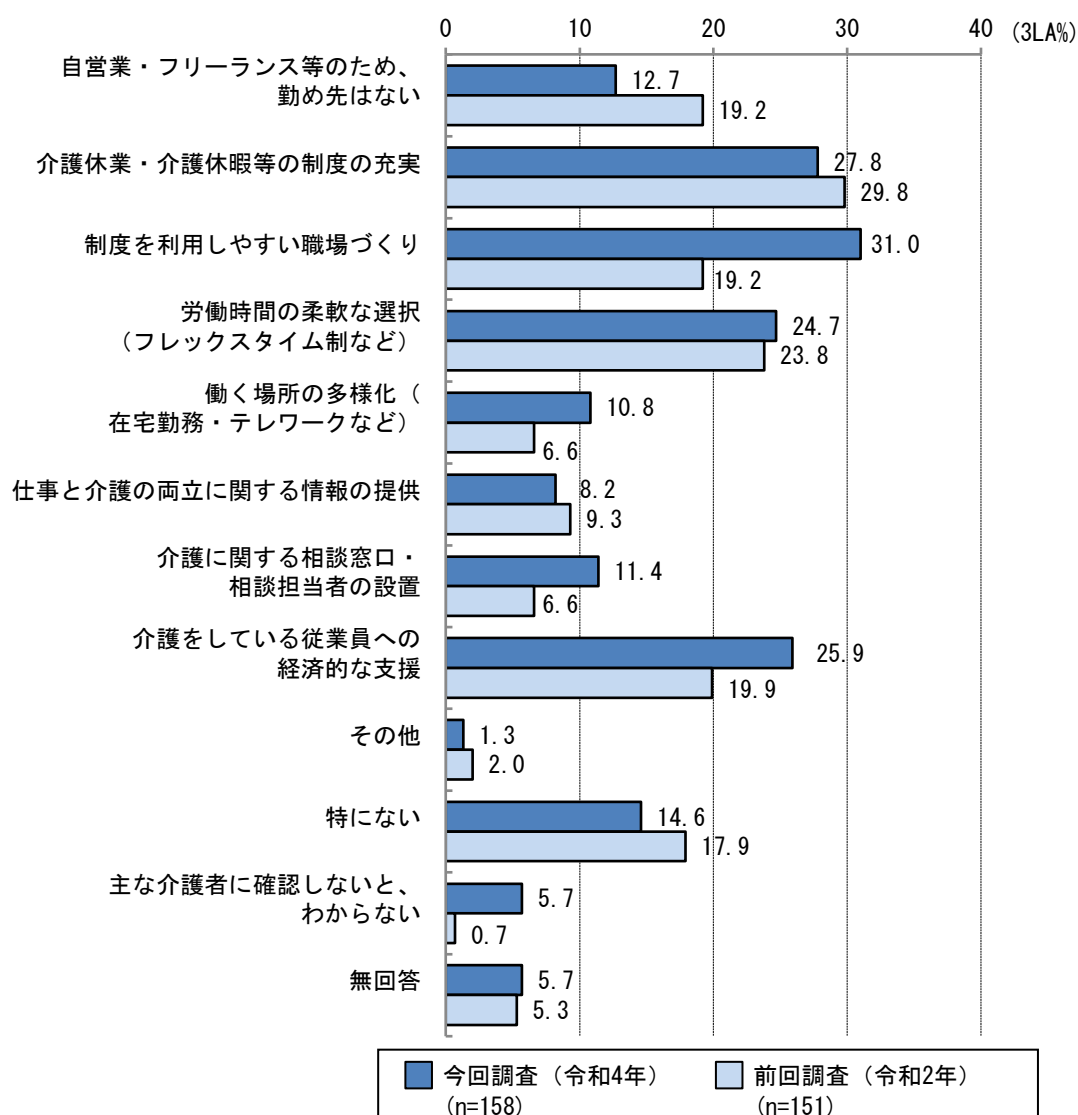
【問21で「1.」「2.」と回答した人のみ】

B票 問23 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。（3つまで〇）

就労の継続のために必要な支援としては、「制度を利用しやすい職場づくり」が31.0%と最も多く、次いで、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が27.8%、「介護をしている従業員への経済的な支援」が25.9%となっています。

前回調査に比べて、「制度を利用しやすい職場づくり」が11.8ポイント、「働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）」が4.2ポイント、「介護に関する相談窓口・相談担当者の設置」が4.8ポイント、「介護をしている従業員への経済的な支援」が6.0ポイント増加しています。

要介護度別にみると、要介護1, 2で「制度を利用しやすい職場づくり」が35.1%と多く、要介護3以上で「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が33.3%と多くなっています。



【就労の継続に効果的な勤め先からの支援 性・年齢別、要介護度別】

(3LA%)

		n	自営業・フリーランス等のため、勤め先は	介護休業・介護休暇等の制度の充実	制度を利用しやすい職場づくり	労働時間の柔軟な選択（フレックスタイムなど）	働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）	仕事と介護の両立に関する情報の提供	介護に関する相談窓口・相談担当者設置	介護をしている従業員への経済的な支援
全体		158 100.0	20 12.7	44 27.8	49 31.0	39 24.7	17 10.8	13 8.2	18 11.4	41 25.9
性・年齢	男性・前期高齢者	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0
	男性・後期高齢者	35 100.0	5 14.3	12 34.3	14 40.0	10 28.6	1 2.9	2 5.7	4 11.4	10 28.6
	女性・前期高齢者	7 100.0	1 14.3	3 42.9	1 14.3	2 28.6	1 14.3	1 14.3	0 0.0	1 14.3
	女性・後期高齢者	111 100.0	14 12.6	28 25.2	33 29.7	26 23.4	15 13.5	9 8.1	13 11.7	29 26.1
認定状況	要支援1、2	45 100.0	5 11.1	13 28.9	11 24.4	7 15.6	4 8.9	2 4.4	7 15.6	10 22.2
	要介護1、2	74 100.0	10 13.5	21 28.4	26 35.1	19 25.7	8 10.8	7 9.5	8 10.8	21 28.4
	要介護3以上	39 100.0	5 12.8	10 25.6	12 30.8	13 33.3	5 12.8	4 10.3	3 7.7	10 25.6

		その他	特にない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全体		2 1.3	23 14.6	9 5.7	9 5.7
性・年齢	男性・前期高齢者	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
	男性・後期高齢者	0 0.0	5 14.3	3 8.6	1 2.9
	女性・前期高齢者	0 0.0	3 42.9	0 0.0	0 0.0
	女性・後期高齢者	2 1.8	13 11.7	6 5.4	8 7.2
認定状況	要支援1、2	0 0.0	8 17.8	3 6.7	6 13.3
	要介護1、2	1 1.4	8 10.8	5 6.8	1 1.4
	要介護3以上	1 2.6	7 17.9	1 2.6	2 5.1

II. 調査結果 2. 在宅介護実態調査

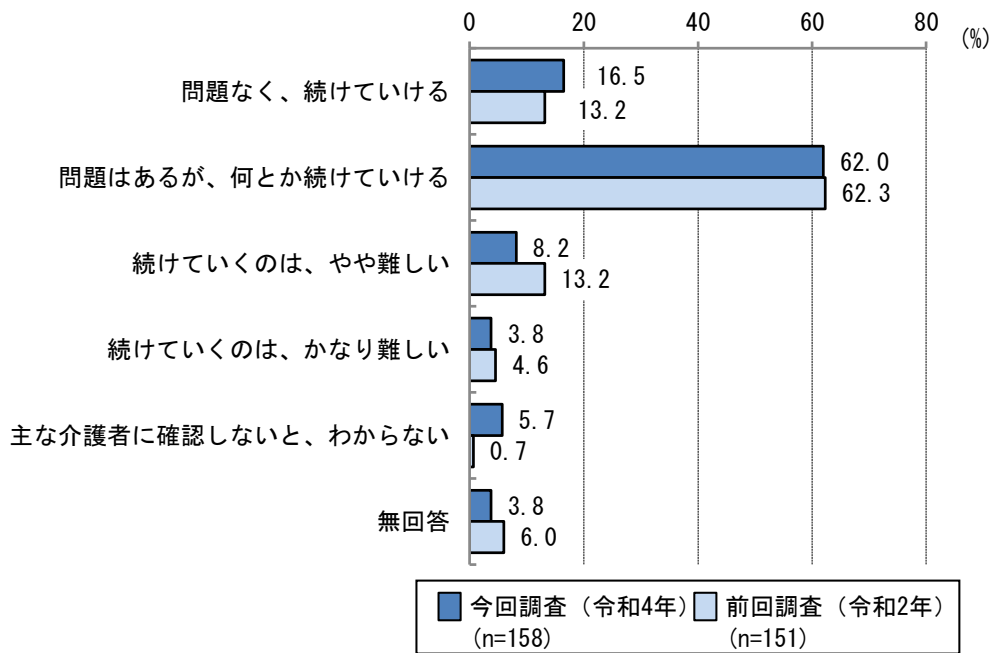
〔4〕主な介護者の就労継続の可否

【問21で「1.」「2.」と回答した人のみ】

B票 問24 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。  
(1つだけ○)

主な介護者の就労継続の可否について、「問題はあるが、何とか続けていける」が62.0%と最も多く、次いで、「問題なく、続けていける」が16.5%で、『続けていける』と回答した人は、合計78.5%となっています。

前回調査に比べて、「問題なく、続けていける」は3.3ポイント増加しています。



【主な介護者の就労継続の可否 性・年齢別、要介護度別】

		n	問題なく、 続けていける	問題はあるが、 何とか続けていける	続けていくのは、 やや難しい	続けていくのは、 かなり難しい	主な介護者に 確認しないと、 わからない	無 回 答
全体		158	26	98	13	6	9	6
			100.0	62.0	8.2	3.8	5.7	3.8
性・ 年 齢	男性・前期高齢者	4	2	2	0	0	0	0
		100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性・後期高齢者	35	9	17	2	3	2	2
		100.0	25.7	48.6	5.7	8.6	5.7	5.7
女性・前期高齢者		7	1	6	0	0	0	0
		100.0	14.3	85.7	0.0	0.0	0.0	0.0
女性・後期高齢者		111	14	72	11	3	7	4
		100.0	12.6	64.9	9.9	2.7	6.3	3.6
認 定 状 況	要支援1、2	45	7	30	1	1	2	4
		100.0	15.6	66.7	2.2	2.2	4.4	8.9
	要介護1、2	74	9	45	11	2	5	2
	100.0	12.2	60.8	14.9	2.7	6.8	2.7	
	要介護3以上	39	10	23	1	3	2	0
		100.0	25.6	59.0	2.6	7.7	5.1	0.0

〔5〕 介護者が不安に感じる介護

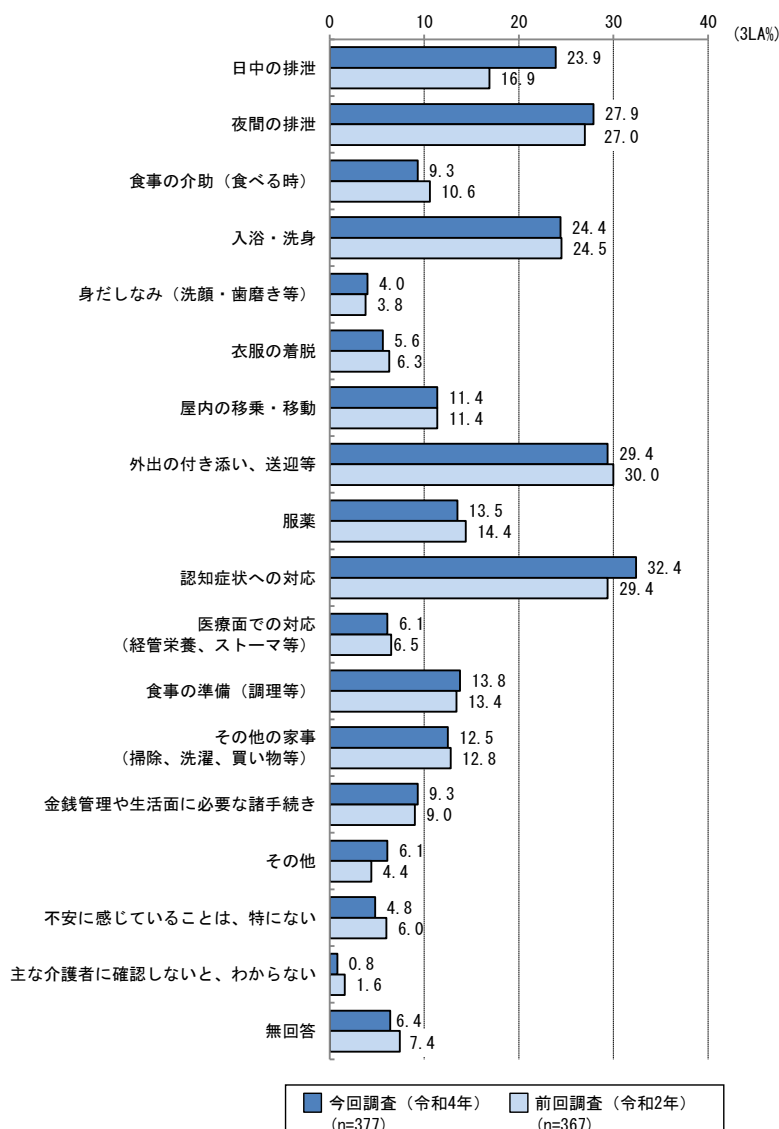
**B票 問25** 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください。(現状で行っているか否かは問いません)(3つまで○)

在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安に感じる介護については、「認知症状への対応」が32.4%と最も多く、次いで、「外出の付き添い、送迎等」が29.4%、「夜間の排泄」が27.9%、「入浴・洗身」が24.4%、「日中の排泄」が23.9%となっています。

前回調査に比べて、「日中の排泄」が7.0ポイント、「認知症への対応」が3.0ポイント増加しています。

性・年齢別にみると、女性・前期高齢者では「入浴・洗身」が31.8%、「身だしなみ(洗顔・歯磨き等)」が4.5%、「医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)」が18.2%、金銭管理や生活面に必要な諸手続き」13.6%と他の区分に比べて多くなっています。

要介護度別にみると、要支援認定者では「外出の付き添い、送迎等」が43.9%、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」28.6%と他の区分に比べて多く、要介護1, 2では「認知症状への対応」が43.2%、「入浴・洗身」が28.4%、「外出の付き添い、送迎等」が27.8%と多くなっています。



II. 調査結果 2. 在宅介護実態調査

【介護者が不安に感じる介護 性・年齢別、要介護度別】

(3LA%)

		n	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	認知症状への対応
全体		377 100.0	90 23.9	105 27.9	35 9.3	92 24.4	15 4.0	21 5.6	43 11.4	111 29.4	51 13.5	122 32.4
性・年齢	男性・前期高齢者	23 100.0	3 13.0	9 39.1	2 8.7	5 21.7	1 4.3	4 17.4	4 17.4	6 26.1	1 4.3	2 8.7
	男性・後期高齢者	106 100.0	29 27.4	33 31.1	13 12.3	31 29.2	3 2.8	7 6.6	16 15.1	25 23.6	18 17.0	36 34.0
	女性・前期高齢者	22 100.0	7 31.8	6 27.3	1 4.5	7 31.8	1 4.5	0 0.0	0 0.0	8 36.4	2 9.1	5 22.7
	女性・後期高齢者	218 100.0	50 22.9	56 25.7	19 8.7	48 22.0	9 4.1	10 4.6	23 10.6	67 30.7	29 13.3	77 35.3
認定状況	要支援1、2	98 100.0	13 13.3	18 18.4	7 7.1	23 23.5	4 4.1	6 6.1	12 12.2	43 43.9	7 7.1	17 17.3
	要介護1、2	169 100.0	36 21.3	46 27.2	9 5.3	48 28.4	6 3.6	7 4.1	15 8.9	47 27.8	33 19.5	73 43.2
	要介護3以上	110 100.0	41 37.3	41 37.3	19 17.3	21 19.1	5 4.5	8 7.3	16 14.5	21 19.1	11 10.0	32 29.1

		医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていることは、特にない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全体		23 6.1	52 13.8	47 12.5	35 9.3	23 6.1	18 4.8	3 0.8	24 6.4
性・年齢	男性・前期高齢者	1 4.3	4 17.4	2 8.7	0 0.0	0 0.0	3 13.0	0 0.0	2 8.7
	男性・後期高齢者	0 0.0	14 13.2	9 8.5	8 7.5	6 5.7	8 7.5	0 0.0	6 5.7
	女性・前期高齢者	4 18.2	3 13.6	6 27.3	3 13.6	2 9.1	0 0.0	0 0.0	1 4.5
	女性・後期高齢者	17 7.8	31 14.2	30 13.8	22 10.1	13 6.0	7 3.2	3 1.4	14 6.4
認定状況	要支援1、2	2 2.0	15 15.3	28 28.6	12 12.2	4 4.1	5 5.1	2 2.0	8 8.2
	要介護1、2	10 5.9	29 17.2	18 10.7	19 11.2	9 5.3	7 4.1	1 0.6	9 5.3
	要介護3以上	11 10.0	8 7.3	1 0.9	4 3.6	10 9.1	6 5.5	0 0.0	7 6.4

# 調 査 票





## 泉大津市 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

### 【調査へのご協力をお願い】

市民の皆さまには、日頃より市行政へのご理解、ご協力をいただきありがとうございます。来年度、泉大津市では、計画期間が令和6年度から令和8年度までの「泉大津市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」を策定します。

このアンケート調査は、今後の高齢者福祉サービスや健康づくりの方策を検討するために、泉大津市内にお住まいの高齢者 2,000 人（要支援 1・2 の方と、要介護認定を受けていない 65 歳以上の方から無作為に抽出した方）に対して、日頃の生活や介護の状況、サービスの利用意向などの実態を調査し、計画策定における基礎的な資料を作成するために実施したいと考えております。

つきましては、お忙しい中大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

令和4年 12 月

泉大津市長 南出 賢一

### 【個人情報の取り扱いについて】

個人情報の保護および活用目的は以下の通りですので、ご確認ください。なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものと見なさせていただきます。

#### ■個人情報の保護及び活用目的について

- この調査は、地域における課題や効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外は使用いたしません。また本調査で得られた情報については、泉大津市個人情報保護条例に基づき、市で適切に管理いたします。
- ただし、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理するデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析することがあります。（お名前等の個人情報は出ません。）

### 【お問い合わせ先】

泉大津市 保険福祉部 高齢介護課

TEL (0725) 33-1131 内線 2179

## 記入に際してのお願い

1. この調査の対象者は、令和4年11月10日現在、要支援1・2の方と、要介護認定を受けていない65歳以上の方から無作為に抽出した方です。
2. なんらかの事情でご本人が記入できない場合は、ご家族の方などがご本人の意思を尊重して代わってご回答くださるようお願いいたします。
3. ご記入後は、調査票全て（表紙も含む）を3つ折りにして、同封の返信用封筒に入れ、**令和4年12月26日（月）**までに、切手を貼らずにポストに投函してください。
4. この調査で使う用語の意味は、以下の通りです。
  - 介護…介護保険のサービスを受けている場合のほか、介護認定を受けていない場合でも、常時ご家族などの援助を受けている状態
  - 介助…ご自分の意思により、一時的に他人に援助を頼んでいる状態

記入例	ご回答にあたっては質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲んでください。 <span style="float: right; margin-left: 20px;">①. はい      2. いいえ</span>			
	数字を記入する欄は右詰めでご記入ください。 <span style="float: right; margin-left: 20px;"> <table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 20px; height: 20px;"> </td> <td style="width: 20px; height: 20px;">6</td> <td style="width: 20px; height: 20px;">2</td> </tr> </table>           kg       </span>		6	2
	6	2		

**まず、上記をお読みいただき、以下の①または、②のご記入をお願いします。**

	調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。
①回答者の方へ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. あて名のご本人</li> <li>2. 主な介護者となっている家族・親族</li> <li>3. 主な介護者以外の家族・親族</li> <li>4. 調査対象者のケアマネジャー</li> <li>5. その他</li> </ol>

⇒次ページからご回答をお願いします。

②回答できない方へ	事情により回答できない場合は、大変お手数ですが下記に理由をお書きいただき、その他は白紙のまま同封の封筒にてご返送ください。		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 5px;">回答できない理由</td> <td style="height: 40px;"></td> </tr> </table>	回答できない理由	
回答できない理由			

# 問1 あなたのご家族や生活状況について

<b>1</b>	<b>家族構成をお教えてください。(1つだけ)</b>	
	1. 1人暮らし 2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) 3. 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) 4. 息子・娘との2世帯 5. その他	
<b>2</b>	<b>あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つだけ)</b>	
	1. 介護・介助は必要ない ⇒ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3</span> へ 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない ⇒ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2-1</span> へ 3. 現在、何らかの介護を受けている ⇒ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2-1</span> 、 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2-2</span> へ (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)	
	<b>2で「2」または「3」と答えた方(介護・介助が必要な方)のみ、お答えください。</b>	
	<b>2-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(いくつでも)</b>	
	1. <small>のうそっちゅう</small> 脳卒中 ( <small>のうしゅっけつ</small> 脳出血・ <small>のうこうそくなど</small> 脳梗塞等 ) 3. <small>あくせいしんせいぶつ</small> がん (悪性新生物) 5. <small>かんせつ</small> 関節の病気 ( <small>びょうき</small> リウマチ等 ) 7. <small>びょう</small> パーキンソン病 9. <small>じんしつかん</small> 腎疾患 ( <small>とうせき</small> 透析 ) 11. <small>こっせつ</small> 骨折・ <small>てんとう</small> 転倒 13. <small>こうれい</small> 高齢による <small>すいじやく</small> 衰弱 15. <small>ふめい</small> 不明	2. <small>しんぞうびょう</small> 心臓病 4. <small>こきゅうき</small> 呼吸器の病気 ( <small>びょうき</small> 肺気腫・ <small>はいきしゅ</small> 肺炎等 ) 6. <small>にんちしやう</small> 認知症 ( <small>びょうなど</small> アルツハイマー病等 ) 8. <small>とうにようびょう</small> 糖尿病 10. <small>しかく</small> 視覚・ <small>ちやうかくしやう</small> 聴覚障がい 12. <small>せきついそんしやう</small> 脊椎損傷 14. その他 ( )
	<b>2で「3」と答えた方(介護を受けている方)のみ、お答えください。</b>	
	<b>2-2 主にどなたの介護、介助を受けていますか。(いくつでも)</b>	
	1. 配偶者(夫・妻)                      2. 息子                                      3. 娘 4. 子の配偶者                              5. 孫                                        6. 兄弟・姉妹 7. 介護サービスのヘルパー              8. その他 ( )	
<b>3</b>	<b>現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つだけ)</b>	
	1. 大変苦しい                              2. やや苦しい                              3. ふつう 4. ややゆとりがある                      5. 大変ゆとりがある	
<b>4</b>	<b>お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(1つだけ)</b>	
	1. 持家(一戸建て)                              2. 持家(集合住宅)                              3. 公営賃貸住宅 4. 民間賃貸住宅(一戸建て)                      5. 民間賃貸住宅(集合住宅)                      6. 借家(借間) 7. その他	





#### 問4 毎日の生活について

1	物忘れが多いと感じますか。(1つだけ)
1.	はい
2.	いいえ
2	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(1つだけ)
1.	はい
2.	いいえ
3	今日が何月何日かわからない時がありますか。(1つだけ)
1.	はい
2.	いいえ
4	バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。(1つだけ)
1.	できるし、している
2.	できるけどしていない
3.	できない
5	自分で食品・日用品の買物をしていますか。(1つだけ)
1.	できるし、している
2.	できるけどしていない
3.	できない
6	自分で食事の用意をしていますか。(1つだけ)
1.	できるし、している
2.	できるけどしていない
3.	できない
7	自分で請求書の支払いをしていますか。(1つだけ)
1.	できるし、している
2.	できるけどしていない
3.	できない
8	自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つだけ)
1.	できるし、している
2.	できるけどしていない
3.	できない
9	年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。(1つだけ)
1.	はい
2.	いいえ
10	新聞を読んでいますか。(1つだけ)
1.	はい
2.	いいえ
11	本や雑誌を読んでいますか。(1つだけ)
1.	はい
2.	いいえ
12	健康についての記事や番組に関心がありますか。(1つだけ)
1.	はい
2.	いいえ
13	友人の家を訪ねていますか。(1つだけ)
1.	はい
2.	いいえ
14	家族や友人の相談にのっていますか。(1つだけ)
1.	はい
2.	いいえ



## 問5 地域での活動について

1	以下のような会・グループ等にどれくらいの頻度で参加していますか。(それぞれ1つに)					
	週4回 以上	週2 ～3回	週1回	月1 ～3回	年に 数回	参加して いない
①ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
②スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤（元気アップサークル・楽笑会など）介護予防のための通いの場	1	2	3	4	5	6
⑥老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦自治会	1	2	3	4	5	6
⑧収入のある仕事	1	2	3	4	5	6
2	地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に <u>参加者として</u> 参加してみたいと思いますか。(1つだけ)					
1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している						
3	地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に <u>企画・運営（お世話役）として</u> 参加してみたいと思いますか。(1つだけ)					
1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している						



## 問6 たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

<b>1</b>	<b>あなたの心配事や愚痴<sup>ぐち</sup>を聞いてくれる人。(いくつでも)</b>		
	1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども
	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人
	7. その他 ( )	8. そのような人はいない	
<b>2</b>	<b>反対に、あなたが心配事や愚痴<sup>ぐち</sup>を聞いてあげる人。(いくつでも)</b>		
	1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども
	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人
	7. その他 ( )	8. そのような人はいない	
<b>3</b>	<b>あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人。(いくつでも)</b>		
	1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども
	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人
	7. その他 ( )	8. そのような人はいない	
<b>4</b>	<b>反対に、看病や世話をしてあげる人。(いくつでも)</b>		
	1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども
	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人
	7. その他 ( )	8. そのような人はいない	
<b>5</b>	<b>家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(いくつでも)</b>		
	1. 自治会・老人クラブ	2. 社会福祉協議会・民生委員	
	3. ケアマネジャー	4. 医師・歯科医師・看護師	
	5. 地域包括支援センター・役所	6. その他	7. そのような人はいない
<b>6</b>	<b>友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つだけ)</b>		
	1. 毎日ある	2. 週に何度かある	3. 月に何度かある
	4. 年に何度かある	5. ほとんどない	
<b>7</b>	<b>この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(1つだけ)</b>		
	1. 0人(いない)	2. 1~2人	3. 3~5人
	4. 6~9人	5. 10人以上	
<b>8</b>	<b>よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)</b>		
	1. 近所・同じ地域の人	2. 幼なじみ	
	3. 学生時代の友人	4. 仕事での同僚・元同僚	
	5. 趣味や関心が同じ友人	6. ボランティア等の活動での友人	
	7. その他 ( )	8. いない	





4	<b>認知症の治療に関して、あなたのイメージに近いものを選んでください。(いくつでも)</b>
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 治療によって治せる認知症もある</li> <li>2. 早期の治療により進行を遅らせる可能性がある</li> <li>3. 早期治療を開始しても効果はない</li> <li>4. 認知症は加齢によるものなので治療方法はない</li> <li>5. 認知症の種類によって治療方法は異なる</li> <li>6. よくわからない</li> </ol>	
5	<b>あなたが、もし認知症になったらどのようなことに不安を感じますか。(いくつでも)</b>
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 認知症の相談先・受診先がわからないこと</li> <li>2. 家族や周囲の人に負担をかけること</li> <li>3. 治療による経済的負担がかかること</li> <li>4. 自分の性格や行動が変化すること</li> <li>5. 家族や大切な思い出を忘れてしまうこと</li> <li>6. 自分を介護してくれる人がいるかわからないこと</li> <li>7. 家への帰り道がわからなくなること</li> <li>8. 日常生活（家事、車の運転等）が継続できないこと</li> <li>9. 生活や介護の在り方等、自分の意思が尊重されなくなること</li> <li>10. 犯罪の被害にあうこと（詐欺、悪質な勧誘等）</li> <li>11. 不安に感じることはない</li> <li>12. その他（<span style="float: right;">)</span></li> </ol>	
6	<b>今後、認知症に関してどのような取組が必要だと思えますか。(いくつでも)</b>
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 認知症になるのを遅らせる、進行を緩やかにする可能性がある活動を推進（認知症予防）</li> <li>2. 認知症のことを相談できる窓口体制の充実</li> <li>3. 認知症への正しい知識を広める啓発活動</li> <li>4. 認知症を早期発見・早期診断するための仕組みづくり</li> <li>5. 認知症の人の権利や財産を守る制度の充実</li> <li>6. 認知症の人の徘徊を見守るネットワークの充実</li> <li>7. 認知症の人を支援するボランティアの養成</li> <li>8. 認知症の人が活動する場づくり、社会参加の支援</li> <li>9. 家族の交流会や相談会などの支援</li> <li>10. その他（<span style="float: right;">)</span></li> </ol>	





7	<b>成年後見制度について思うことはありますか。(いくつでも)</b>										
<table border="0"> <tr> <td>1. 制度がよくわからない</td> <td>2. 利用の手続きがよくわからない</td> </tr> <tr> <td>3. 利用の手続きが難しい</td> <td>4. 費用がどれぐらいかかるかわからない</td> </tr> <tr> <td>5. 相談をどこにしたらいかわからない</td> <td>6. 後見人の信用に不安がある</td> </tr> <tr> <td>7. 後見人のなり手がいない</td> <td>8. 家族の同意が得られない</td> </tr> <tr> <td>9. その他( )</td> <td>10. どれにもあてはまらない</td> </tr> </table>		1. 制度がよくわからない	2. 利用の手続きがよくわからない	3. 利用の手続きが難しい	4. 費用がどれぐらいかかるかわからない	5. 相談をどこにしたらいかわからない	6. 後見人の信用に不安がある	7. 後見人のなり手がいない	8. 家族の同意が得られない	9. その他( )	10. どれにもあてはまらない
1. 制度がよくわからない	2. 利用の手続きがよくわからない										
3. 利用の手続きが難しい	4. 費用がどれぐらいかかるかわからない										
5. 相談をどこにしたらいかわからない	6. 後見人の信用に不安がある										
7. 後見人のなり手がいない	8. 家族の同意が得られない										
9. その他( )	10. どれにもあてはまらない										
8	<b>あなたは、悪質商法、振り込め詐欺などの被害にあった経験や、見聞きしたことがありますか。(いくつでも)</b>										
<table border="0"> <tr> <td>1. ご自身が被害を受けたことがある(被害にあいそうになったことがある)</td> </tr> <tr> <td>2. 身近に被害を受けた当事者がいる</td> </tr> <tr> <td>3. 身近に当事者はいないが、うわさを耳にしたことがある</td> </tr> <tr> <td>4. 受けたことも見聞きしたこともない</td> </tr> <tr> <td>5. その他( )</td> </tr> </table>		1. ご自身が被害を受けたことがある(被害にあいそうになったことがある)	2. 身近に被害を受けた当事者がいる	3. 身近に当事者はいないが、うわさを耳にしたことがある	4. 受けたことも見聞きしたこともない	5. その他( )					
1. ご自身が被害を受けたことがある(被害にあいそうになったことがある)											
2. 身近に被害を受けた当事者がいる											
3. 身近に当事者はいないが、うわさを耳にしたことがある											
4. 受けたことも見聞きしたこともない											
5. その他( )											
9	<b>あなたは、人生の最終段階における医療・療養について、ご家族等や医療介護関係者と話し合ったことがありますか(1つだけ)</b>										
<table border="0"> <tr> <td>1. 詳しく話し合っている</td> <td>2. 一応話し合っている</td> <td>3. 話し合ったことはない</td> </tr> </table>		1. 詳しく話し合っている	2. 一応話し合っている	3. 話し合ったことはない							
1. 詳しく話し合っている	2. 一応話し合っている	3. 話し合ったことはない									
<table border="1"> <tr> <td><b>9で「1」「2」(話し合っている)と答えた方のみ、お答えください。</b></td> </tr> </table>		<b>9で「1」「2」(話し合っている)と答えた方のみ、お答えください。</b>									
<b>9で「1」「2」(話し合っている)と答えた方のみ、お答えください。</b>											
<table border="1"> <tr> <td><b>9-1 誰と話し合われましたか(いくつでも)</b></td> </tr> </table>		<b>9-1 誰と話し合われましたか(いくつでも)</b>									
<b>9-1 誰と話し合われましたか(いくつでも)</b>											
<table border="0"> <tr> <td>1. 家族・親族</td> <td>2. 医療介護関係者</td> </tr> <tr> <td>3. 友人・知人</td> <td>4. その他( )</td> </tr> </table>		1. 家族・親族	2. 医療介護関係者	3. 友人・知人	4. その他( )						
1. 家族・親族	2. 医療介護関係者										
3. 友人・知人	4. その他( )										
<table border="1"> <tr> <td><b>9-2 どのようなことを話し合われましたか(いくつでも)</b></td> </tr> </table>		<b>9-2 どのようなことを話し合われましたか(いくつでも)</b>									
<b>9-2 どのようなことを話し合われましたか(いくつでも)</b>											
<table border="0"> <tr> <td>1. 医療や看取りについて</td> <td>2. 財産や相続について</td> </tr> <tr> <td>3. 葬儀・お墓について</td> <td>4. その他( )</td> </tr> </table>		1. 医療や看取りについて	2. 財産や相続について	3. 葬儀・お墓について	4. その他( )						
1. 医療や看取りについて	2. 財産や相続について										
3. 葬儀・お墓について	4. その他( )										
10	<b>今後、自分で身の回りのことができなくなった場合や、人生の最期を迎える時にどのような暮らしをおくりたいですか。(1つだけ)</b>										
<table border="0"> <tr> <td>1. 自宅で、介護保険サービスを受けずに、家族などの介護を受けて暮らしたい</td> </tr> <tr> <td>2. 自宅で、介護保険サービスを受けて暮らしたい</td> </tr> <tr> <td>3. 子どもの家、兄弟姉妹などの親族の家で暮らしたい</td> </tr> <tr> <td>4. 特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)などの介護施設で暮らしたい</td> </tr> <tr> <td>5. 「介護付き有料老人ホーム」や「サービス付き高齢者向け住宅」に入居して暮らしたい</td> </tr> <tr> <td>6. 医療機関に入院、または医療系の施設に入所したい</td> </tr> <tr> <td>7. 家族・親族の判断に任せる</td> </tr> <tr> <td>8. その他( )</td> </tr> <tr> <td>9. わからない</td> </tr> </table>		1. 自宅で、介護保険サービスを受けずに、家族などの介護を受けて暮らしたい	2. 自宅で、介護保険サービスを受けて暮らしたい	3. 子どもの家、兄弟姉妹などの親族の家で暮らしたい	4. 特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)などの介護施設で暮らしたい	5. 「介護付き有料老人ホーム」や「サービス付き高齢者向け住宅」に入居して暮らしたい	6. 医療機関に入院、または医療系の施設に入所したい	7. 家族・親族の判断に任せる	8. その他( )	9. わからない	
1. 自宅で、介護保険サービスを受けずに、家族などの介護を受けて暮らしたい											
2. 自宅で、介護保険サービスを受けて暮らしたい											
3. 子どもの家、兄弟姉妹などの親族の家で暮らしたい											
4. 特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)などの介護施設で暮らしたい											
5. 「介護付き有料老人ホーム」や「サービス付き高齢者向け住宅」に入居して暮らしたい											
6. 医療機関に入院、または医療系の施設に入所したい											
7. 家族・親族の判断に任せる											
8. その他( )											
9. わからない											

## 問 11 新型コロナウイルスの影響について

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が社会に影響を与える前と現在を比較して、あなたの日常生活はどのように変化しましたか。①～⑭のそれぞれの場面について、頻度や回数がどう変化したかをお答えください（それぞれ1つだけ）			
	増加した	減少した	変わらない
①買物の頻度、回数	1	2	3
②外食の頻度、回数	1	2	3
③旅行の頻度、回数	1	2	3
④友人等への訪問や来訪	1	2	3
⑤通院の頻度、回数	1	2	3
⑥体操等の運動習慣	1	2	3
⑦趣味のサークル、老人クラブ等の活動への参加頻度、回数	1	2	3
⑧ボランティア活動への参加頻度、回数	1	2	3
⑨収入のある仕事の頻度、回数	1	2	3
⑩散歩の頻度、回数	1	2	3
⑪テレビの視聴時間	1	2	3
⑫読書の頻度、回数	1	2	3
⑬料理の頻度、回数	1	2	3
⑭その他（ ）	1	2	3

以上で調査は終了です。記入もれがないか、今一度お確かめください。記入した調査票はすべて（表紙も含みます）を3つ折りにして、同封している返信用封筒に入れ、令和4年12月26日(月)までに、切手を貼らずに投函してください。



# 泉大津市 在宅介護実態調査

## 調査へのご協力をお願い

市民の皆さまには、日頃より市行政へのご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

来年度、泉大津市では、計画期間が令和6年度から令和8年度までの「泉大津市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」を策定します。

本調査は、上記計画の策定において、「家族の介護のために仕事をやめなくてもよいようにしていくためにはどのようなサービスが必要か」といった観点も盛り込むため、泉大津市内にお住まいの高齢者 1,000 人（過去に要支援、要介護認定の更新、区分変更申請をされた方から抽出）に対して、「高齢者が安心して自宅での生活を続けること」と「家族など介護者の方が仕事を続けること」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討することを目的として実施させていただきます。

つきましては、お忙しい中大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

令和4年12月

泉大津市長 南出 賢一

調査票記入後は、3つ折りにして同封の返信用封筒に入れて、  
**令和4年12月26日（月）**までに投函してください。

### 【お問い合わせ先】

泉大津市 保険福祉部 高齢介護課

TEL (0725) 33-1131 内線2179



数字に〇をしてください

## A票：基本事項について

<b>問1</b>	現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか。（いくつでも〇）
	1. あて名のご本人 2. 主な介護者となっている家族・親族 3. 主な介護者以外の家族・親族 4. あて名のご本人のケアマネジャー 5. その他
<b>問2</b>	あて名のご本人の世帯類型について、ご回答ください。（1つだけ〇）
	1. 単身世帯                      2. 夫婦のみ世帯                      3. その他
<b>問3</b>	あて名のご本人は、ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つだけ〇）
	1. ない <b>—————&gt;</b> 問9に進んでください。 2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない 3. 週に1～2日ある 4. 週に3～4日ある 5. ほぼ毎日ある
	<b>問4～問8を お答えください。</b>
<b>問4</b>	あて名のご本人を、主に介護している方は、どなたですか。（1つだけ〇）
	1. 配偶者                      2. 子                      3. 子の配偶者 4. 孫                      5. 兄弟・姉妹                      6. その他
<b>問5</b>	あて名のご本人を、主に介護している方の性別について、ご回答ください。（1つだけ〇）
	1. 男性                      2. 女性
<b>問6</b>	あて名のご本人を、主に介護している方の年齢について、ご回答ください。（1つだけ〇）
	1. 15歳未満                      2. 15～19歳                      2. 20歳代 3. 30歳代                      4. 40歳代                      5. 50歳代 6. 60歳代                      7. 70歳代                      8. 80歳以上 9. わからない





<b>問 13</b>	あて名のご本人が、現在抱えている傷病について、ご回答ください。(いくつでも○)																
	<table border="0"> <tr> <td>1. <small>のうけっかんしっかん</small> 脳血管疾患 (脳卒中)</td> <td>2. <small>しんしっかん</small> 心疾患 (心臓病)</td> </tr> <tr> <td>3. <small>あくせいしんせいぶつ</small> 悪性新生物 (がん)</td> <td>4. <small>こきゅうきしっかん</small> 呼吸器疾患</td> </tr> <tr> <td>5. <small>じんしっかん</small> 腎疾患 (透析)</td> <td>6. <small>きんこつかくけいしっかん</small> 筋骨格系疾患 (<small>こつそ</small> 骨粗しょう症、<small>しょう</small> 脊柱管狭窄症等)</td> </tr> <tr> <td>7. <small>こうげんびょう</small> 膠原病 (関節リウマチ含む)</td> <td>8. <small>へんけいせいかんせつしっかん</small> 変形性関節疾患</td> </tr> <tr> <td>9. <small>にんちしょう</small> 認知症</td> <td>10. <small>ぱーきんそん</small> パーキンソン病</td> </tr> <tr> <td>11. <small>なんびょう</small> 難病 (パーキンソン病を除く)</td> <td>12. <small>とうようびょう</small> 糖尿病</td> </tr> <tr> <td>13. <small>がんか</small> 眼科・<small>じびか</small> 耳鼻科疾患 (<small>しかく</small> 視覚・<small>ちようかくしやう</small> 聴覚障がいを伴うもの)</td> <td>14. <small>た</small> その他</td> </tr> <tr> <td>15. なし</td> <td>16. わからない</td> </tr> </table>	1. <small>のうけっかんしっかん</small> 脳血管疾患 (脳卒中)	2. <small>しんしっかん</small> 心疾患 (心臓病)	3. <small>あくせいしんせいぶつ</small> 悪性新生物 (がん)	4. <small>こきゅうきしっかん</small> 呼吸器疾患	5. <small>じんしっかん</small> 腎疾患 (透析)	6. <small>きんこつかくけいしっかん</small> 筋骨格系疾患 ( <small>こつそ</small> 骨粗しょう症、 <small>しょう</small> 脊柱管狭窄症等)	7. <small>こうげんびょう</small> 膠原病 (関節リウマチ含む)	8. <small>へんけいせいかんせつしっかん</small> 変形性関節疾患	9. <small>にんちしょう</small> 認知症	10. <small>ぱーきんそん</small> パーキンソン病	11. <small>なんびょう</small> 難病 (パーキンソン病を除く)	12. <small>とうようびょう</small> 糖尿病	13. <small>がんか</small> 眼科・ <small>じびか</small> 耳鼻科疾患 ( <small>しかく</small> 視覚・ <small>ちようかくしやう</small> 聴覚障がいを伴うもの)	14. <small>た</small> その他	15. なし	16. わからない
1. <small>のうけっかんしっかん</small> 脳血管疾患 (脳卒中)	2. <small>しんしっかん</small> 心疾患 (心臓病)																
3. <small>あくせいしんせいぶつ</small> 悪性新生物 (がん)	4. <small>こきゅうきしっかん</small> 呼吸器疾患																
5. <small>じんしっかん</small> 腎疾患 (透析)	6. <small>きんこつかくけいしっかん</small> 筋骨格系疾患 ( <small>こつそ</small> 骨粗しょう症、 <small>しょう</small> 脊柱管狭窄症等)																
7. <small>こうげんびょう</small> 膠原病 (関節リウマチ含む)	8. <small>へんけいせいかんせつしっかん</small> 変形性関節疾患																
9. <small>にんちしょう</small> 認知症	10. <small>ぱーきんそん</small> パーキンソン病																
11. <small>なんびょう</small> 難病 (パーキンソン病を除く)	12. <small>とうようびょう</small> 糖尿病																
13. <small>がんか</small> 眼科・ <small>じびか</small> 耳鼻科疾患 ( <small>しかく</small> 視覚・ <small>ちようかくしやう</small> 聴覚障がいを伴うもの)	14. <small>た</small> その他																
15. なし	16. わからない																
<b>問 14</b>	あて名のご本人は、現在、訪問診療を利用していますか。(1つだけ○)																
	<table border="0"> <tr> <td>1. 利用している</td> <td>2. 利用していない</td> </tr> </table>	1. 利用している	2. 利用していない														
1. 利用している	2. 利用していない																

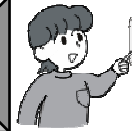
※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

<b>問 15</b>	あて名のご本人は、令和4年11月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入 <u>以外の</u> )介護保険サービスを利用していますか。(1つだけ○)						
	<table border="0"> <tr> <td>1. 利用した</td> <td>→</td> <td>問 17 に進んでください。</td> </tr> <tr> <td>2. 利用していない</td> <td>→</td> <td>問 16 に進んでください。</td> </tr> </table>	1. 利用した	→	問 17 に進んでください。	2. 利用していない	→	問 16 に進んでください。
1. 利用した	→	問 17 に進んでください。					
2. 利用していない	→	問 16 に進んでください。					
<b>問 16</b>	介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(いくつでも○)						
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない</li> <li>2. 本人にサービス利用の希望がない</li> <li>3. 家族が介護をするため必要ない</li> <li>4. 以前、利用していたサービスに不満があった</li> <li>5. 利用料を支払うのが難しい</li> <li>6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない</li> <li>7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため</li> <li>8. サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない</li> <li>9. その他</li> </ol>						

問 17	あなたは、人生の最終段階における医療・療養について、ご家族等や医療介護関係者と話し合ったことがありますか（1つだけ○）
	1. 詳しく話し合っている    2. 一応話し合っている    3. 話し合ったことはない
問 18	<u>上の問で「1.」「2.」（話し合っている）とお答えの方にお伺いします。</u> 誰と話し合われましたか（いくつでも○）
	1. 家族・親族                      2. 医療介護関係者 3. 友人・知人                      4. その他（                      ）
問 19	<u>上の問で「1.」「2.」（話し合っている）とお答えの方にお伺いします。</u> どのようなことを話し合われましたか（いくつでも○）
	1. 医療や看取りについて    2. 財産や相続について 3. 葬儀・お墓について    4. その他（                      ）
問 20	今後、自分で身の回りのことができなくなった場合や、人生の最期を迎える時に、どのような暮らしをおくりたいですか。（1つだけ○）
	1. 自宅で、介護保険サービスを受けずに、家族などの介護を受けて暮らしたい 2. 自宅で、介護保険サービスを受けて暮らしたい 3. 子どもの家、兄弟姉妹などの親族の家で暮らしたい 4. 特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）などの介護施設で暮らしたい 5. 介護付き有料老人ホームで暮らしたい 6. サービス付き高齢者向け住宅に入居して暮らしたい 7. 医療機関に入院、または医療系の施設に入所したい 8. 家族・親族の判断に任せる 9. その他（                      ） 10. わからない

<b>問3で「1」を選択された方</b> <b>（ご家族などから介護を受けていない方）</b>	<b>問3で「2」～「5」を選択された方</b> <b>（ご家族などから介護を受けている方）</b>
<b>質問は以上です。ご協力ありがとうございました。</b>	<b>次ページ B 票に進んでください</b>

## B票：主な介護者の方にお聞きします



数字に○をしてください

**問 21** 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(1つだけ○)

1. フルタイムで働いている
2. パートタイムで働いている
3. 働いていない
4. 主な介護者に確認しないと、わからない

問 22～問 24 をお答えください。

問 25 に進んでください。

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

**問 22**

**問 21 で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。**主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。  
(いくつでも○)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている
6. 主な介護者に確認しないと、わからない

**問 23**

**問 21 で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。**主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(3つまで○)

1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない
2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
3. 制度を利用しやすい職場づくり
4. 労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）
5. 働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）
6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
8. 介護をしている従業員への経済的な支援
9. その他
10. 特にない
11. 主な介護者に確認しないと、わからない

<b>問 24</b>	<b>問 21 で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。</b> 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。（1つだけ○）
1. 問題なく、続けていける 2. 問題はあるが、何とか続けていける 3. 続けていくのは、やや難しい 4. 続けていくのは、かなり難しい 5. 主な介護者に確認しないと、わからない	

●問 25 は再び、全員が回答してください。

<b>問 25</b>	現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください。（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで○）
<b>【身体介護】</b>	
1. 日中の排泄 2. 夜間の排泄 3. 食事の介助（食べる時） 4. 入浴・洗身 5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等） 6. 衣服の着脱 7. 屋内の移乗・移動 8. 外出の付き添い、送迎等 9. 服薬 10. 認知症状への対応 11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ 等）	
<b>【生活援助】</b>	
12. 食事の準備（調理等） 13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等） 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き	
<b>【その他】</b>	
15. その他 16. 不安に感じていることは、特にない 17. 主な介護者に確認しないと、わからない	

以上で調査は終了です。記入もれがないか、今一度お確かめください。記入した調査票はすべて（表紙も含みます）を3つ折りにして、同封している返信用封筒に入れ、令和4年12月26日（月）までに、切手を貼らずに投函してください。